

KDDI Smart Mobile Safety Manager

iOS アプリケーション配信 手順書

最終更新日 2024 年 1 月 14 日

Document ver.1.8

(Web サイト ver.9.18.0)

変更履歴

日付	ver	変更箇所	変更内容
2020/7/17	1.0		新規作成
2021/2/21	1.1	全体	VPP を「App とブック」に名称変更
		2.1.1 ABM でアプリを購入する	最新の ABM 画面に差し替え
2021/7/25	1.2	6.1 注意事項	OS バージョンに小数点以下を付けることに統一
		3.7 「App とブック」を利用せず アプリカタログからアプリをインストールする	Apple ID についての注記を追加
		全体	Windows 10 Mobile を削除
2022/2/20	1.3	3.6 「App とブック」を利用して アプリカタログからアプリをインストールする	「Safety Manager App Catalog」をインストールについて注記を変更
2022/6/12	1.4	6.1 注意事項	OS バージョンの以降を以上に修正
		2.1.2 「App とブック」場所のトークンをアップロードする	規約に従い、同一画面の画像を修正
2022/7/24	1.5	2.1.1 ABM でアプリを購入する	外部画面変更に伴い、画像と手順を修正
2022/11/20	1.6	全体	シングル App モードを画像に追加 章表紙の表削除 外部画面手順を修正
		はじめに	全体的に修正
		2.2.1 構成プロファイルを作成する	「Apple Configurator 2 および iTunes からの App のインストールを許可」を「App のインストールを許可」に修正
		3.7 「App とブック」を利用せず アプリカタログからアプリをインストールする	手順【7】の補足文修正
		6.1 注意事項	項目名など変更
2023/8/6	1.7	全体	構成変更に伴う参照先の修正 SIM ステータス変更検知が表示されている画像に差し替え
		3.6 「App とブック」を利用して アプリカタログからアプリをインストールする	注記修正
		はじめに	名称・呼称、用語集を追加 商標登録修正
2024/1/14	1.8	全体	規約に従い、表記揺れなど統一
		2.1.1 ABM でアプリを購入する	最新の ABM 画面に差し替え
		3.3.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	反映されない場合の参考を修正
		3.3.1.2 組織に割り当てる(組織設定)	
		3.3.1.3 CSV ファイルで一括して 割り当てる(一括設定)	
3.4.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)			

日付	ver	変更箇所	変更内容
		3.4.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	
		3.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	
		3.6.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	
		3.6.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	
		3.6.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	
		3.6.2.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	
		3.6.2.2 組織に割り当てる (組織設定)	
		3.6.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	
		4.3.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	
		4.3.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	
		4.3.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	
		4.4.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	
		4.4.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	
		4.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	

はじめに

本マニュアルでは、KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、本製品と呼ぶ）の操作ほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作について説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解のうえ、マニュアルをお読みください。



名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト（機器の管理・運用を行う Web サイト）を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム（サーバー・インフラなど）を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。




記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
[]	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
「 」	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
『 』	マニュアルや資料などの名称を示しています。
< >	キーボードなどのハードキー名称（スペースキーは〈スペース〉と表記）を示しています。


参照マーク

他のマニュアルや他のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	他のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
	他のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

不明な用語については、『よくあるご質問（FAQ）』を参照してください。

 <https://smsmfaq.smartmanager.jp/kddiproduct/ausl/web/knowledgeList.html?keyword=%E7%94%A8%E8%AA%9E%E9%9B%86%E4%B8%80%E8%A6%A7&searchMethod=0&searchCondition=0&searchCategory=1&searchItem=1&searchTag=1>

オプション機能

オプション機能は、オプション契約をした場合に使用できる機能です。

本マニュアルでは、オプション機能の説明の見出しに **オプション** (オプションマーク) を表示しています。



免責事項

- 本マニュアルは、ユーザー種別が [管理者] のユーザーを対象としています。[管理者] 以外のユーザー種別でログインした場合は、操作が制限されます。
- iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- 画面上的のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- OS のバージョンやブラウザにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。

商標登録

- Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

[1 アプリケーション配信について](#)

[2 アプリケーション配信を利用する前に](#)

[3 アプリをインストールする](#)

[4 アプリをアップデートする/追加する](#)

[5 アプリをアンインストールする](#)

[6 その他](#)

1 アプリケーション配信について	9
1.1 アプリケーション配信とは	10
1.2 管理対象アプリとは	10
1.3 Apple Business Manager (ABM) について	11
2 アプリケーション配信を利用する前に	12
2.1 アプリケーション配信時に「App とブック」を利用するには	13
2.1.1 ABM でアプリを購入する	13
2.1.2 「App とブック」場所のトークンをアップロードする	19
2.2 アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには	21
2.2.1 構成プロファイルを作成する	21
2.2.2 端末に構成プロファイルを割り当てる	26
2.2.2.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	26
2.2.2.2 組織に割り当てる (組織設定)	29
2.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	34
3 アプリをインストールする	37
3.1 アプリケーション配信の流れ	38
3.1.1 「App とブック」ライセンスの割り当て方法について	39
3.2 管理対象アプリをインストールする	40
3.2.1 アプリケーション配信設定を作成する	40
3.2.2 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる	43
3.2.2.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	43
3.2.2.2 組織に割り当てる (組織設定)	46
3.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	51
3.3 アプリを強制インストールする	54
3.3.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる	54
3.3.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	55
3.3.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	59
3.3.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	63
3.3.2 管理対象アプリポリシーを作成する	68
3.3.3 アプリケーション配信設定を作成する	70
3.3.4 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる	73
3.3.4.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	73
3.3.4.2 組織に割り当てる (組織設定)	76
3.3.4.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)	81
3.4 アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリをインストールする	84
3.4.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる	84
3.4.1.1 個別の端末に割り当てる (個別設定)	84
3.4.1.2 組織に割り当てる (組織設定)	90

3.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	98
3.4.2 管理対象アプリポリシーを作成する	107
3.4.3 アプリケーション配信設定を作成する	109
3.4.4 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる	112
3.4.4.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	112
3.4.4.2 組織に割り当てる（組織設定）	115
3.4.4.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	120
3.5 オリジナルアプリをインストールする	123
3.5.1 オリジナルアプリ登録設定を作成する	123
3.5.2 アプリケーション配信設定を作成する	125
3.5.3 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる	128
3.5.3.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	128
3.5.3.2 組織に割り当てる（組織設定）	131
3.5.3.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	136
3.5.4 端末のポータルからオリジナルアプリをインストールする	139
3.6 「App とブック」を利用してアプリカタログからアプリをインストールする	141
3.6.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる（機器割り当て）	143
3.6.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	143
3.6.1.2 組織に割り当てる（組織設定）	147
3.6.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	151
3.6.2 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる（ユーザー割り当て）	156
3.6.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	156
3.6.2.2 組織に割り当てる（組織設定）	162
3.6.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	170
3.6.3 管理対象アプリポリシーを作成する	179
3.6.4 アプリカタログ設定を作成する	181
3.7 「App とブック」を利用せずアプリカタログからアプリをインストールする	186
4 アプリをアップデートする／追加する	192
4.1 インストール済みアプリを自動アップデートする	193
4.1.1 管理対象アプリポリシーを作成する	193
4.1.2 アプリケーション配信設定を変更する	194
4.2 インストールする管理対象アプリを追加する	196
4.2.1 アプリケーション配信設定を変更する	196
4.3 強制インストールするアプリを追加する	200
4.3.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる	200
4.3.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	200
4.3.1.2 組織に割り当てる（組織設定）	205
4.3.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	209
4.3.2 アプリケーション配信設定を変更する	212
4.4 アプリ管理用の共通 Apple ID でインストールするアプリを追加する	216
4.4.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる	216
4.4.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	216
4.4.1.2 組織に割り当てる（組織設定）	220
4.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	224
4.4.2 アプリケーション配信設定を変更する	227

5 アプリをアンインストールする	231
5.1 すべての管理対象アプリをアンインストールする	232
5.1.1 端末に割り当てたアプリケーション配信設定を解除する	232
5.1.1.1 個別の端末への割り当てを解除する（個別設定）	232
5.1.1.2 組織への割り当てを解除する（組織設定）	235
5.1.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てを解除する（一括設定）	239
5.2 一部の管理対象アプリをアンインストールする	242
5.2.1 アプリケーション配信設定を複製する	242
5.2.2 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる	244
5.2.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）	244
5.2.2.2 組織に割り当てる（組織設定）	247
5.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）	251
6 その他	254
6.1 注意事項	255
6.2 インストール／アップデートできないときは	256

1 アプリケーション配信について

1.1 アプリケーション配信とは

「アプリケーション配信」とは、管理サイトで行った設定に基づいて、端末へのアプリのインストールを制御する機能です。本機能の対象となるアプリは、「App Store アプリ」、「オリジナルアプリ」、および「カスタム B2B アプリ」です。

本機能を利用してアプリのインストールを制御する場合、それらのアプリは主に「非管理対象アプリ」または「管理対象アプリ」として配信することができます。どちらで配信するかによって、アプリのインストール方法が以下のとおり異なります。

●非管理対象アプリ

端末の「ポータル」にアプリの情報が配信されます。端末使用者が「ポータル」で [インストール] をタップすると、App Store のアプリのページが表示され、該当アプリを手動でインストールできます。

●管理対象アプリ

管理サイトから端末に送られた指示に基づいて、該当アプリが Apple のサーバーから端末に配信されます。端末使用者に端末を操作させることなく、アプリを強制インストールすることもできます。詳細については、以下を参照してください。

[🔗 「管理対象アプリとは」 10 ページ](#)

[🔗 「アプリを強制インストールする」 54 ページ](#)

1.2 管理対象アプリとは

MDM を利用してインストールするアプリを「管理対象アプリ」と呼びます。App Store の無料／有料アプリ、またはオリジナルアプリを管理対象アプリに指定することによって、システム管理者は MDM サーバー経由でそれらのアプリを端末に遠隔でインストールできます。

また、管理対象アプリは、端末使用者がダウンロードしたアプリと比較してより高度な制御に対応しています。そのため、機密情報を扱うアプリは、管理対象アプリとしてインストールしておくことで安心です。

例えば、管理対象アプリに対しては、以下のような制御が可能です。


- システム管理者の任意で端末からアプリとそれに関連付けられたデータを削除する。
- 端末から MDM 構成プロファイルが削除された場合、同時にアプリとそれに関連付けられたデータを削除するよう設定する。
- アプリに関連付けられたデータが、iTunes や iCloud にバックアップされないよう設定する。

管理対象アプリのメリット

管理対象アプリとして配信することにより、以下のようなメリットが得られます。注意点も踏まえ、目的や用途に応じて管理対象アプリの利用を検討してください。

インストール工程の効率化


システム管理者から端末に対してアプリの強制インストール（サイレントインストール）を行うことにより、端末側での煩雑な操作を省き、効率的にアプリをインストールできます。

 強制インストールの詳細については、以下を参照してください。

[🔗 「アプリを強制インストールする」 54 ページ](#)

セキュリティ性の向上

端末から MDM プロファイルが削除されると、同時に管理対象アプリも関連するデータごと削除されます。これにより、万一悪意ある端末使用者が MDM プロファイルを端末から削除した場合などでも、情報漏えいや不正利用を防ぐことができます。

 管理対象アプリのバックアップが端末外に存在していない場合は、誤って端末の MDM 構成プロファイルを削除すると、関連するデータも完全に消失し、復元できません。


アプリ管理の効率化

Apple Business Manager (ABM) を利用することにより、アプリのライセンスを効率的に管理できます。ABM については、以下を参照してください。

 「Apple Business Manager (ABM) について」 11 ページ

BYOD に対応

Per-App VPN や Managed Open In といった機能を利用して、管理対象アプリに VPN 設定を適用できます。そのため、業務用アプリを管理対象アプリとして個人所有端末に配信することによって、BYOD を導入できます。

 個人所有端末のプライベート領域で従来から使用していたアプリは、同一のものが管理対象アプリとして配信された場合、使用できなくなります。

1.3 Apple Business Manager (ABM) について

Apple Business Manager (ABM) は、Apple が提供するシステム管理者を支援するためのポータルサイトです。システム管理者は ABM を MDM と連動させて利用することにより、端末のさまざまな値を設定したり、アプリを購入し、端末に配信したりすることができます。

また、ABM は旧来の Apple Deployment Programs (ADP) に代わる仕組みです。ADP でアプリを管理するために利用していた Volume Purchase Program (VPP) は、ABM の「App とブック」に引き継がれています。

ABM の詳細については、以下を参照してください。

 <https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/welcome/1/web>

2 アプリケーション配信を利用する前に

2.1 アプリケーション配信時に「App とブック」を利用するには

アプリを強制インストールしたり、「App とブック」を利用してアプリをインストールしたりする場合は、あらかじめ本章の操作を行う必要があります。

🔗 「App とブック」を利用するには、あらかじめ ABM への登録が必要です。詳細については、以下を参照してください。

🔗 <https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/apd402206497/1/web/1>

2.1.1 ABM でアプリを購入する

以下の手順で、アプリケーション配信でインストールするアプリを ABM のサイトから購入し、「App とブック」場所のトークンをダウンロードします。「App とブック」場所のトークンとは、「App とブック」アカウントを管理サイトに紐づけるためのトークンです。

[1] ABM のサイト (<https://business.apple.com/>) にアクセスします。

[2] 管理者用の「Apple ID」を入力します。

[3] ➡ をクリックします。

⇒ 「パスワード」入力欄が表示されます。

【4】 「パスワード」を入力します。

【5】 ➡ をクリックします。

⇒ 本人確認用の「確認コード」を受け取る電話番号を選択する画面が表示されます。



【6】 「確認コード」を受け取る電話番号を選択します。

⇒ 選択した電話番号の端末に「確認コード」がSMSで送信されます。

✍ 複数の電話番号が登録されている場合は、選択肢が表示されます。



【7】受信したメッセージを確認し、「確認コード」を入力します。

⇒6桁の入力が終わると、自動的に次の画面に進みます。

☑「確認コード」に誤りがあるとログインできず、手順【2】の「Apple ID」入力画面に戻ります。



☑「確認コード」の入力後に以下の画面が表示される場合があります。(A) [信頼する] をクリックすると、次回以降に同端末の同ブラウザからサインインするとき、「確認コード」の入力が不要になります。



【8】 [場所] をクリックします。

【9】 ⊕ をクリックします。



【10】 「新規の場所を追加」画面の各項目を入力します。

【11】 [保存] をクリックします。

⇒場所が追加されます。



- [12]** [アプリとブック] をクリックします。
- [13]** 購入するアプリをクリックします。
- [14]** 「割当先」のプルダウンメニューから、手順【11】で追加した場所を指定します。
- [15]** 「数量」に購入するライセンス数を入力します。
- [16]** [入手] をクリックします。

⇒購入が完了すると、「ライセンスを管理」に (A) 購入内容が表示されます。

📌購入が完了するまで、しばらく時間がかかることがあります。

ライセンスを購入

割当先

場所を選択

価格 ¥0 数量 0 お支払い方法 なし

合計金額 ¥0 **入手**

ライセンスを管理

場所	使用中	利用可能	
(A)	1	9	転送
合計	1	9	

- [17]** 「アカウント」をクリックします。

アカウントが選択されていません

[18] [環境設定] をクリックします。



[19] [お支払いと請求] をクリックします。


[20] 「コンテンツトークン」から該当のトークンの [ダウンロード] をクリックします。

⇒ 「App とブック」場所のトークンのダウンロードが開始されます。任意の場所を指定して、ファイルを保存してください。




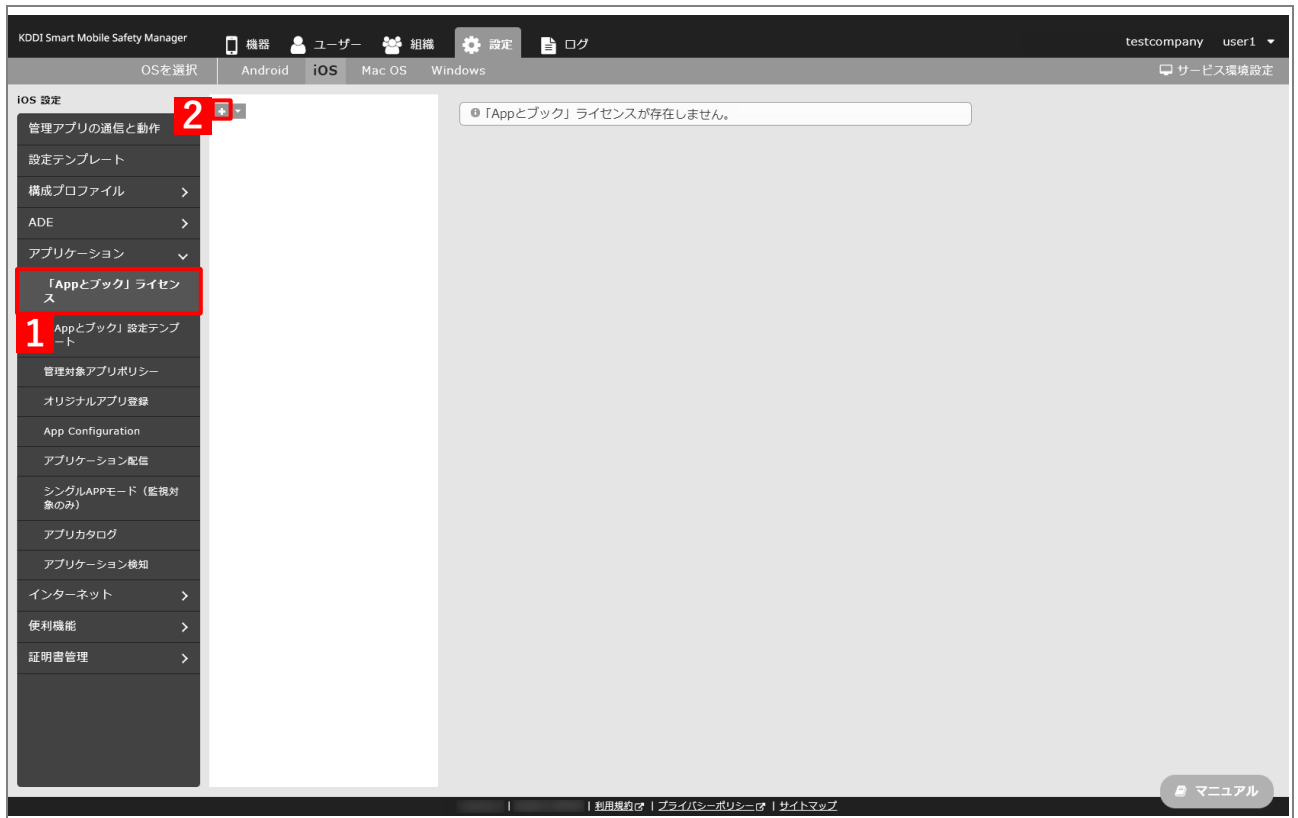
2.1.2 「App とブック」場所のトークンをアップロードする

「ABM でアプリを購入する」でダウンロードした「App とブック」場所のトークンを、以下の手順で本製品の管理サイトにアップロードします。これにより、購入したアプリの「App とブック」ライセンスを管理サイト内で管理できます。

 同一の「App とブック」場所のトークンを、複数の企業の管理サイトにアップロードしないでください。「App とブック」ライセンスの管理上、予期せぬ動作を起こすことがあります。

[1] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。

[2]  をクリックします。



- [3]** 「アカウント名」に任意のアカウント名を入力します。
- [4]** 「ABM でアプリを購入する」の手順【20】でダウンロードした「App とブック」場所のトークンを指定します。
⇒ (A) 選択したファイル名が [ファイルを選択] の右側に表示されます。
- [5]** 「備考」に「App とブック」場所のトークンの取得に使用した Apple ID を入力します。
- [6]** [保存] をクリックします。
⇒ 「App とブック」ライセンスが作成されます。

VPP 新規作成

管理

設定 - 編集

3 アカウント名

「Appとブック」場所のトークンアップロード

4 ファイルを選択 .vpptoken (A)

5 備考

6 保存

2.2 アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには

アプリを端末に強制インストールしたり、アプリカタログからアプリをインストールしたりする場合などは、構成プロファイルを利用して、端末から App Store を表示できないよう設定しておくことをおすすめします。これにより、端末使用者が App Store から任意のアプリをインストールすることを制限できます。

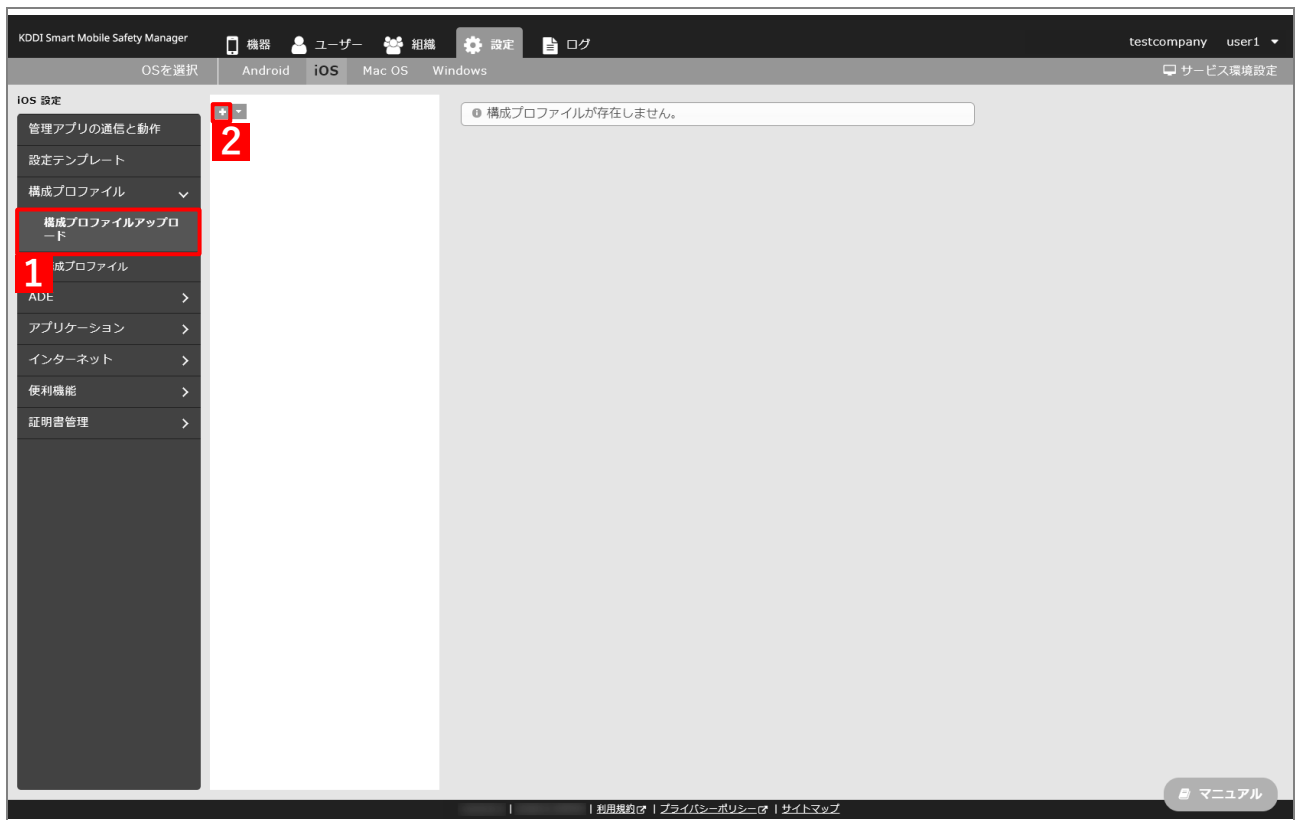
- ☑ 端末からの App Store の利用を制限するには、あらかじめ対象端末が監視対象に設定されている必要があります。監視対象の詳細については、以下の参照してください。

<https://support.apple.com/ja-jp/HT202837>

2.2.1 構成プロファイルを作成する

以下の手順で、構成プロファイルとその設定セットを作成します。

- 【1】 [設定] → [iOS] → [構成プロファイル] → [構成プロファイルアップロード] をクリックします。
- 【2】 **+** をクリックします。



- 【3】 「プロファイル名」 に任意のプロファイル名を入力します。
- 【4】 「空のプロファイルを新規設定」 を選択します。
- 【5】 「保存」 をクリックします。

⇒ 構成プロファイルが作成されます。

新規作成

管理

管理 - 編集

3 プロファイル名

4 構成プロファイル

- 空のプロファイルを新規作成
- ファイルをアップロード

ファイルを選択 | 選択されていません

※各項目の詳細はこちら ([目次] の [MDM設定] を参照してください)
※Apple Configuratorにて作成した構成プロファイルをアップロードした場合、設定された値が管理サイト上に正しく表示されないことがあります。設定の内容はApple Configuratorにてご確認ください。

5 保存

- 【6】 [iOS 制限設定] タブを表示します。
- 【7】 [新規作成] をクリックします。

管理

一般

パスワード設定

6 iOS制限設定

Wi-Fi 設定

その他


操作

iOS制限設定

(設定なし)

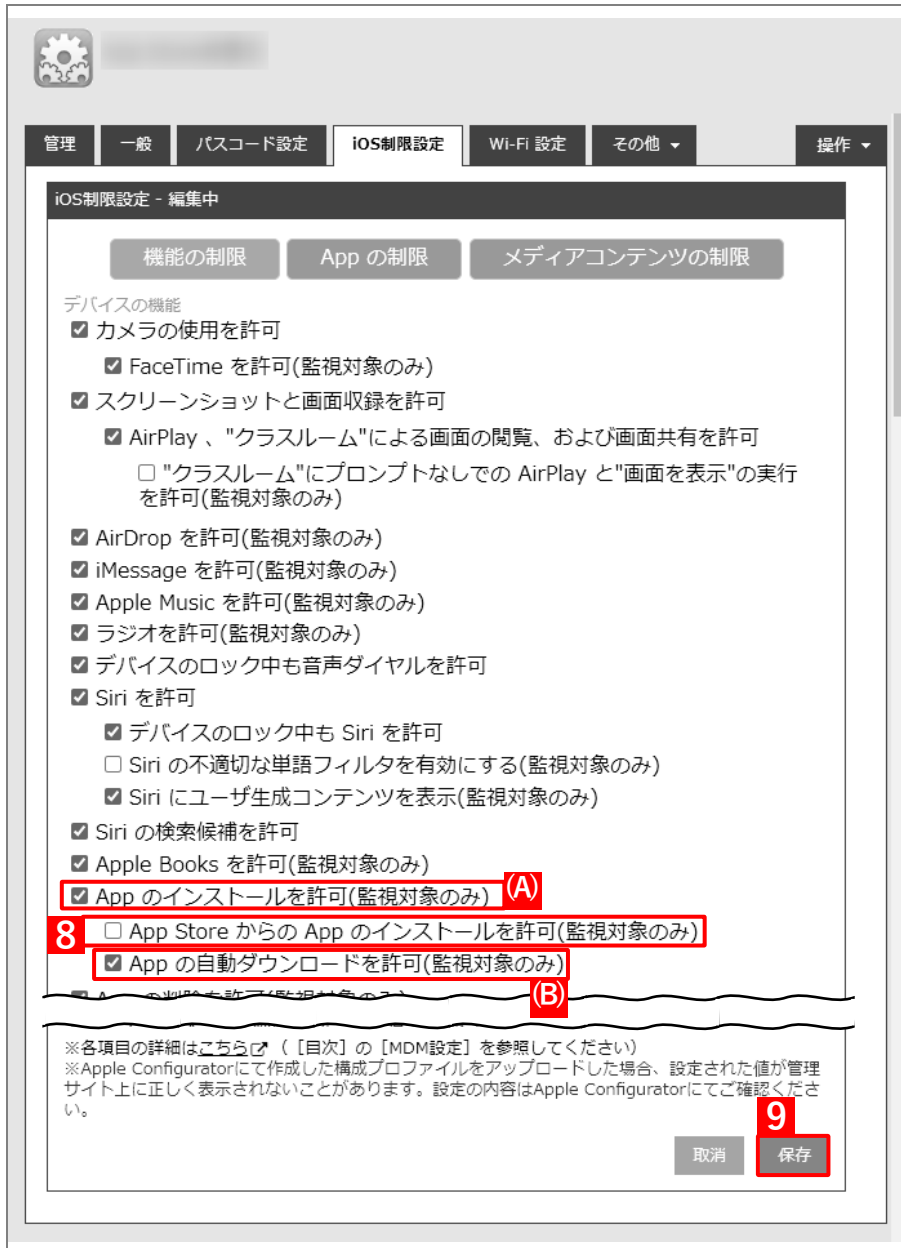
7 新規作成

[8] 「デバイスの機能」の「App Store からの App のインストールを許可（監視対象のみ）」のチェックを外します。

-  (A) 「App のインストールを許可」および (B) 「App の自動ダウンロードを許可（監視対象のみ）」には、チェックを入れてください。

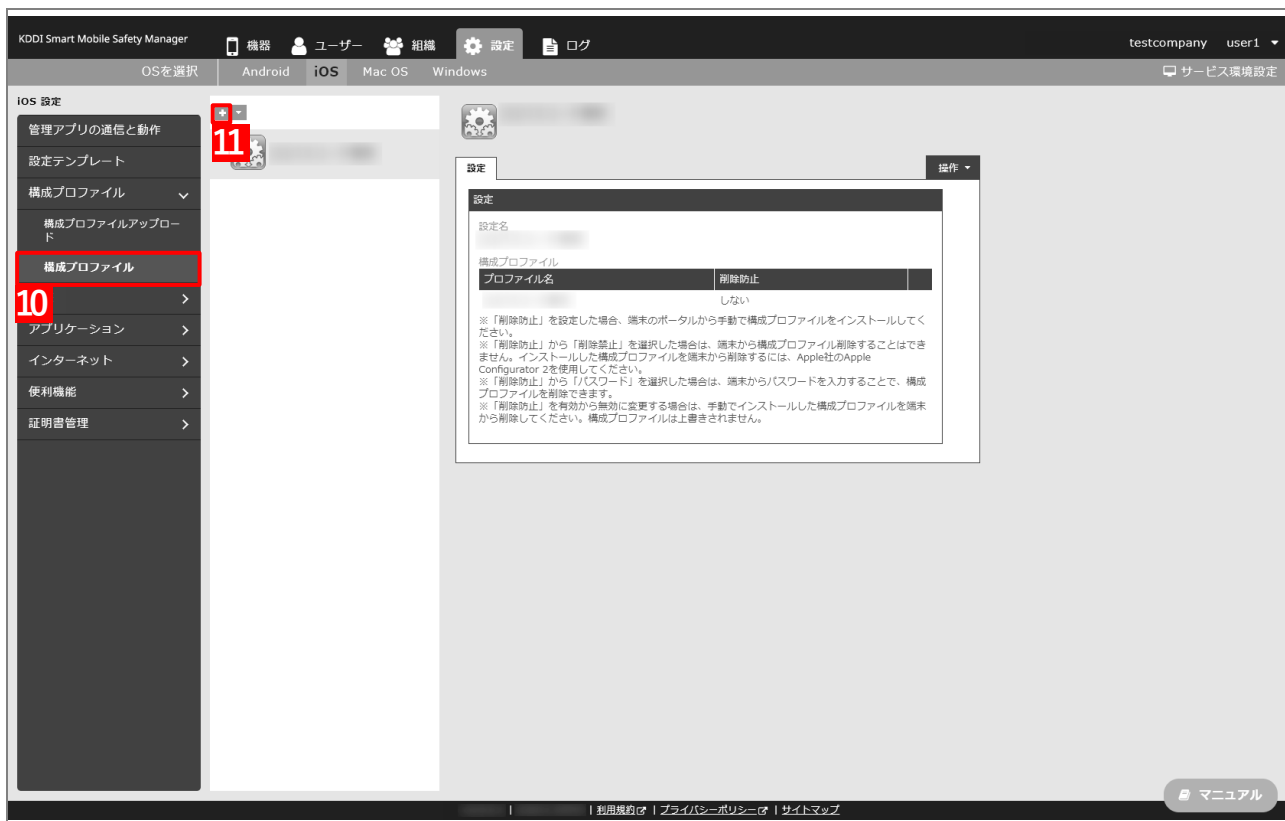
[9] [保存] をクリックします。

⇒ 構成プロファイルの「iOS 制限設定」が保存されます。



【10】 [構成プロファイル] をクリックします。

【11】 + をクリックします。



【12】 「設定名」に任意の設定名を入力します。

【13】 「構成プロファイル」の + をクリックします。



【14】 手順【3】で設定したプロファイル名を指定します。

【15】 [保存] をクリックします。

⇒ 構成プロファイルの設定セットが作成されます。

新規作成

設定

設定 - 編集

設定名

構成プロファイル

プロファイル名	削除防止
14	<input type="checkbox"/> 削除禁止

(+ボタンで追加: 2件まで)

※「削除防止」を設定した場合、端末のポータルから手動で構成プロファイルをインストールしてください。

※「削除防止」から「削除禁止」を選択した場合は、端末から構成プロファイル削除することはできません。インストールした構成プロファイルを端末から削除するには、Apple社のApple Configurator 2を使用してください。

※「削除防止」から「パスワード」を選択した場合は、端末からパスワードを入力することで、構成プロファイルを削除できます。

※「削除防止」を有効から無効に変更する場合は、手動でインストールした構成プロファイルを端末から削除してください。構成プロファイルは上書きされません。

15

取消 保存

2.2.2 端末に構成プロファイルを割り当てる

「構成プロファイルを作成する」で作成した構成プロファイルの設定セットを端末に割り当て、同期を行うことにより、端末から App Store を表示できなくなります。端末に構成プロファイルの設定セットを割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

2.2.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

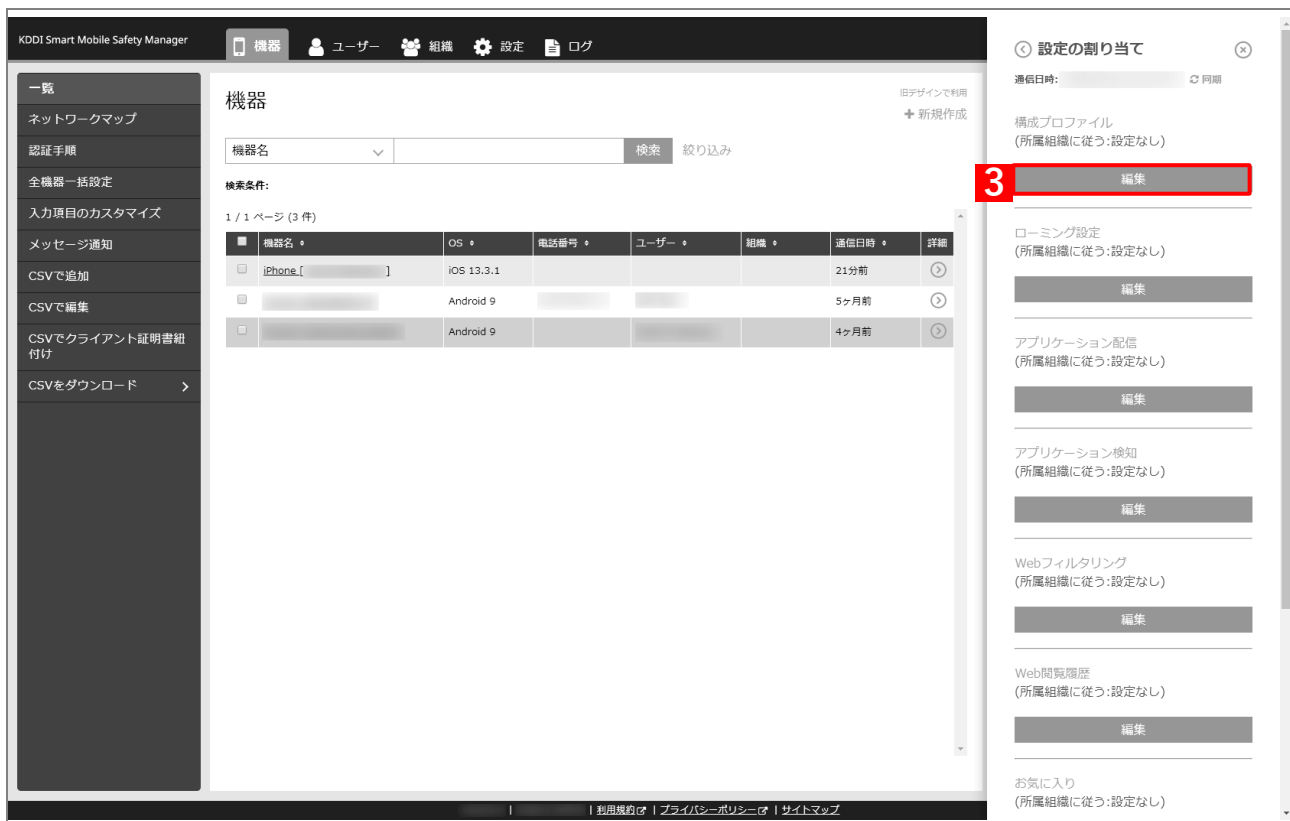
以下の手順で、個別の端末に対して構成プロファイルの設定セットを割り当てます。

- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. On the left, a navigation menu includes options like '一覧' (List), 'ネットワークマップ', '認証手順', and '設定' (Settings). The main area shows a '機器' (Devices) list with columns for device name, OS, phone number, user, device type, and registration time. A red box highlights the first row, which is an iPhone with iOS 13.3.1, and a red '1' is placed over the device name. On the right, a detailed view for the selected iPhone is shown, with a red box highlighting the '設定の割り当て' (Assign Settings) button and a red '2' next to it. Other buttons like '管理情報の編集' (Edit Management Information) and '設定テンプレートの割り当て' (Assign Setting Template) are also visible.

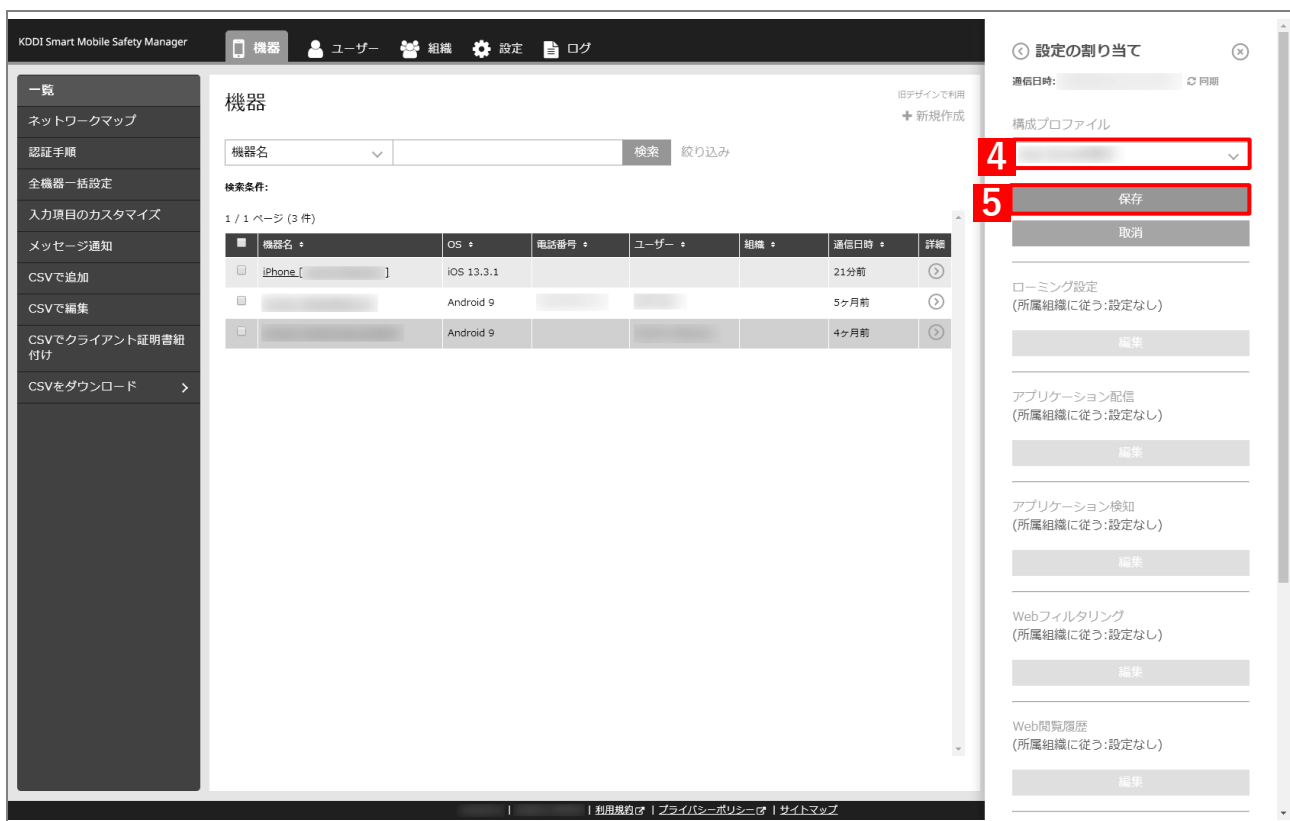
機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	送信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

[3] 「構成プロファイル」の「編集」をクリックします。



[4] プルダウンメニューから、「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」の手順【12】で設定した設定名を指定します。

[5] 「保存」をクリックします。



[6] [同期] をクリックします。

[7] [OK] をクリックします。

⇒端末に構成プロファイルの設定セットが割り当てられます。

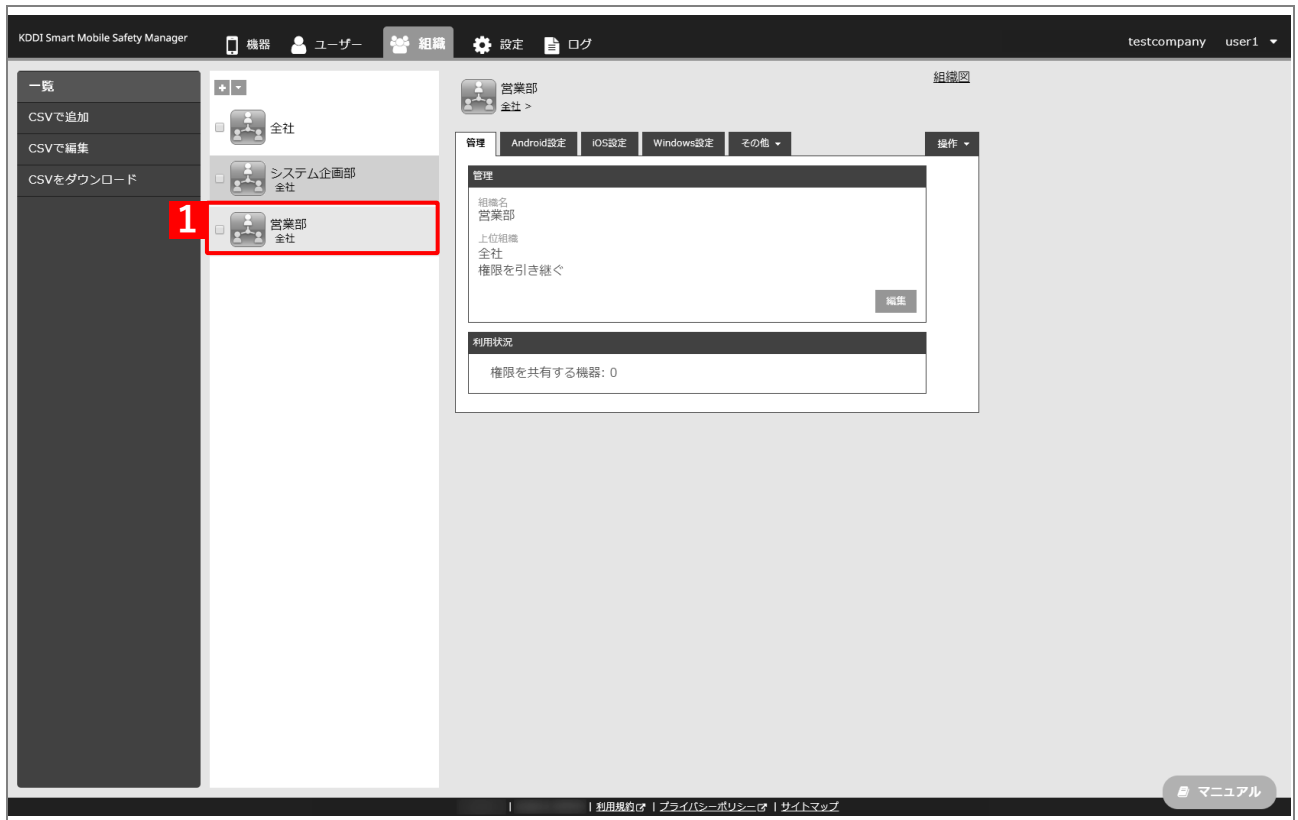
The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. At the top, there are navigation tabs for '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), and '組織' (Organizations). A central modal window titled 'ausl.smartmanager.jp の内容' is open, showing a confirmation message and a red box with the number '7' over the 'OK' button. Below the modal, the '機器' section shows a search bar and a table of devices. The table has columns for device name, OS, phone number, user, device, and registration date. Three devices are listed: an iPhone (iOS 13.3.1, 21 minutes ago), an Android 9 device (5 months ago), and another Android 9 device (4 months ago). On the right side, the '設定の割り当て' (Assignment of Settings) section is visible, with a red box and the number '6' over the '同期' (Sync) button. Below this, there are several configuration options with '編集' (Edit) buttons: '構成プロファイル', 'ローミング設定', 'アプリケーション配信', 'アプリケーション検知', 'Webフィルタリング', and 'Web閲覧履歴'.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	運用日時	詳細
iPhone[]	iOS 13.3.1				21分前	ⓘ
	Android 9				5ヶ月前	ⓘ
	Android 9				4ヶ月前	ⓘ

2.2.2.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で構成プロファイルの設定セットを割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。

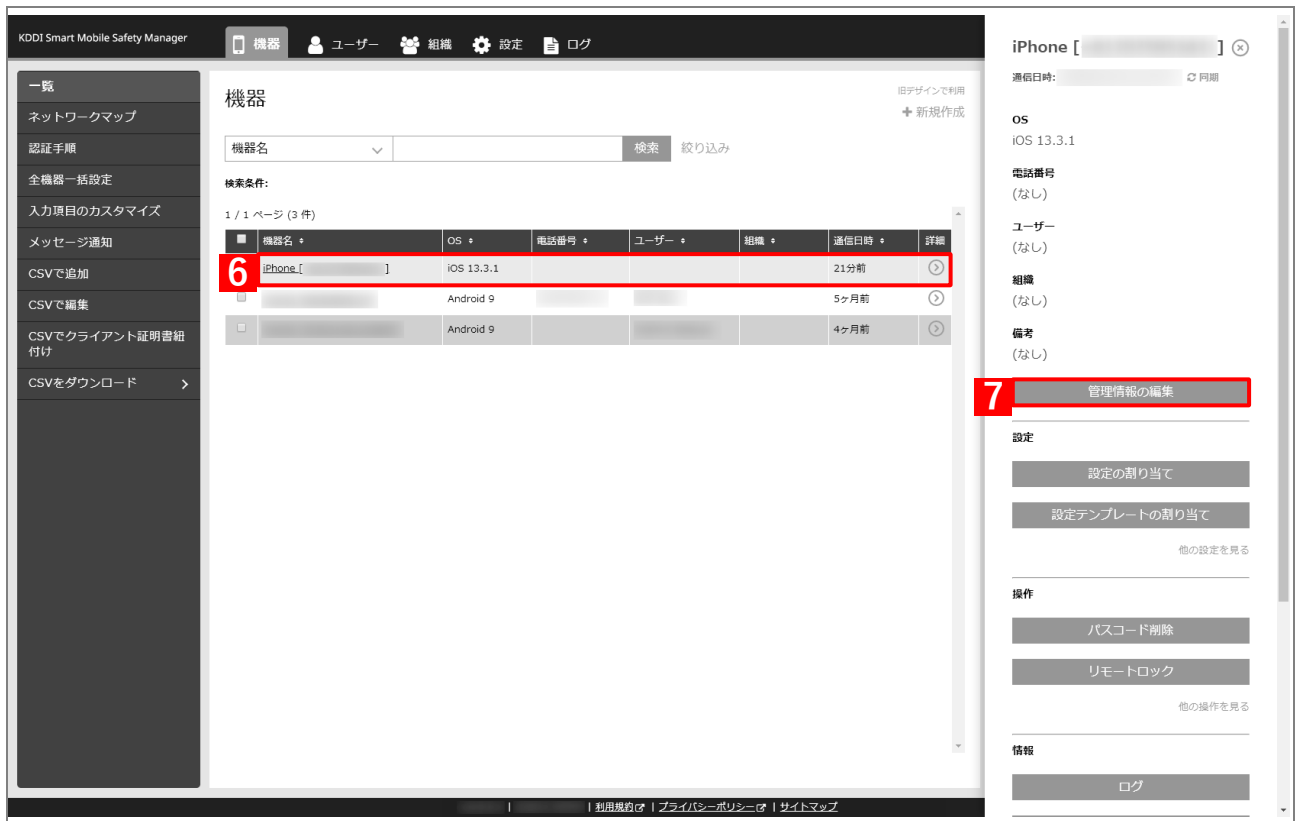


- 【4】** 「構成プロファイル」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」の手順【12】で設定した設定名を指定します。
- 【5】** 「保存」をクリックします。



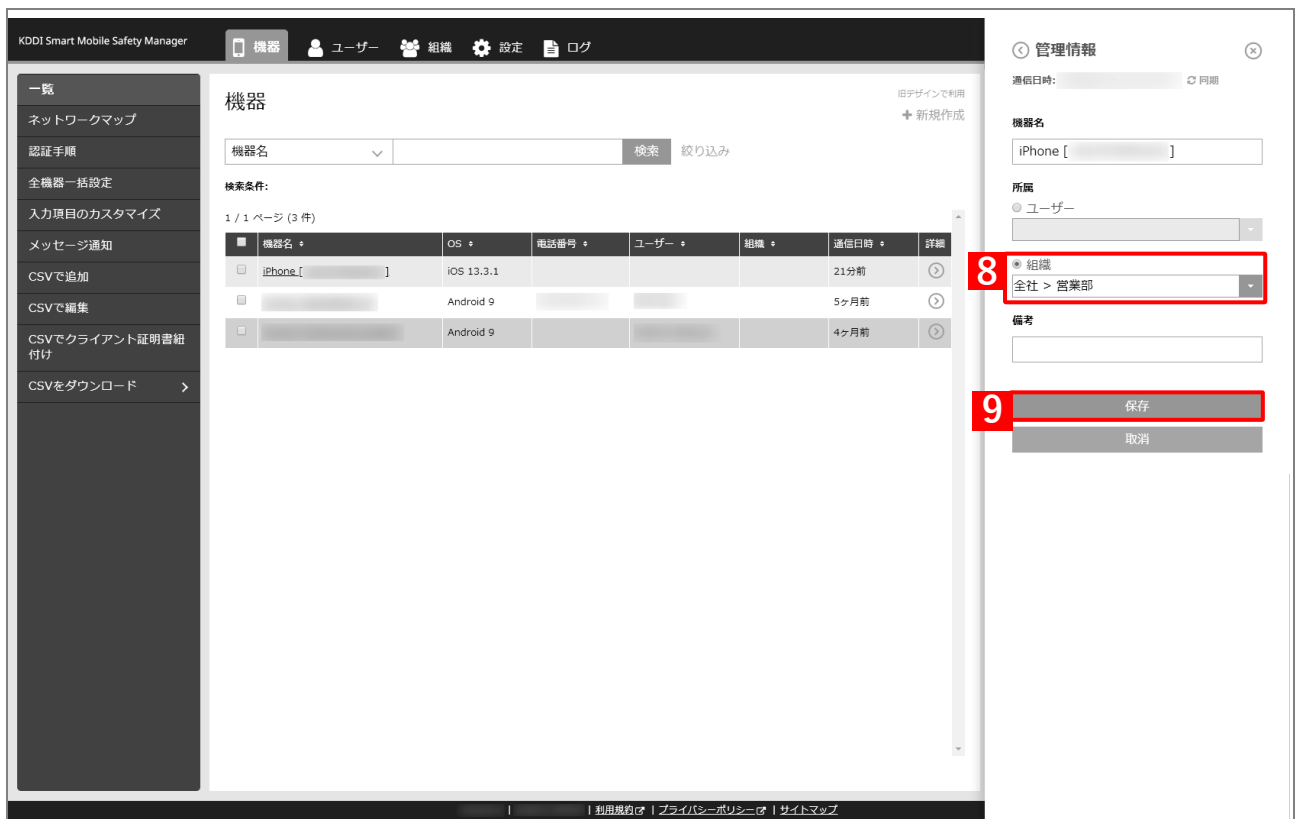
【6】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【7】 [管理情報の編集] をクリックします。



【8】 「所属」で「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

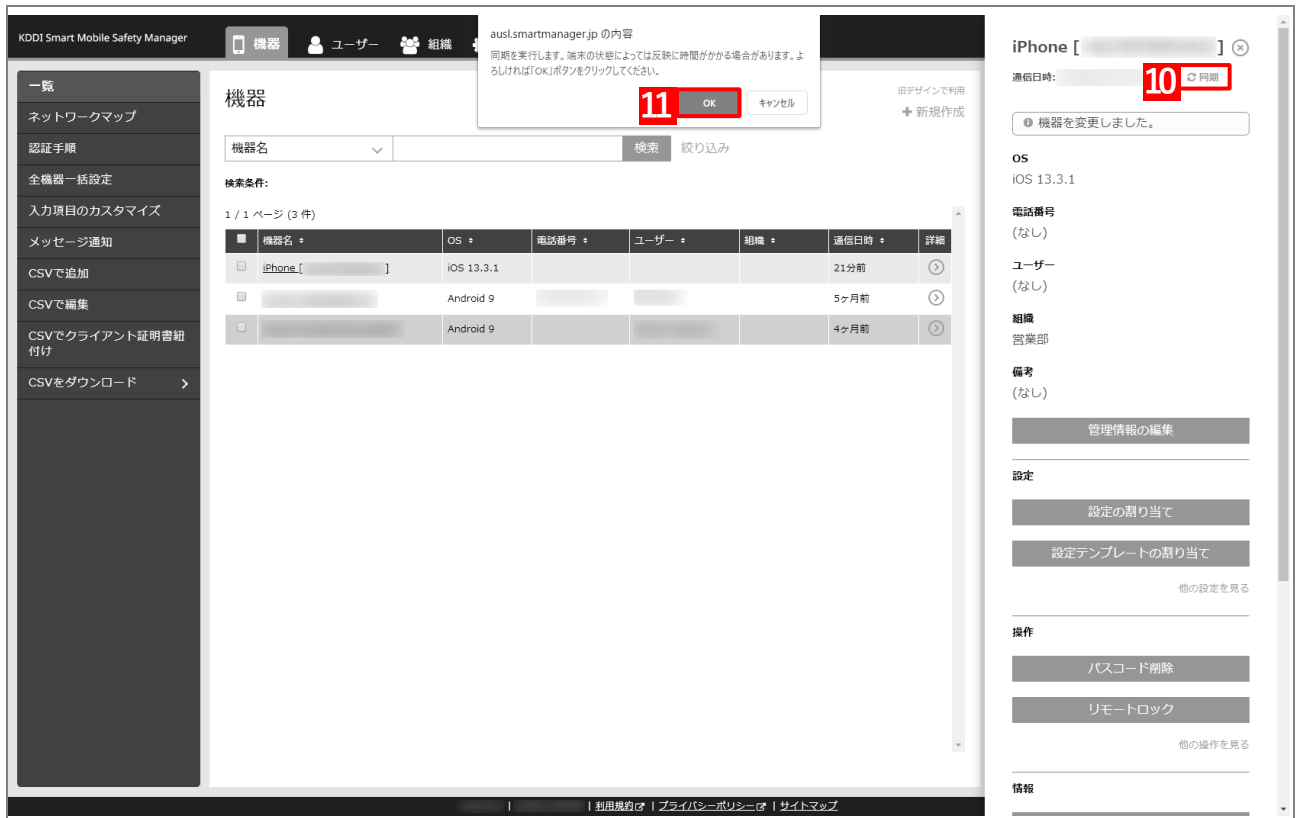
【9】 [保存] をクリックします。



【10】 [同期] をクリックします。

【11】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に構成プロファイルの設定セットが割り当てられます。



2.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で構成プロファイルの設定セットを割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。

⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** 構成プロファイルの設定セットを割り当てる端末の「[S:iOS]構成プロファイル」列に、「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」の手順【12】で設定した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。

このとき、「[S:iOS]構成プロファイル(継承)」列に「ON」と入力されている場合は、削除してください。「ON」と入力されていると、インポート時にエラーが発生します。

[S:iOS]構成プロファイル					
	IZ	JA	JB	JC	JD
roid	[S:iOS]設	[S:iOS]構	[S:iOS]構	[S:iOS]口	[S:iOS]口
					ON

- 【5】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【4】で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【6】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- 【7】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [同期] をクリックします。

【10】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に構成プロファイルの設定セットが割り当てられます。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area is titled '機器' (Devices) and displays a table of devices. A red box highlights the first row of the table, which is an iPhone with OS version 13.3.1. A red circle with the number '8' is placed over the first row. Above the table, there is a search bar and a '検索' (Search) button. A red box with the number '10' is placed over the 'OK' button in a dialog box that appears to be a confirmation message. On the right side of the interface, there is a sidebar for the selected device, 'iPhone [+817075953431]'. A red box with the number '9' is placed over the '同期' (Sync) button in the sidebar. The sidebar also contains buttons for '管理情報の編集' (Edit management information), '設定' (Settings), and '操作' (Operations). The '設定' section includes buttons for '設定の割り当て' (Assign settings) and '設定テンプレートの割り当て' (Assign setting template). The '操作' section includes buttons for 'パスコード削除' (Delete passcode) and 'リモートロック' (Remote lock). The '情報' (Information) section includes a 'ログ' (Log) button.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

3 アプリをインストールする

3.1 アプリケーション配信の流れ

アプリケーション配信は、「App とブック」を利用する場合と利用しない場合とで大まかな流れが異なります。それぞれ以下の流れでアプリのインストールを行います。

◆ 「App とブック」を利用する場合

1. ABM でアプリを購入し、「App とブック」場所のトークンをダウンロードする。
2. 管理サイトに「App とブック」場所のトークンをアップロードする。
3. 端末またはユーザーに「App とブック」ライセンスを割り当てる。
 - ✔ 「App とブック」ライセンスの割り当て方法の詳細については、以下を参照してください。
 - 🔗 「「App とブック」ライセンスの割り当て方法について」 39 ページ
4. 管理対象アプリに対して、「「App とブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れた管理対象アプリポリシーを作成する
5. 「アプリケーション配信」から、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成する。
6. 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる。


◆ 「App とブック」を利用しない場合


1. オリジナルアプリを配信する場合は、「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを配信するための設定を作成する。
 - ✔ App Store アプリを配信する場合は、この操作は不要です。
2. 「管理対象アプリポリシー」から、管理対象アプリに対して、目的に応じたより細かな設定を適用するために、管理対象アプリポリシーを作成する。
 - ✔ 管理対象アプリに管理対象アプリポリシーを適用しない場合は、この操作は不要です。
3. 「アプリケーション配信」から、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成する。
4. 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる。

3.1.1 「App とブック」 ライセンスの割り当て方法について

「App とブック」を利用してアプリをインストールするには、対象端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる必要があります。

「App とブック」ライセンスの割り当てには、端末のシリアル ID に対して「App とブック」ライセンスを割り当てる方法（以降、「機器割り当て」とする）と、管理用の Apple ID に対して「App とブック」ライセンスを割り当てる方法（以降、「ユーザー割り当て」とする）があります。以下に示した特徴を踏まえ、適切な割り当て方法を選択してください。


 Apple ID を使用せずにアプリを端末にインストールしたい場合は、機器割り当てを利用してください。


 1 ユーザーが複数の端末を所有している場合は、ユーザー割り当てを利用してください。

◆機器割り当て

- 配信するアプリを端末ごとに管理できる。
- Apple ID を使用せずにアプリを端末にインストールできる。
- 端末使用者に端末を操作させることなく、アプリを強制インストールできる。


◆ユーザー割り当て

- 配信するアプリをユーザーごとに管理できる。
- iBooks 上の書籍を配信できる。
- アプリをインストールする前に、対象ユーザーに紐づいた端末からアプリ管理用の共通 Apple ID でサインインする必要がある。
- 1 ユーザーにつき 5 台の端末まで同一の「App とブック」ライセンスを利用できる。
- アプリ内で課金ができる
-  構成プロファイルの「App 内課金を許可」のチェックを外している場合、アプリ内で課金はできません。詳細については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「構成プロファイル」 - 「構成プロファイルアップロード」 - 「[iOS 制限設定] タブ」 - 「画面（機能の制限）」


3.2 管理対象アプリをインストールする

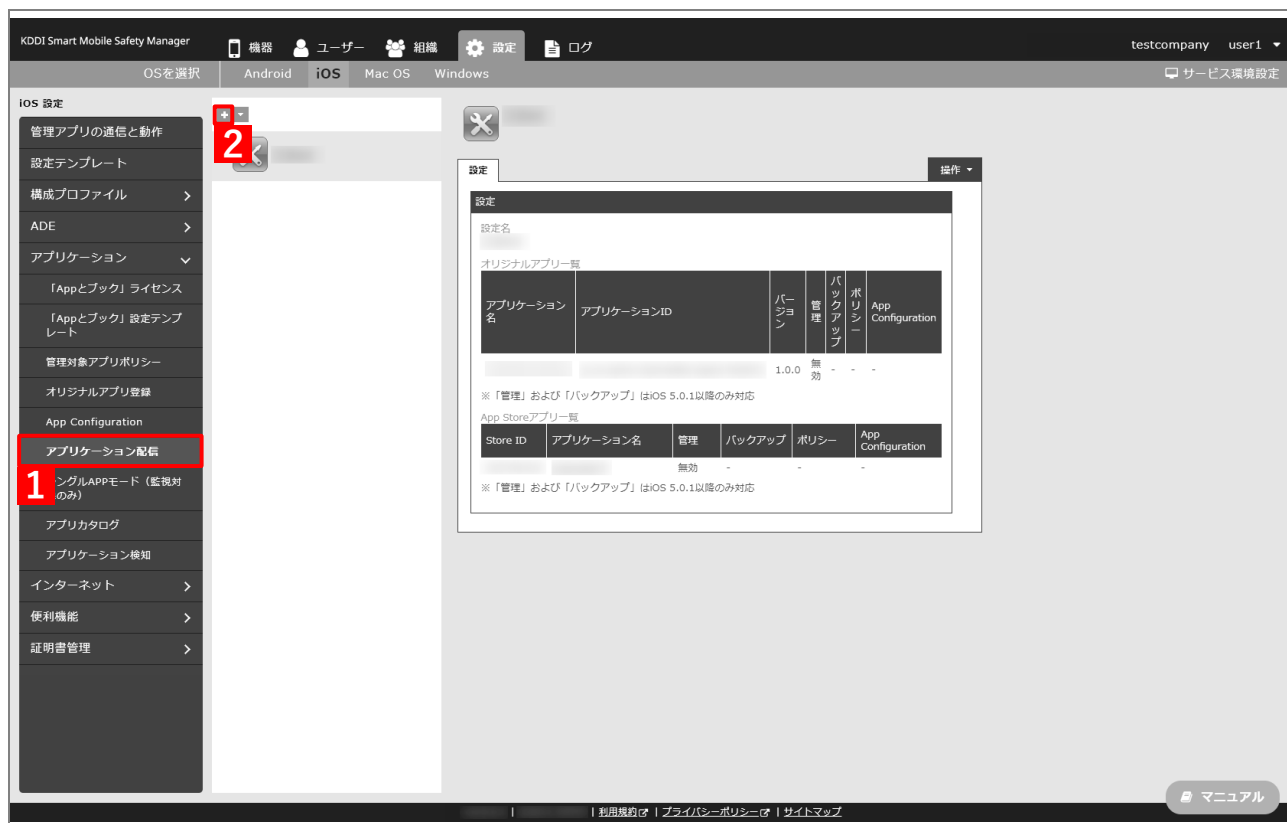
「アプリケーション配信」を利用してアプリを管理対象アプリとして端末にインストールするには、以下の一連の操作を行います。ABM（「Appとブック」）を利用せずにアプリをインストールできる、最も一般的な方法です。

 この方法でアプリをインストールするには、あらかじめ端末から App Store にサインインする必要があります。

3.2.1 アプリケーション配信設定を作成する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]**  をクリックします。



KDDI Smart Mobile Safety Manager

testcompany user1

OSを選択 Android iOS Mac OS Windows

サービス環境設定

iOS 設定

管理アプリの通信と動作

設定テンプレート

構成プロファイル

ADE

アプリケーション

「Appとブック」ライセンス

「Appとブック」設定テンプレート

管理対象アプリポリシー

オリジナルアプリ登録

App Configuration

1 アプリケーション配信

シングルAPPモード（監視のみ）

アプリカタログ

アプリケーション検知

インターネット

便利機能

証明書管理

設定

設定

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	アプリケーションID	バージョン	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		1.0.0	無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

マニュアル

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

- [3]** 「設定名」に任意の設定名を入力します。
- [4]** 「App Store アプリ一覧」の **+** をクリックします。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
(+ボタンで追加: 600件まで)					+

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
(+ボタンで追加: 300件まで)						4 +

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

保存

[5] 強制インストールするアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

📄 Store ID は、パソコンの App Store プレビューで確認してください。該当アプリの App Store プレビューにアクセスすると、URL 末尾(「https://apps.apple.com/jp/app/アプリ名/id*****」の「*****」にあたる部分)に Store ID が表示されます。

Store ID の詳細については、以下を参照してください。

🔍 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリケーション検知」 - 「アプリケーション ID の調べかた」

[6] 「管理」の「有効」にチェックを入れます。

📄 「バックアップ」を許可する場合は、(A)「許可」にチェックを入れます。

[7] 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が作成されます。

📄 (B) ✖ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

✖
新規作成

設定

設定 - 編集

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで) +				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧 更新

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
5 <input style="width: 100%;" type="text"/>	---	6 <input checked="" type="checkbox"/> 有効	(A) <input type="checkbox"/> 許可	(設定な ▾)	新規追加 App Configuration がありません。
(+ボタンで追加: 300件まで) +					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

7 保存

3.2.2 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる

端末にアプリケーション配信設定を割り当てて、同期を行うことにより、アプリを端末に配信後インストールすることができます。端末にアプリケーション配信設定を割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.2.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

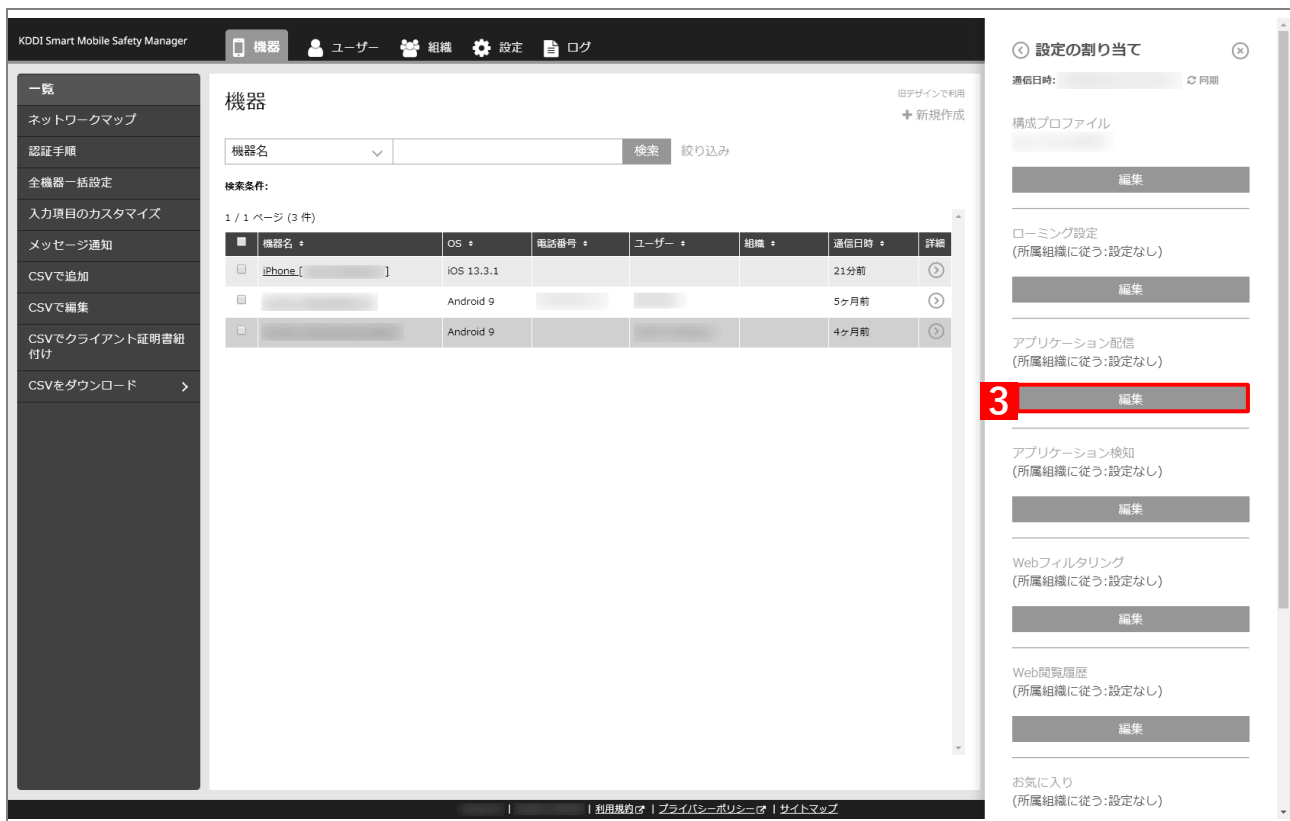
以下の手順で、個別の端末に対してアプリケーション配信設定を割り当てます。

- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area shows a list of devices under the '機器' (Devices) tab. A red box highlights the first device, an iPhone, with a red '1' indicating the selection step. The right-hand panel shows the settings for this device, with a red box and a red '2' highlighting the '設定の割り当て' (Assign Settings) button.

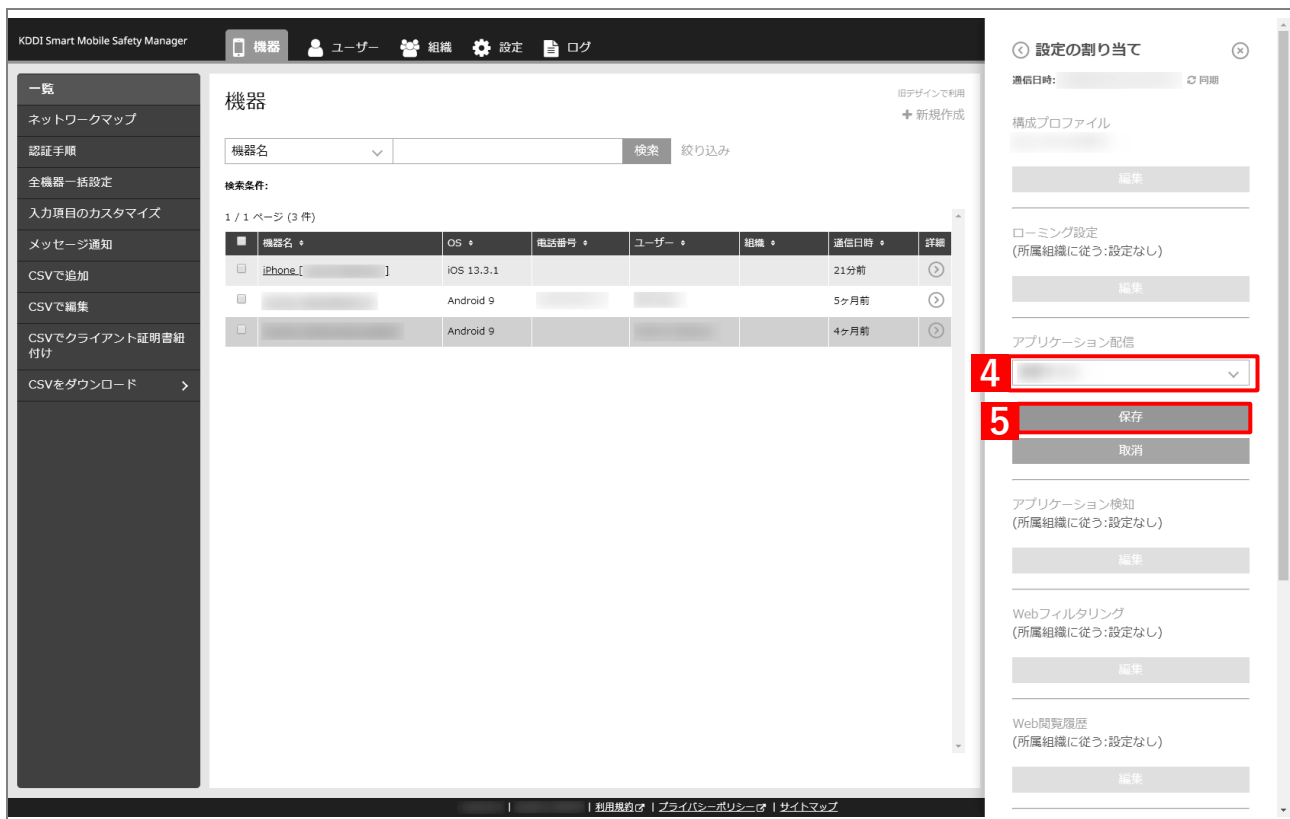
機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

[3] 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



[4] プルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順 [3] で設定した設定名を指定します。

[5] 「保存」をクリックします。

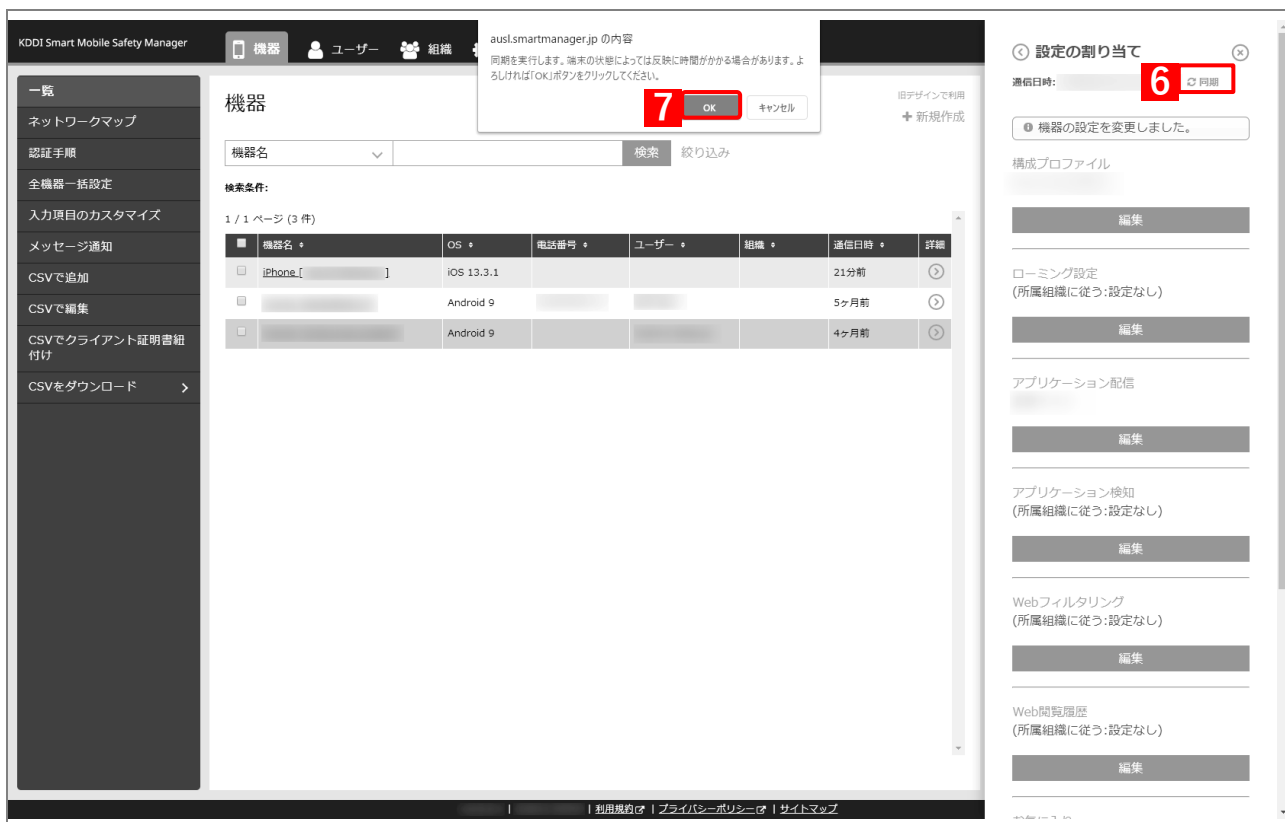


[6] [同期] をクリックします。

[7] [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「App のインストール」が通知されます。次の手順は、通知先の端末で行います。

☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



[8] [インストール] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

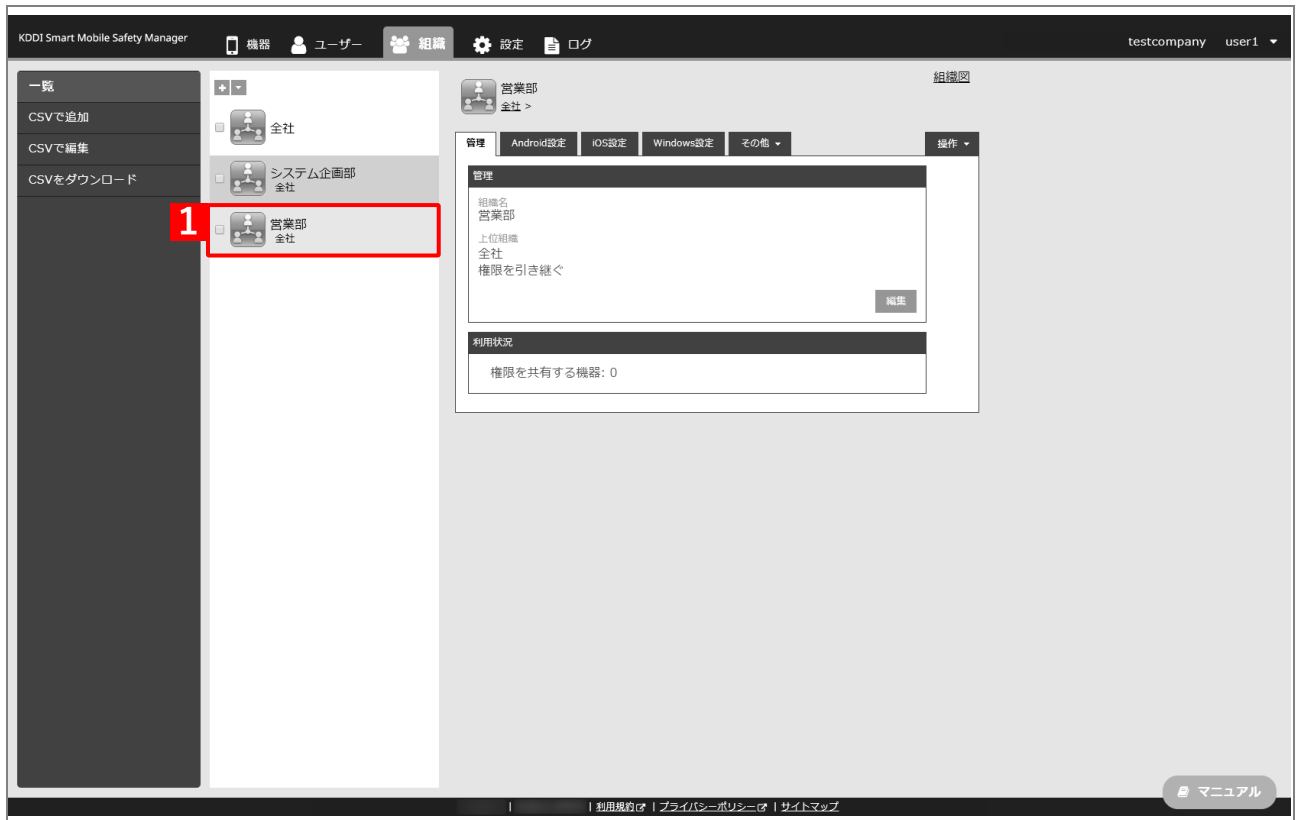
☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。



3.2.2.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。

The screenshot shows a management interface for iOS settings. At the top, there is a header with '営業部 全社 >' and '組織図'. Below this is a navigation bar with tabs: '管理', 'Android設定', 'iOS設定', 'Windows設定', and 'その他'. The 'iOS設定' tab is selected and highlighted with a red box and the number '2'. Below the navigation bar, there is a 'テンプレート' section with the text '(設定テンプレートがありません)'. Below that is a '設定' section with a list of settings. Each setting has an icon and a description. At the bottom right of the settings list, there is a red box with the number '3' and a button labeled '編集'.

設定項目	設定値
構成プロファイル	
ローミング設定	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション配信	(所属組織に従う: 設定なし)
シングルAPPモード	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション検知	(所属組織に従う: 設定なし)
Webフィルタリング	(所属組織に従う: 設定なし)
Web閲覧履歴	(所属組織に従う: 設定なし)
お気に入り	(所属組織に従う: 設定なし)
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし)
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う: 設定なし)
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う: 設定なし)

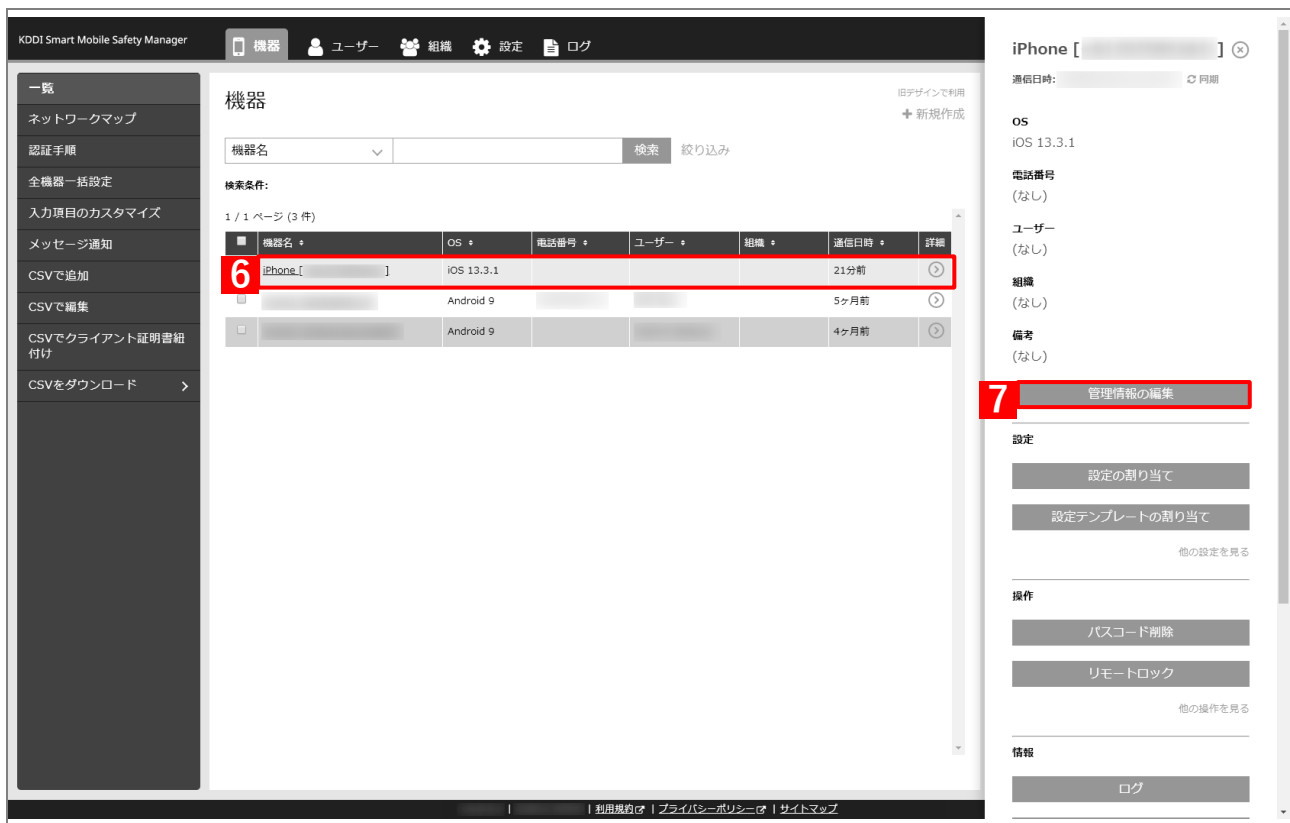
- 【4】** 「アプリケーション配信」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を指定します。
- 【5】** [保存] をクリックします。



- 【6】** 以下の手順【6】～【9】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【10】に進んでください。

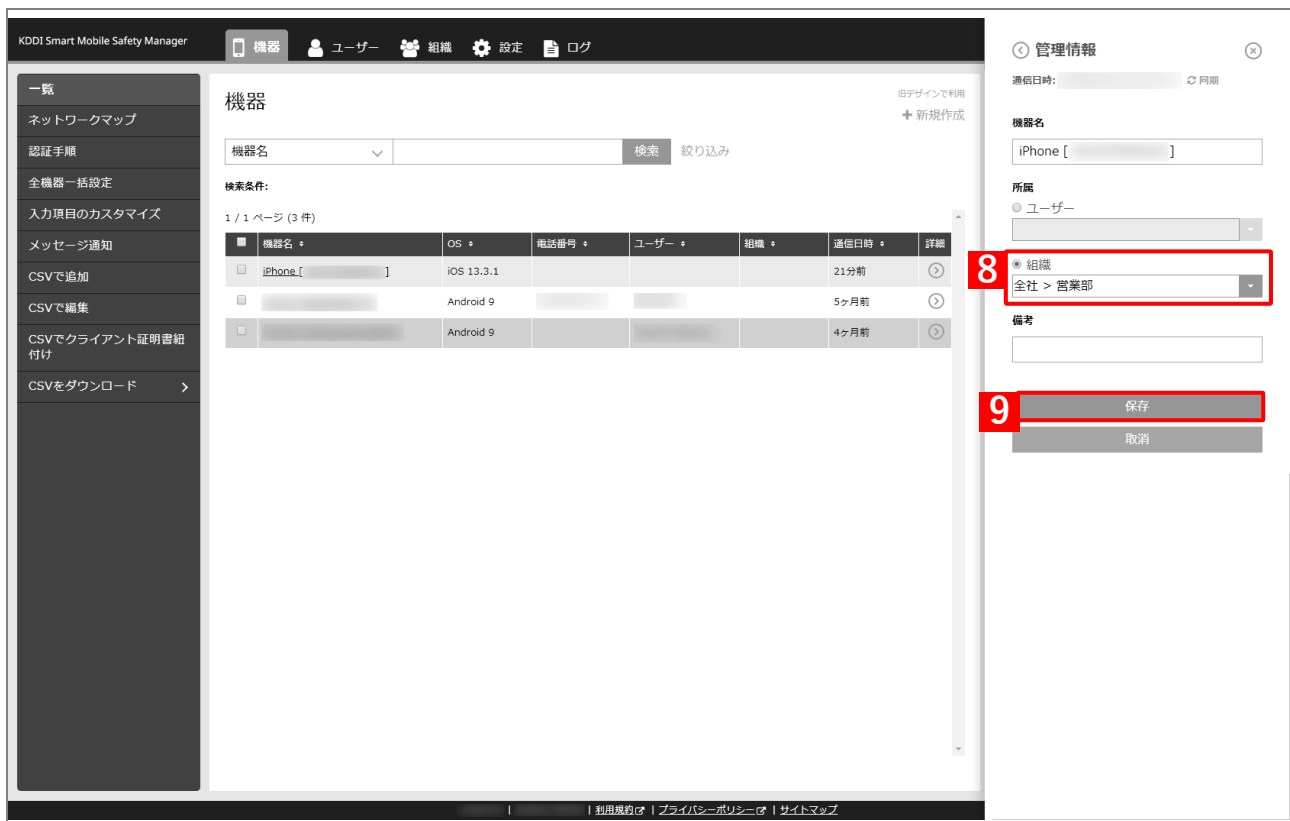
【6】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【7】 [管理情報の編集] をクリックします。



【8】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【9】 [保存] をクリックします。



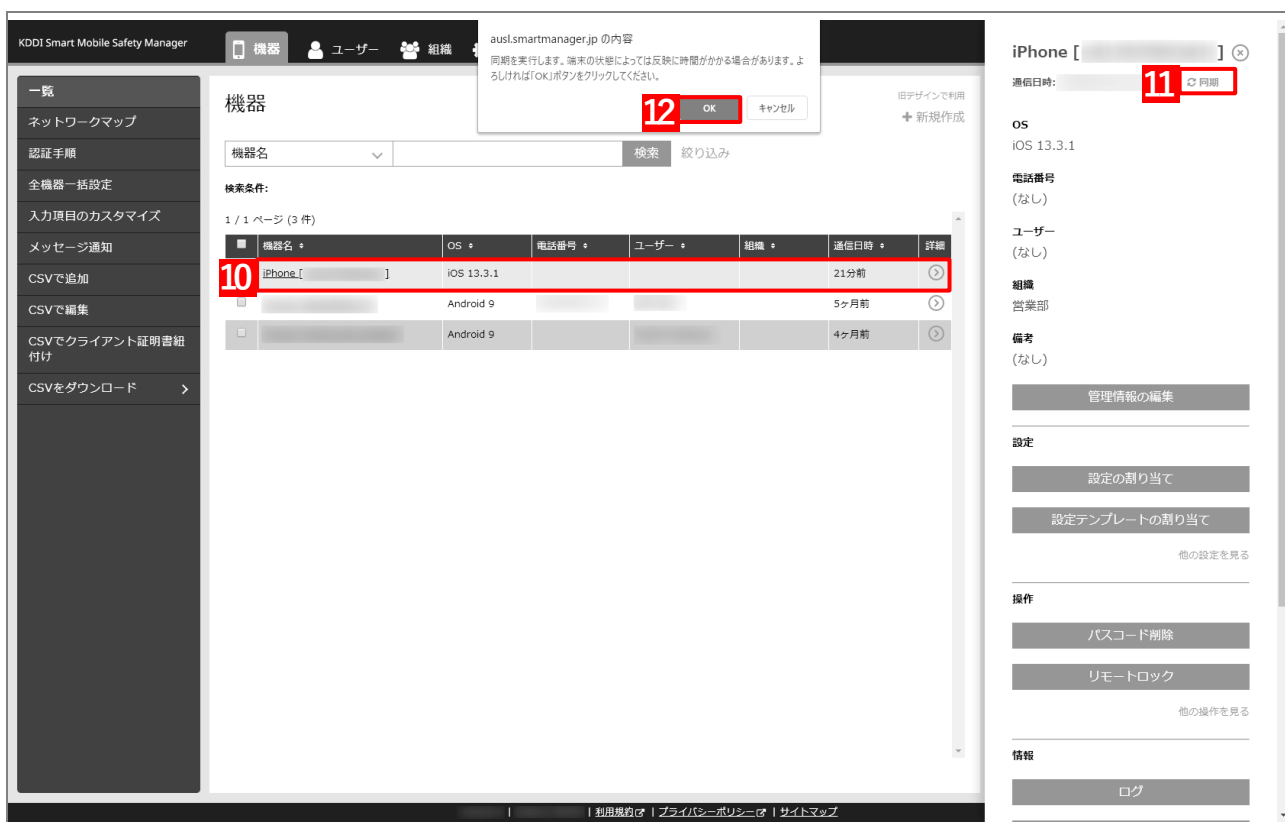
【10】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【11】 [同期] をクリックします。

【12】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「App のインストール」が通知されます。次の手順は、通知先の端末で行います。

☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【13】 [インストール] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

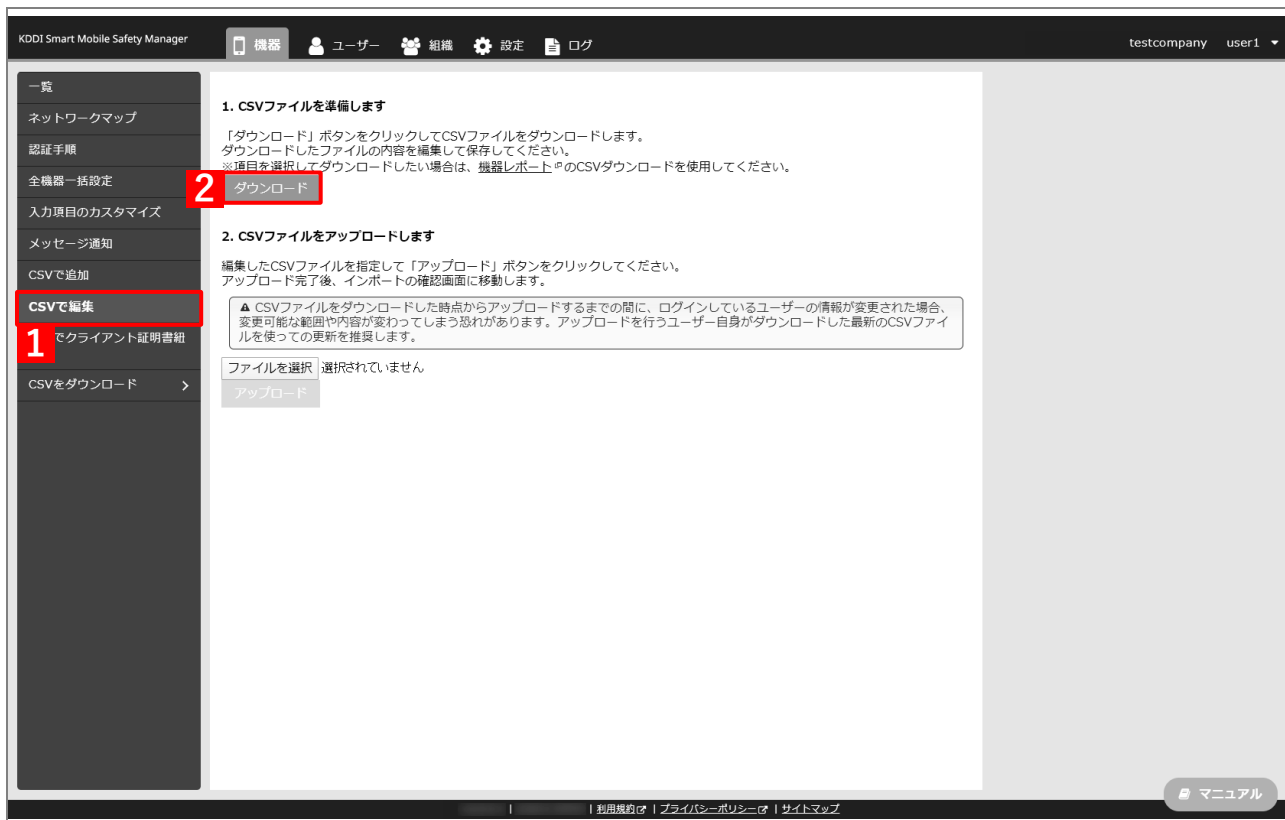
☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。



3.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)

以下の手順で、複数の端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信設定を割り当てる端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列に、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。
 このとき、「[S:iOS]アプリケーション配信(継承)」列に「ON」と入力されている場合は、削除してください。「ON」と入力されていると、インポート時にエラーが発生します。

[S:iOS]アプリケーション配信		JC	JD	JE	JF	JG
構	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア
			ON	4		

- 【5】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【6】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- 【7】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

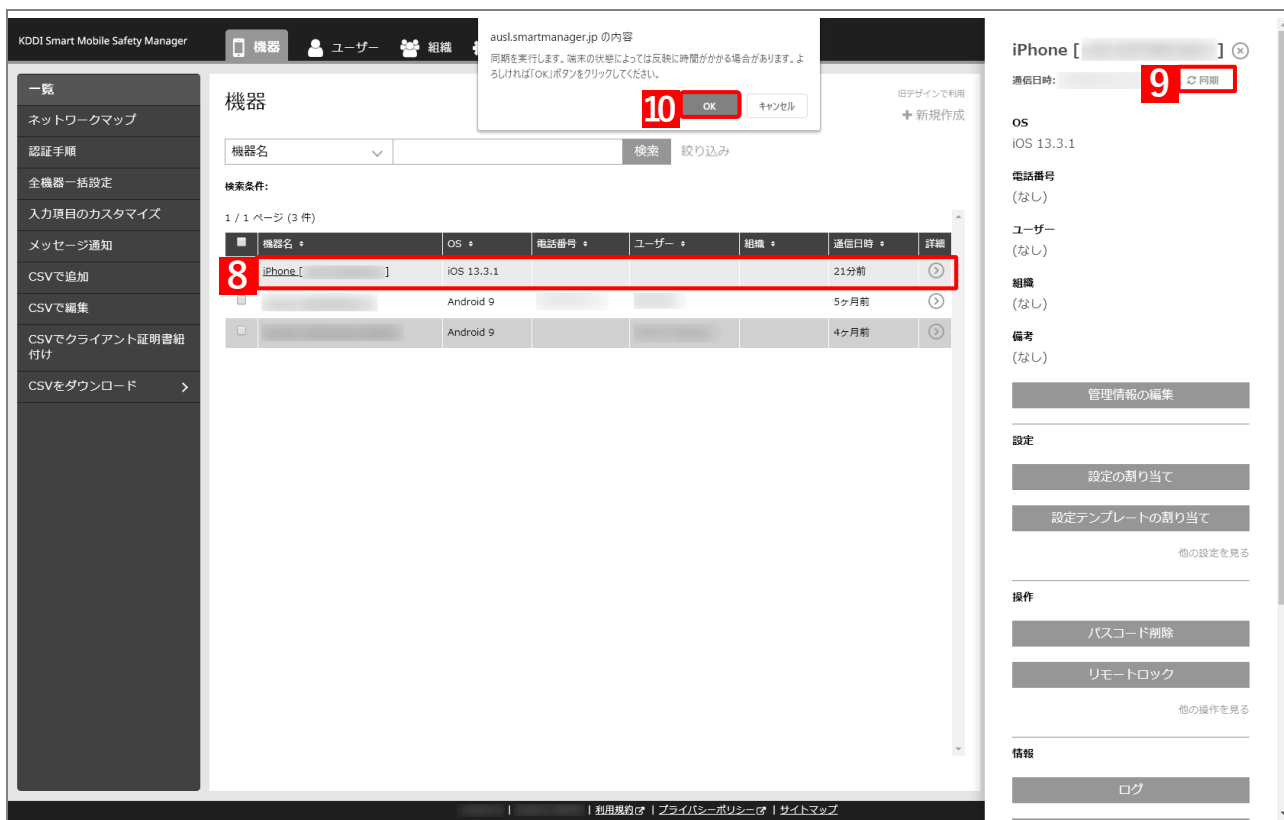
【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [同期] をクリックします。

【10】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「App のインストール」が通知されます。次の手順は、通知先の端末で行います。

☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【11】 [インストール] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。



3.3 アプリを強制インストールする

「アプリケーション配信」を利用してアプリを端末に強制インストール（サイレントインストール）するには、以下の一連の操作を行います。

☑ あらかじめ対象端末が監視対象に設定されている必要があります。監視対象の詳細については、以下の参照してください。

🔗 <https://support.apple.com/ja-jp/HT202837>

☑ あらかじめ端末から App Store を表示できないよう設定しておくことをおすすめします。詳細については、以下を参照してください。

🔗 「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」 21 ページ

3.3.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる

「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」で作成した「App とブック」ライセンスを、端末に割り当てます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

☑ あらかじめ以下を参照のうえ、ABM でアプリを購入し、管理サイトへ「App とブック」場所のトークンをアップロードしてください。

🔗 「アプリケーション配信を利用する前に」 12 ページ

3.3.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の [他の設定を見る] をクリックします。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

機器 ユーザー 組織 設定 ログ

機器

旧デザインで利用
+ 新規作成

機器名

検索 絞り込み

検索条件:

1 / 1 ページ (3 件)

機器名	OS	電話番号	ユーザー	相機	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	⌵
[]	Android 9				5ヶ月前	⌵
[]	Android 9				4ヶ月前	⌵

管理情報の編集

設定

設定の割り当て

設定テンプレートの割り当て

2 他の設定を見る

操作

パスワード削除

リモートロック

他の操作を見る

情報

ログ

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ





【3】 「Appとブック」設定 をクリックします。

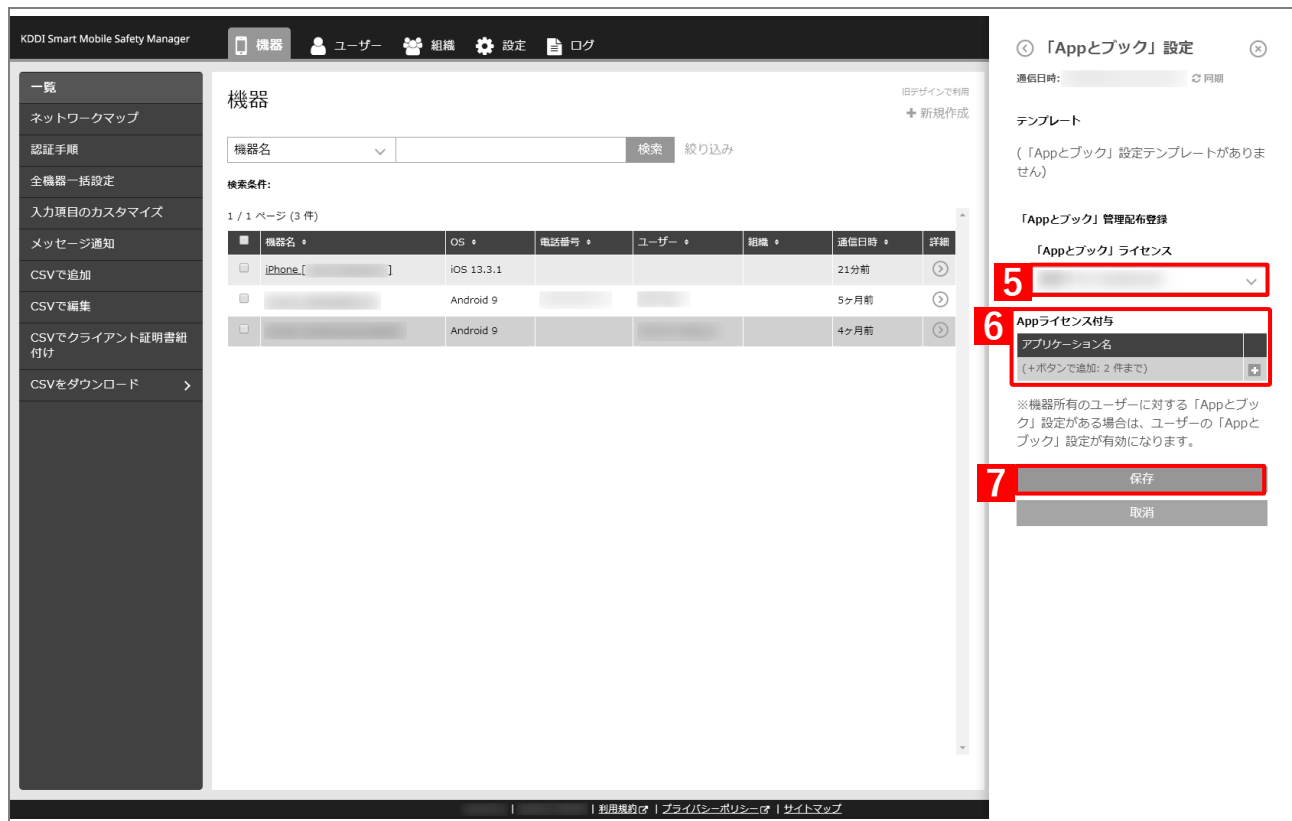
The screenshot shows the '機器' (Devices) management page. The main content area displays a table of devices with columns for device name, OS, phone number, user, organization, and communication date. A red box on the right sidebar highlights the 'Appとブック' (App and Book) setting option.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	⌵
	Android 9				5ヶ月前	⌵
	Android 9				4ヶ月前	⌵

【4】 「新規作成」 をクリックします。

The screenshot shows the '「Appとブック」設定' (App and Book Settings) page. The main content area is mostly empty, with a '新規作成' (New Creation) button visible at the bottom. The right sidebar shows the current settings page title and a '同期' (Sync) button.

- [5]** 「「App とブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- [6]** 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
  をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- [7]** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



KDDI Smart Mobile Safety Manager

機器 ユーザー 組織 設定 ログ

機器

旧デザインで利用
+ 新規作成

機器名 [] 検索 絞り込み

検索条件:

1 / 1 ページ (3 件)

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone[]	iOS 13.3.1				21分前	⊙
	Android 9				5ヶ月前	⊙
	Android 9				4ヶ月前	⊙

「Appとブック」設定

通信日時: [] 同期

テンプレート
(「Appとブック」設定テンプレートがありません)

「Appとブック」管理配布登録

「Appとブック」ライセンス

5 []

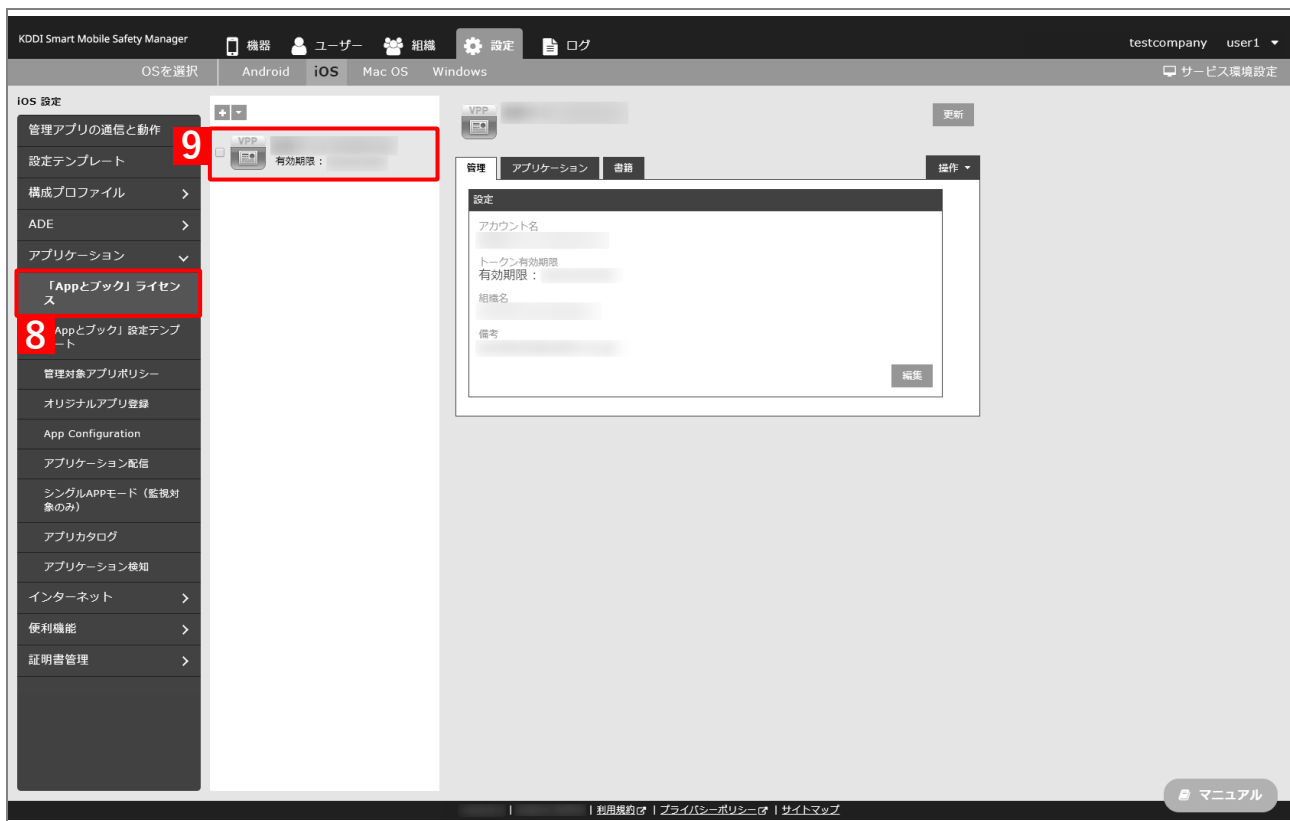
6 Appライセンス付与
アプリケーション名 []
(+ボタンで追加: 2 件まで)

※機器所有のユーザーに対する「Appとブック」設定がある場合は、ユーザーの「Appとブック」設定が有効になります。

7 保存
取消

利用規約 プライバシーポリシー サイトマップ

- [8]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。
- [9]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [10]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [11]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- [12]** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【1】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

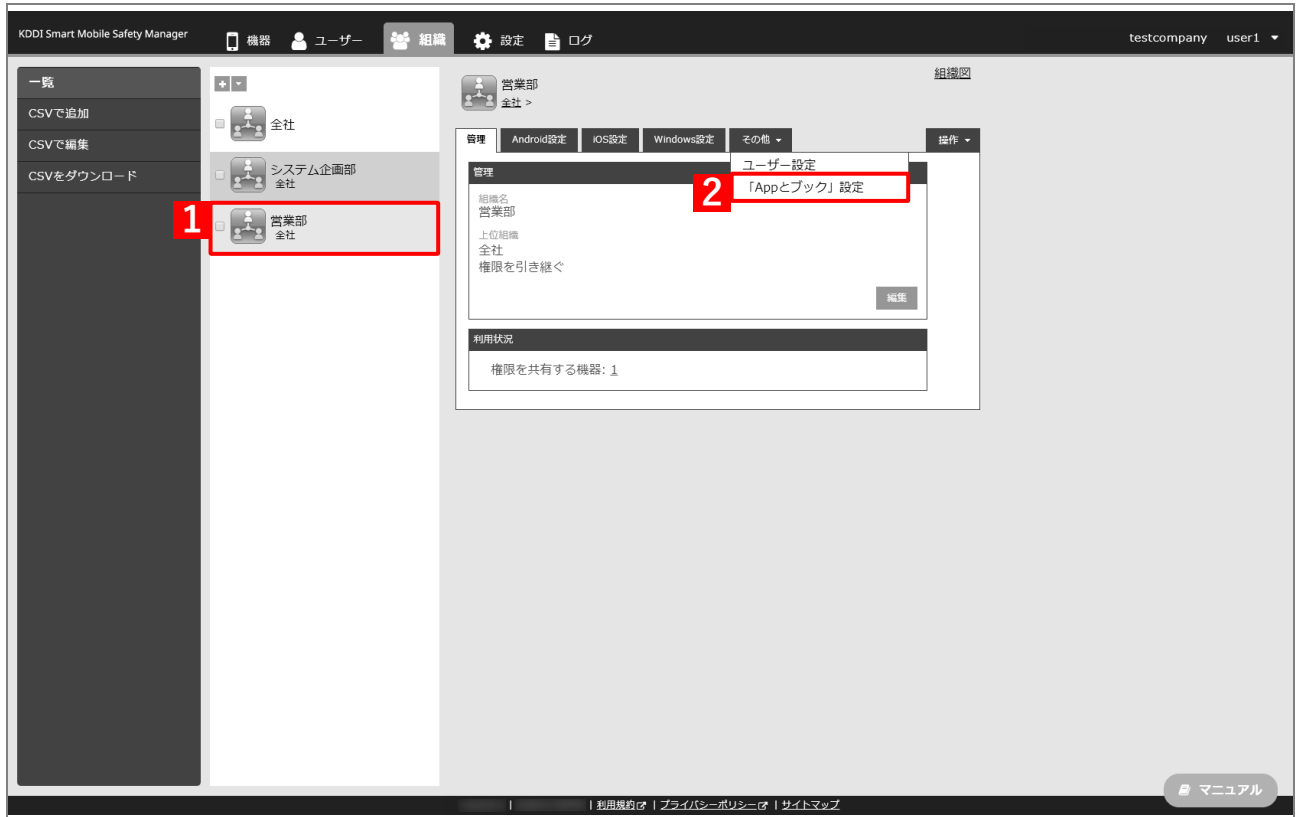
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	1	0
		10	0	10	0	0

3.3.1.2 組織に割り当てる（組織設定）





以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- [2]** [その他▼] タブの [「App とブック」設定] をクリックします。




- [3]** [新規作成] をクリックします。



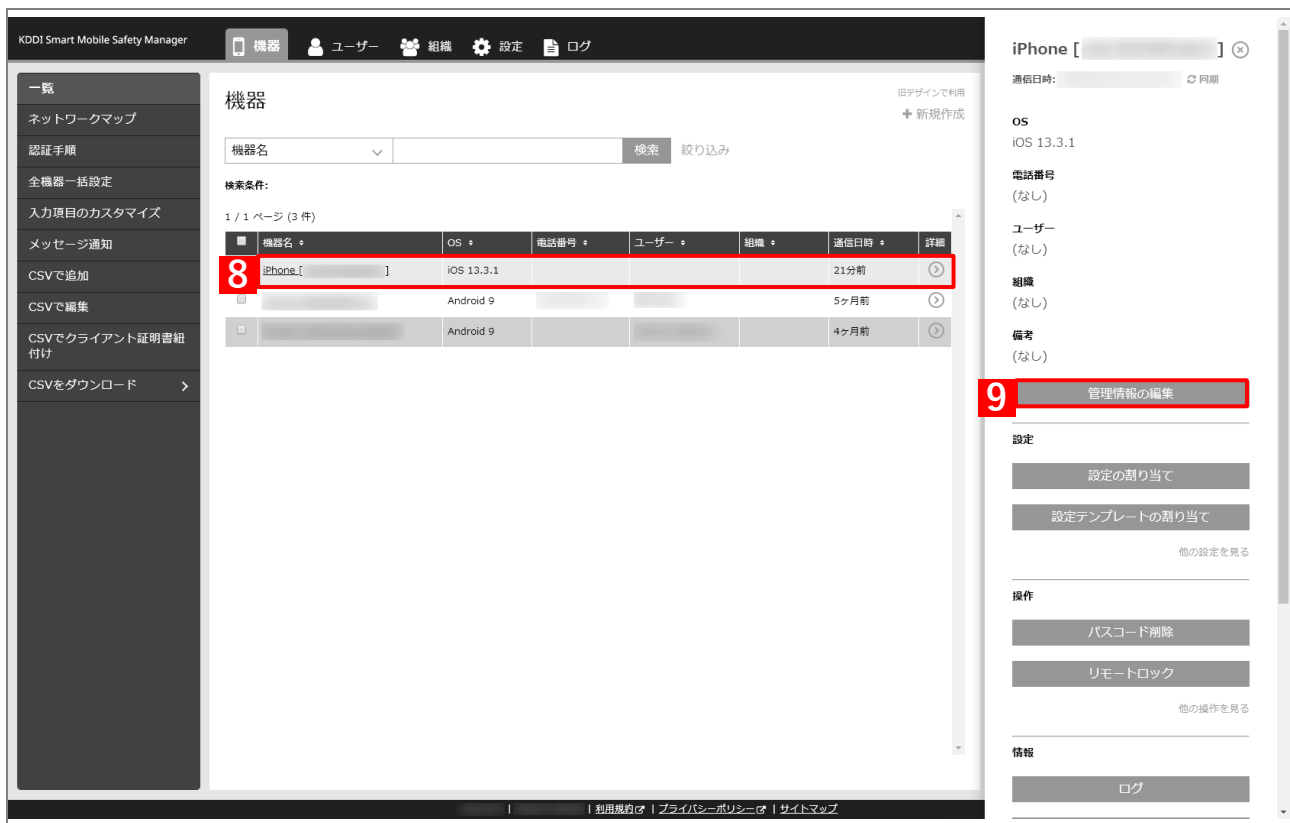
- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス付与対象」の「機器」を選択します。
- 【5】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【6】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【7】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



-  以下の手順【8】～【11】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【12】に進んでください。

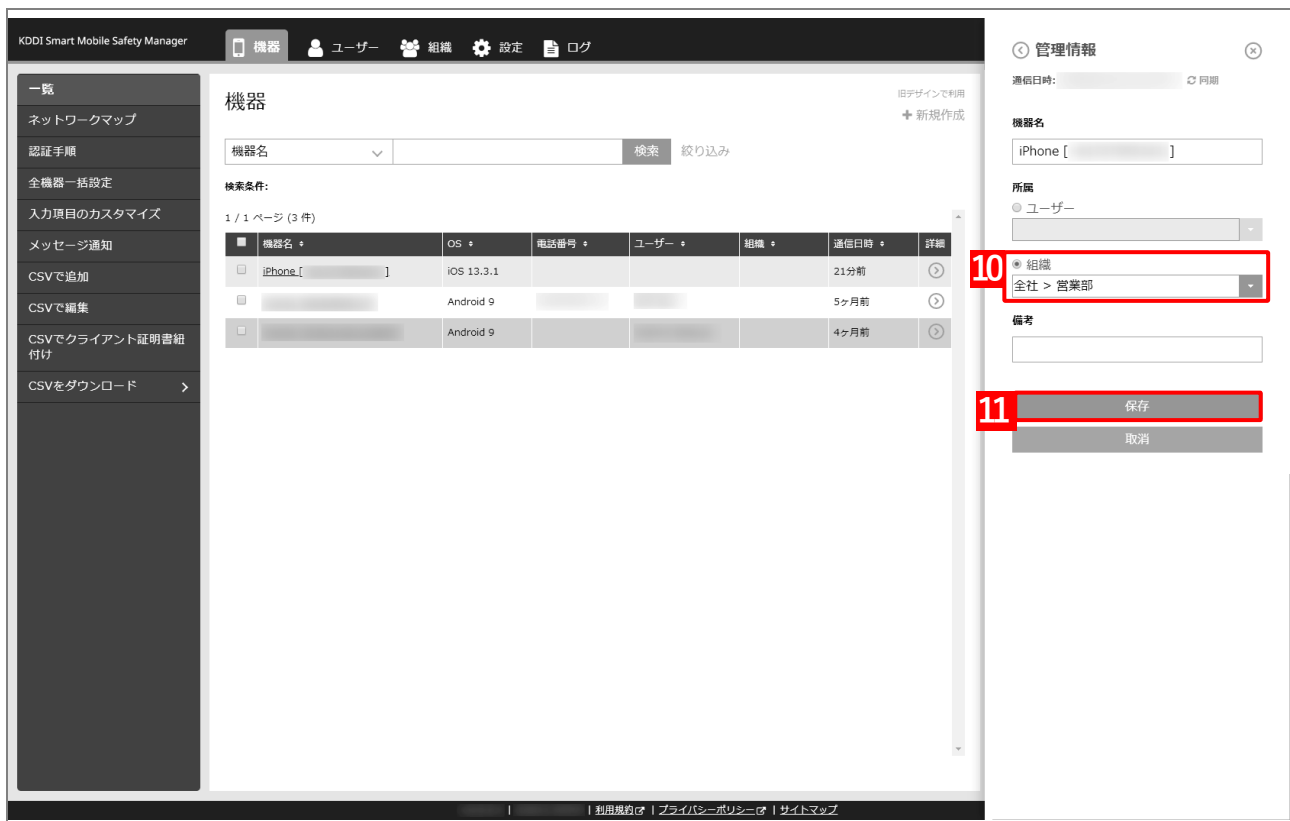
【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [管理情報の編集] をクリックします。

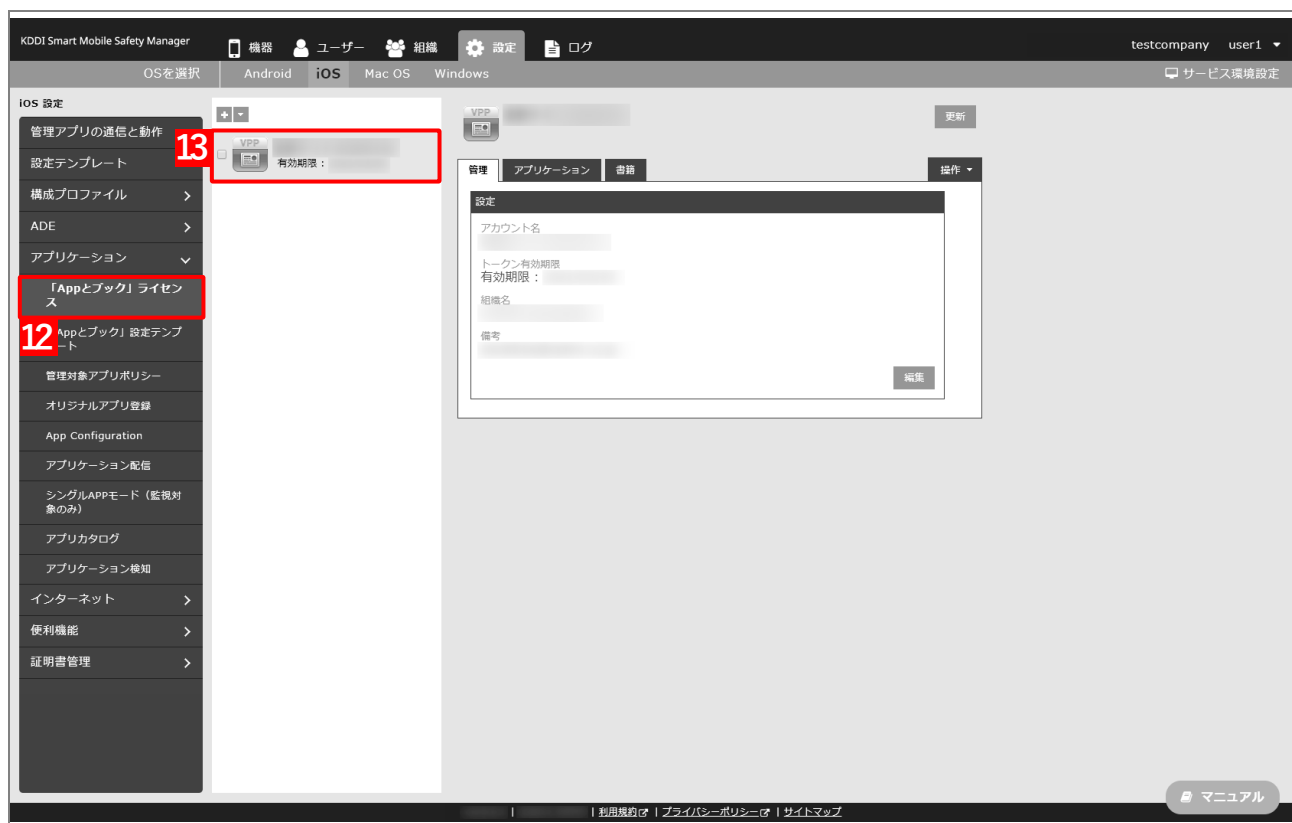


【10】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【11】 [保存] をクリックします。



- [12]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [13]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [14]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [15]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- [16]** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【8】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

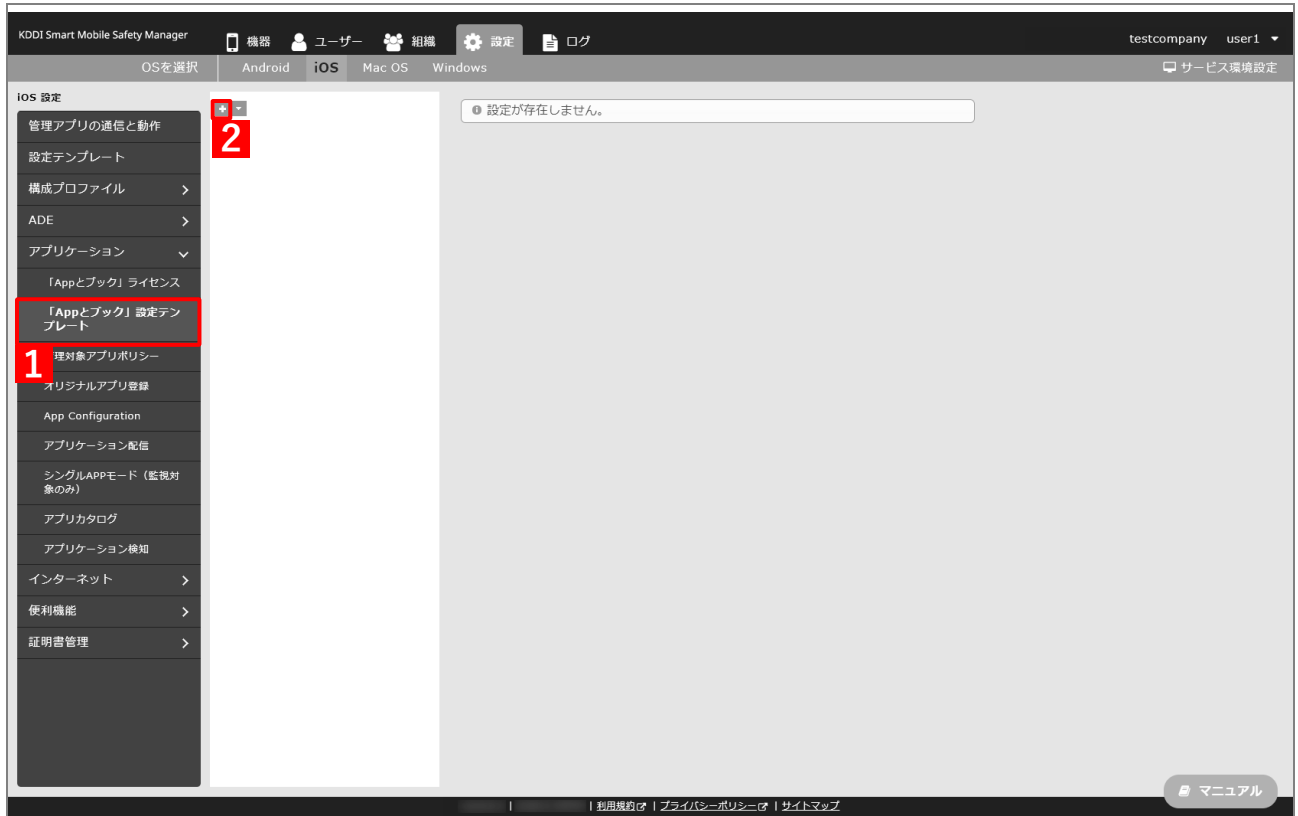
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。





Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	1	0
		10	0	10	0	0

3.3.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。



- 【3】** 「テンプレート名」に任意の「App とブック」設定テンプレート名を入力します。
- 【4】** 「「App とブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】** 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



新規作成

設定

設定 - 編集

3 テンプレート名

「Appとブック」管理配布登録

「Appとブック」ライセンス

4

アプリケーション

書籍

5 Appライセンス付与

アプリケーション名

(+ボタンで追加: 2 件まで)

6 保存

- [7]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [8]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。

⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [9]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [10]** 「App とブック」ライセンスを割り当てる端末の「[S:iOS: 「App とブック」] 「App とブック」設定テンプレート」列に、手順【3】で設定した「App とブック」設定テンプレート名を入力し、CSV ファイルを保存します。

	LE	LF	LG	LH	LI
VP	[S:iOS:VP	[S:iOS:VP	[S:iOS:Ap	[S:iOS:Ap	[S:Window

10

- 【11】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【4】で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【12】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

11 ファイルを選択 (A)

アップロード

12

- 【13】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

13

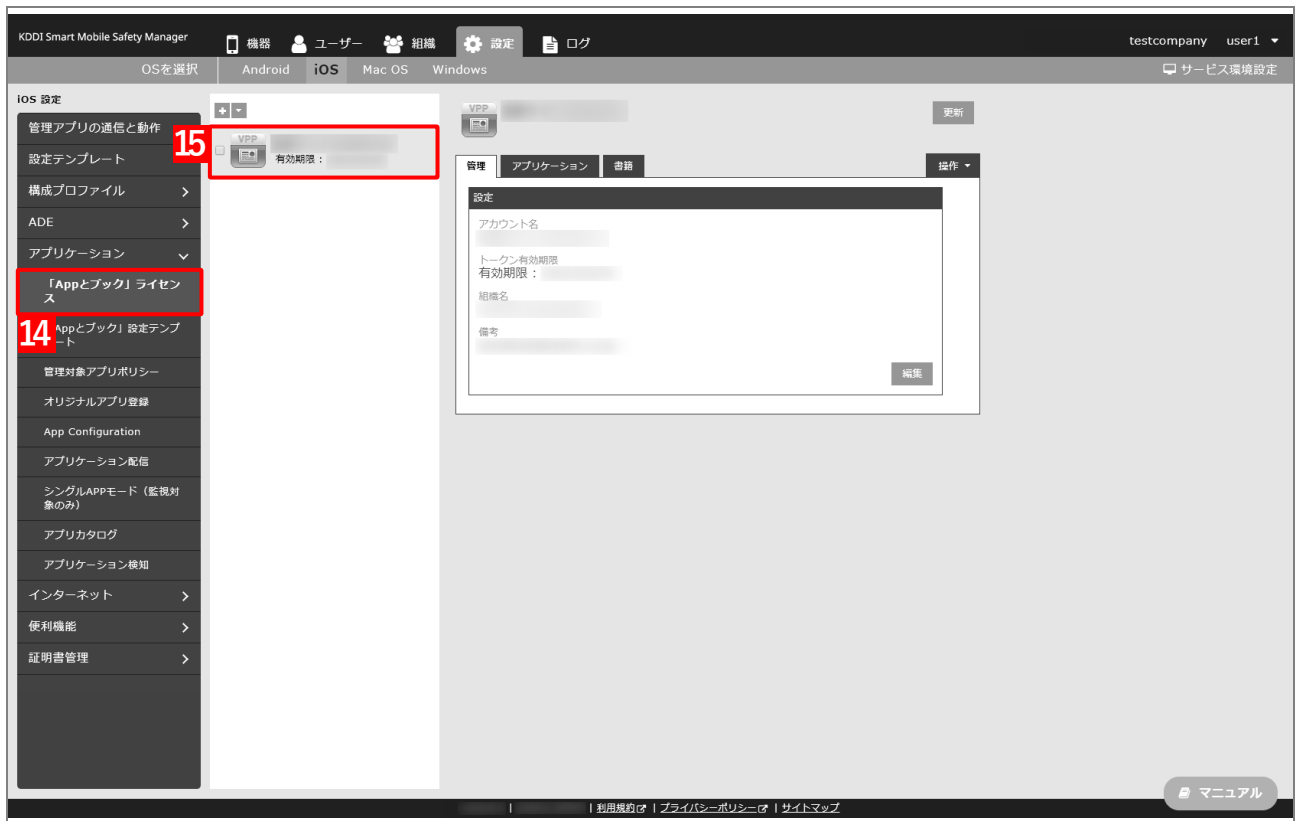
行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

- 【14】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
【15】 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- 【16】** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- 【17】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- 【18】** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【10】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

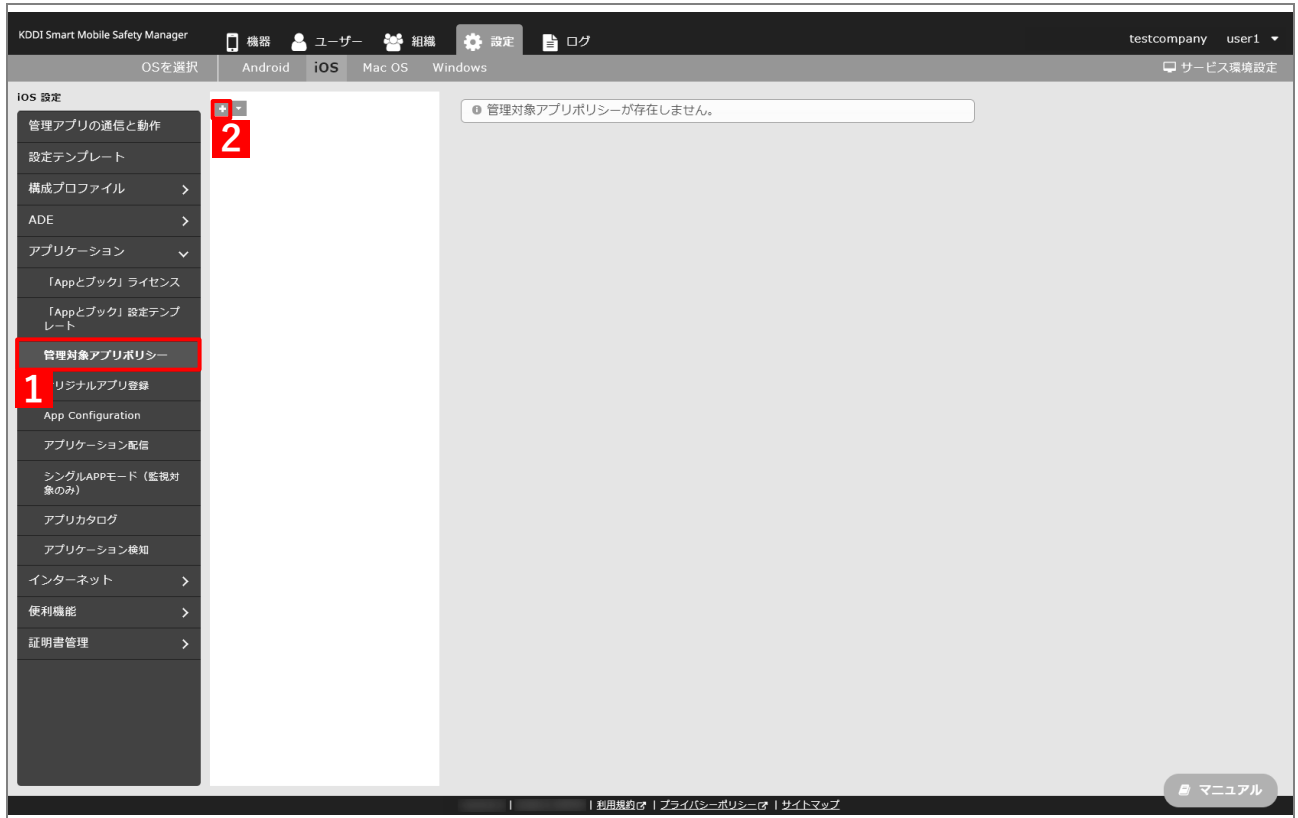


3.3.2 管理対象アプリポリシーを作成する

管理対象アプリポリシーとは、管理対象アプリに対して、目的に応じたより細かな設定を適用するための機能です。管理対象アプリポリシーは、「アプリケーション配信設定」を通じて管理対象アプリに適用できます。

以下の手順で、「App とブック」ライセンスを利用するための管理対象アプリポリシーを作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [管理対象アプリポリシー] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。



【3】 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。

【4】 「App ライセンス付与」の「「App とブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れます。

アプリを自動的にアップデートする場合は、「アプリのバージョンアップ」の (A) 「自動的にバージョンアップする」にチェックを入れます。

【5】 [保存] をクリックします。

⇒管理対象アプリポリシーが作成されます。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 ポリシー名

4 Appライセンス付与

「App とブック」ライセンスを利用する

Per app VPN

Per app VPNを利用する

(A) アプリのバージョンアップ

自動的にバージョンアップする

バージョンアップ要求を許可する

※ 「アプリカタログ」で設定されたApp Storeアプリのみ対応

5 保存

3.3.3 アプリケーション配信設定を作成する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The left sidebar is titled 'iOS 設定' and contains various settings. The 'アプリケーション配信' (Application Distribution) option is highlighted with a red box and a '1' in a red square. A modal window is open, showing a '+' icon highlighted with a red box and a '2' in a red square. The modal contains a table for 'Original Applications' and 'App Store Applications'.

アプリケーション名	アプリケーションID	バージョン	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		1.0.0	無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

- [3]** 「設定名」に任意の設定名を入力します。
- [4]** 「App Store アプリ一覧」の **+** をクリックします。




- [5]** 強制インストールするアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

Store ID は、「[App とブック] ライセンス」→ 該当の「App とブック」ライセンスをクリックし、[アプリケーション] タブを表示すると、(A) 「Store ID」列からコピー・アンド・ペーストできます。




[6] 「管理」の「有効」にチェックを入れます。

 「バックアップ」を許可する場合は、(A)「許可」にチェックを入れます。

[7] 「ポリシー」のプルダウンメニューから、「管理対象アプリポリシーを作成する」の手順【3】で作成したポリシー名を指定します。**[8]** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。

⇒アプリケーション配信設定が作成されます。

 (B)  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

✕ 新規作成

設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで) +				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

更新

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
5 <input style="width: 100%;" type="text"/>	---	6 <input checked="" type="checkbox"/> 有効	(A) <input type="checkbox"/> 許可	7 ▼	新規追加	(B) ✕

(+ボタンで追加: 300件まで) +

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

8 保存

3.3.4 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる

端末にアプリケーション配信設定を割り当てて、同期を行うことにより、アプリが端末に強制インストールされます。端末にアプリケーション配信設定を割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.3.4.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

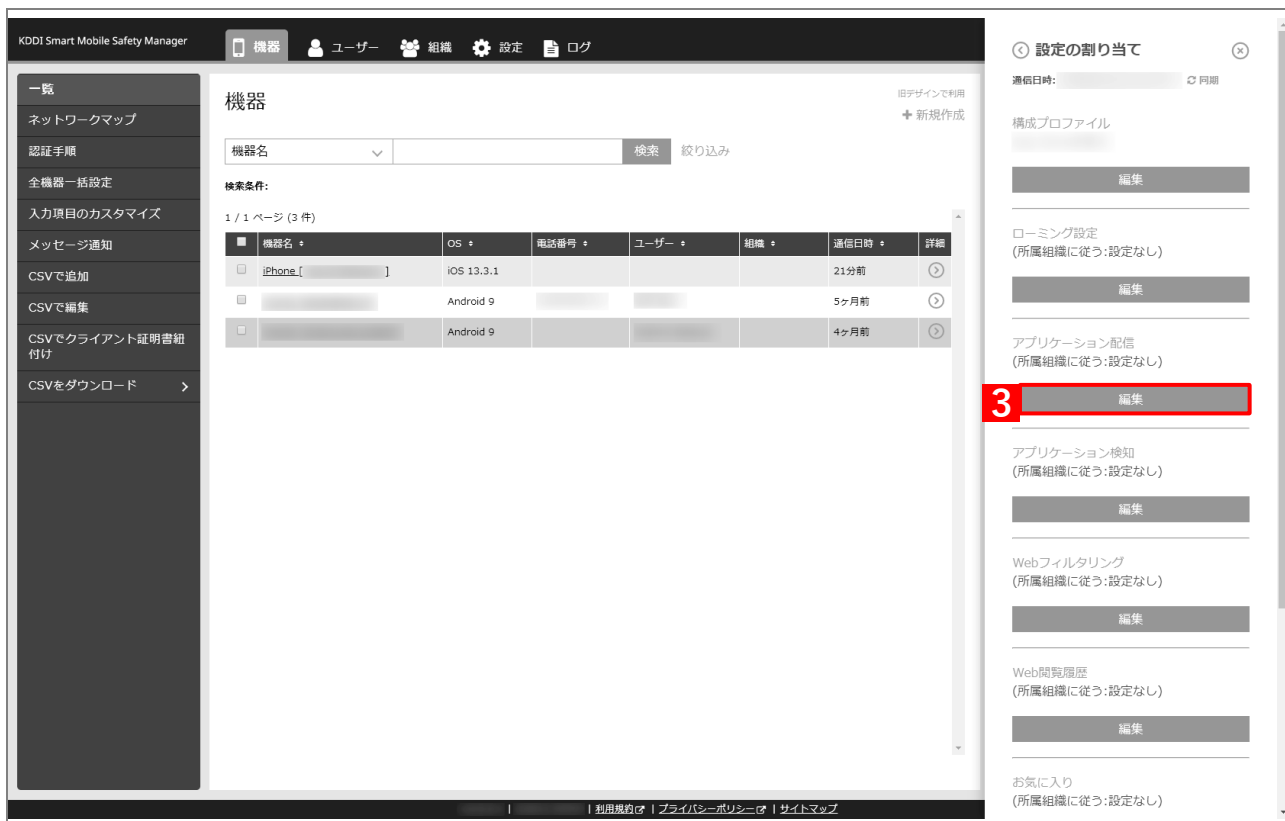
以下の手順で、個別の端末に対してアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- [2]** 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area shows a table of devices under the '機器' (Devices) section. The first row is highlighted in red, and a red '1' is placed next to it. The table columns are: 機器名 (Device Name), OS, 電話番号 (Phone Number), ユーザー (User), 相機 (Camera), 通信日時 (Communication Date/Time), and 詳細 (Details). The first row contains: iPhone [redacted], iOS 13.3.1, [redacted], [redacted], [redacted], 21分前, and a details icon.

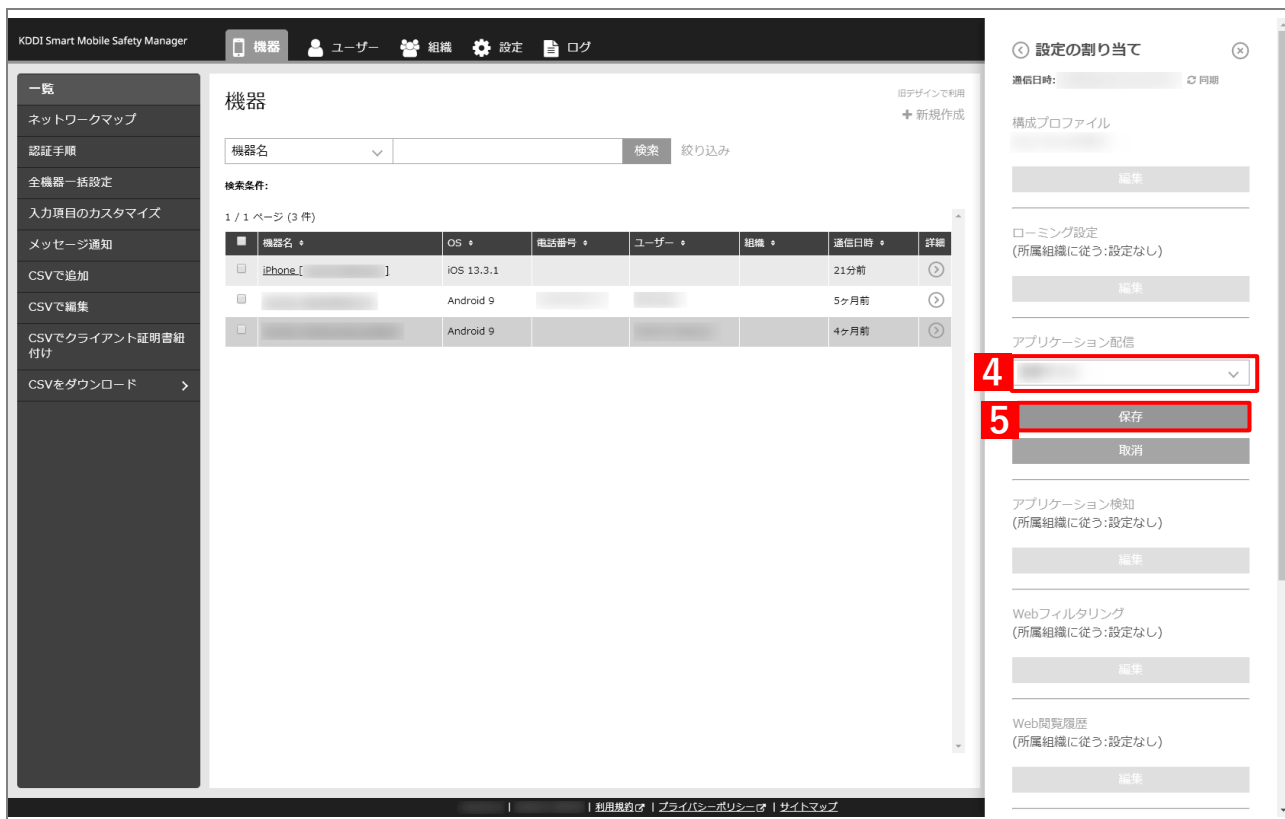
On the right side, the '設定' (Settings) panel is open for the selected device. The '設定の割り当て' (Assign Settings) button is highlighted in red, and a red '2' is placed next to it. Other buttons in the settings panel include '管理情報の編集' (Edit Management Information), '設定テンプレートの割り当て' (Assign Setting Template), '他の設定を見る' (View Other Settings), 'パスワード削除' (Delete Password), 'リモートロック' (Remote Lock), and 'ログ' (Log).

[3] 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



[4] プルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順 [3] で設定した設定名を指定します。

[5] 「保存」をクリックします。



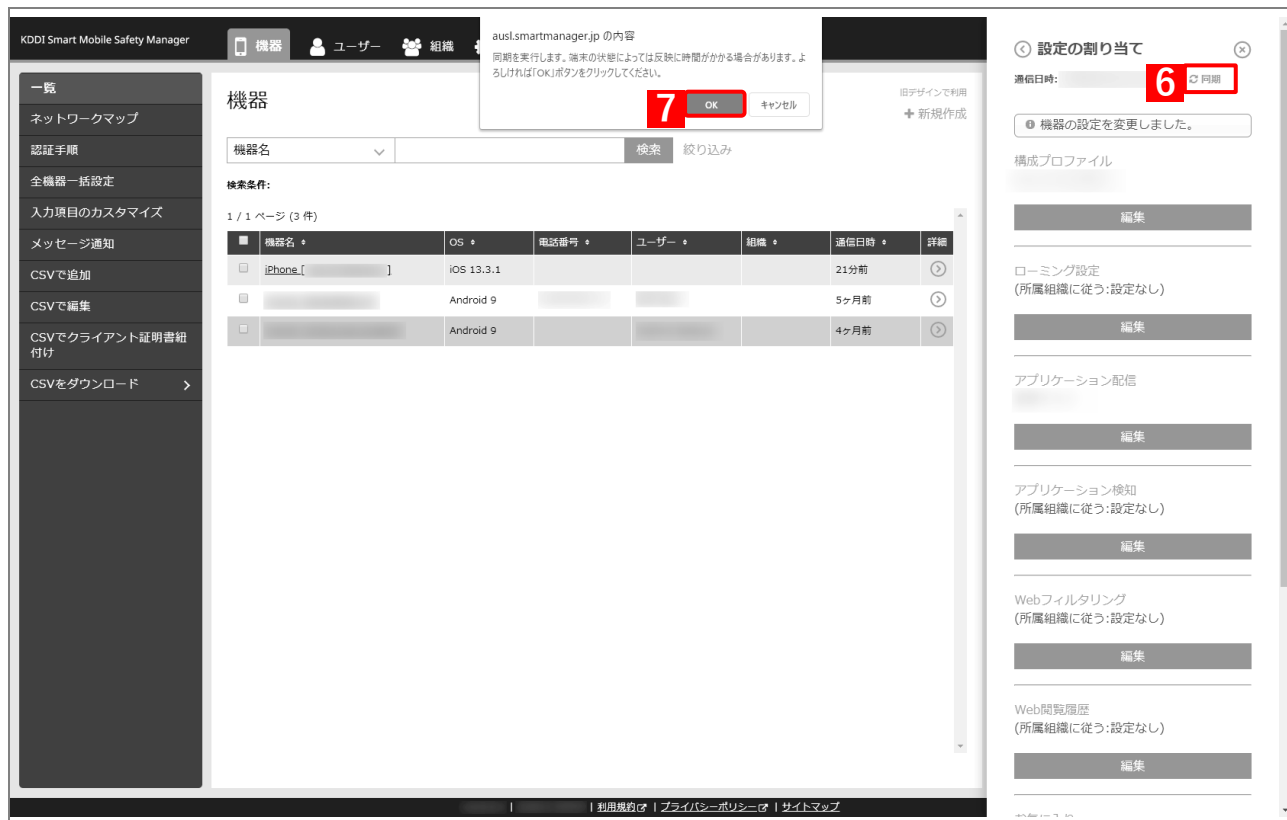
[6] [同期] をクリックします。

[7] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

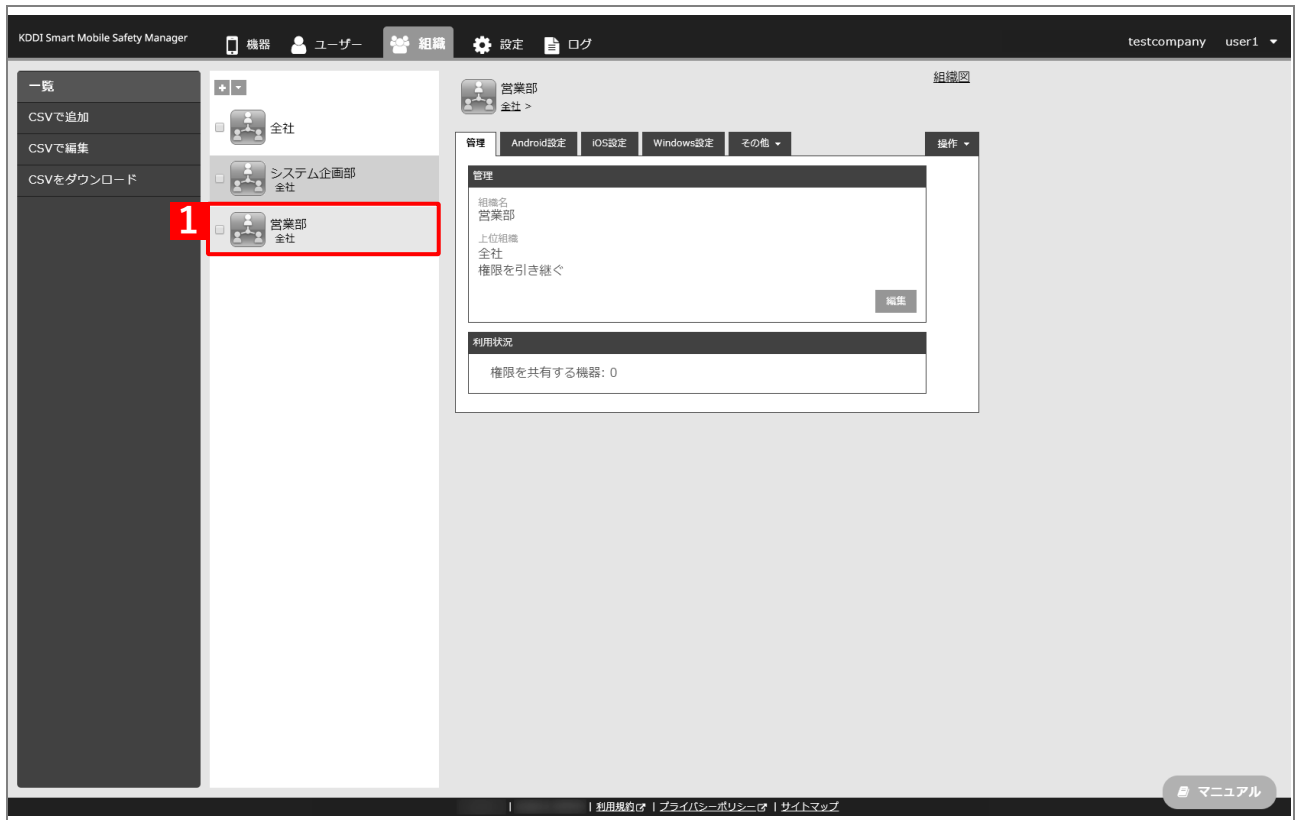
☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。



3.3.4.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。

The screenshot shows a management interface for iOS settings. At the top, there is a header with '営業部 全社 >' and '組織図'. Below this is a navigation bar with tabs: '管理', 'Android設定', 'iOS設定' (highlighted with a red box and '2'), 'Windows設定', and 'その他'. A '操作' dropdown menu is on the right. The main content area is divided into two sections: 'テンプレート' (Templates) and '設定' (Settings). The 'テンプレート' section shows '(設定テンプレートがありません)'. The '設定' section lists various settings, each with a status '(所属組織に従う: 設定なし)'. At the bottom right, there is a red button labeled '編集' with a red box and the number '3' next to it.

設定項目	設定状況
構成プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし)
ローミング設定	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション配信	(所属組織に従う: 設定なし)
シングルAPPモード	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション検知	(所属組織に従う: 設定なし)
Webフィルタリング	(所属組織に従う: 設定なし)
Web閲覧履歴	(所属組織に従う: 設定なし)
お気に入り	(所属組織に従う: 設定なし)
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし)
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う: 設定なし)
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う: 設定なし)

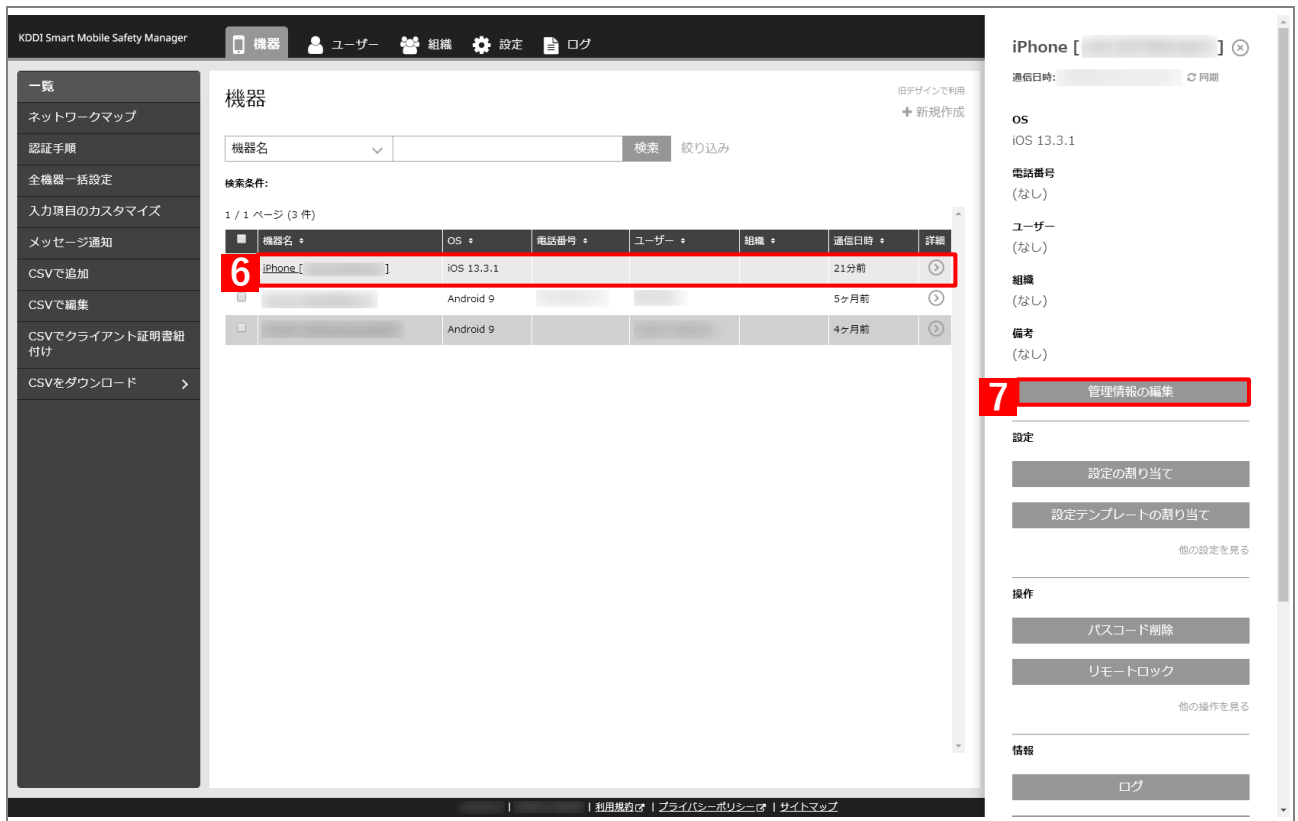
- 【4】** 「アプリケーション配信」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を指定します。
- 【5】** [保存] をクリックします。



- ☑ 以下の手順【6】～【9】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【10】に進んでください。

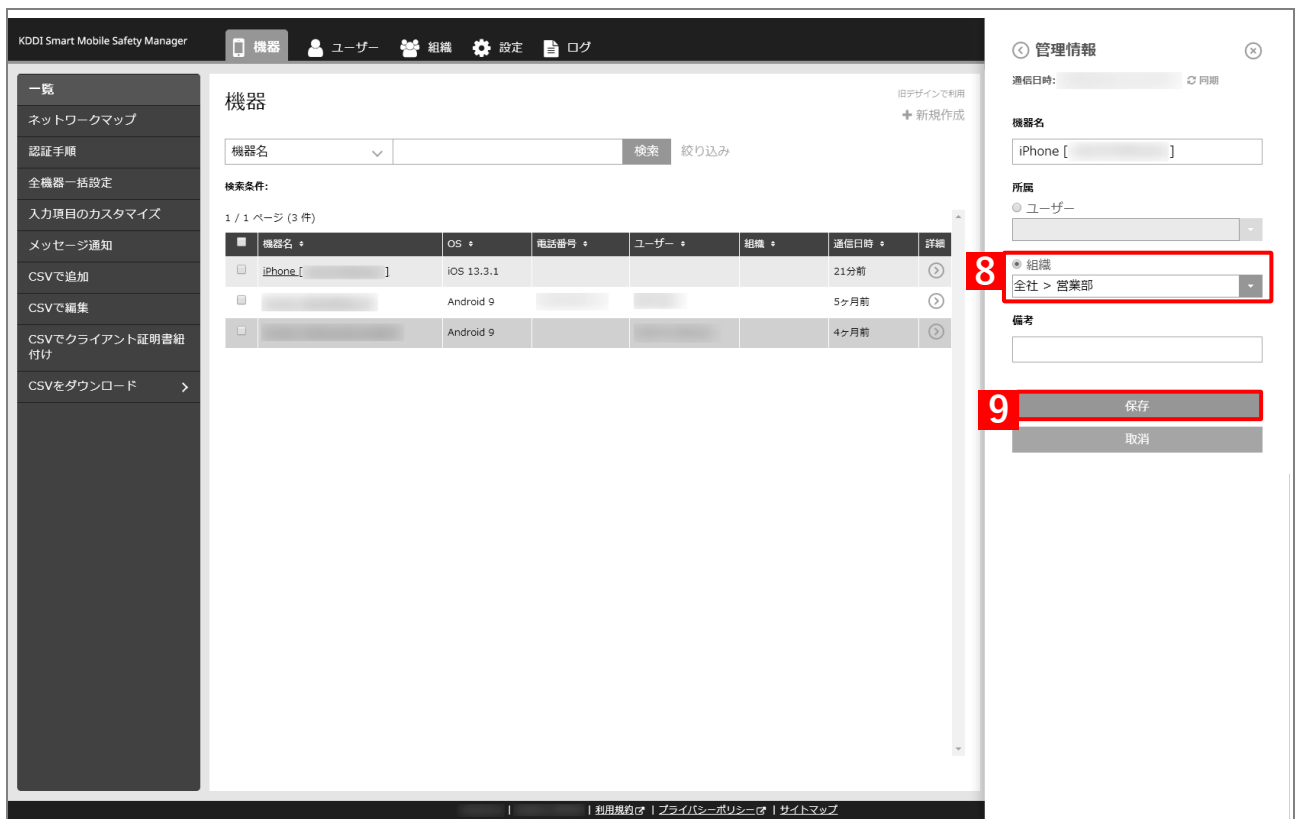
【6】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【7】 [管理情報の編集] をクリックします。



【8】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【9】 [保存] をクリックします。



【10】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【11】 [同期] をクリックします。

【12】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area displays a list of devices under the '機器' (Devices) tab. A table lists three devices:

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

A red box labeled '10' highlights the first row of the table. A modal dialog box is open over the table, with a red box labeled '12' highlighting the 'OK' button. The dialog text reads: 'ausl.smartmanager.jp の内容同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。' (Execute synchronization of content from ausl.smartmanager.jp. It may take time to reflect depending on the terminal status. If you are satisfied, please click the 'OK' button.)

On the right side, the details for the selected iPhone are shown, with a red box labeled '11' highlighting the '同期' (Sync) button. The details include: OS: iOS 13.3.1, 電話番号: (なし), ユーザー: (なし), 組織: 営業部, 備考: (なし). Buttons for '管理情報の編集', '設定の割り当て', '設定テンプレートの割り当て', 'バースコード削除', 'リモートロック', and 'ログ' are visible.

3.3.4.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)

以下の手順で、複数の端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信設定を割り当てる端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列に、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順 [3] で設定した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。
 このとき、「[S:iOS]アプリケーション配信(継承)」列に「ON」と入力されている場合は、削除してください。「ON」と入力されていると、インポート時にエラーが発生します。

[S:iOS]アプリケーション配信					
	JC	JD	JE	JF	JG
構	[S:iOS]口	[S:iOS]口	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア
		ON	4 <input type="text"/>		

- 【5】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【6】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- 【7】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

[8] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[9] [同期] をクリックします。

[10] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。


☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。


The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area displays a table of devices under the '機器' (Devices) section. A red box highlights the first row of the table, which is an iPhone with OS version iOS 13.3.1. A red circle with the number '8' is placed over the device name. Above the table, a confirmation dialog box is open, with a red box around the 'OK' button and a red circle with the number '10' next to it. On the right side of the interface, the details for the selected iPhone are shown, with a red box around the '同期' (Sync) button and a red circle with the number '9' next to it.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	⌵
	Android 9				5ヶ月前	⌵
	Android 9				4ヶ月前	⌵

3.4 アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリをインストールする

「アプリケーション配信」を利用して、アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリを端末にインストールするには、以下の一連の操作を行います。

 あらかじめ以下を参照のうえ、ABM でアプリを購入し、管理サイトへ「App とブック」場所のトークンをアップロードしてください。

 「アプリケーション配信を利用する前に」12 ページ

3.4.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる

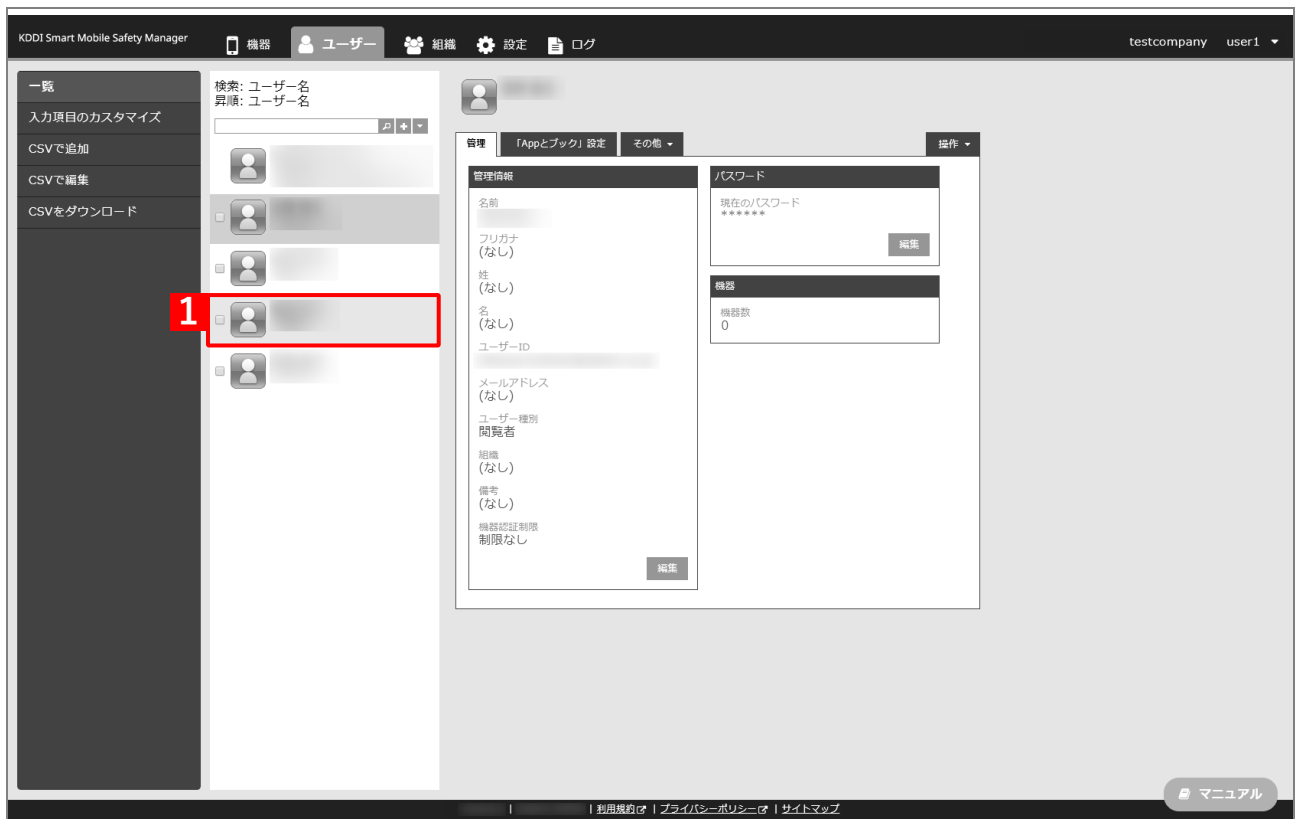
「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」で作成した「App とブック」ライセンスをユーザーに割り当て、そのユーザーを端末に紐づけます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.4.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「App とブック」ライセンスを割り当てます。

[1] [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。



- 【2】 「[App とブック] 設定」 タブをクリックします。
- 【3】 「新規作成」 をクリックします。

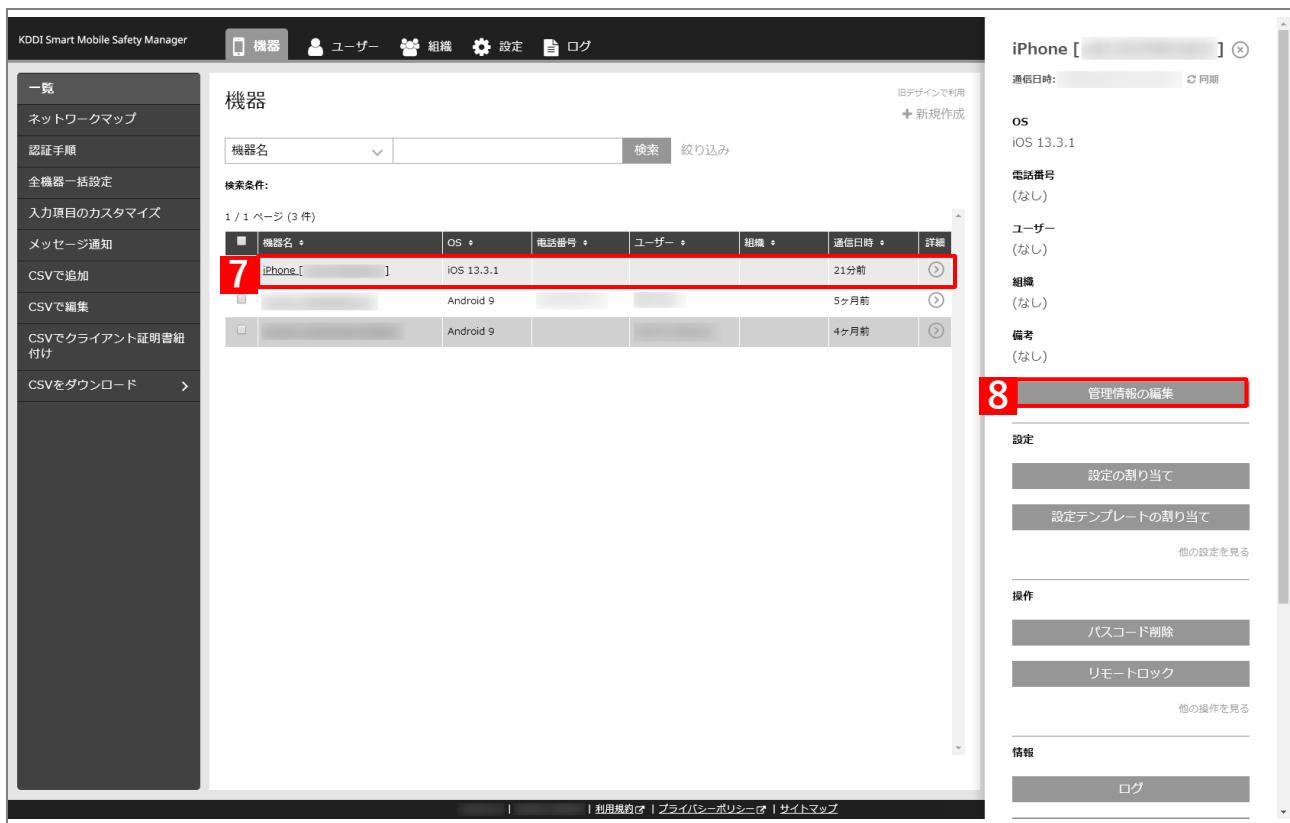


- 【4】 「[App とブック] ライセンス」のプルダウンメニューから、「[App とブック] 場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 - ✎ + をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 - ✎ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】 「保存」 をクリックします。



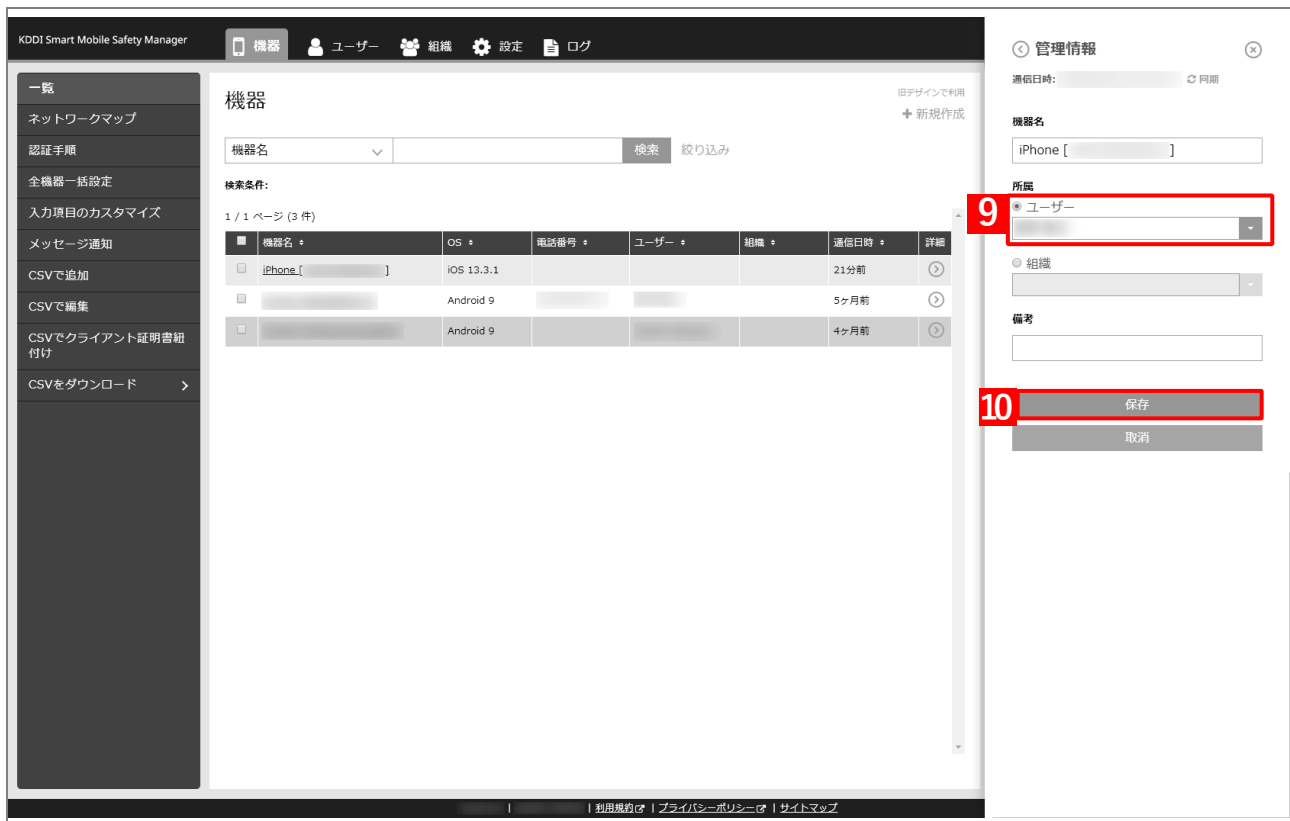
【7】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【8】 [管理情報の編集] をクリックします。



【9】 「所属」で「ユーザー」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択したユーザーを指定します。

【10】 [保存] をクリックします。



【11】 [同期] をクリックします。

【12】 [OK] をクリックします。

⇒端末に「App とブックの配布」（アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼）が通知されます。以下の手順【13】～【15】は、通知先の端末で行います。

📌 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

機器

ausl.smartmanager.jp の内容
同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。

12 OK キャンセル

旧デザインで利用
+ 新規作成

iPhone [+817075953431] 11 同期

📌 機器を変更しました。

OS
iOS 13.3.1

電話番号
(なし)

ユーザー
(なし)

組織
(なし)

備考
(なし)

管理情報の編集

設定

設定の割り当て

設定テンプレートの割り当て

他の設定を見る

操作

パスコード削除

リモートロック

他の操作を見る

情報

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
	Android 9				9ヶ月前	🔍
	Android 9				4ヶ月前	🔍

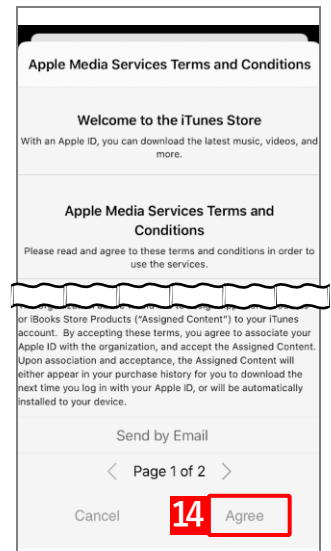
1 / 1 ページ (3 件)

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

【13】 [続ける] をタップします。

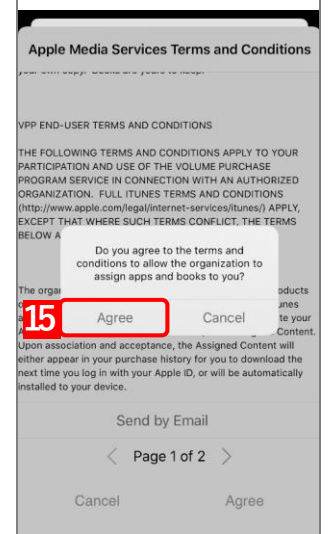


[14] [Agree] をタップします。

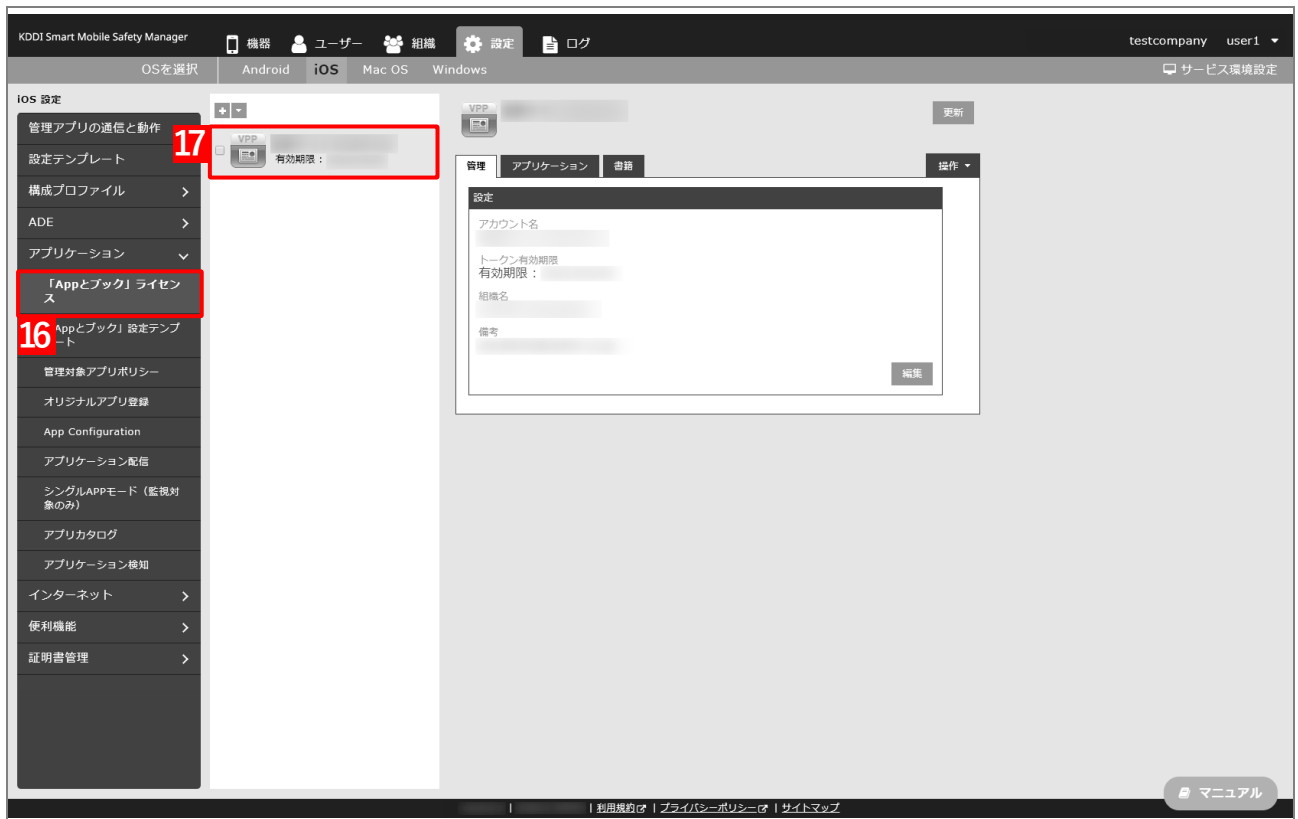


[15] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- 【16】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[「App とブック」ライセンス] をクリックします。
【17】 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- 【18】** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- 【19】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- 【20】** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【7】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

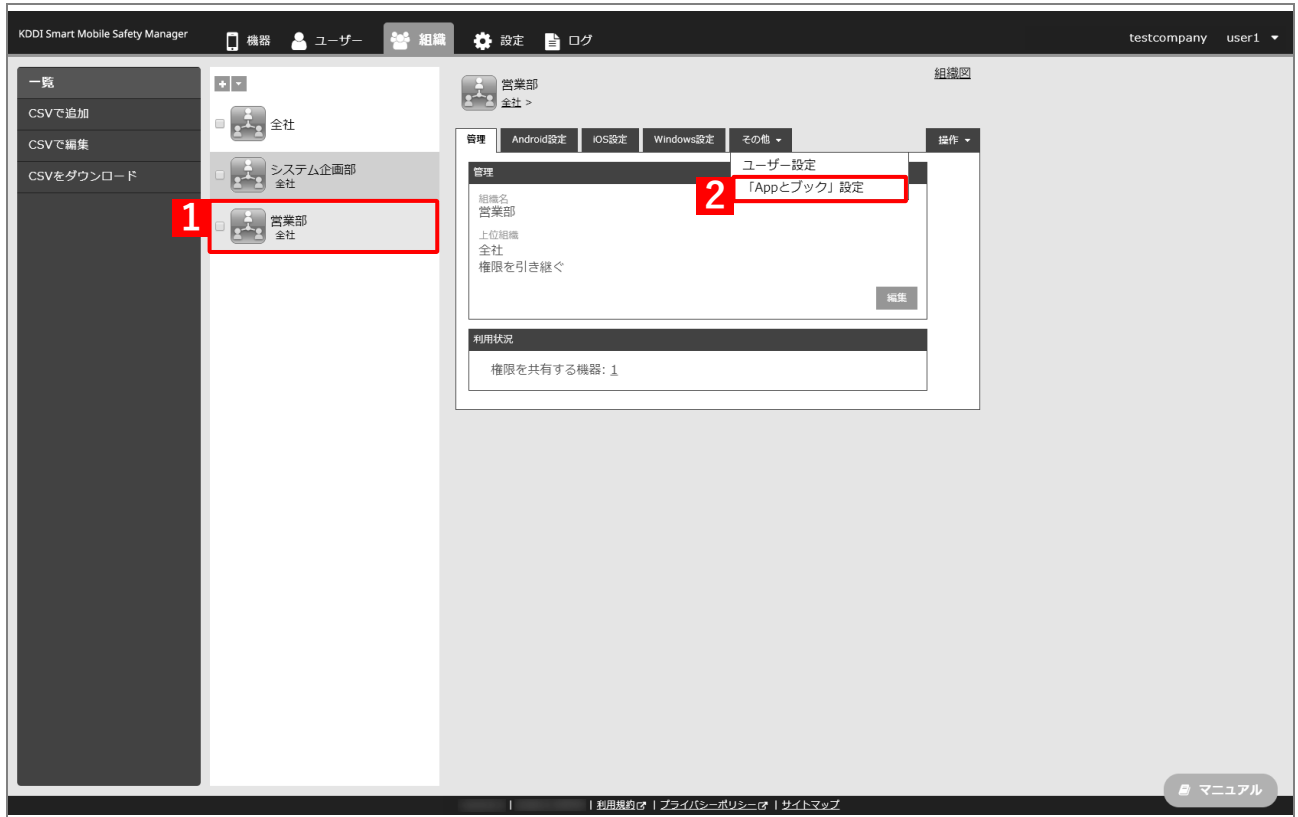
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

Store ID	アプリケーション名	最終 (A) 日時:				回収可能数
		所持数	使用数	残数	未割当数	
		30	0	30	1	0
		10	0	10	0	0

3.4.1.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- [2]** [その他▼] タブの [「App とブック」設定] をクリックします。



- [3]** [新規作成] をクリックします。



- 【4】** 「「App とブック」ライセンス付与対象」の「ユーザー」を選択します。
- 【5】** 「「App とブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【6】** 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
- ✎ **+** をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
- ✎ **×** をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【7】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。

営業部
全社 >

組織図

管理 Android設定 iOS設定 Windows設定 その他 ▾ 操作 ▾

テンプレート
(「Appとブック」設定テンプレートがありません)

Appとブック - 編集

「Appとブック」管理配布登録
「Appとブック」ライセンス付与対象

4 ● ユーザー
○ 機器

「Appとブック」ライセンス

5 [プルダウンメニュー]

アプリケーション 書籍

6 Appライセンス付与
アプリケーション名
(+ ボタンで追加: 3 件まで) +

7 保存

[8] [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。

[9] [編集] をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The current user is identified as 'testcompany user1'. The left sidebar contains navigation options: '一覧' (List), '入力項目のカスタマイズ' (Customize input items), 'CSVで追加' (Add via CSV), 'CSVで編集' (Edit via CSV), and 'CSVをダウンロード' (Download CSV). The main content area is divided into two sections. The left section shows a list of users with search filters for 'ユーザー名' (Username) and '昇順' (Ascending). A red box labeled '8' highlights one of the user entries. The right section shows the detailed profile for the selected user, with tabs for '管理' (Management), '「Appとブック」設定' (App and Book Settings), and 'その他' (Other). The profile includes fields for '名前' (Name), 'フリガナ' (Kana Name), '姓' (Surname), '名' (Given Name), 'ユーザーID', 'メールアドレス' (Email Address), 'ユーザー種別' (User Type), '組織' (Organization), '備考' (Remarks), and '機器認証制限' (Device Authentication Limit). A red box labeled '9' highlights the '編集' (Edit) button at the bottom of the profile view. The bottom of the page features a footer with '利用規約' (Terms of Use), 'プライバシーポリシー' (Privacy Policy), 'サイトマップ' (Site Map), and a 'マニュアル' (Manual) link.

【10】 「組織」のプルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【11】 「保存」をクリックします。

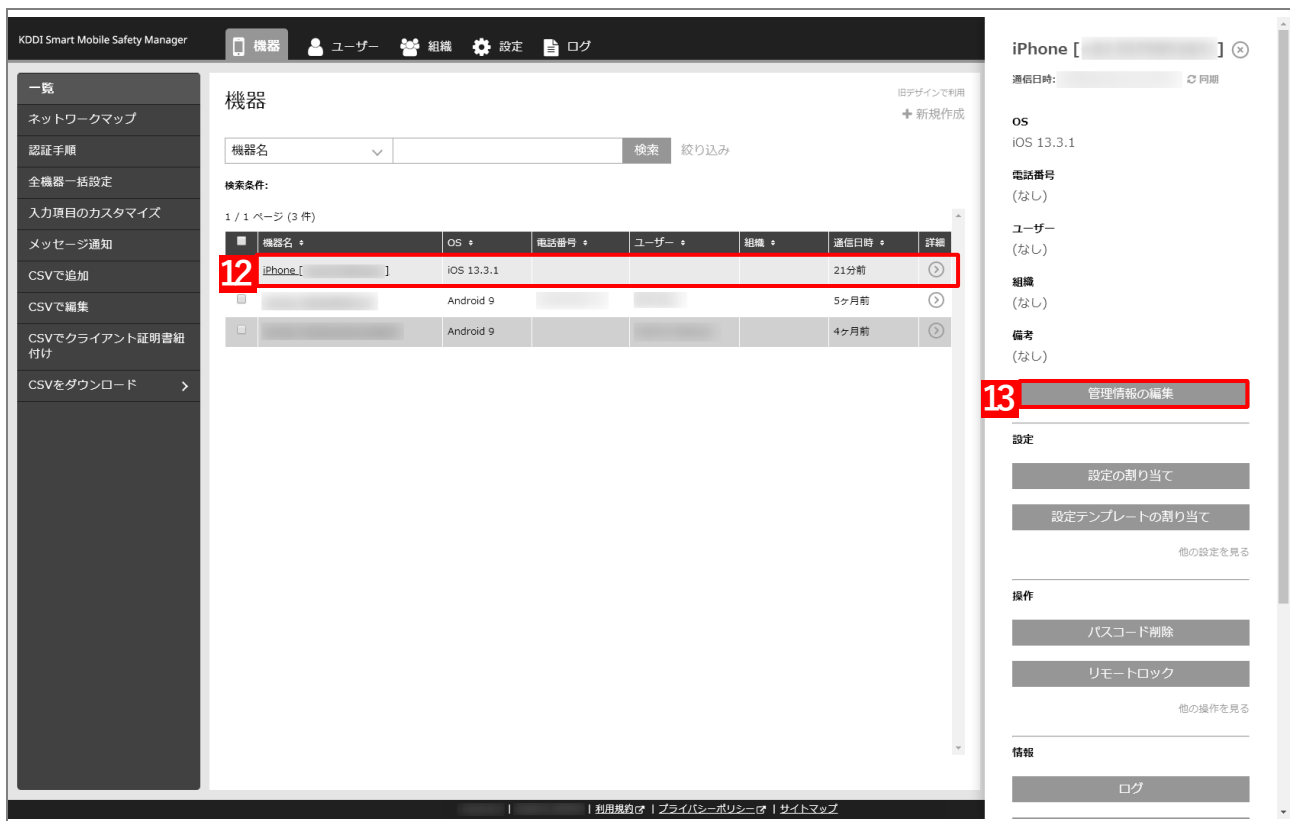
The screenshot shows a user management interface with the following elements:

- Navigation tabs: 管理, 「Appとブック」設定, その他, 操作
- Section: 管理情報 - 編集
- Fields: 名前, フリガナ, 姓, 名, ユーザーID, メールアドレス
- User Roles (ユーザー種別):
 - 管理者 (全ての操作ができます)
 - 操作
 - 閲覧者 (変更操作ができません)
 - ロック・ワイプ
 - ログイン (個別に権限を設定)
 - 一般 (ログインできません)
- Organization (組織): **10** 全社 > 営業部
- 備考 (Remarks):
- Device Authentication Limit (機器認証制限):
 - 制限なし
 - 制限あり [] 台
 - 認証禁止
- Buttons: 取消, **11** 保存
- Other sections: パスワード (Current password: *****) with 編集 button; 機器 (Device count: 0)

☑ 以下の手順【12】～【15】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【16】に進んでください。

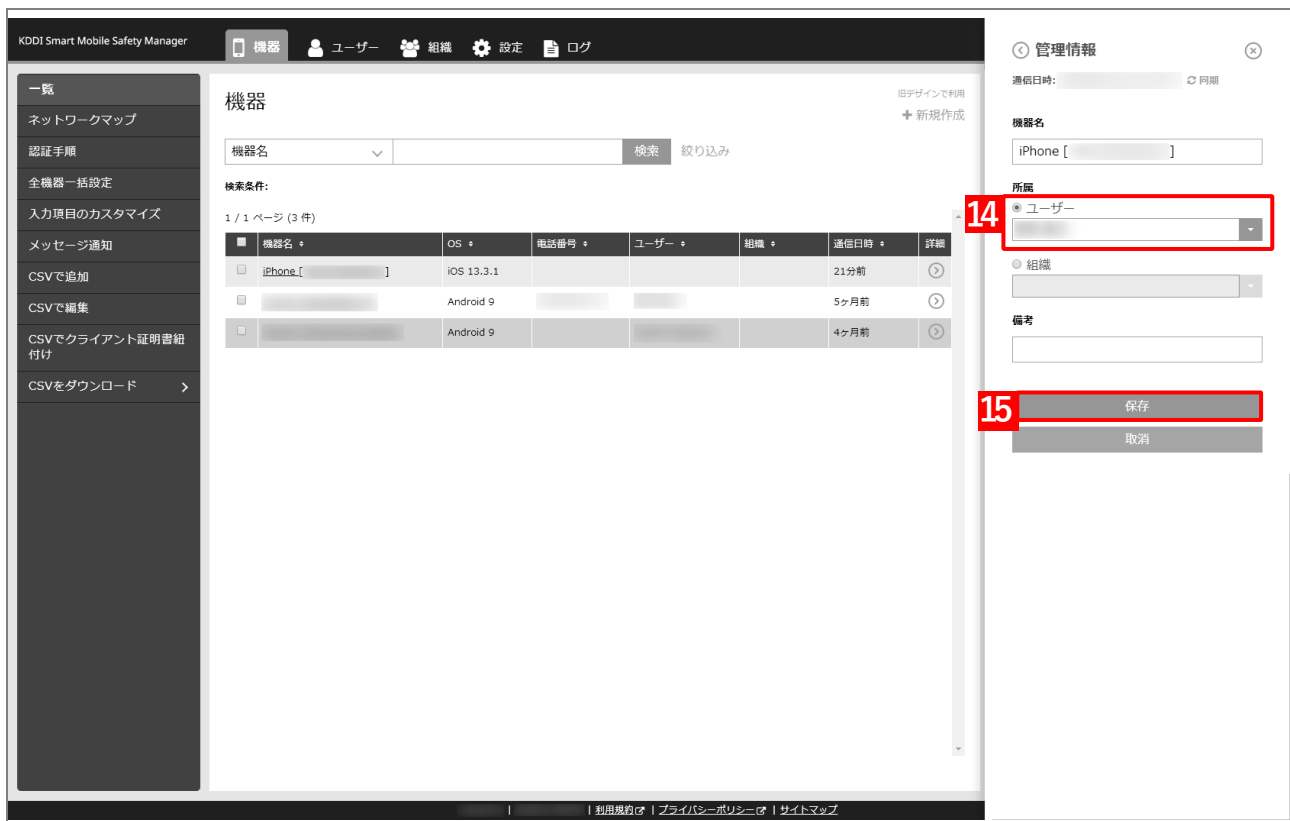
【12】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【13】 [管理情報の編集] をクリックします。



【14】 「ユーザー」を選択し、プルダウンメニューから、手順【8】で選択したユーザーを指定します。

【15】 [保存] をクリックします。

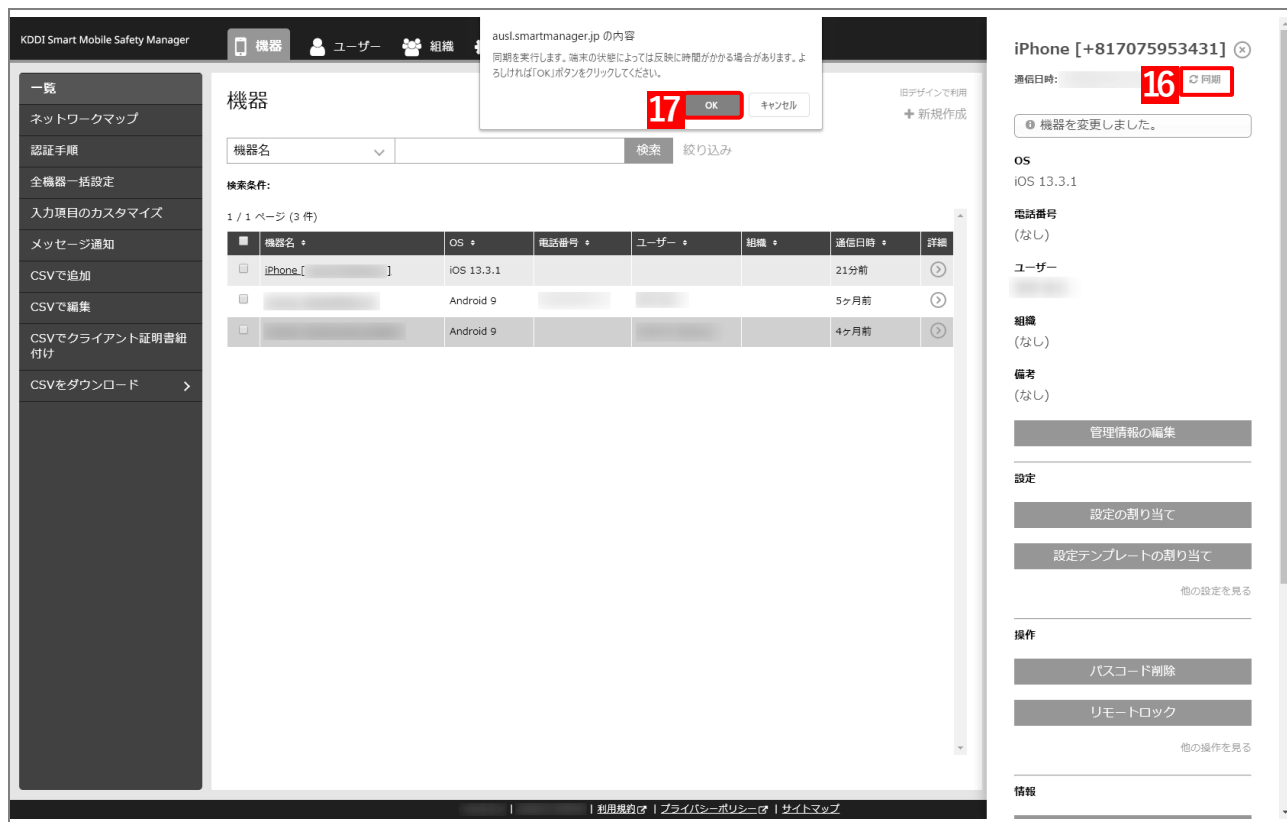


【16】 [同期] をクリックします。

【17】 [OK] をクリックします。

⇒端末に「App とブックの配布」(アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼) が通知されます。以下の手順 **【18】** ~ **【20】** は、通知先の端末で行います。

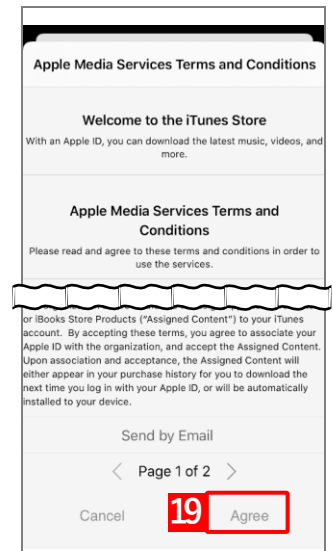
📌 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【18】 [続ける] をタップします。

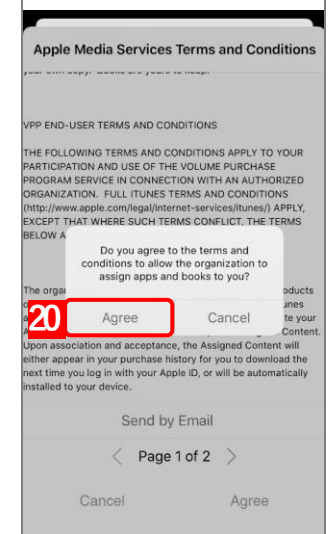


[19] [Agree] をタップします。

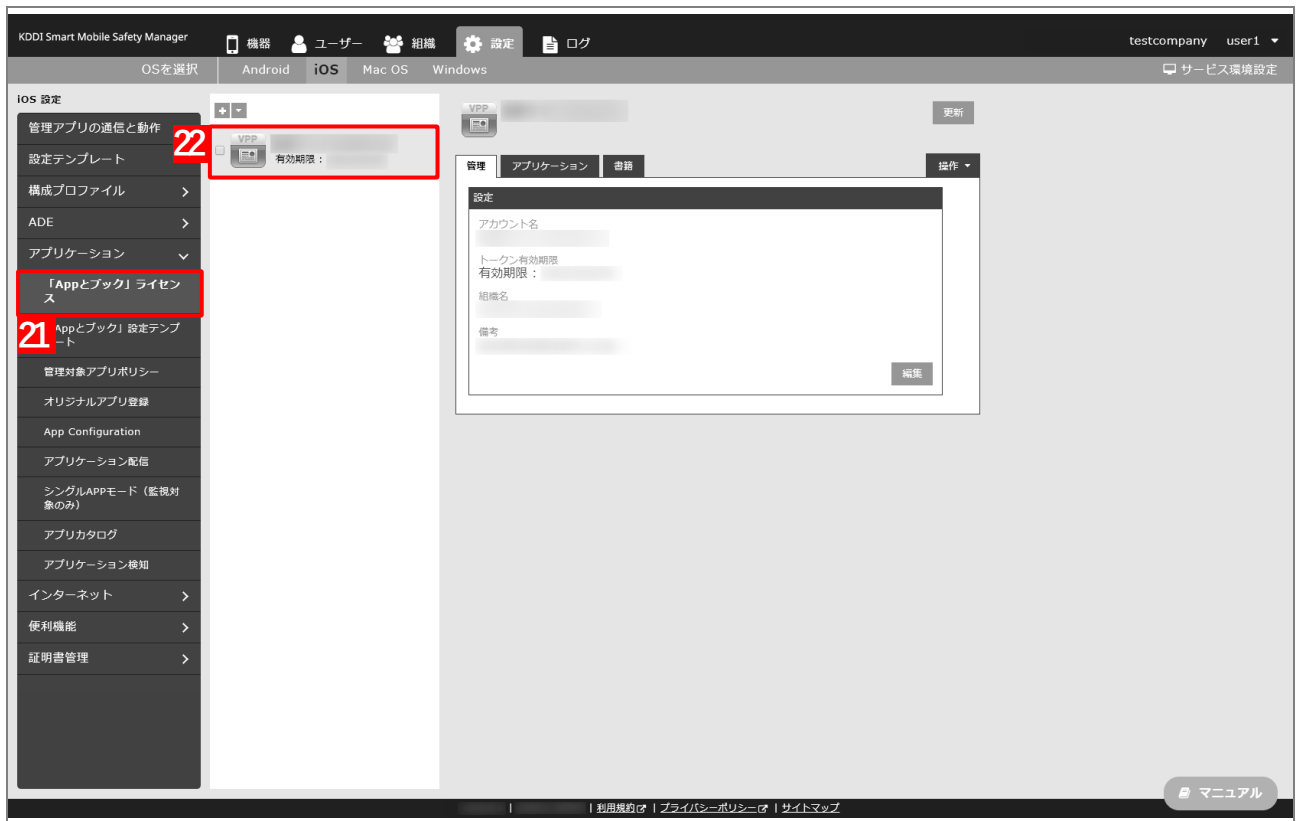


[20] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- [21]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[「App とブック」 ライセンス] をクリックします。
[22] 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [23]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [24]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- [25]** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【12】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

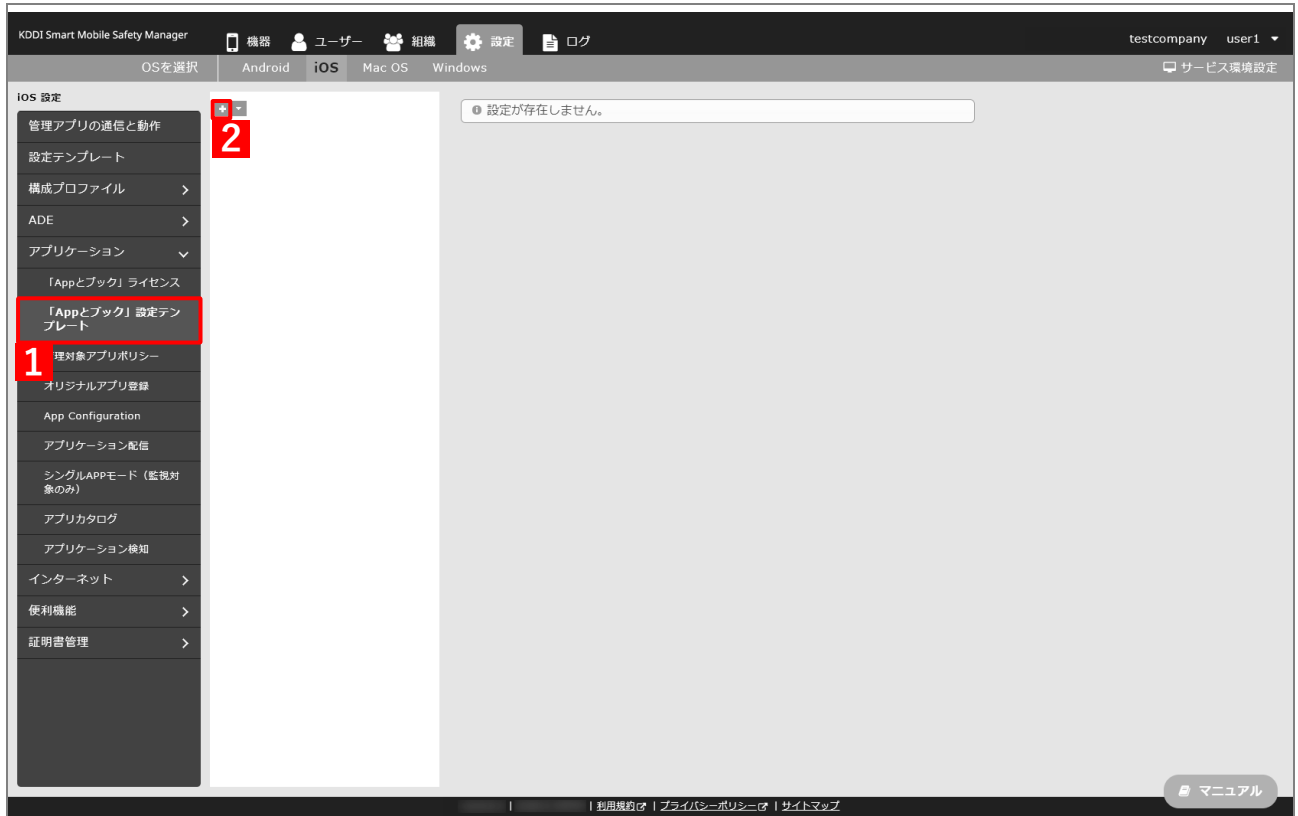
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。





Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	1	0
		10	0	10	0	0

3.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。



- 【3】** 「テンプレート名」に任意の「App とブック」設定テンプレート名を入力します。
- 【4】** 「「App とブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】** 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



新規作成

設定

設定 - 編集

3 テンプレート名

「Appとブック」管理配布登録

「Appとブック」ライセンス

4

アプリケーション

書籍

5 Appライセンス付与

アプリケーション名

(+ボタンで追加: 2 件まで)

6 保存

- 【11】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【10】で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【12】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

11 ファイルを選択 (A)

アップロード

12

- 【13】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

13

行	GUID	[F]名前	[I]氏名	[I]社員番号	[F]フリガナ	[F]
1						
2						
3						
4						
5						

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

【14】 [機器] → [CSVで編集] をクリックします。

【15】 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。

⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



【16】 ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。

【17】 「App とブック」ライセンスを割り当てる端末の「[S]ユーザー」列に、手順【10】で「App とブック」設定テンプレートを割り当てたユーザー名を入力し、CSV ファイルを保存します。

	J	K	L	M	N
名前	[S]種別	[S]ユーザー	[I]ユーザー	[I]ユーザー	[S]組織
[]					
[]					
[]					

【18】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【4】で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

【19】 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

18 ファイルを選択 (A)

アップロード

19

【20】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

20

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

【21】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【22】 [同期] をクリックします。

【23】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「App とブックの配布」（アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼）が通知されます。以下の手順 **【24】** ~ **【26】** は、通知先の端末で行います。

☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。

aus.smartmanager.jp の内容
同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。

旧デザインで利用
+ 新規作成

iPhone [+817075953431] 22 同期

OS
iOS 13.3.1

電話番号
(なし)

ユーザー
(なし)

組織
(なし)

備考
(なし)

管理情報の編集

設定

設定の割り当て

設定テンプレートの割り当て

他の設定を見る

操作

パスコード削除

リモートロック

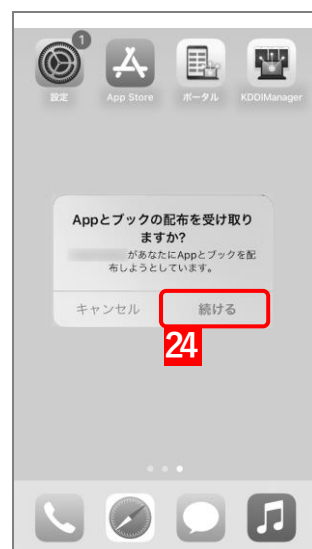
他の操作を見る

情報

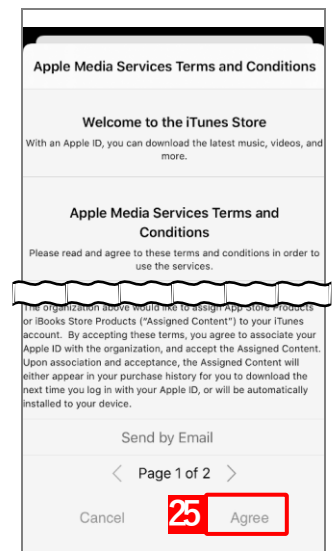
ログ

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
21 iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

【24】 [続ける] をタップします。

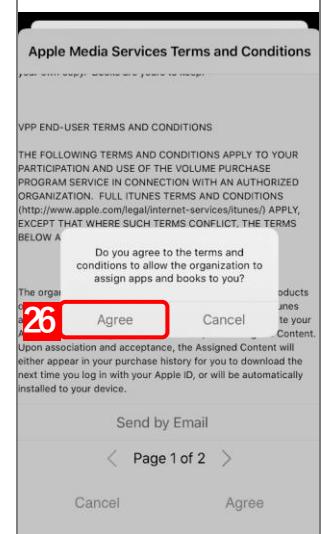


[25] [Agree] をタップします。

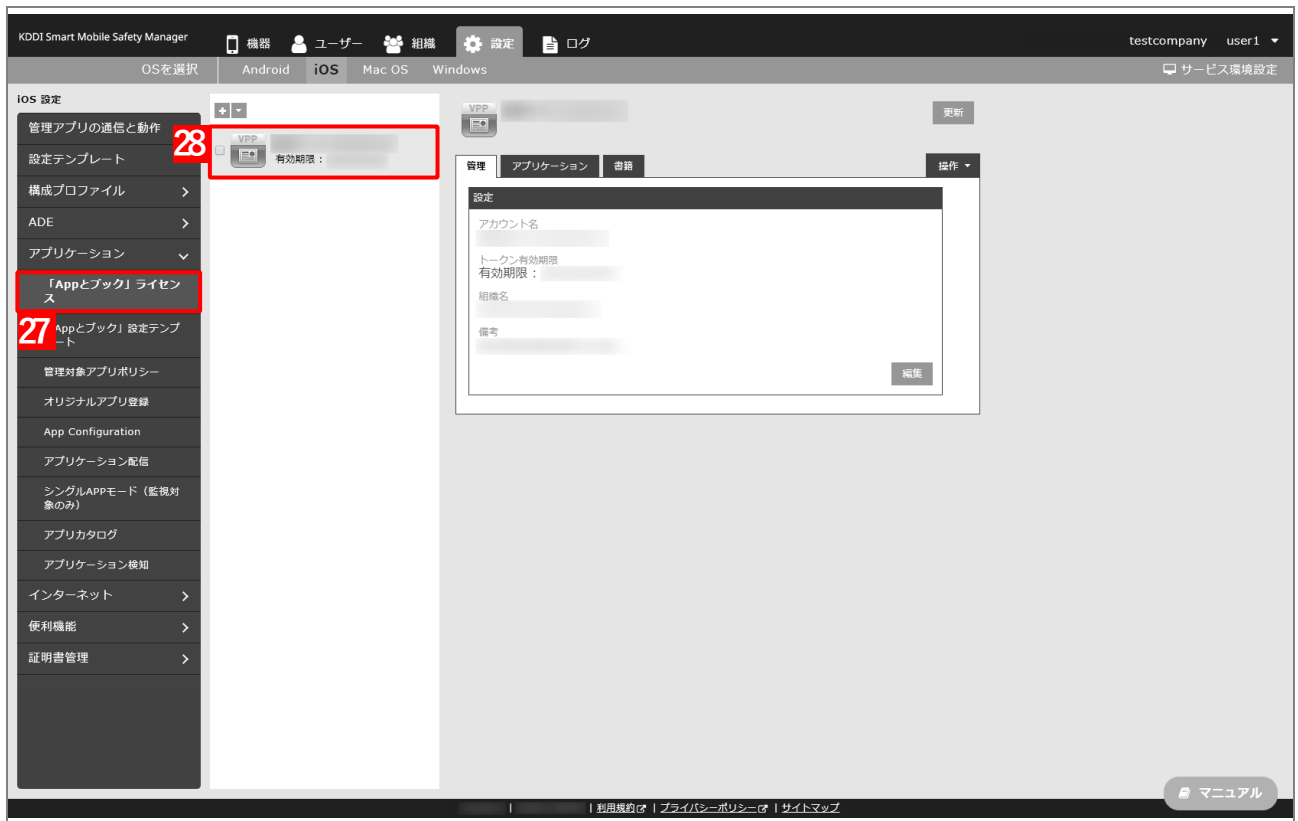


[26] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- [27]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [28]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [29]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [30]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- [31]** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【10】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

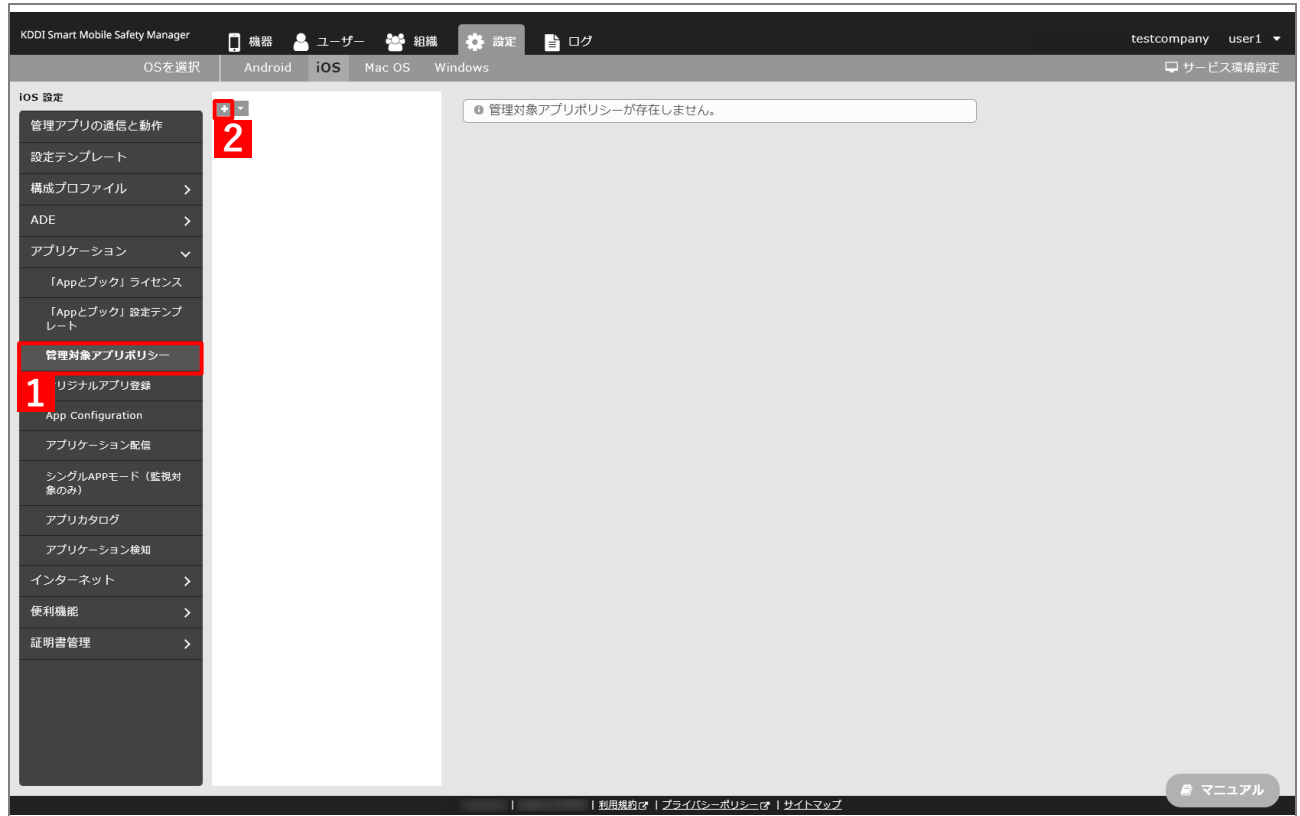
Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	1	0
		10	0	10	0	0

3.4.2 管理対象アプリポリシーを作成する

管理対象アプリポリシーとは、管理対象アプリに対して、目的に応じたより細かな設定を適用するための機能です。管理対象アプリポリシーは、「アプリケーション配信設定」を通じて管理対象アプリに適用できます。

以下の手順で、「App とブック」ライセンスを利用するための管理対象アプリポリシーを作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [管理対象アプリポリシー] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。



【3】 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。

【4】 「App ライセンス付与」の「「App とブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れます。

アプリを自動的にアップデートする場合は、「アプリのバージョンアップ」の (A) 「自動的にバージョンアップする」にチェックを入れます。

【5】 「保存」をクリックします。

⇒管理対象アプリポリシーが作成されます。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 ポリシー名

4 Appライセンス付与
 「App とブック」ライセンスを利用する

Per app VPN
 Per app VPNを利用する

(A) アプリのバージョンアップ
 自動的にバージョンアップする
 バージョンアップ要求を許可する
※ 「アプリカタログ」で設定されたApp Storeアプリのみ対応

5 保存

3.4.3 アプリケーション配信設定を作成する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器', 'ユーザー', '組織', '設定', and 'ログ'. The main content area is titled 'iOS 設定' and contains a sidebar with various settings. The 'アプリケーション配信' (Application Distribution) option is highlighted with a red box and a '1' in a red square. A modal window is open, showing a table for 'Original App List' and 'App Store App List'. The '+' button in the modal is highlighted with a red box and a '2' in a red square.

アプリケーション名	アプリケーションID	バージョン	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		1.0.0	無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		無効	-	-	-

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

- [3]** 「設定名」に任意の設定名を入力します。
- [4]** 「App Store アプリ一覧」の **+** をクリックします。



- [5]** インストールするアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

Store ID は、「[App とブック] ライセンス」→ 該当の「App とブック」ライセンスをクリックし、[アプリケーション] タブを表示すると、(A) 「Store ID」列からコピー・アンド・ペーストできます。



【6】 「管理」 の 「有効」 にチェックを入れます。

✎ 「バックアップ」 を許可する場合は、(A) 「許可」 にチェックを入れます。

【7】 「ポリシー」 のプルダウンメニューから、「管理対象アプリポリシーを作成する」 の手順【3】 で作成したポリシー名を指定します。**【8】 「保存」 をクリックします。**

⇒ アプリケーション配信設定が作成されます。

✎ (B) ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

✕ 新規作成

設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで) +				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

更新

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
5 <input style="width: 100%;" type="text"/>	---	6 <input checked="" type="checkbox"/> 有効	(A) <input type="checkbox"/> 許可	7 ▼	新規追加 App Configuration がありません。
(+ボタンで追加: 300件まで) +					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

8 保存

3.4.4 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる

端末にアプリケーション配信設定を割り当てて、同期を行うことにより、アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリが端末にインストールされます。端末にアプリケーション配信設定を割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.4.4.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

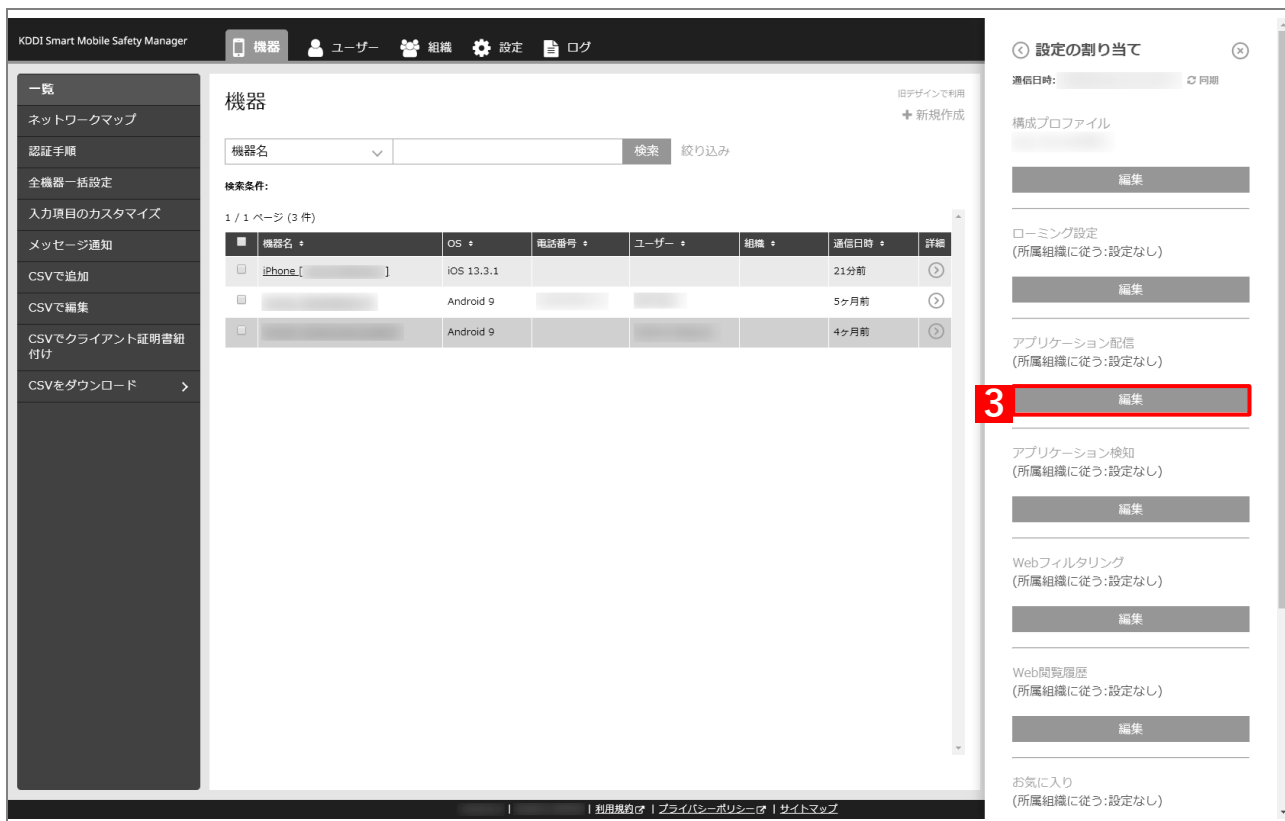
以下の手順で、個別の端末に対してアプリケーション配信設定を割り当てます。

- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area shows a list of devices under the '機器' (Devices) tab. The first device, an iPhone, is highlighted with a red box and a red '1' indicating it is selected. The right-hand panel shows the settings for this iPhone, with the '設定の割り当て' (Assign Settings) option highlighted with a red box and a red '2'.

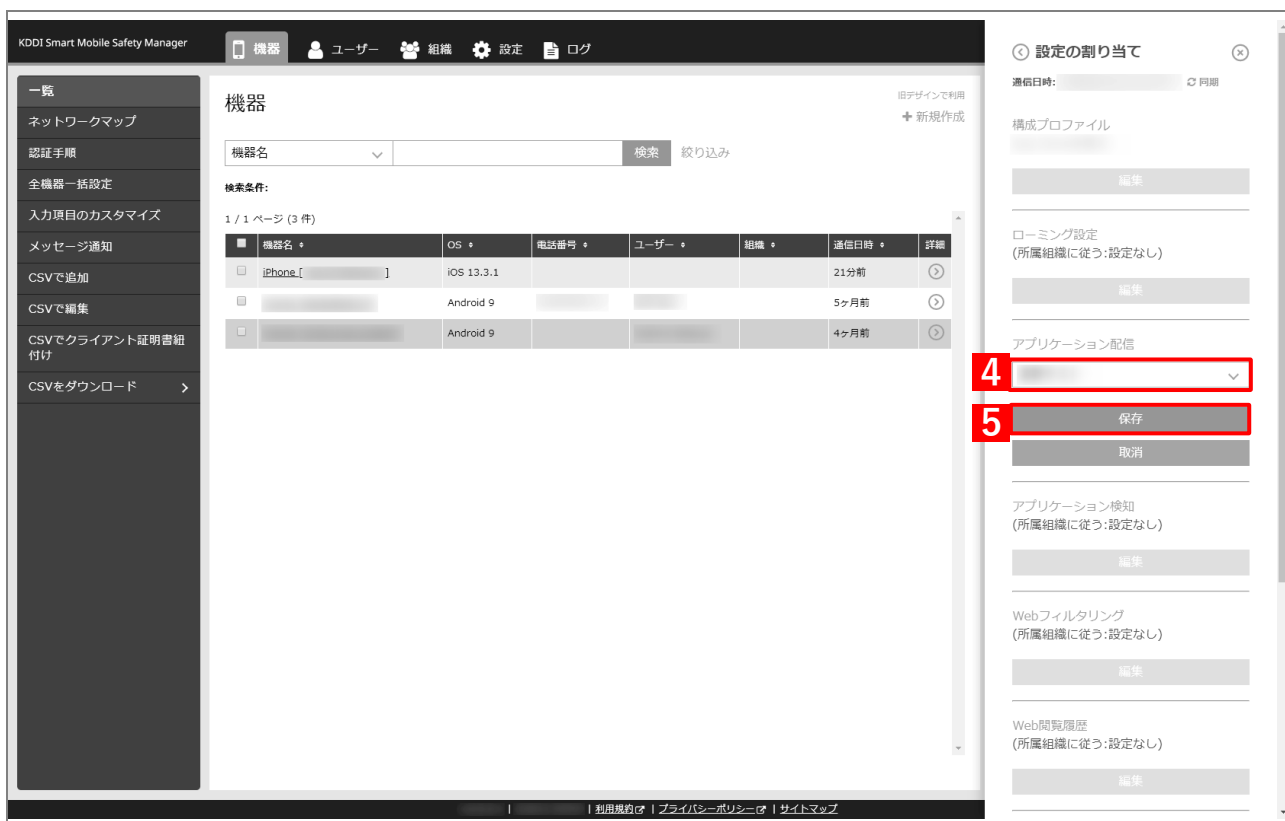
機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	送信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

[3] 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



[4] プルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順 [3] で設定した設定名を指定します。

[5] 「保存」をクリックします。



[6] [同期] をクリックします。

[7] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

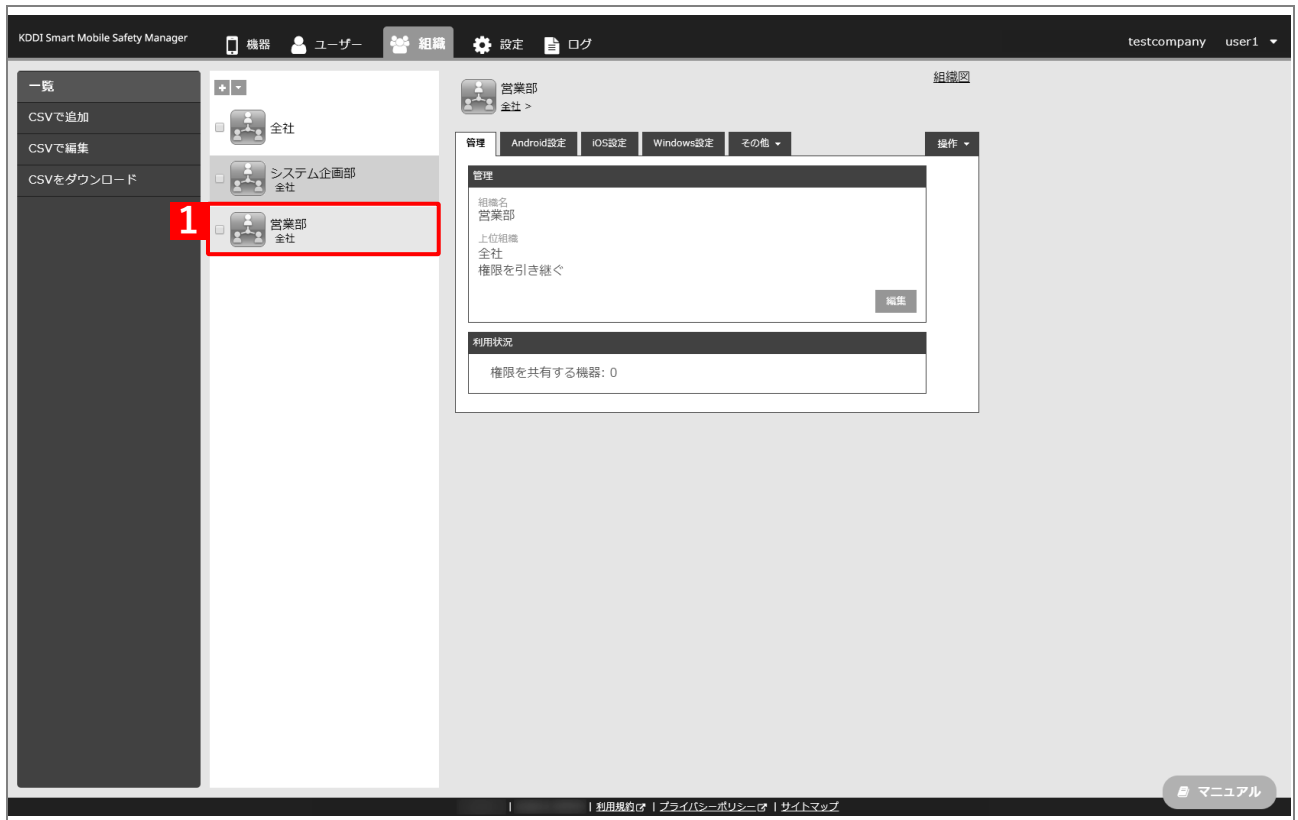
The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. A confirmation dialog is displayed in the center, titled "aus.smartmanager.jp の内容". The dialog text reads: "同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。" Below the text are two buttons: a red button with the number "7" and the text "OK", and a "キャンセル" button. In the background, the "機器" (Devices) section is visible, showing a table of devices. On the right sidebar, the "設定の割り当て" (Settings Assignment) section is visible, with a red "6" and the text "同期" (Sync) next to the "通信日時" (Communication Date/Time) field.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	機種	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	⌵
	Android 9				5ヶ月前	⌵
	Android 9				4ヶ月前	⌵

3.4.4.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。



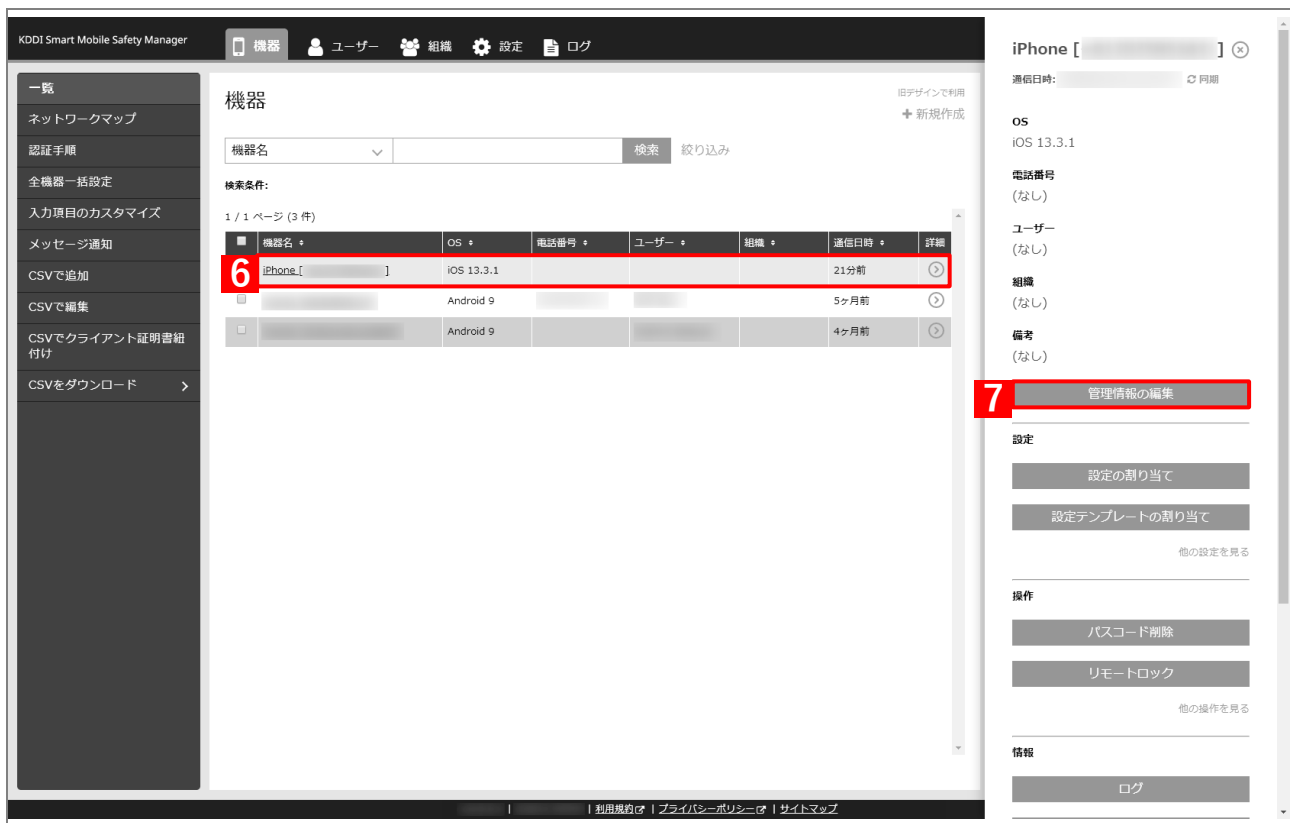
- 【4】** 「アプリケーション配信」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を指定します。
- 【5】** [保存] をクリックします。



- 【6】** 以下の手順【6】～【9】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【10】に進んでください。

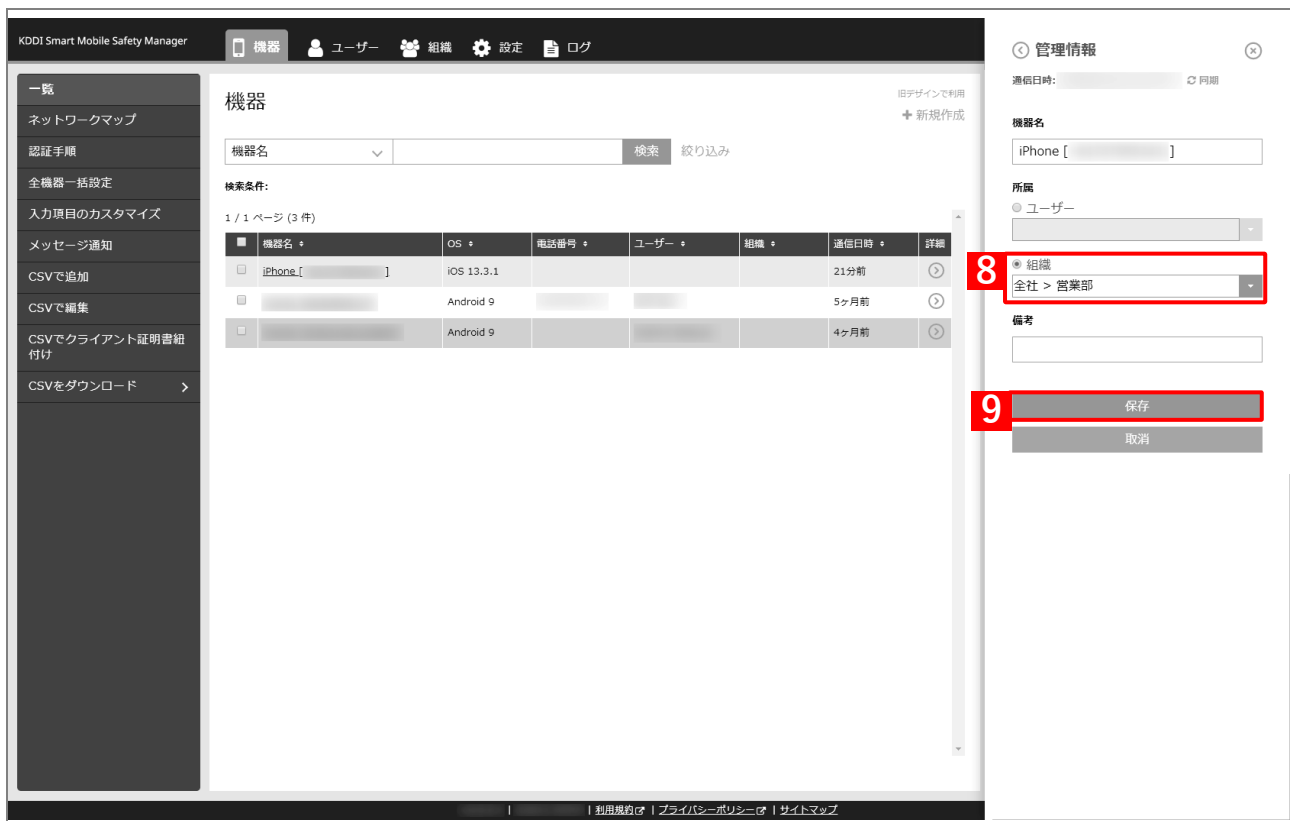
【6】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【7】 [管理情報の編集] をクリックします。



【8】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【9】 [保存] をクリックします。



【10】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【11】 [同期] をクリックします。

【12】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area is titled '機器' (Devices) and displays a table of devices. A red box highlights the first row, which is an iPhone with OS version iOS 13.3.1 and a sync time of 21 minutes ago. A red box labeled '10' is placed over the device name. A modal dialog box is open at the top, with a red box labeled '12' over the 'OK' button. On the right side, the details for the selected iPhone are shown, with a red box labeled '11' over the '同期' (Sync) button.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
	Android 9				5ヶ月前	🔍
	Android 9				4ヶ月前	🔍

3.4.4.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信設定を割り当てる端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列に、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。
 このとき、「[S:iOS]アプリケーション配信(継承)」列に「ON」と入力されている場合は、削除してください。「ON」と入力されていると、インポート時にエラーが発生します。

[S:iOS]アプリケーション配信					
	JC	JD	JE	JF	JG
構	[S:iOS]口	[S:iOS]口	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア
		ON	4		

- 【5】 「2. CSV ファイルをアップロードします」 の [ファイルを選択] をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ 選択したファイル名が [ファイルを選択] の右側に表示されます。

- 【6】 [アップロード] をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#) のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択 (A)

アップロード

6

- 【7】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、[インポート実行] をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

[8] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[9] [同期] をクリックします。

[10] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area displays a table of devices under the '機器' (Devices) tab. A red box highlights the first row, which is an iPhone with OS version iOS 13.3.1, last updated 21 minutes ago. A red box with the number '8' is placed over the device name. A modal dialog box is open over the table, with a red box and the number '10' over the 'OK' button. On the right side, the 'iPhone [redacted]' settings panel is visible, with a red box and the number '9' over the '同期' (Sync) button.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone [redacted]	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[redacted]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[redacted]	Android 9				4ヶ月前	🔍

3.5 オリジナルアプリをインストールする

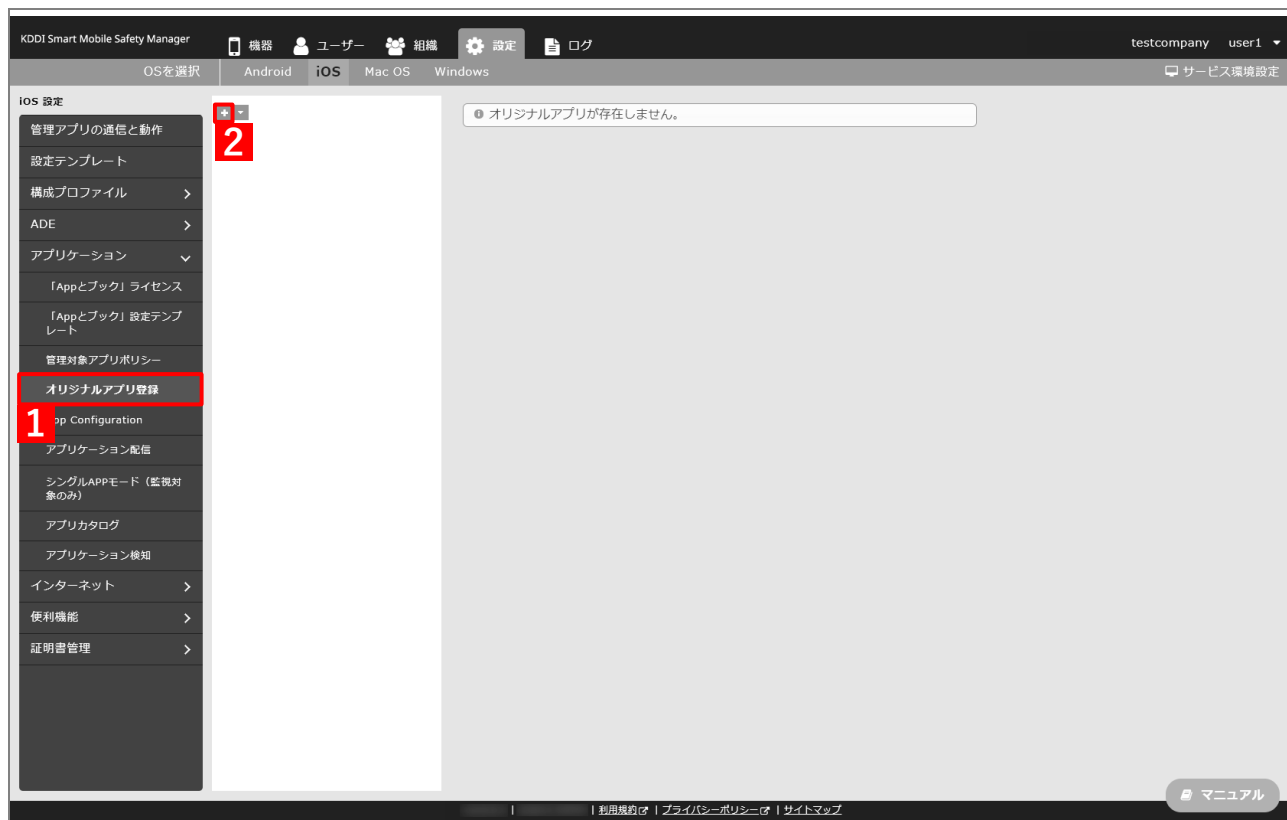
「アプリケーション配信」を利用してオリジナルアプリを端末にインストールするには、以下の一連の操作を行います。

- ✔ オリジナルアプリは、50 件（50 アプリ）まで登録可能です。
- ✔ アップロードするファイルサイズの上限は 1 アプリにつき 150MB です。
- ✔ InHouse 版（組織内配布）、Ad Hoc 版（評価用配布）に対応しています。Ad Hoc 版（評価用配布）は、配信数に制限があります。
- ✔ 同じアプリを複数登録することはできません。
- ✔ アプリケーション ID が同一のオリジナルアプリは、以下の両方を満たす場合のみ登録できます。
 - バージョンが異なる場合
 - 同一のアプリケーション ID でのオリジナルアプリの登録件数が 3 件以内の場合
- ✔ バージョンアップする場合は、新規作成から、バージョンが異なる同一のアプリケーション ID のオリジナルアプリを登録してください。機器に設定済みのアプリケーション配信設定セットを、編集から差し替えることで、次回同期時にアプリが上書きされて最新になります。

3.5.1 オリジナルアプリ登録設定を作成する

以下の手順で、端末に配信するオリジナルアプリをアップロードし、オリジナルアプリ登録設定を作成します。

- [1]** **[設定]** → **[iOS]** → **[アプリケーション]** → **[オリジナルアプリ登録]** をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。




【3】 「アップロード選択」 で、以下のいずれかを選択します。


- ipa ファイルをアップロード：同封されているマニフェストファイルを、自動で登録する場合に選択します。
- マニフェストファイルをアップロード：管理されたサーバーに、オリジナルアプリを設置している場合に選択します。

【4】 「ファイルを選択」 をクリックし、配信するオリジナルアプリファイルを指定します。

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

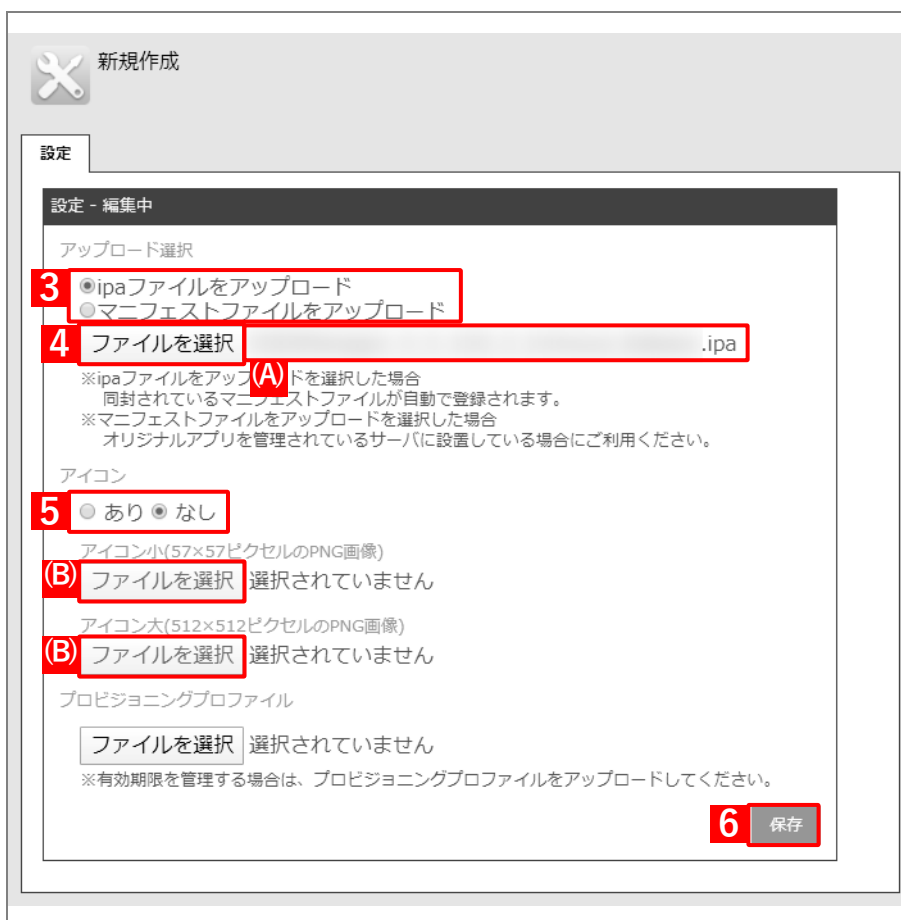
【5】 「アイコン」 で、「あり」または「なし」を選択します。

 「あり」を選択した場合は、「アイコン小(57×57ピクセルのPNG画像)」または「アイコン大(512×512ピクセルのPNG画像)」の (B) 「ファイルを選択」 をクリックし、アイコンに使用する画像ファイルを指定します。

 「なし」を選択した場合は、インストール時に端末側で自動的にアイコンが作成されます。

【6】 「保存」 をクリックします。

⇒オリジナルアプリ登録設定が作成されます。



新規作成

設定

設定 - 編集

アップロード選択

3 ipaファイルをアップロード

マニフェストファイルをアップロード

4 .ipa

※ipaファイルを選択(A)した場合
同封されているマニフェストファイルが自動で登録されます。

※マニフェストファイルを選択した場合
オリジナルアプリを管理されているサーバに設置している場合にご利用ください。

アイコン

5 あり なし

アイコン小(57×57ピクセルのPNG画像)

(B) 選択されていません

アイコン大(512×512ピクセルのPNG画像)

(B) 選択されていません

プロビジョニングプロファイル

選択されていません

※有効期限を管理する場合は、プロビジョニングプロファイルをアップロードしてください。

6

3.5.2 アプリケーション配信設定を作成する

以下の手順で、端末にオリジナルアプリを配信するための設定（アプリケーション配信設定）を作成します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器' (Device), 'ユーザー' (User), '組織' (Organization), '設定' (Settings), and 'ログ' (Log). The main content area is titled 'iOS 設定' (iOS Settings) and contains a sidebar with various settings categories. The 'アプリケーション配信' (Application Distribution) option is highlighted in red. A modal window titled '設定' (Settings) is open, showing a form for creating a new application distribution setting. The form includes fields for '設定名' (Setting Name) and 'オリジナルアプリ名' (Original App Name). Below these are two tables: 'オリジナルアプリ一覧' (Original App List) and 'App Storeアプリ一覧' (App Store App List). The 'オリジナルアプリ一覧' table has columns for 'アプリケーション名' (App Name), 'アプリケーションID' (App ID), 'バージョン' (Version), '管理' (Management), 'バックアップ' (Backup), 'ポリシー' (Policy), and 'App Configuration'. The 'App Storeアプリ一覧' table has columns for 'Store ID', 'アプリケーション名' (App Name), '管理' (Management), 'バックアップ' (Backup), 'ポリシー' (Policy), and 'App Configuration'. Both tables show a single entry with '1.0.0' in the version column and '無効' (Inactive) in the management column. A red '1' is placed over the 'アプリケーション配信' option in the sidebar, and a red '2' is placed over the plus sign icon in the modal window.

- [3]** 「設定名」に任意の設定名を入力します。
- [4]** 「オリジナルアプリ一覧」の **+** をクリックします。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
(+ボタンで追加: 600件まで)					

4 +

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
(+ボタンで追加: 300件まで)						

更新

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

保存

[5] 「アプリケーション名」のプルダウンメニューから、「オリジナルアプリ登録設定を作成する」の手順 **[6]** で保存したオリジナルアプリ登録設定を指定します。

☑ 「管理」の (A) 「有効」にチェックを入れると、オリジナルアプリが管理対象アプリとして配信されます。その場合は、「端末のポータルからオリジナルアプリをインストールする」の操作は不要です。配信先の端末に表示される通知で [インストール] をタップすると、インストールが開始されます。

☑ 「バックアップ」を許可する場合は、(B) 「許可」にチェックを入れます。

[6] 配信するオリジナルアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が作成されます。

✏ (C) ✕ をクリックすると、追加したオリジナルアプリを削除できます。

✕
新規作成

設定

設定 - 編集

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
5 ▼	(A) <input type="checkbox"/> 有効	(B) <input type="checkbox"/> 許可	(設定な ▼)	新規追加	App Configuration がありません。
					(C) ✕

(+ボタンで追加: 600件まで) +

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
 ※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧
更新

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
						+

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
 URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
 ※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
 ※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

6 保存

3.5.3 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる

端末にアプリケーション配信設定を割り当てて、同期を行うことにより、端末の「ポータル」にオリジナルアプリの情報が配信されます。端末にアプリケーション配信設定を割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.5.3.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

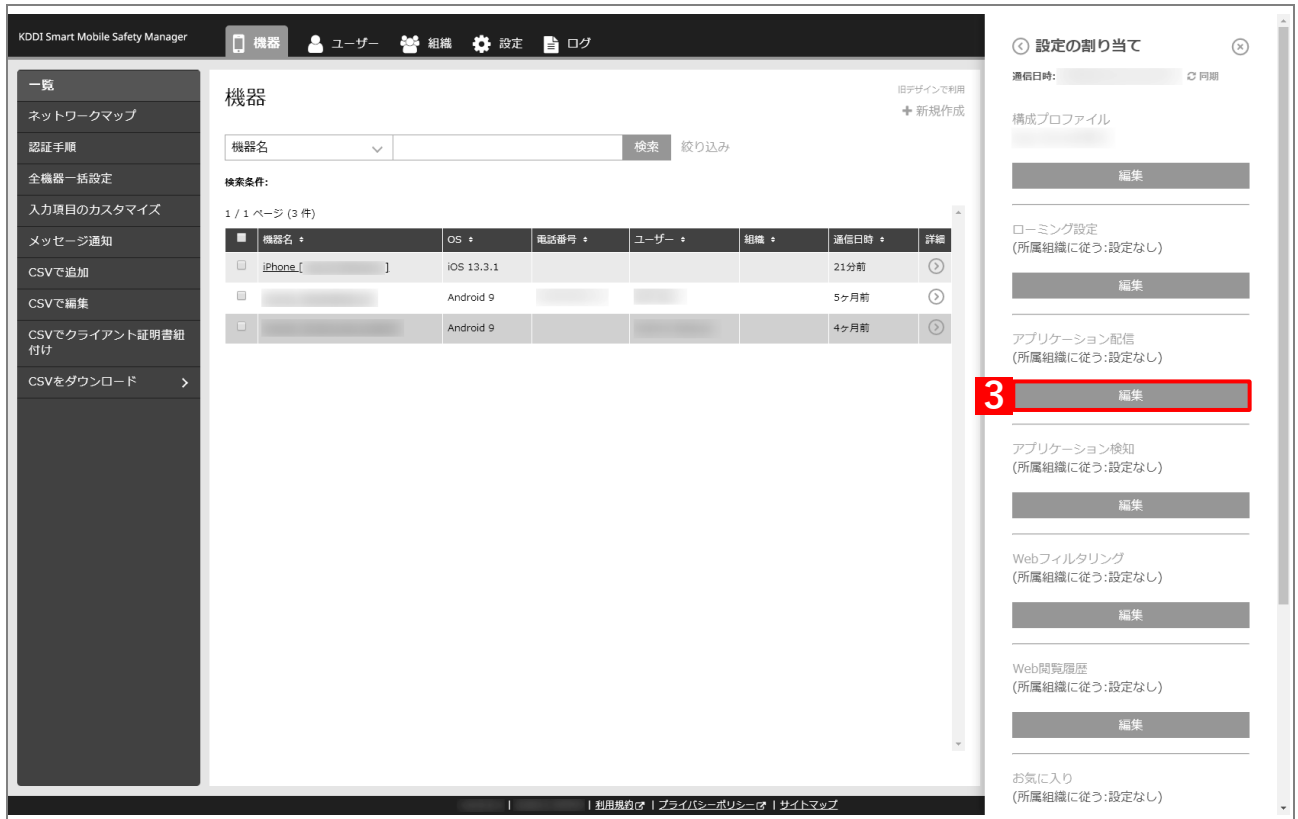
以下の手順で、個別の端末に対してアプリケーション配信設定を割り当てます。

- 【1】** 「機器」 → 「一覧」 → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main area shows a list of devices under the '機器' (Devices) tab. A table lists devices with columns for device name, OS, phone number, user, device type, and registration date. The first row, 'iPhone [redacted]', is highlighted with a red box and a red '1' in the first column. To the right, the '設定' (Settings) panel for the selected device is visible. The '設定の割り当て' (Assign Settings) option is highlighted with a red box and a red '2'.

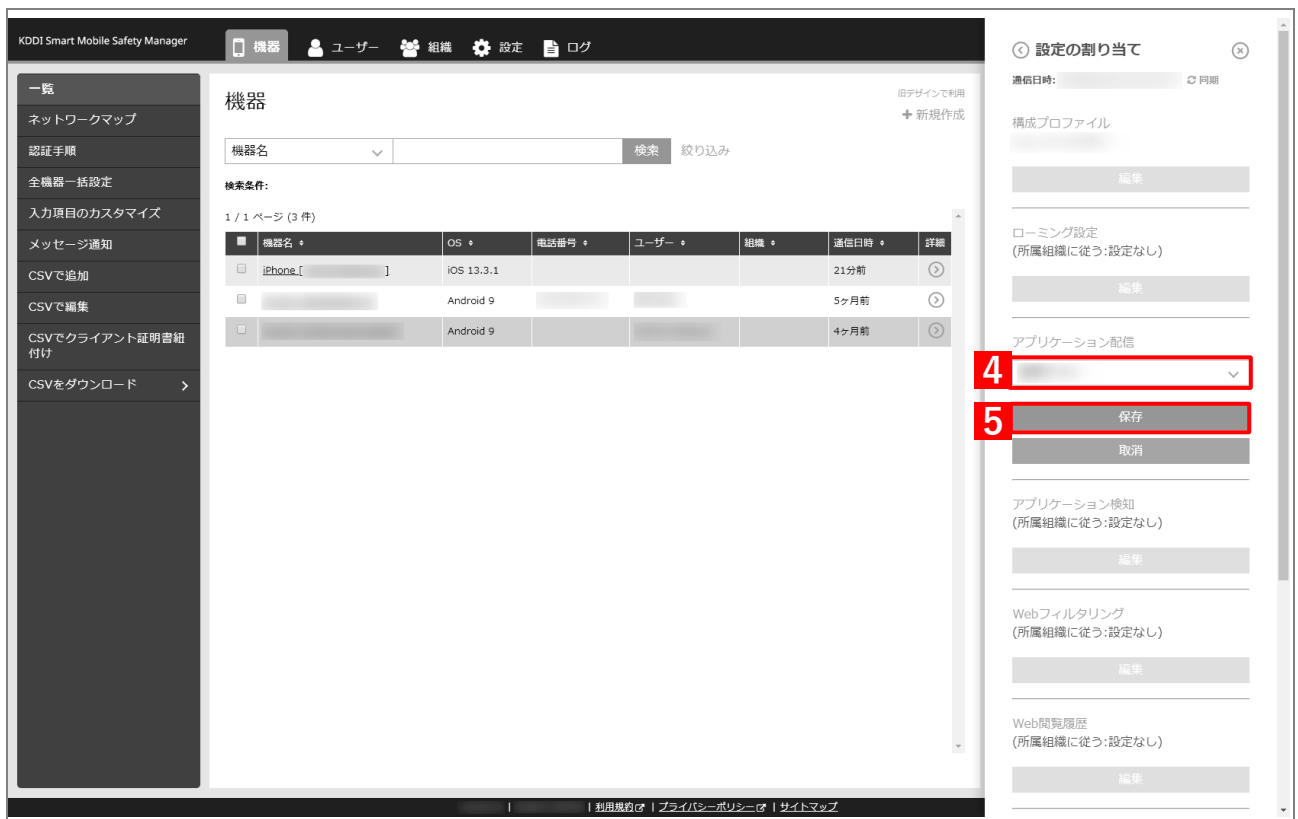
機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	送信日時	詳細
iPhone [redacted]	iOS 13.3.1				21分前	ⓘ
[redacted]	Android 9				5ヶ月前	ⓘ
[redacted]	Android 9				4ヶ月前	ⓘ

[3] 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



[4] プルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順 [3] で設定した設定名を指定します。

[5] 「保存」をクリックします。



[6] [同期] をクリックします。

[7] [OK] をクリックします。

⇒ 端末の「ポータル」にオリジナルアプリの情報が配信されます。以降の操作は、配信先の端末で行います。

📌 端末の「ポータル」に情報が配信されるまでに、多少時間がかかることがあります。

ausl.smartmanager.jp の内容
同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。

7 OK キャンセル

機器

機器名

検索 絞り込み

検索条件:

1 / 1 ページ (3 件)

機名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
	Android 9				5ヶ月前	🔍
	Android 9				4ヶ月前	🔍

設定の割り当て

通知日時: 6 同期

機器の設定を変更しました。

構成プロファイル

編集

ローミング設定
(所属組織に従う;設定なし)

編集

アプリケーション配信

編集

アプリケーション検知
(所属組織に従う;設定なし)

編集

Webフィルタリング
(所属組織に従う;設定なし)

編集

Web閲覧履歴
(所属組織に従う;設定なし)

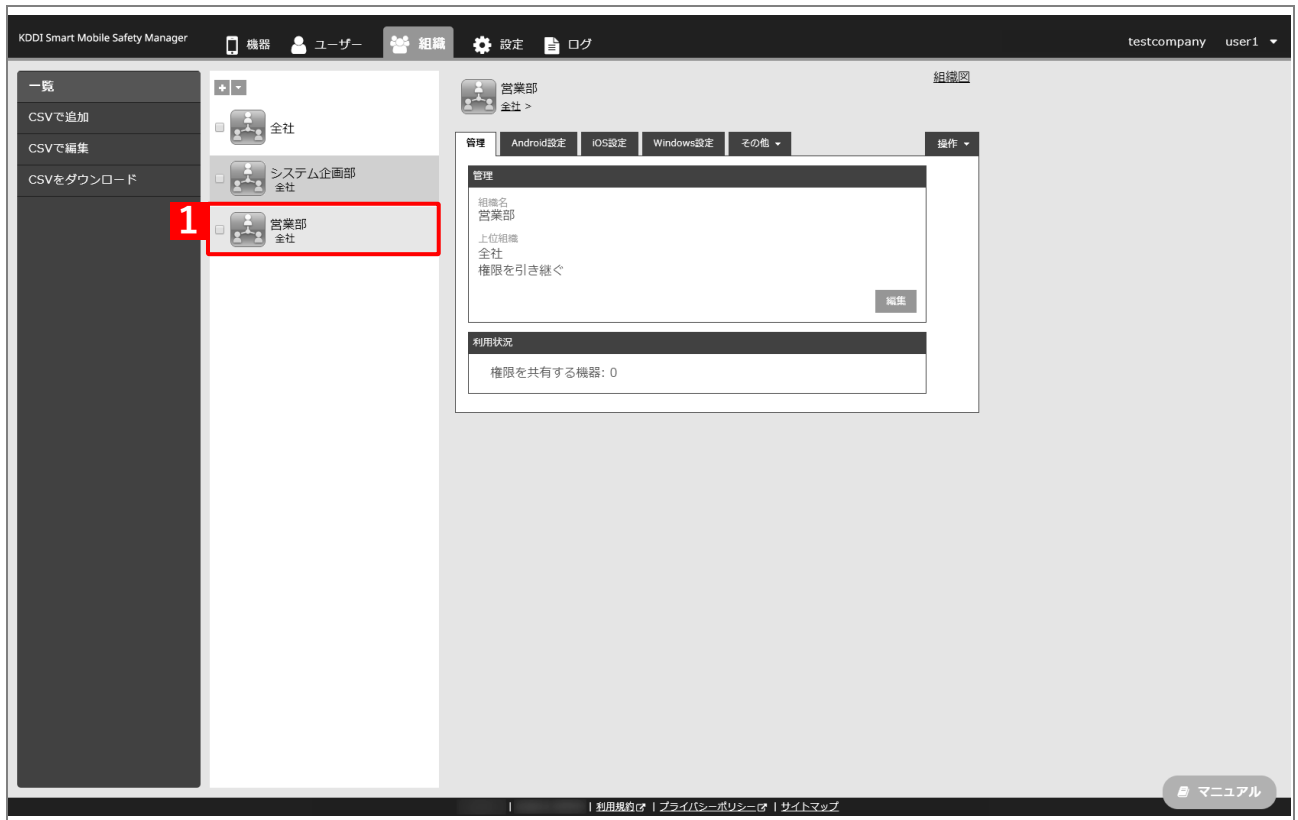
編集

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

3.5.3.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。



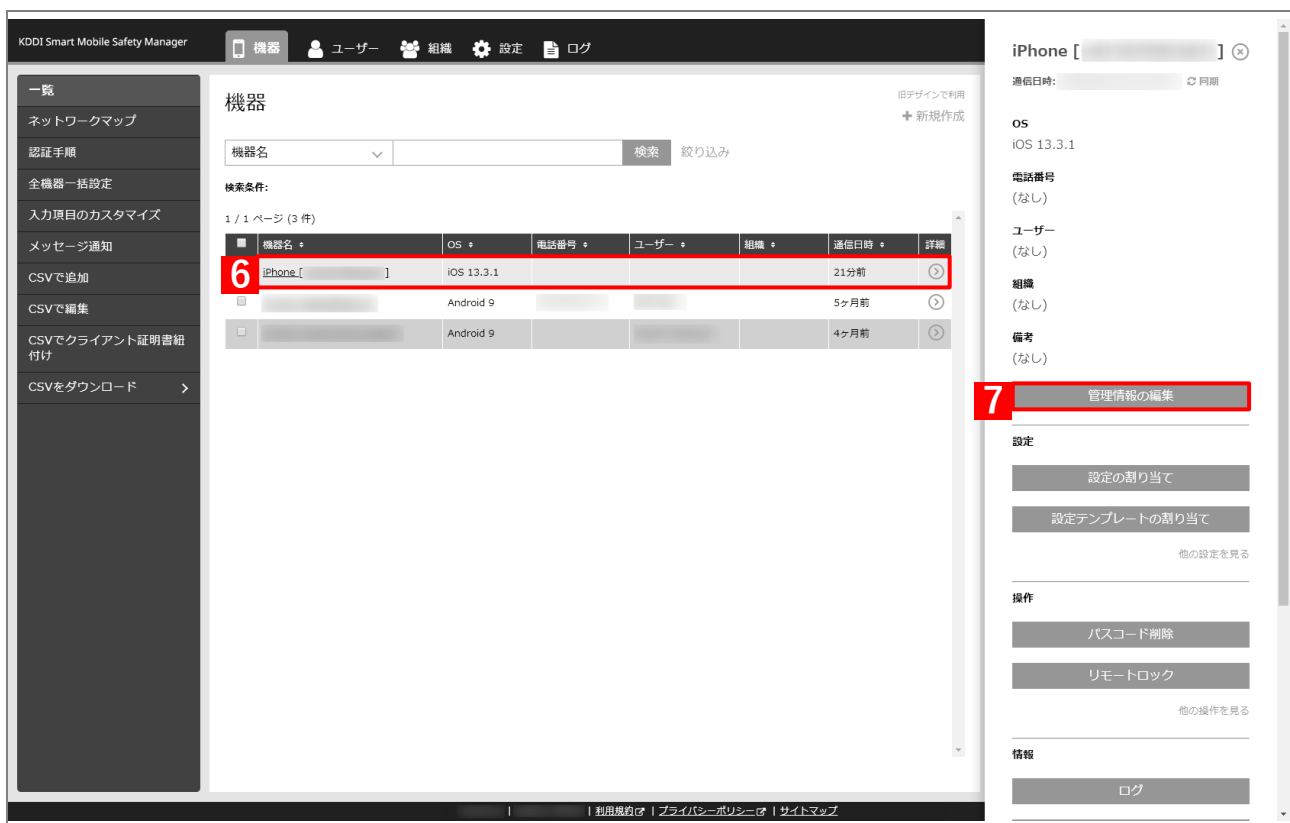
- 【4】** 「アプリケーション配信」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を指定します。
- 【5】** [保存] をクリックします。



- ☑ 以下の手順【6】～【9】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【10】に進んでください。

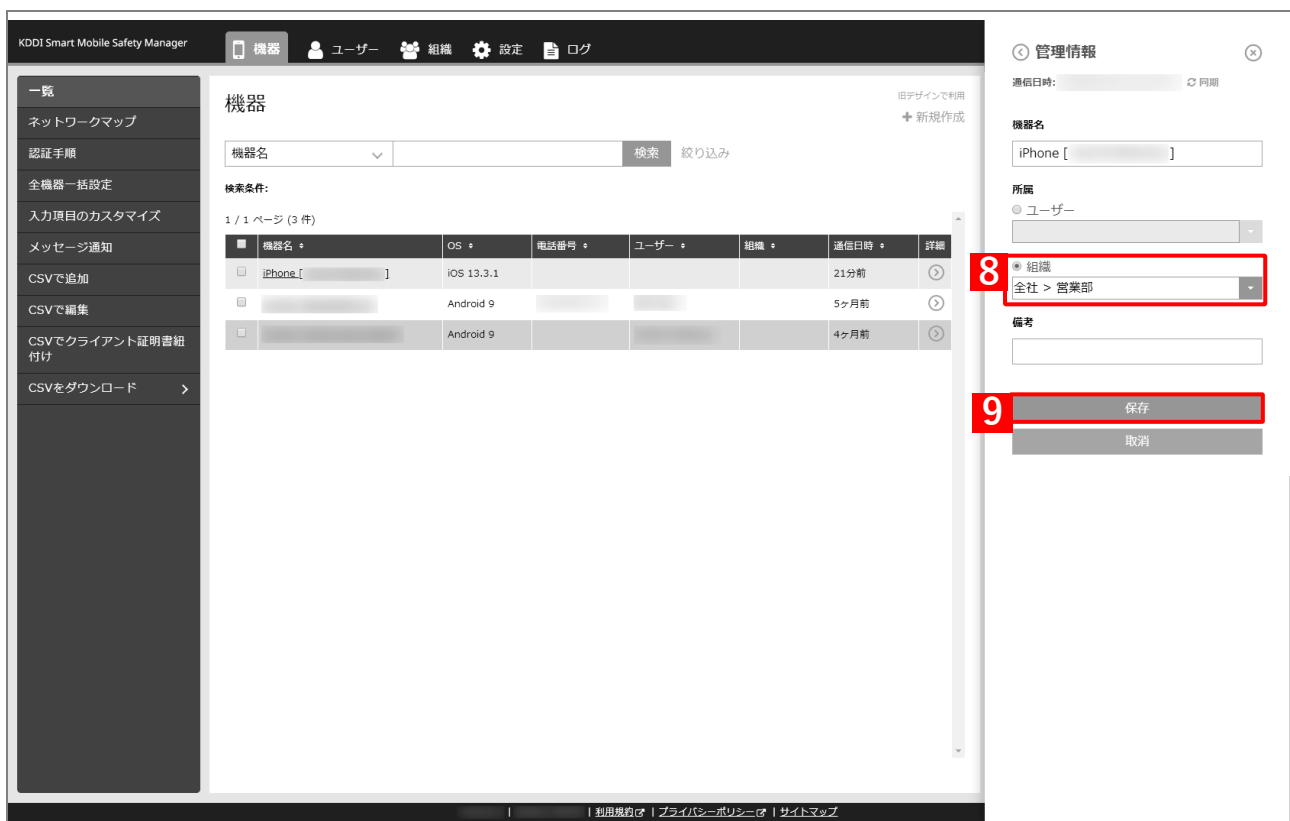
【6】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【7】 [管理情報の編集] をクリックします。



【8】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【9】 [保存] をクリックします。



[10] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[11] [同期] をクリックします。

[12] [OK] をクリックします。

⇒ 端末の「ポータル」にオリジナルアプリの情報が配信されます。以降の操作は、配信先の端末で行います。

☑ 端末の「ポータル」に情報が配信されるまでに、多少時間がかかることがあります。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area is titled '機器' (Devices) and displays a table of registered devices. A red box labeled '10' highlights the first row of the table, which is an iPhone with OS version 13.3.1. A modal dialog box is open over the table, containing a message about synchronization and a red box labeled '12' over the 'OK' button. On the right side of the interface, a sidebar for the selected iPhone shows details like 'OS: iOS 13.3.1' and a red box labeled '11' over the '同期' (Sync) button.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
	Android 9				5ヶ月前	🔍
	Android 9				4ヶ月前	🔍

3.5.3.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)

以下の手順で、複数の端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信設定を割り当てる端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列に、「アプリケーション配信設定を作成する」の手順【3】で設定した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。
 このとき、「[S:iOS]アプリケーション配信(継承)」列に「ON」と入力されている場合は、削除してください。「ON」と入力されていると、インポート時にエラーが発生します。

[S:iOS]アプリケーション配信					
	JC	JD	JE	JF	JG
構	[S:iOS]口	[S:iOS]口	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア	[S:iOS]ア
		ON	4		

- 【5】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。**

⇒ 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- 【6】 「アップロード」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- 【7】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。**

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

[8] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[9] [同期] をクリックします。

[10] [OK] をクリックします。

⇒ 端末の「ポータル」にオリジナルアプリの情報が配信されます。以降の操作は、配信先の端末で行います。

☑ 端末の「ポータル」に情報が配信されるまでに、多少時間がかかることがあります。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area shows a table of devices under the '機器' (Devices) tab. The first row, representing an iPhone, is highlighted with a red box and a red '8', indicating it is the target for selection. A modal dialog box is overlaid on the table, containing a red '10' and an 'OK' button, representing a confirmation step. To the right of the table, the details for the selected iPhone are shown, including the OS (iOS 13.3.1) and a '同期' (Sync) button, which is highlighted with a red '9'.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	⌵
	Android 9				5ヶ月前	⌵
	Android 9				4ヶ月前	⌵

3.5.4 端末のポータルからオリジナルアプリをインストールする

以下の手順で、端末の「ポータル」からオリジナルアプリをインストールします。

🔗 アプリケーション配信設定の作成時に「管理」の「有効」にチェックを入れた場合は、この操作は不要です。端末に表示される通知で「インストール」をタップすると、インストールが開始されます。

【1】 「ポータル」をタップします。

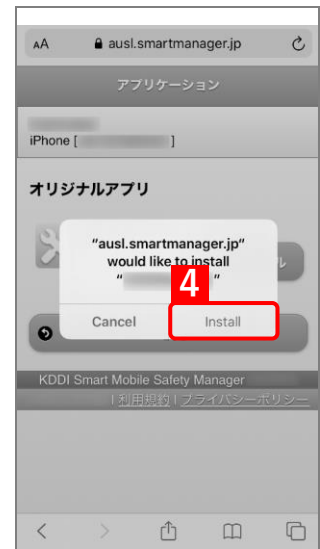
【2】 「配信アプリケーション一覧」の「アプリをインストールする」をタップします。

【3】 「インストール」をタップします。



【4】 [Install] をタップします。

⇒ オリジナルアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、オリジナルアプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。



3.6 「App とブック」を利用してアプリカタログからアプリをインストールする

「アプリカタログ」は、専用アプリ「Safety Manager App Catalog」を利用して端末にオリジナルアプリや App Store アプリを配信できる機能です。アプリカタログからアプリをインストールには、本節の一連の操作を行います。

管理者は、Safety Manager App Catalog 上に表示する推奨アプリの一覧（アプリカタログ）を作成し、端末に配信できます。これにより、特定のアプリを端末に強制的にインストールする「アプリケーション配信」とはことなり、端末使用者が Safety Manager App Catalog から任意のアプリを選んでインストールできます。

「App とブック」ライセンスの割り当てには、以下のいずれかの方法を選択してください。

- 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる（機器割り当て）
- 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる（ユーザー割り当て）

🔗 「App とブック」ライセンスの割り当て方法の詳細については、以下を参照してください。

🔗 「「App とブック」ライセンスの割り当て方法について」 39 ページ

🔗 アプリカタログからアプリをインストールするには、以下のいずれかを参考のうえ、端末にアプリ「Safety Manager App Catalog」をインストールしてください。

🔗 「管理対象アプリをインストールする」 40 ページ

🔗 「アプリを強制インストールする」 54 ページ

🔗 「アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリをインストールする」 84 ページ

🔗 エージェント認証が完了している場合は、アプリカタログも自動的に認証済みとなります。エージェント認証が完了していない、もしくはエージェントを利用していない場合は、アプリカタログで認証を行います。詳細については、以下を参照してください。

🔗 『iOS キットニングマニュアル』


🔗 『iOS クライアント リファレンスマニュアル』の「関連アプリの使用法」 - 「アプリカタログ」

🔗 あらかじめ端末から App Store を表示できないよう設定しておくことをおすすめします。詳細については、以下を参照してください。

🔗 「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」 21 ページ

アプリカタログ利用時の注意事項

- ❏ 本機能と「アプリケーション配信」から、同じアプリを配信することは推奨しません。
- ❏ アプリケーション配信機能の管理対象アプリが本機能の設定に含まれているアプリの場合は、「アプリケーション配信」の設定セットから削除しても、端末から自動的にアンインストールされません。
- ❏ オリジナルアプリを配信した場合は、Apple から情報が取得できないため、アプリレビューや説明などの各情報はデフォルトで空白で表示されます。配信後は、設定されたアプリレビューが表示されます。
- ❏ カスタム B2B アプリを配信した場合は、Apple からスクリーンショットの情報が取得できないため、カスタム B2B アプリのスクリーンショット画像は表示されません。
- ❏ 端末から App Store を表示できないようにしている場合は、「Apple Store アプリ一覧」の「管理」にチェックを入れないと、App Store 上のアプリは配信できません。
- ❏ 「App とブック」の設定をしておくと、「Apple Store アプリ一覧」の「管理」にチェックを入れて App Store のアプリを配信するときに Apple ID とパスワードの入力をスキップできます。アプリカタログの設定の詳細については、以下のマニュアルを参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリカタログ」


「App とブック」の設定後、アプリカタログの「Apple Store アプリ一覧」で以下の設定をしてください。


- 「管理」にチェックを入れる。
- 「ポリシー」のプルダウンメニューで、作成した管理対象アプリポリシーを指定する。

3.6.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる（機器割り当て）

「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」で作成した「App とブック」ライセンスを、端末に割り当てます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

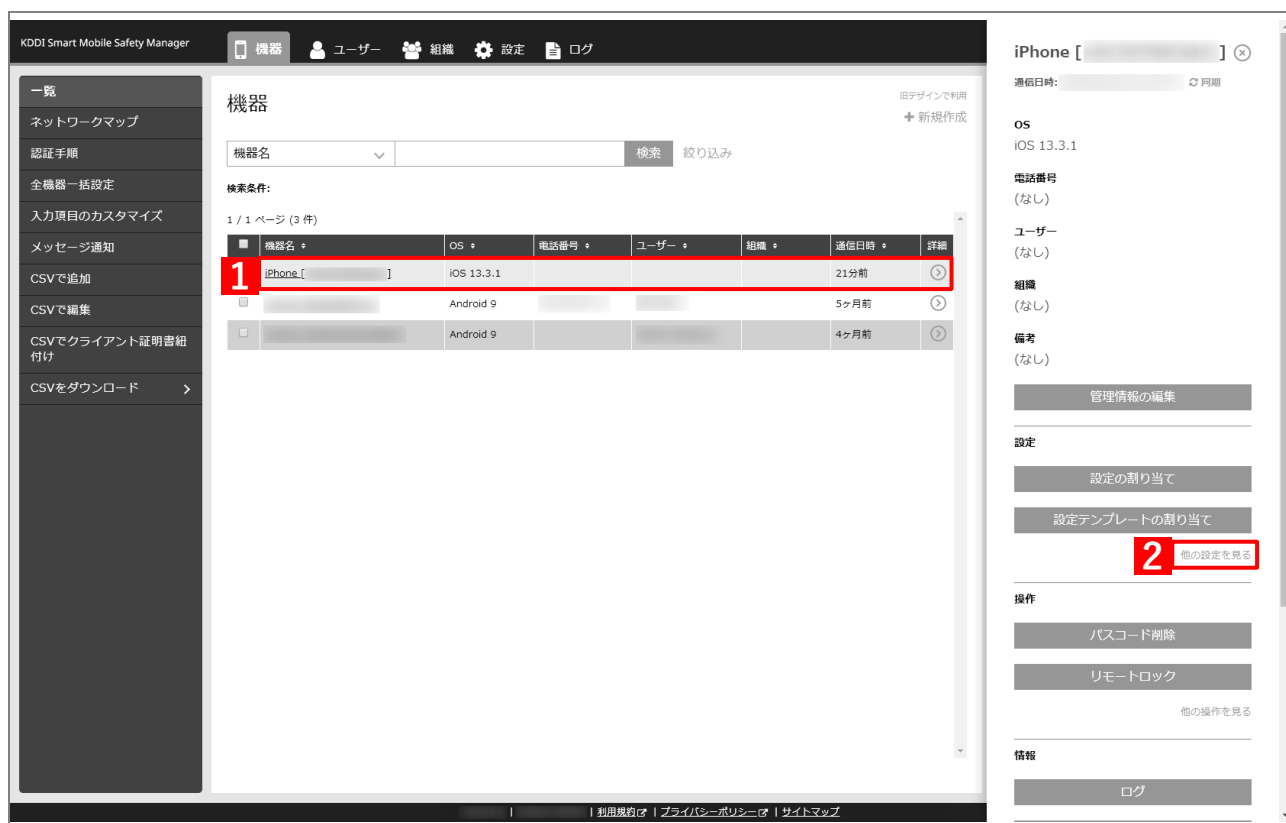
 あらかじめ以下を参照のうえ、ABM でアプリを購入し、管理サイトへ「App とブック」場所のトークンをアップロードしてください。

 「アプリケーション配信を利用する前に」12 ページ

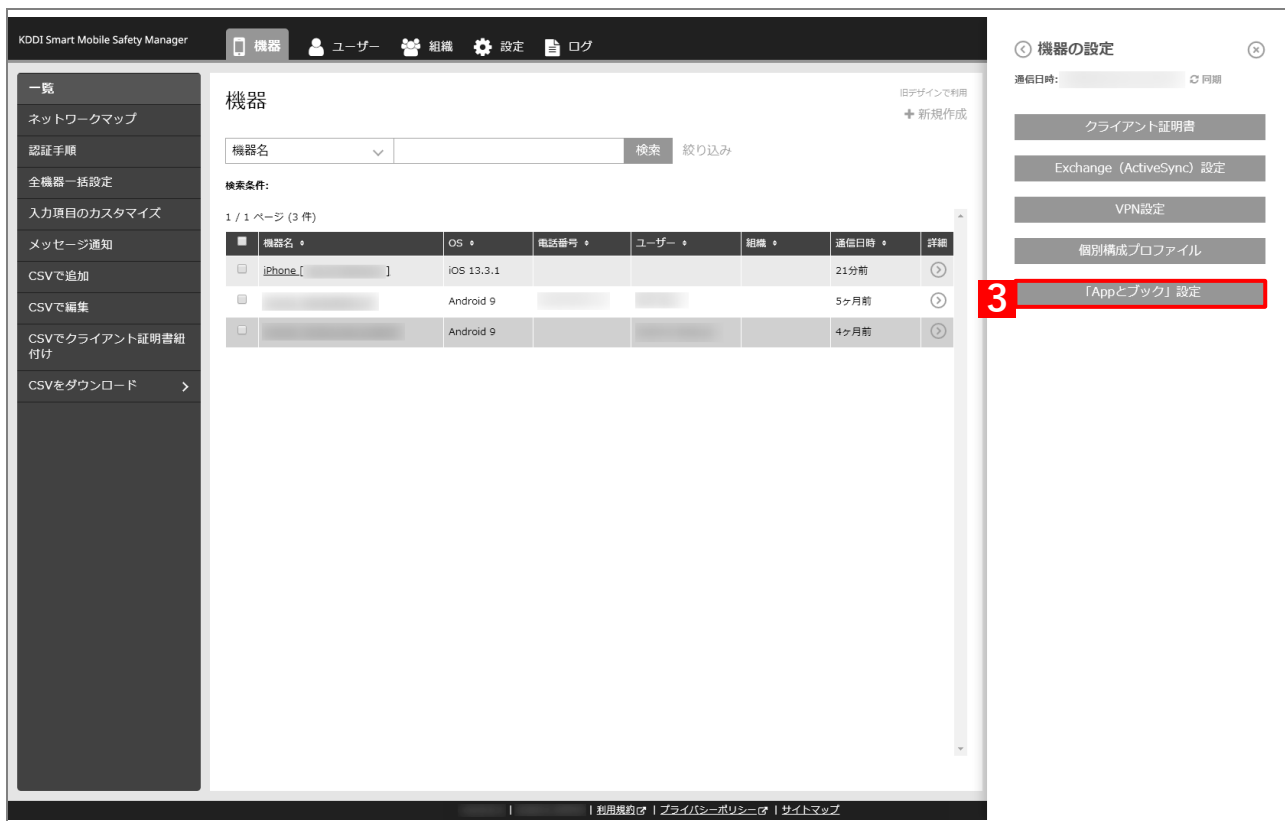
3.6.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「App とブック」ライセンスを割り当てます。

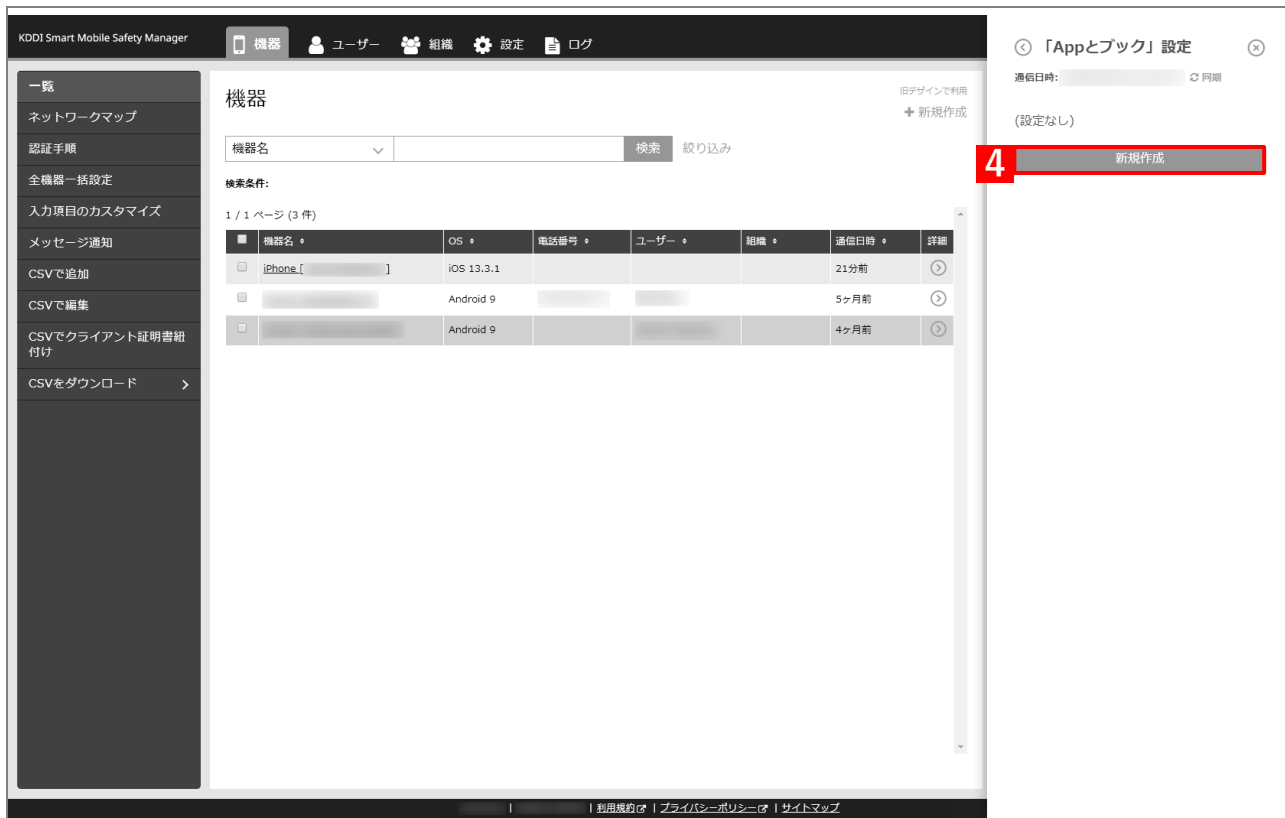
- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の [他の設定を見る] をクリックします。







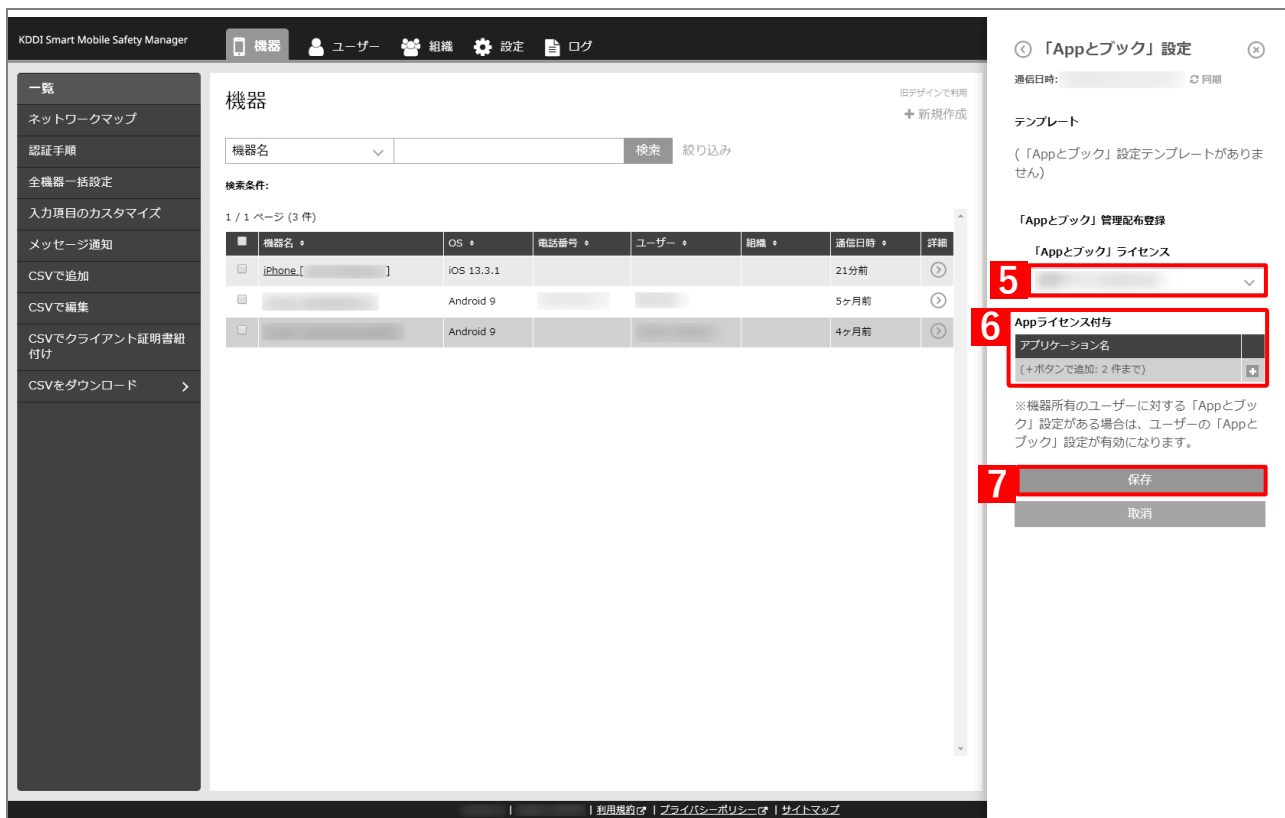
【3】 「Appとブック」設定 をクリックします。



【4】 「新規作成」 をクリックします。



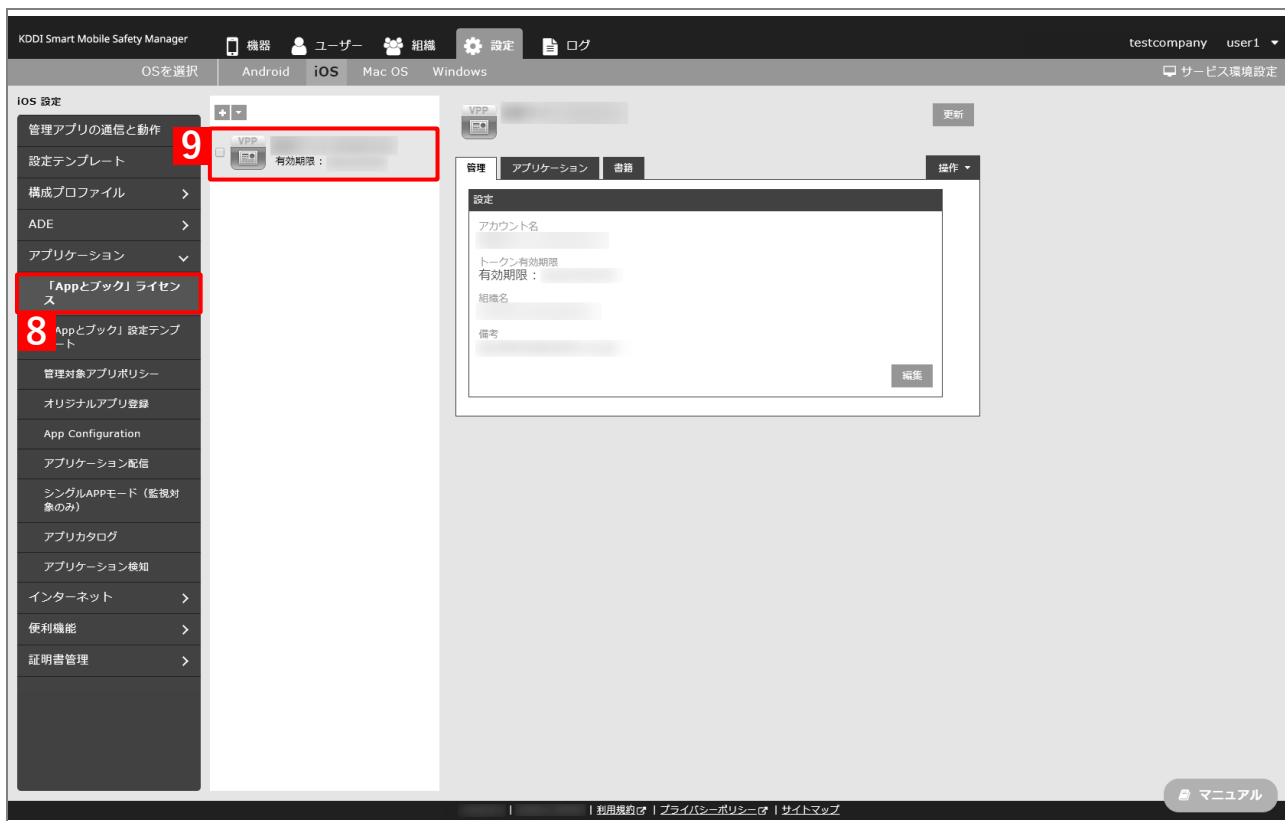
- [5]** 「「App とブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「App とブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- [6]** 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- [7]** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。
⇒ 「App とブック」設定が保存されます。



The screenshot shows the '機器' (Devices) management page in the KDDI Smart Mobile Safety Manager. The main area displays a table of devices with columns for device name, OS, phone number, user, organization, and communication date. The right-hand panel is titled '「App とブック」設定' (App and Book Settings) and includes a 'ライセンス' (License) dropdown menu (highlighted with a red box and '5'), an 'App ライセンス付与' (App License Grant) section with an application name input field and a plus button (highlighted with a red box and '6'), and a '保存' (Save) button (highlighted with a red box and '7').

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone[]	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

- [8]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「Appとブック」ライセンス] をクリックします。
- [9]** 一覧から該当の「Appとブック」ライセンスをクリックします。



- [10]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [11]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「Appとブック」ライセンスが存在していません。

- [12]** [更新] をクリックします。

⇒ 手順【1】で指定した端末に「Appとブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

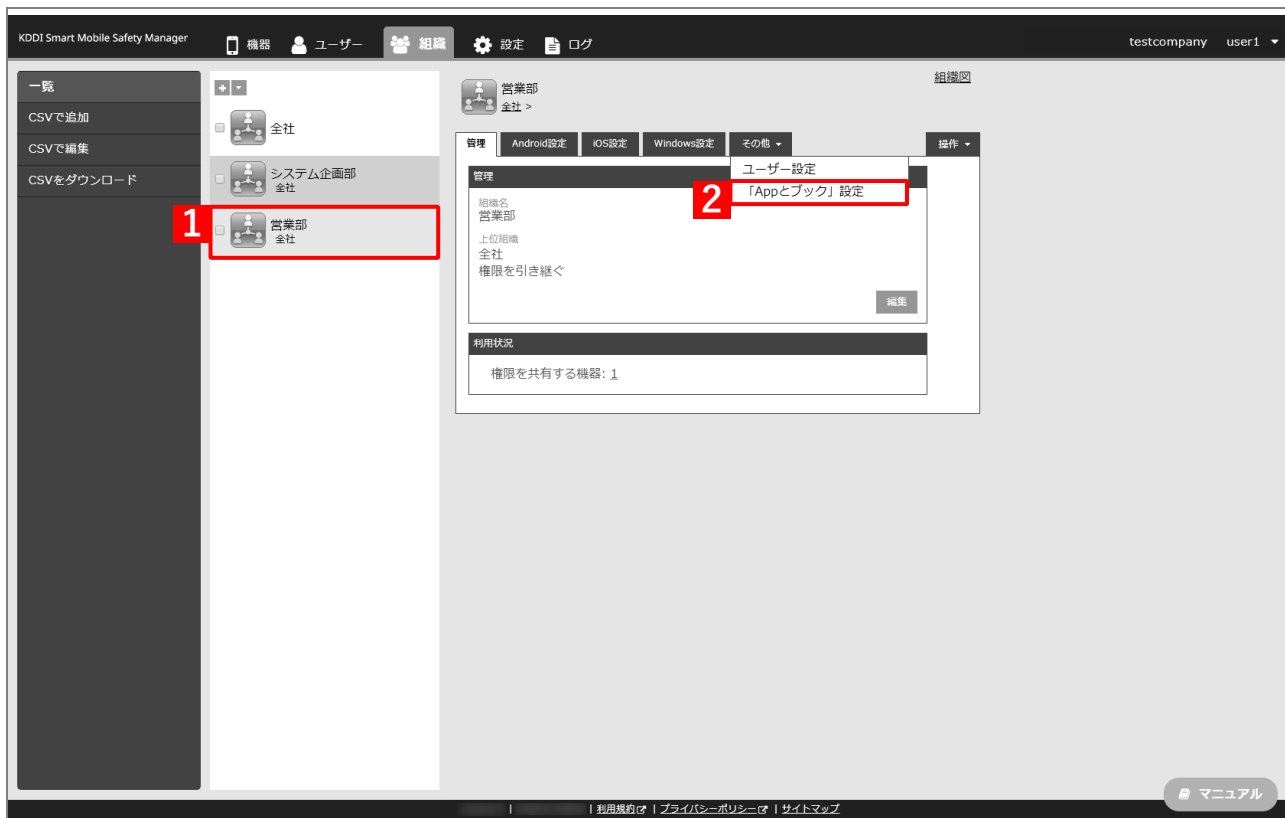
Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



3.6.1.2 組織に割り当てる（組織設定）





以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「Appとブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- 【2】 [その他▼] タブの [「Appとブック」設定] をクリックします。




- 【3】 [新規作成] をクリックします。



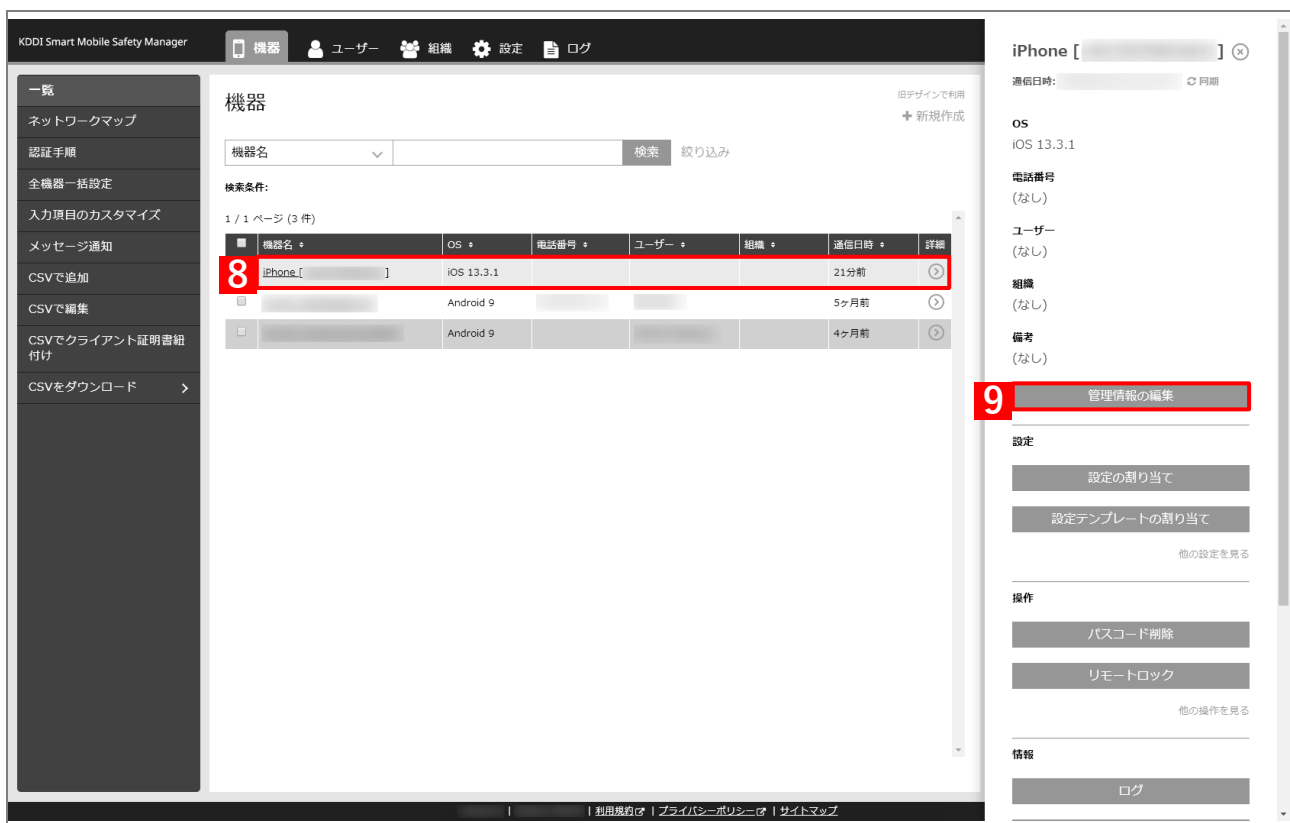
- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス付与対象」の「機器」を選択します。
- 【5】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【6】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【7】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。
⇒ 「Appとブック」設定が保存されます。



-  以下の手順【8】～【11】は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順【12】に進んでください。

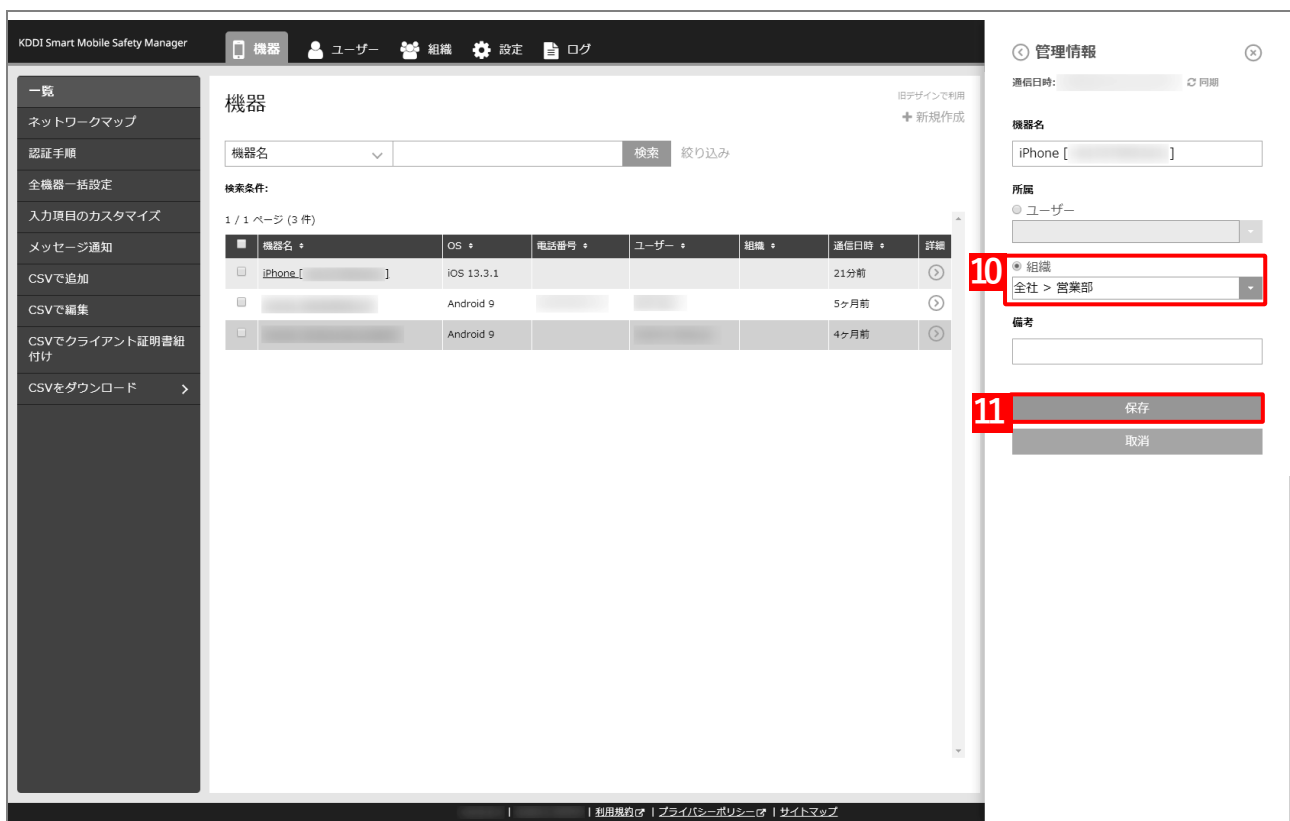
【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [管理情報の編集] をクリックします。

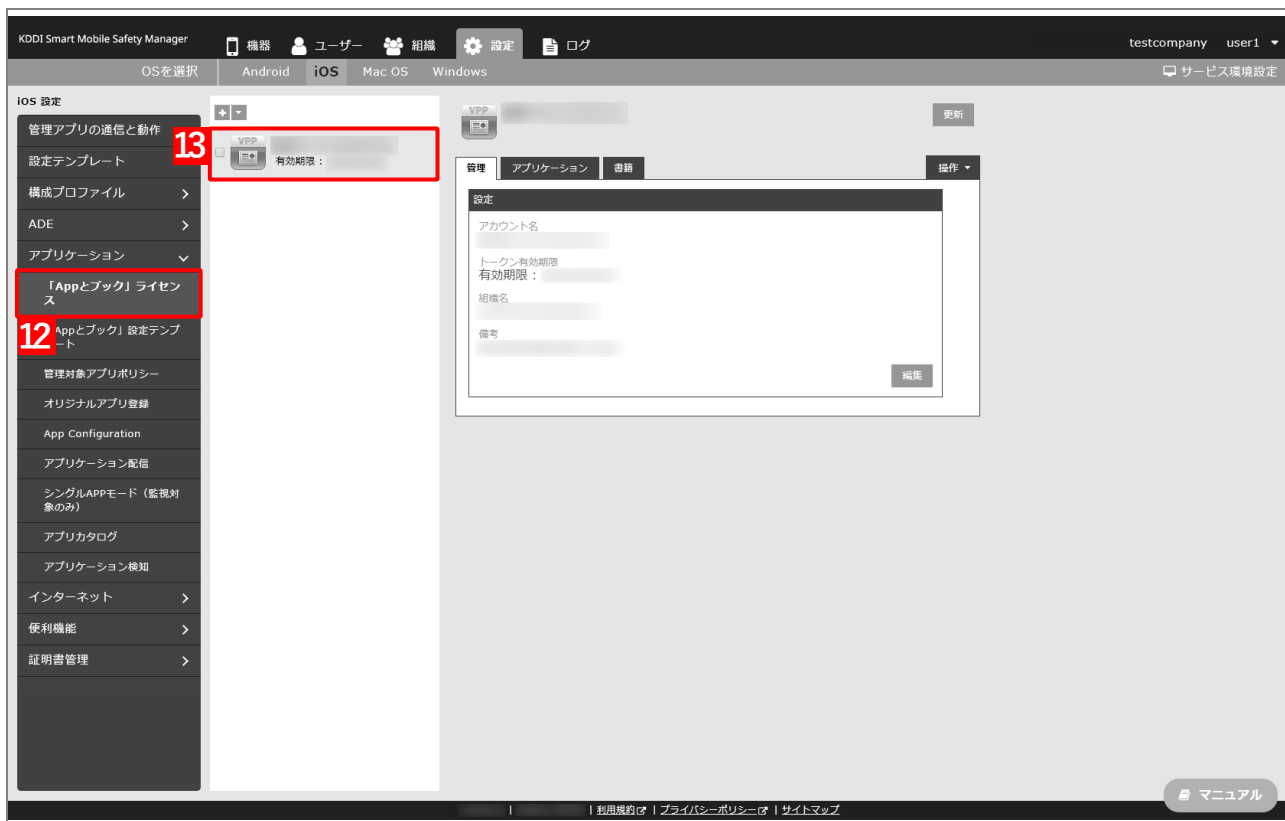


【10】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【11】 [保存] をクリックします。



- 【12】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → 「Appとブック」ライセンス をクリックします。
- 【13】** 一覧から該当の「Appとブック」ライセンスをクリックします。



- 【14】** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

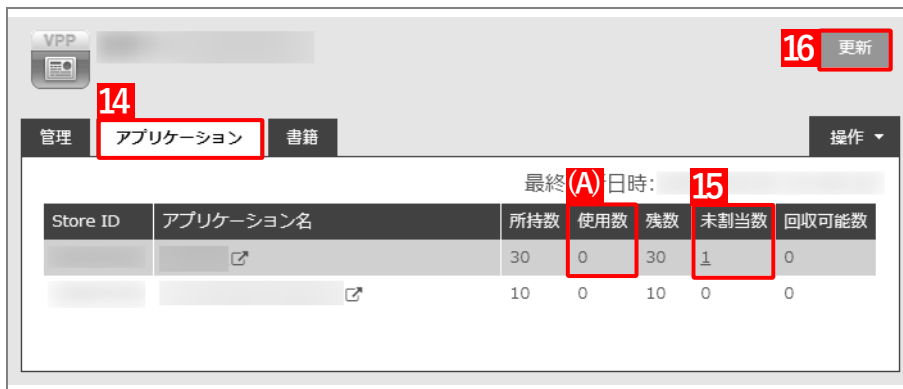
- 【15】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「Appとブック」ライセンスが存在していません。

- 【16】** [更新] をクリックします。

⇒手順【8】で指定した端末に「Appとブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

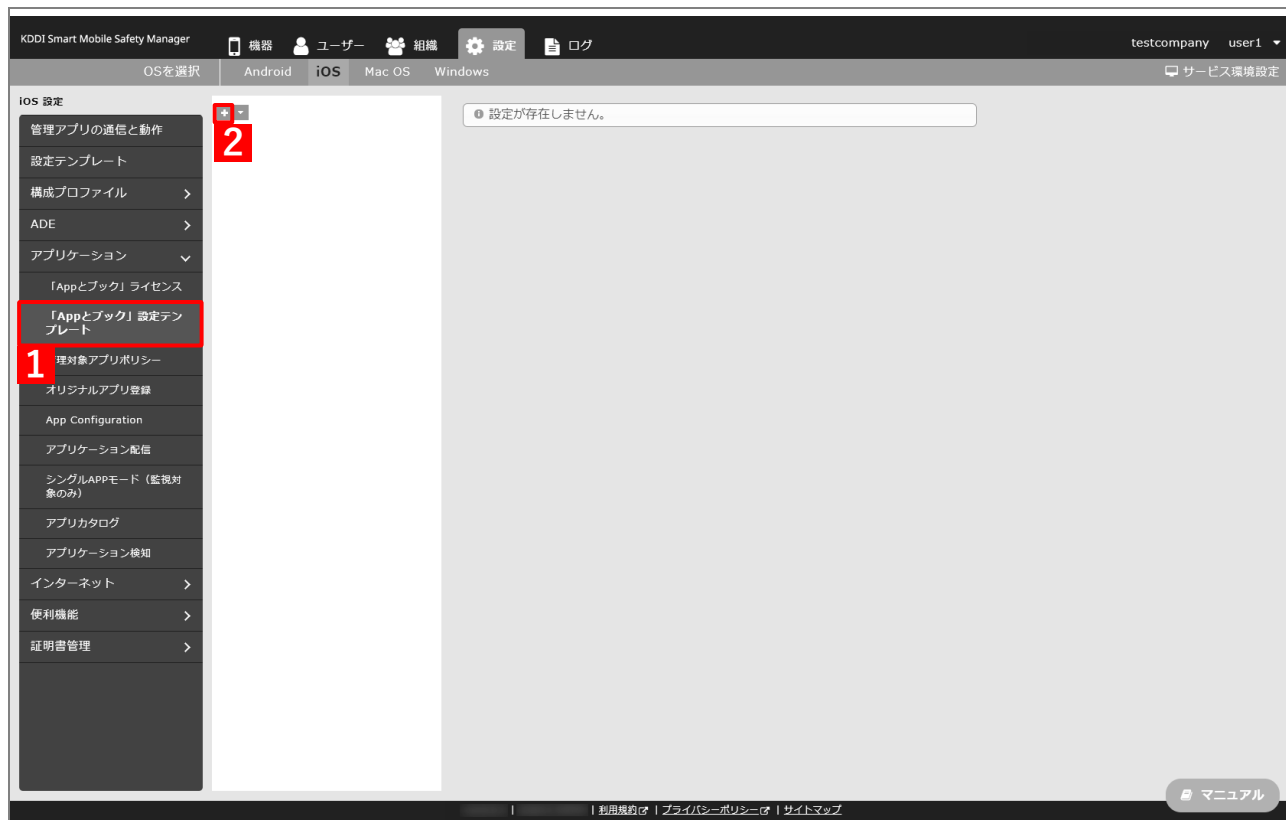
Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。







3.6.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。



- 【3】** 「テンプレート名」に任意の「Appとブック」設定テンプレート名を入力します。
- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。
⇒ 「Appとブック」設定が保存されます。



- [7]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [8]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [9]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [10]** 「App とブック」ライセンスを割り当てる端末の「[S:iOS:「App とブック」]「App とブック」設定テンプレート」列に、手順【3】で設定した「App とブック」設定テンプレート名を入力し、CSV ファイルを保存します。

	LE	LF	LG	LH	LI
VP	[S:iOS:VP	[S:iOS:VP	[S:iOS:Ap	[S:iOS:Ap	[S:Window

The table shows a grid of device licenses. The 'LG' column contains the text '[S:iOS:Ap'. A red box with the number 10 is placed over the empty cell in the second row, third column, indicating where to enter the template name.

【11】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【10】で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

【12】 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
 ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
 ※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
 アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

11 ファイルを選択 (A)

アップロード

12

【13】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

13

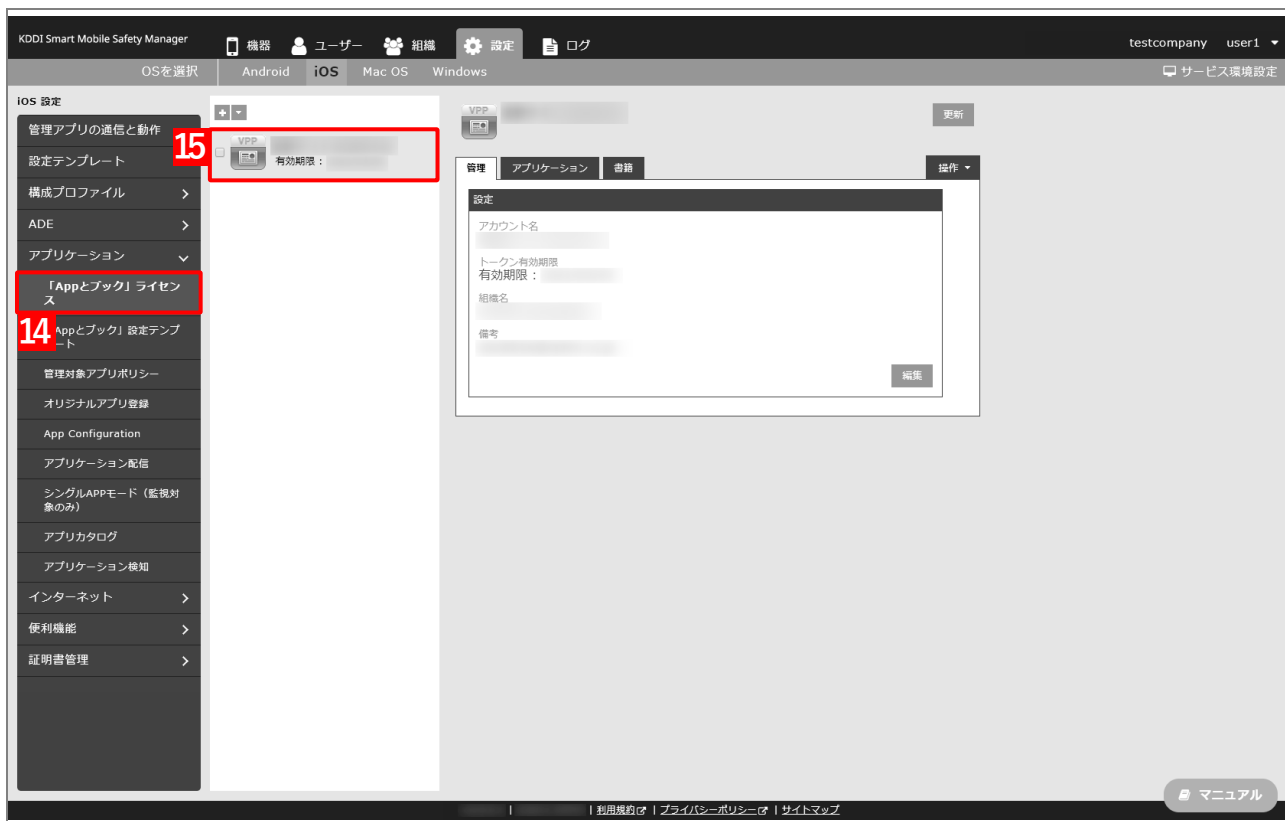
行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

- 【14】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → 「App とブック」ライセンス をクリックします。
- 【15】** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- 【16】** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- 【17】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- 【18】** [更新] をクリックします。

⇒手順【10】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



3.6.2 端末に「Appとブック」ライセンスを割り当てる（ユーザー割り当て）

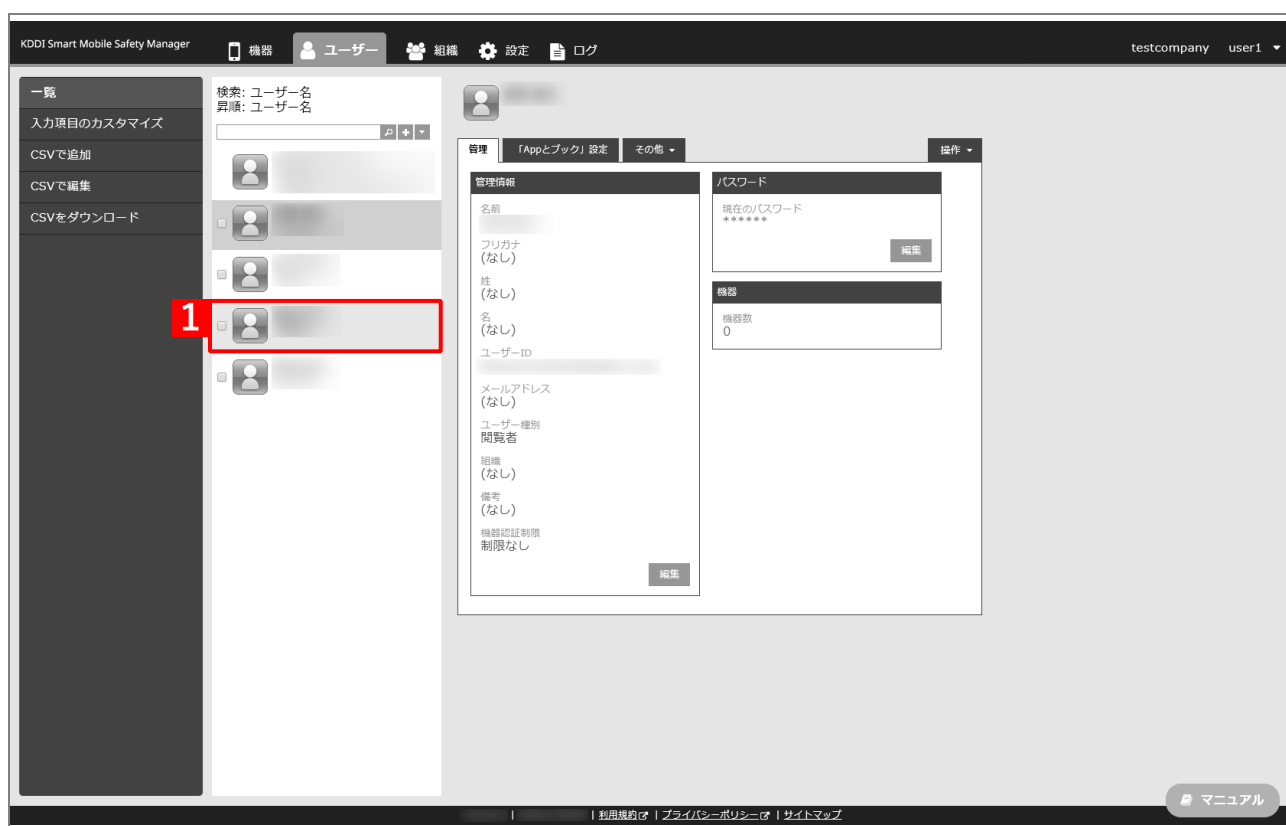
「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」で作成した「Appとブック」ライセンスをユーザーに割り当て、そのユーザーを端末に紐づけます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

3.6.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「Appとブック」ライセンスを割り当てます。





- [1]** [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。



- [2]** [「Appとブック」設定] タブをクリックします。

- [3]** [新規作成] をクリックします。

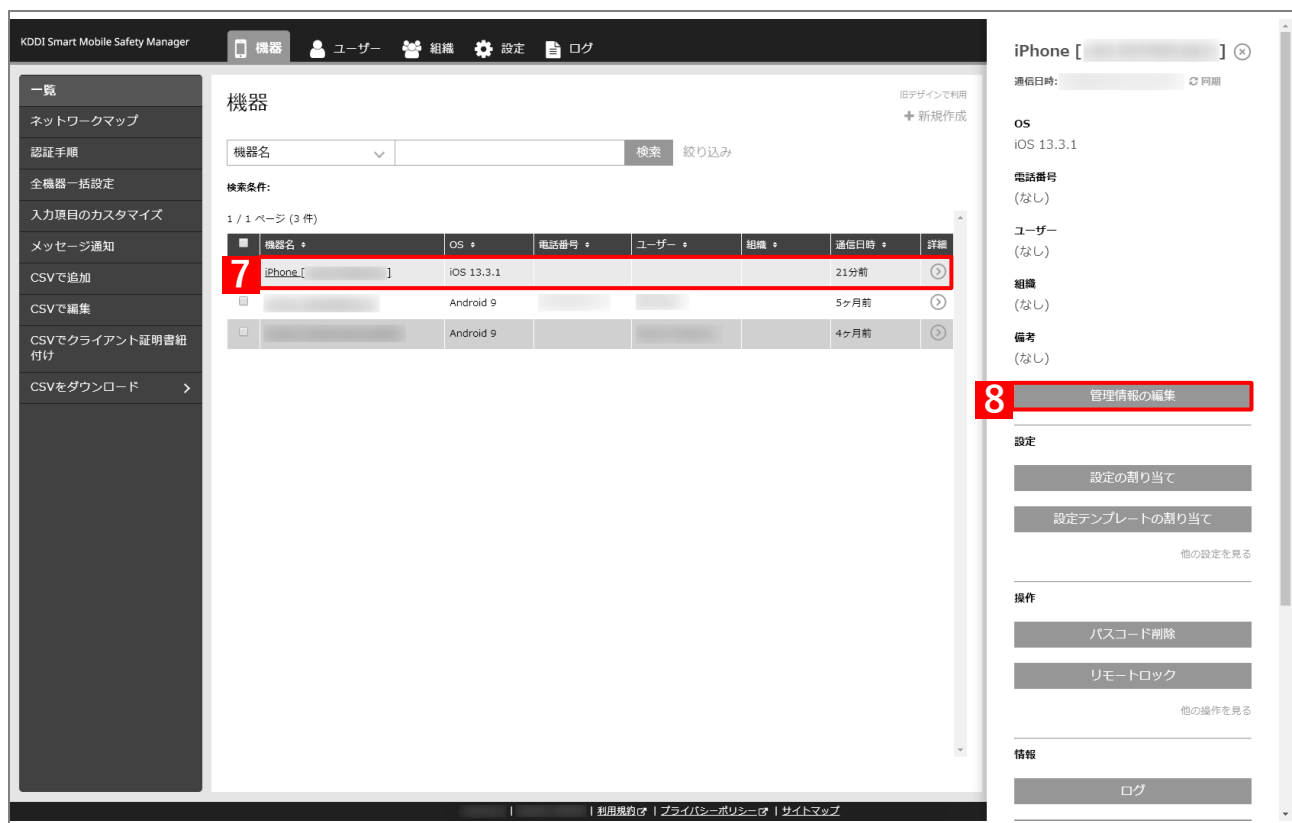


- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】** [保存] をクリックします。



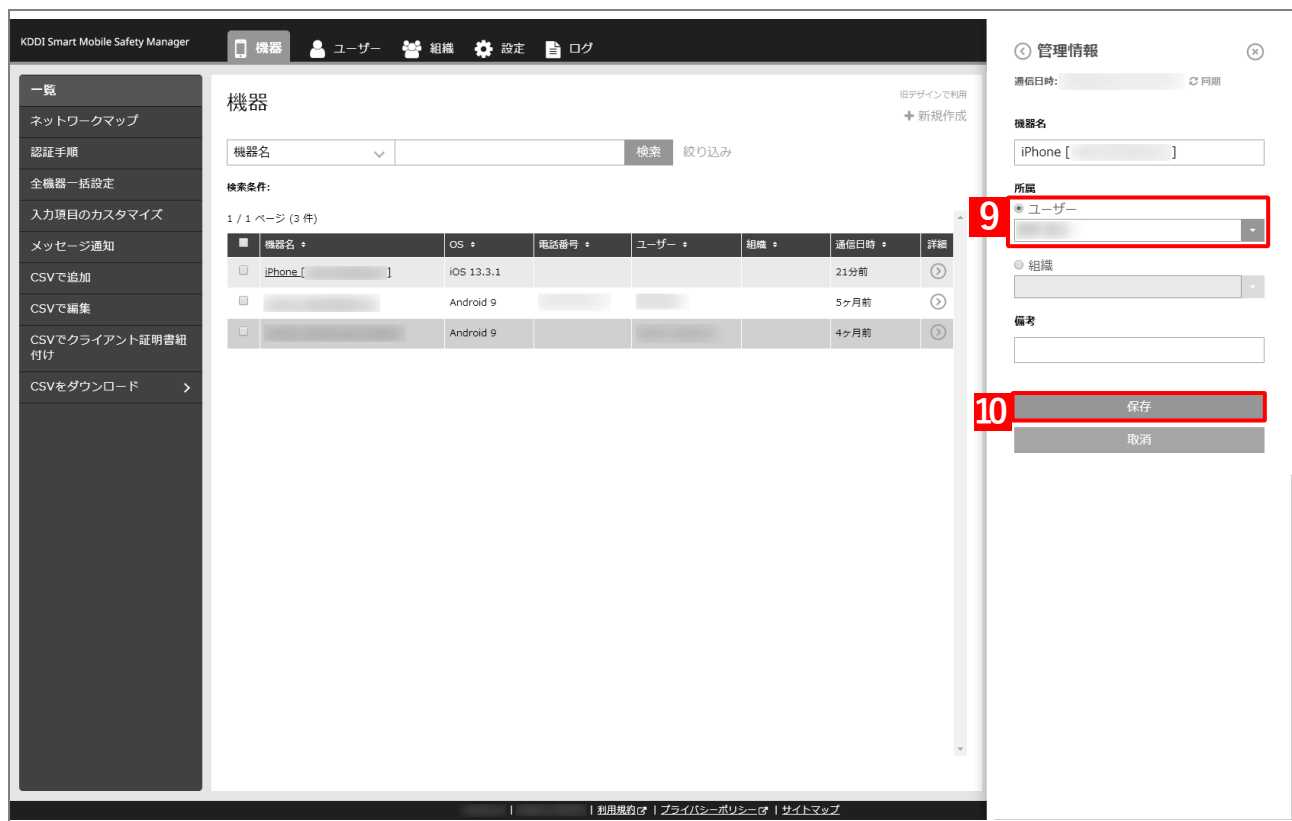
【7】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【8】 [管理情報の編集] をクリックします。



【9】 「所属」で「ユーザー」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択したユーザーを指定します。

【10】 [保存] をクリックします。

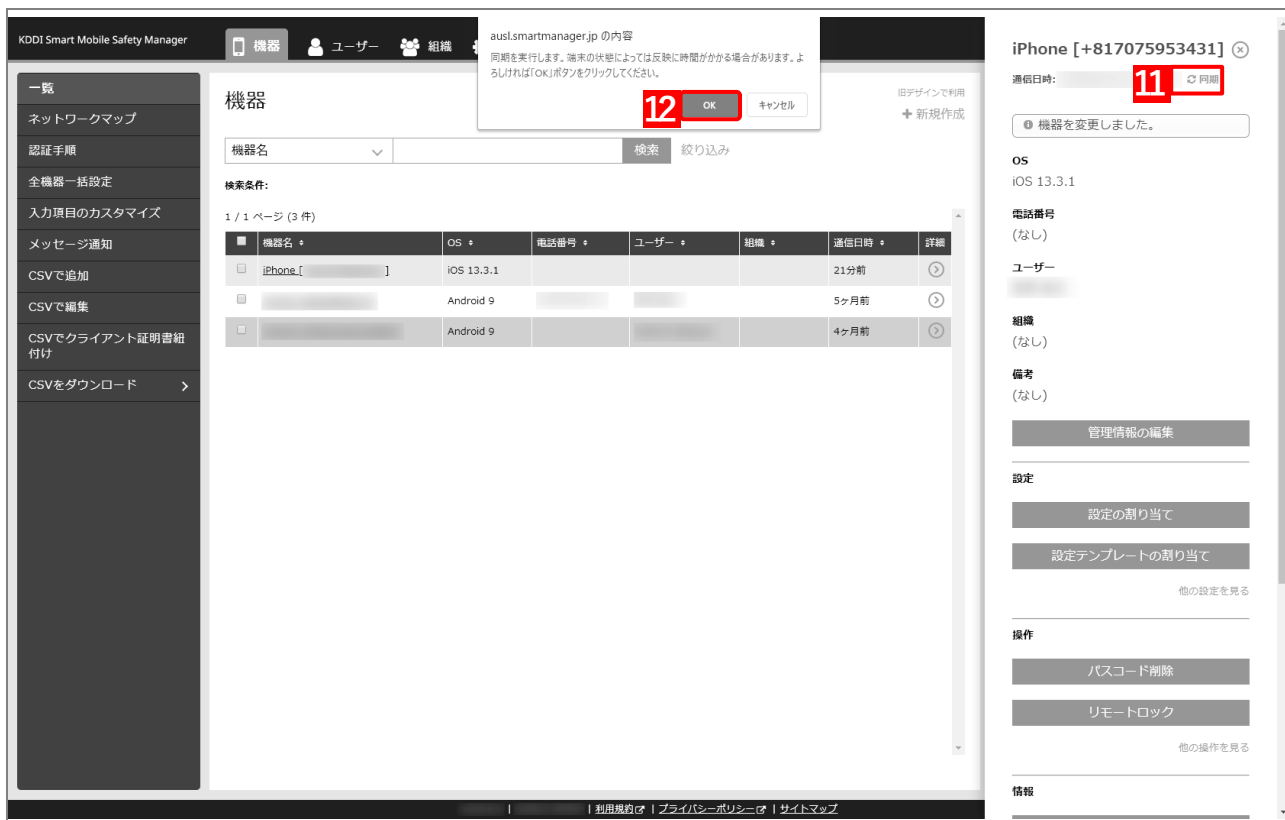


【11】 [同期] をクリックします。

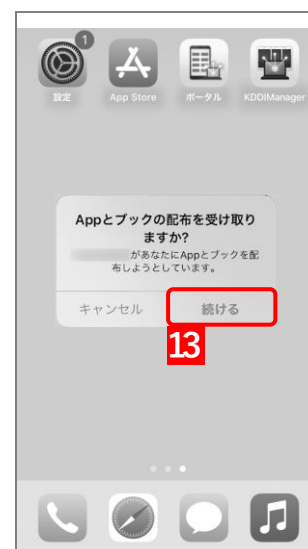
【12】 [OK] をクリックします。

⇒端末に「Appとブックの配布」(アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼)が通知されます。以下の手順【13】～【15】は、通知先の端末で行います。

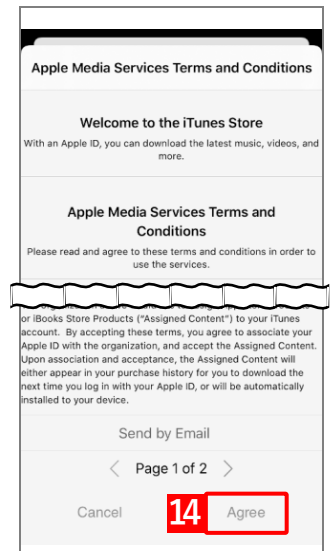
☑️ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【13】 [続ける] をタップします。

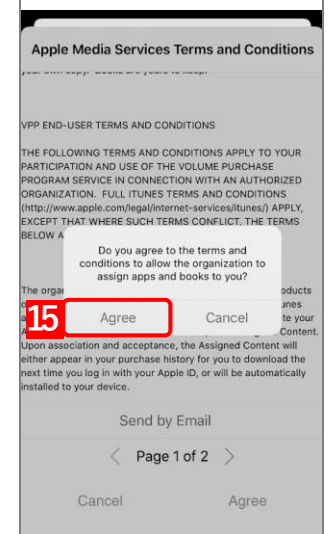


[14] [Agree] をタップします。

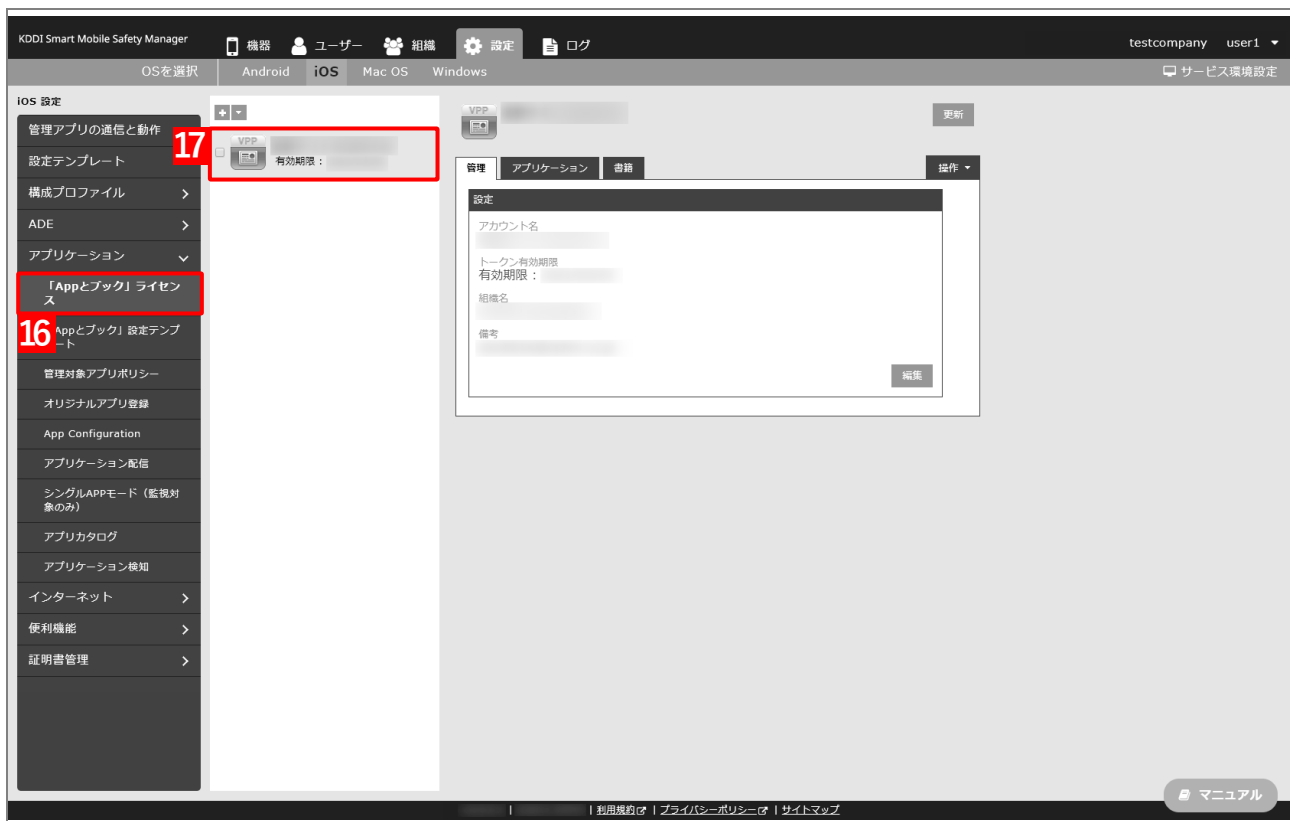


[15] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- [16]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → 「Appとブック」ライセンス をクリックします。
- [17]** 一覧から該当の「Appとブック」ライセンスをクリックします。



- [18]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [19]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「Appとブック」ライセンスが存在していません。

- [20]** [更新] をクリックします。

⇒手順【7】で指定した端末に「Appとブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

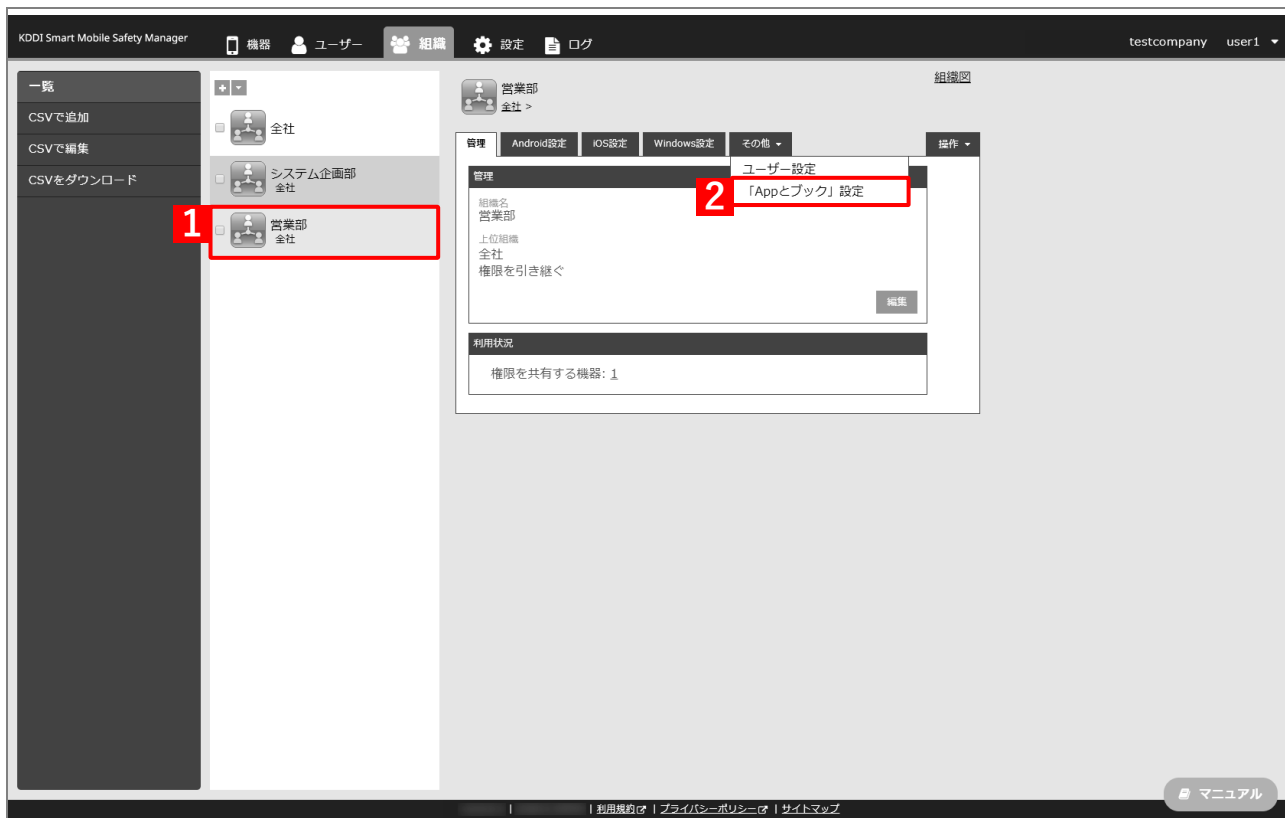
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



3.6.2.2 組織に割り当てる（組織設定）





以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「Appとブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- 【2】 [その他▼] タブの [「Appとブック」設定] をクリックします。



- 【3】 [新規作成] をクリックします。

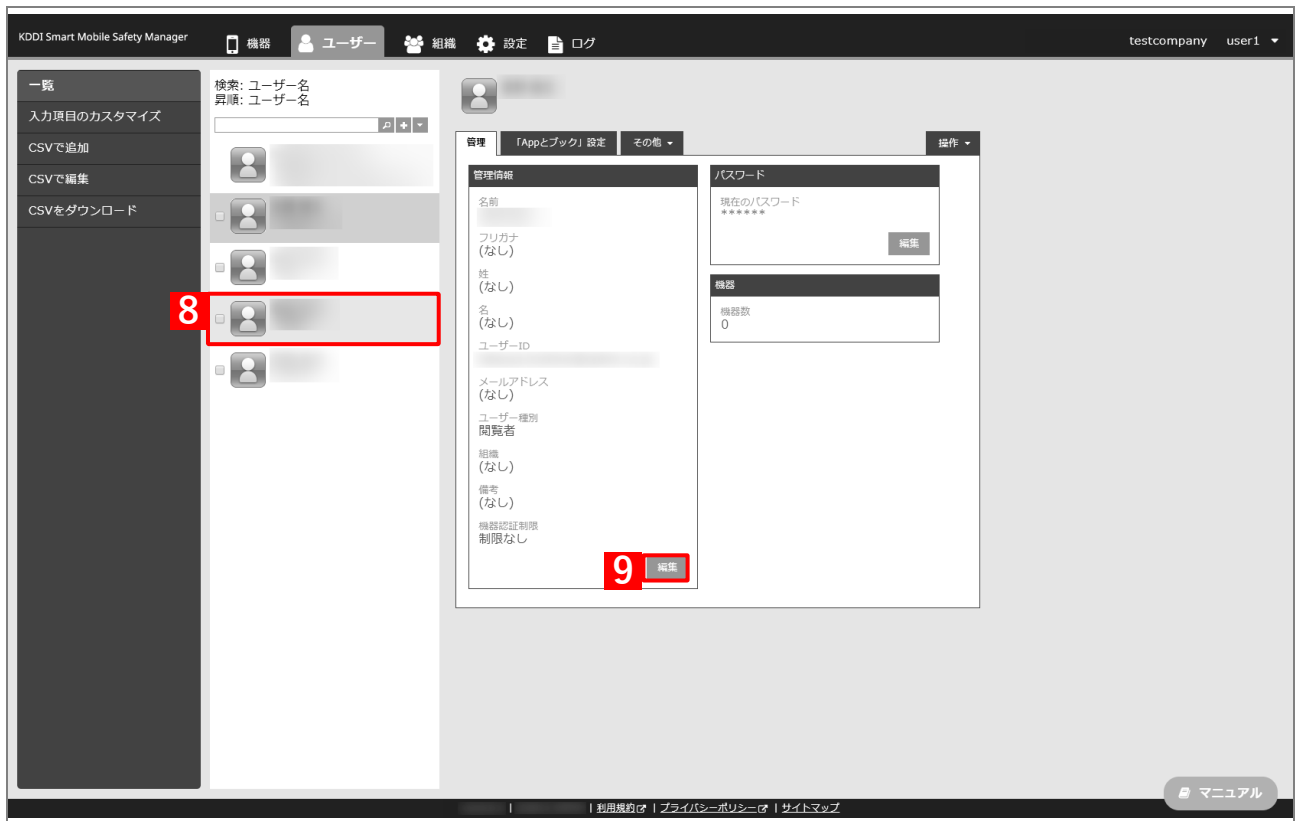


- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス付与対象」の「ユーザー」を選択します。
- 【5】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【6】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【7】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



[8] [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。

[9] [編集] をクリックします。



【10】 「組織」のプルダウンメニューから、手順**【1】**で選択した組織を指定します。

【11】 「保存」をクリックします。

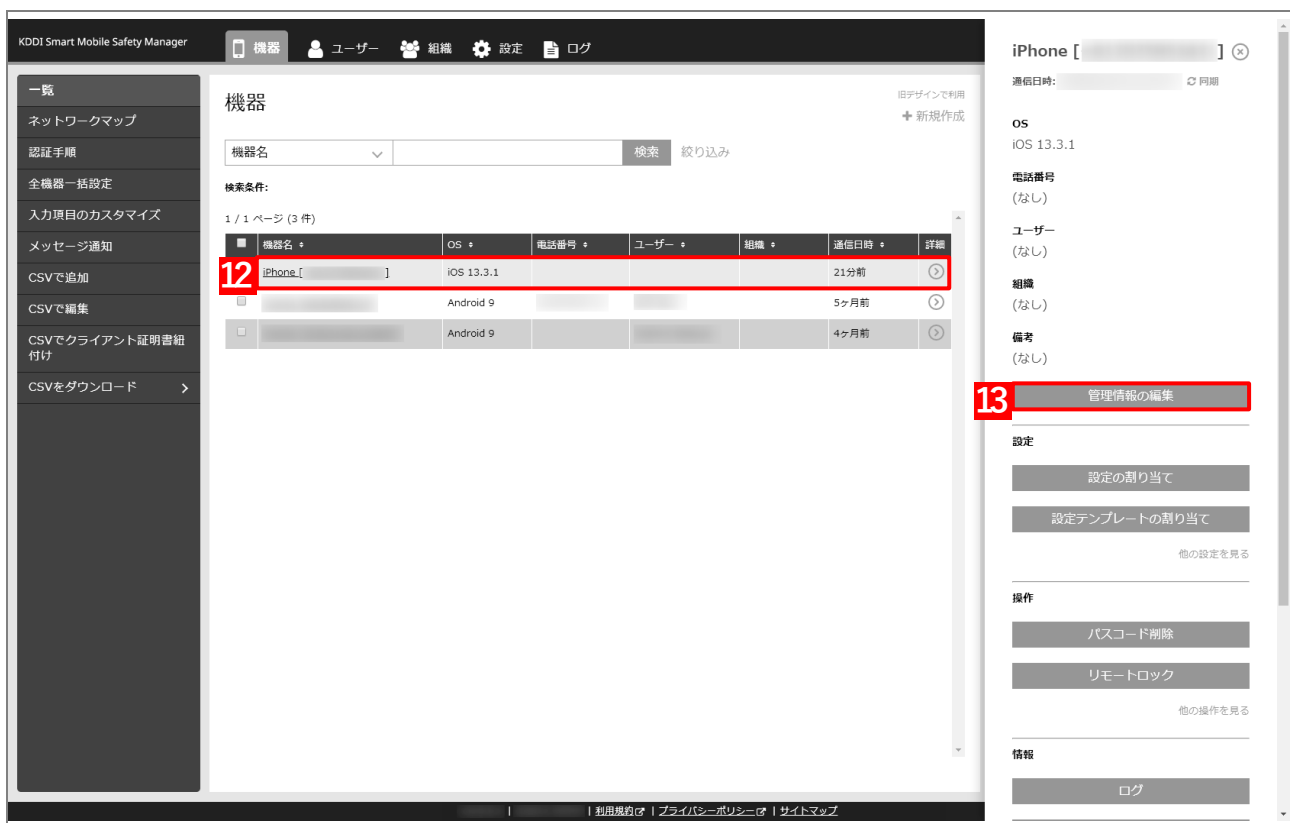
The screenshot shows a user management interface with the following elements:

- Navigation tabs: 管理, 「Appとブック」設定, その他, 操作
- Section: 管理情報 - 編集
- Fields: 名前, フリガナ, 姓, 名, ユーザーID, メールアドレス
- User Roles (ユーザー種別):
 - 管理者 (全ての操作ができます)
 - 操作
 - 閲覧者 (変更操作ができません)
 - ロック・ワイプ
 - ログイン (個別に権限を設定)
 - 一般 (ログインできません)
- Organization (組織): **10** 全社 > 営業部 (highlighted with a red box)
- 備考 (Remarks):
- Device Authentication Limit (機器認証制限):
 - 制限なし
 - 制限あり [] 台
 - 認証禁止
- Buttons: 取消, **11** 保存 (highlighted with a red box)
- Other sections: パスワード (Current password: *****) with 編集 button; 機器 (Device count: 0)

☑ 以下の手順**【12】**～**【15】**は、すでに「端末に構成プロファイルを割り当てる」の「組織に割り当てる（組織設定）」で組織を指定している場合は不要です。そのまま手順**【16】**に進んでください。

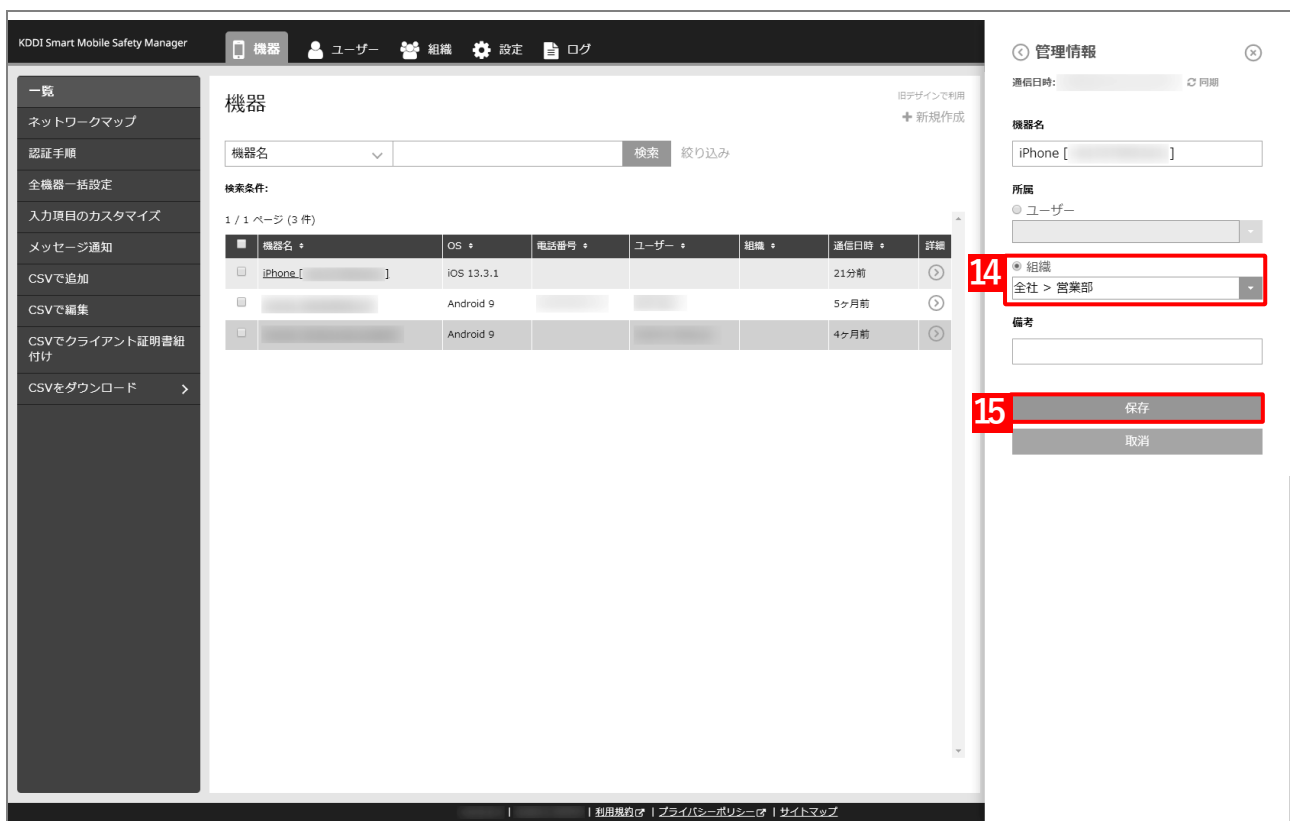
【12】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【13】 [管理情報の編集] をクリックします。



【14】 「組織」を選択し、プルダウンメニューから、手順【1】で選択した組織を指定します。

【15】 [保存] をクリックします。

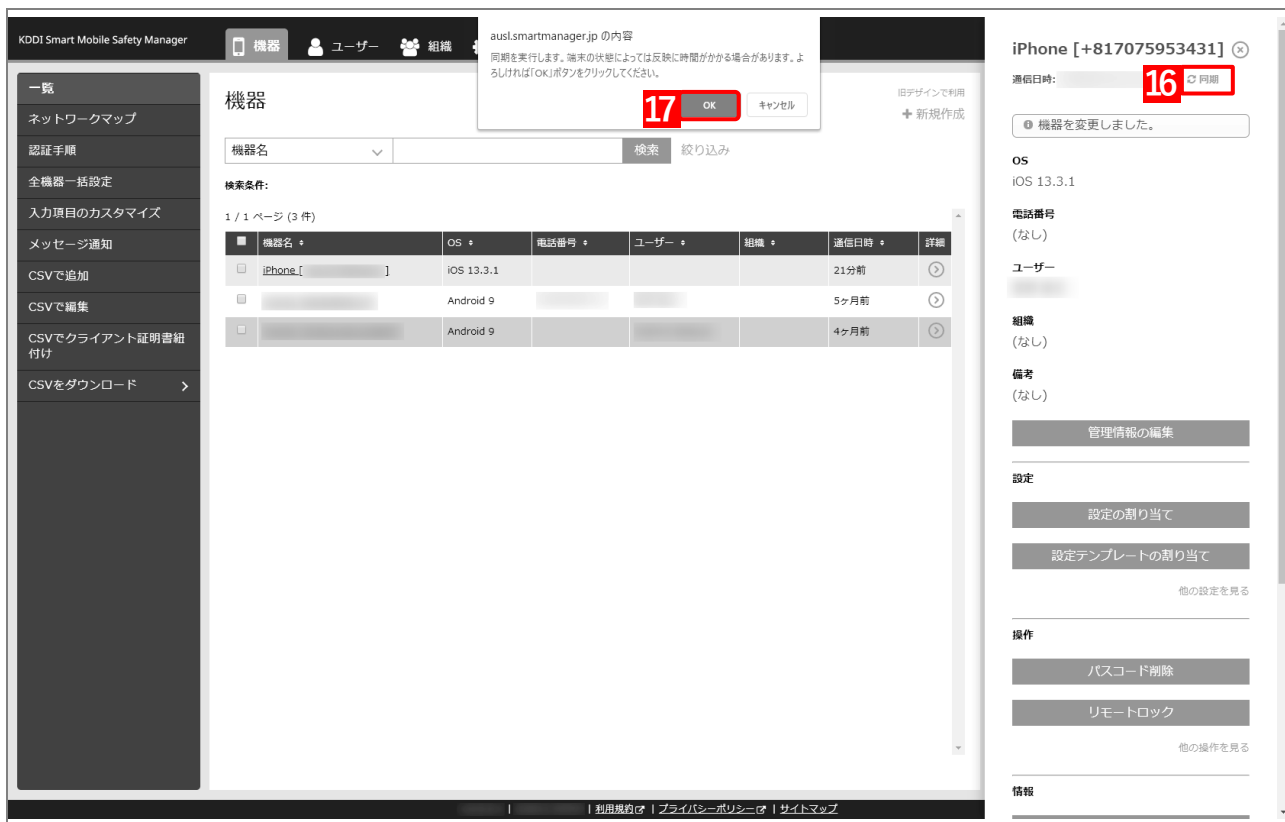


【16】 [同期] をクリックします。

【17】 [OK] をクリックします。

⇒端末に「Appとブックの配布」(アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼)が通知されます。以下の手順【18】～【20】は、通知先の端末で行います。

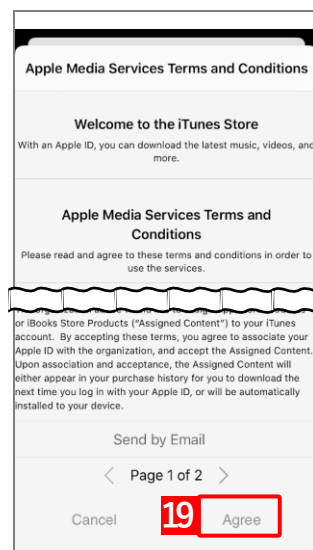
📌 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【18】 [続ける] をタップします。

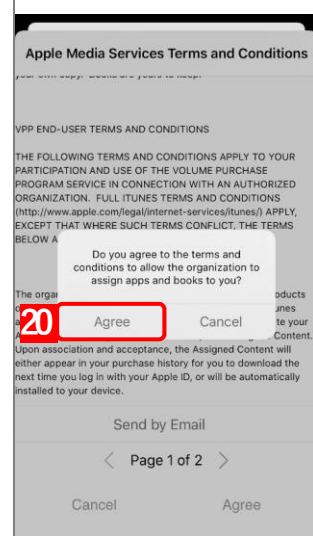


[19] [Agree] をタップします。

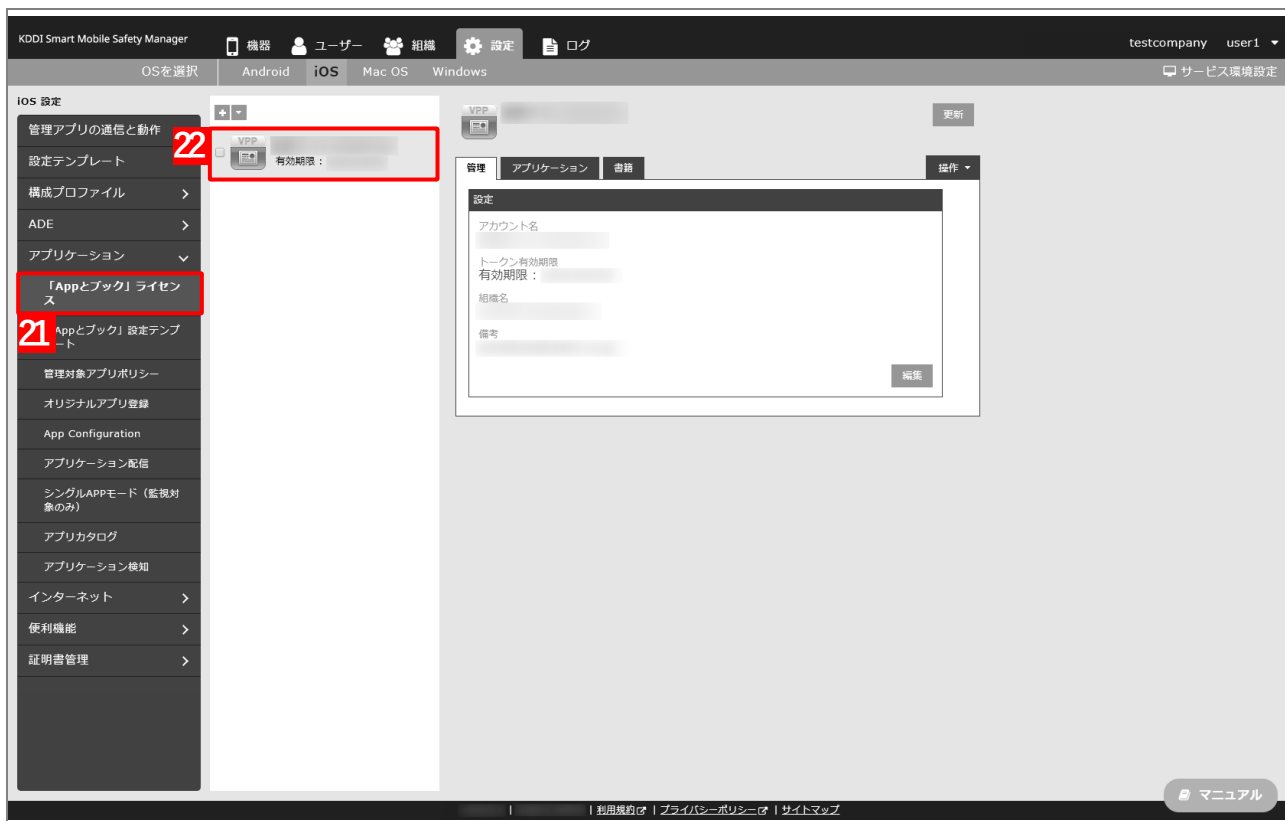


[20] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- [21]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → 「Appとブック」ライセンス をクリックします。
- [22]** 一覧から該当の「Appとブック」ライセンスをクリックします。



- [23]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

- 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [24]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

- 「0」の場合は、割り当てられる「Appとブック」ライセンスが存在していません。

- [25]** [更新] をクリックします。

⇒手順【8】で指定した端末に「Appとブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A)「使用数」に移行します。

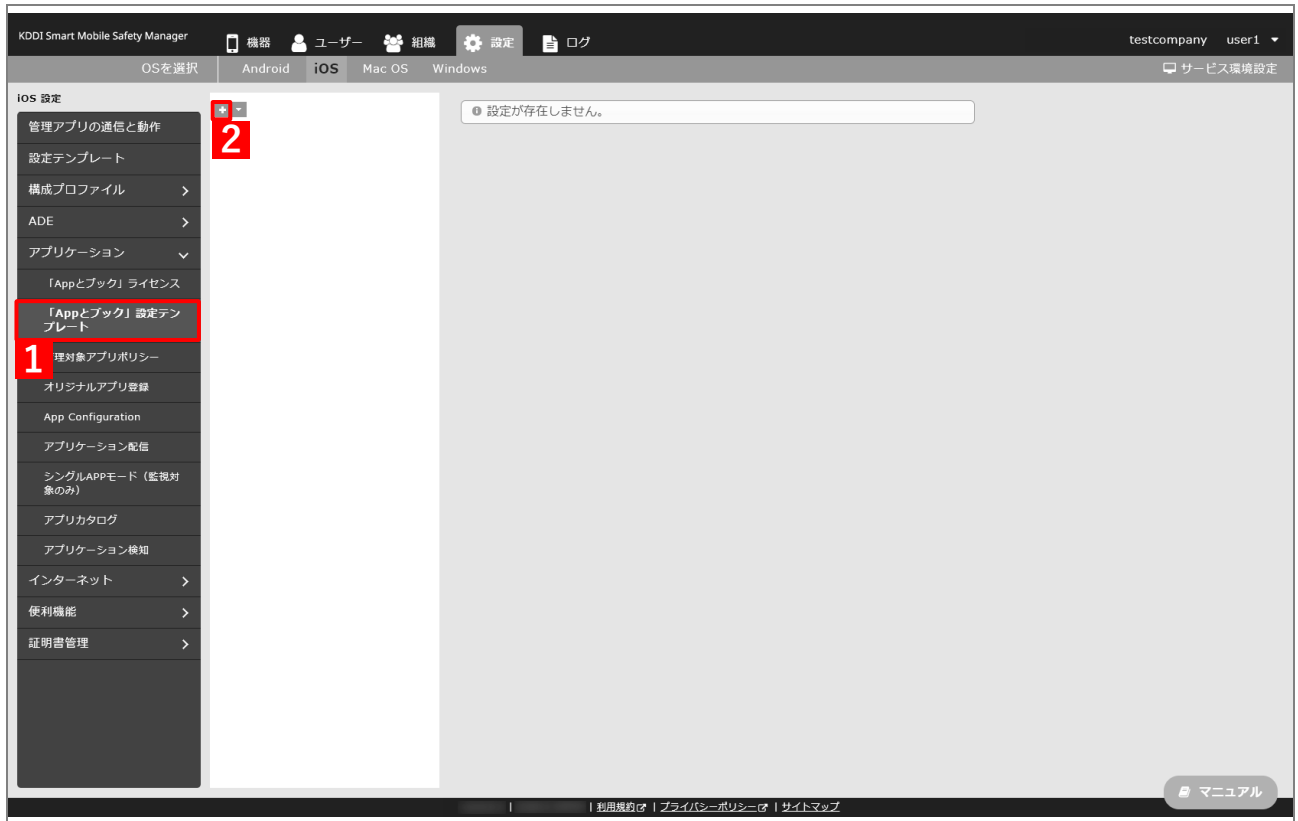
- Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。







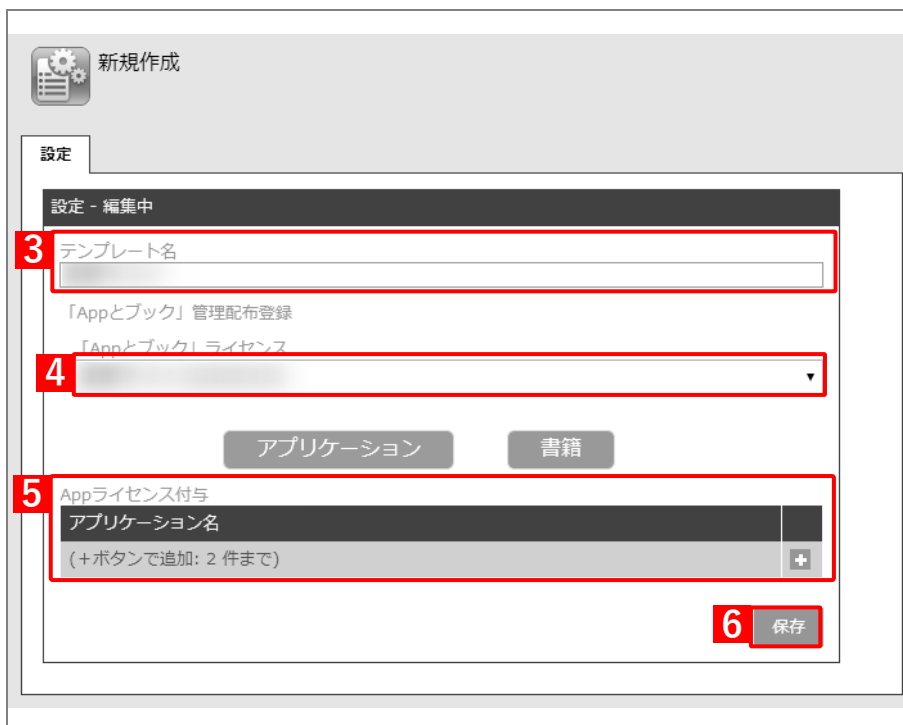
3.6.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- 【2】** **+** をクリックします。



- 【3】** 「テンプレート名」に任意の「Appとブック」設定テンプレート名を入力します。
- 【4】** 「「Appとブック」ライセンス」のプルダウンメニューから、「「Appとブック」場所のトークンをアップロードする」の手順【3】で設定したアカウント名を指定します。
- 【5】** 「Appライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 -   をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 -   をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- 【6】** 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。



新規作成

設定

設定 - 編集

3 テンプレート名

「Appとブック」管理配布登録

「Appとブック」ライセンス

4

アプリケーション

書籍

5 Appライセンス付与

アプリケーション名

(+ボタンで追加: 2 件まで)

6 保存

【11】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【10】で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

【12】 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

11 ファイルを選択

アップロード

12

【13】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

13

行	GUID	[F]名前	[I]氏名	[I]社員番号	[F]フリガナ	[F]
1						
2						
3						
4						
5						

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

【14】 [機器] → [CSVで編集] をクリックします。

【15】 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。

⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



【16】 ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。

【17】 「App とブック」ライセンスを割り当てる端末の「[S]ユーザー」列に、手順【10】で「App とブック」設定テンプレートを割り当てたユーザー名を入力し、CSV ファイルを保存します。

	J	K	L	M	N
名前	[S]種別	[S]ユーザー	[I]ユーザー	[I]ユーザー	[S]組織
[]					
[]					
[]					

【18】 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、手順【4】で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ (A) 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

【19】 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
 ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
 ※項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
 アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

18 ファイルを選択 (A)

アップロード

19

【20】 インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

20

行	GUID	[?]Android機器	[?]iOS機器	[?]Mac OS機器	[?]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

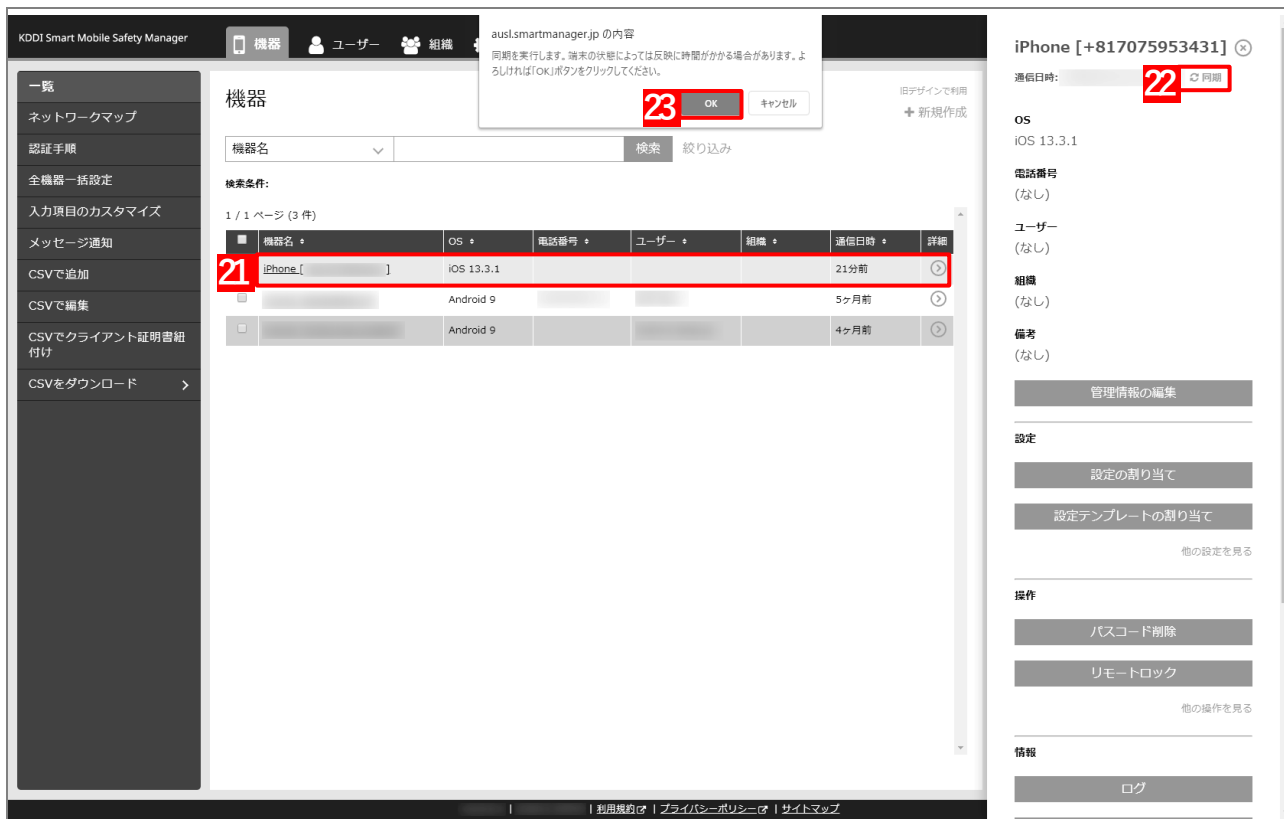
【21】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【22】 [同期] をクリックします。

【23】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「Appとブックの配布」(アプリ管理用の共通 Apple ID への参加依頼)が通知されます。以下の手順【24】～【26】は、通知先の端末で行います。

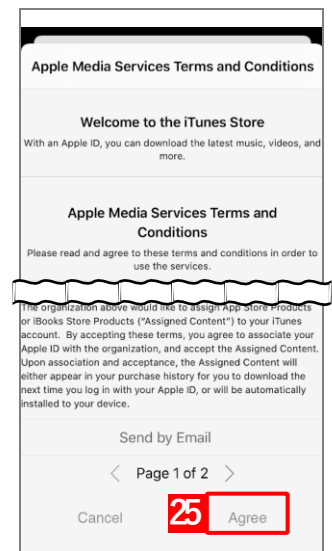
☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



【24】 [続ける] をタップします。

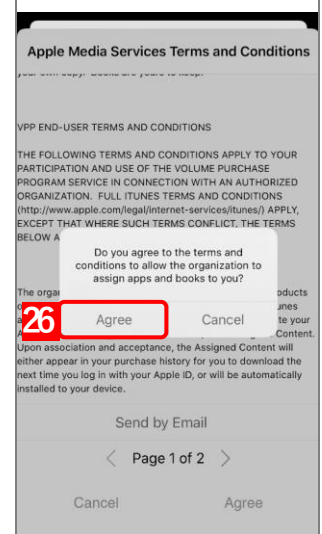


[25] [Agree] をタップします。

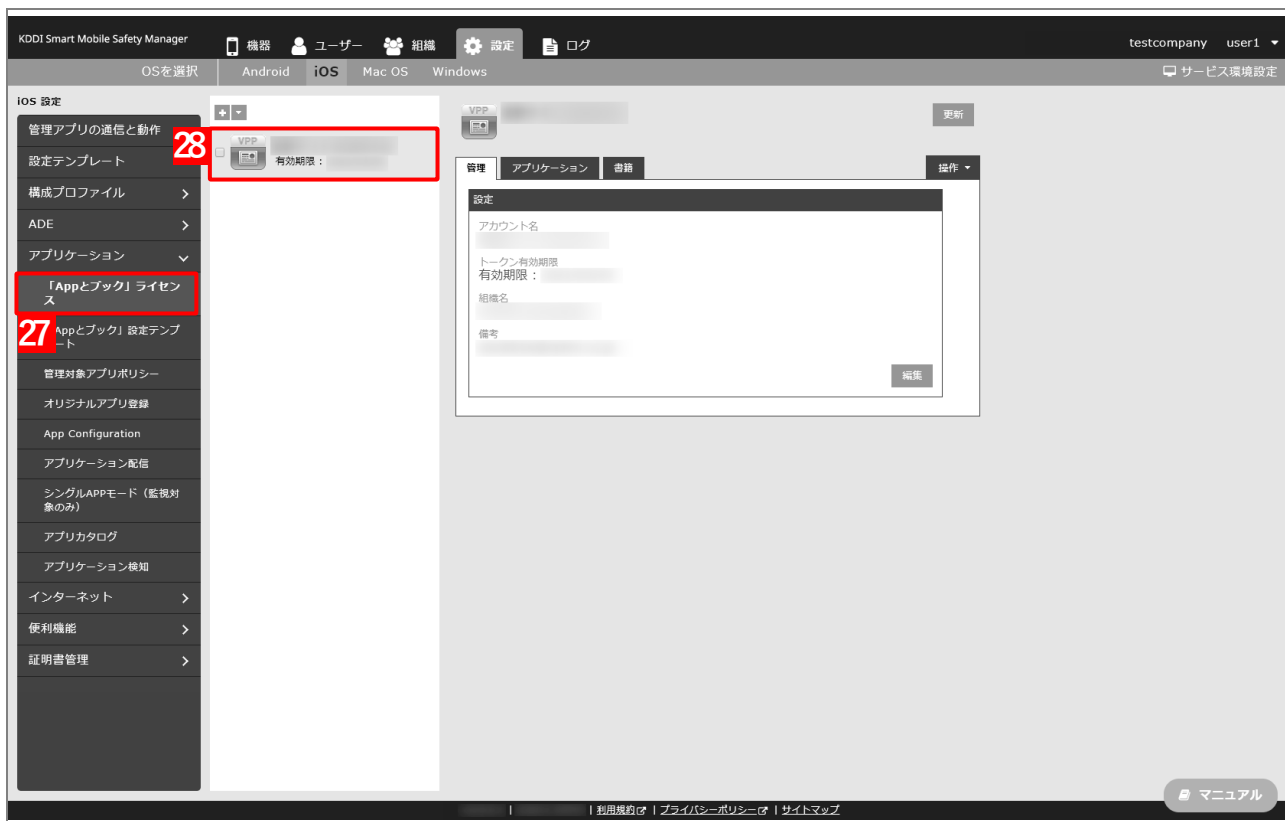


[26] [Agree] をタップします。

⇒ 「App とブック」の配布の受け取りが完了します。



- [27]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [28]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [29]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

- [30]** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

- [31]** [更新] をクリックします。

⇒手順【10】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

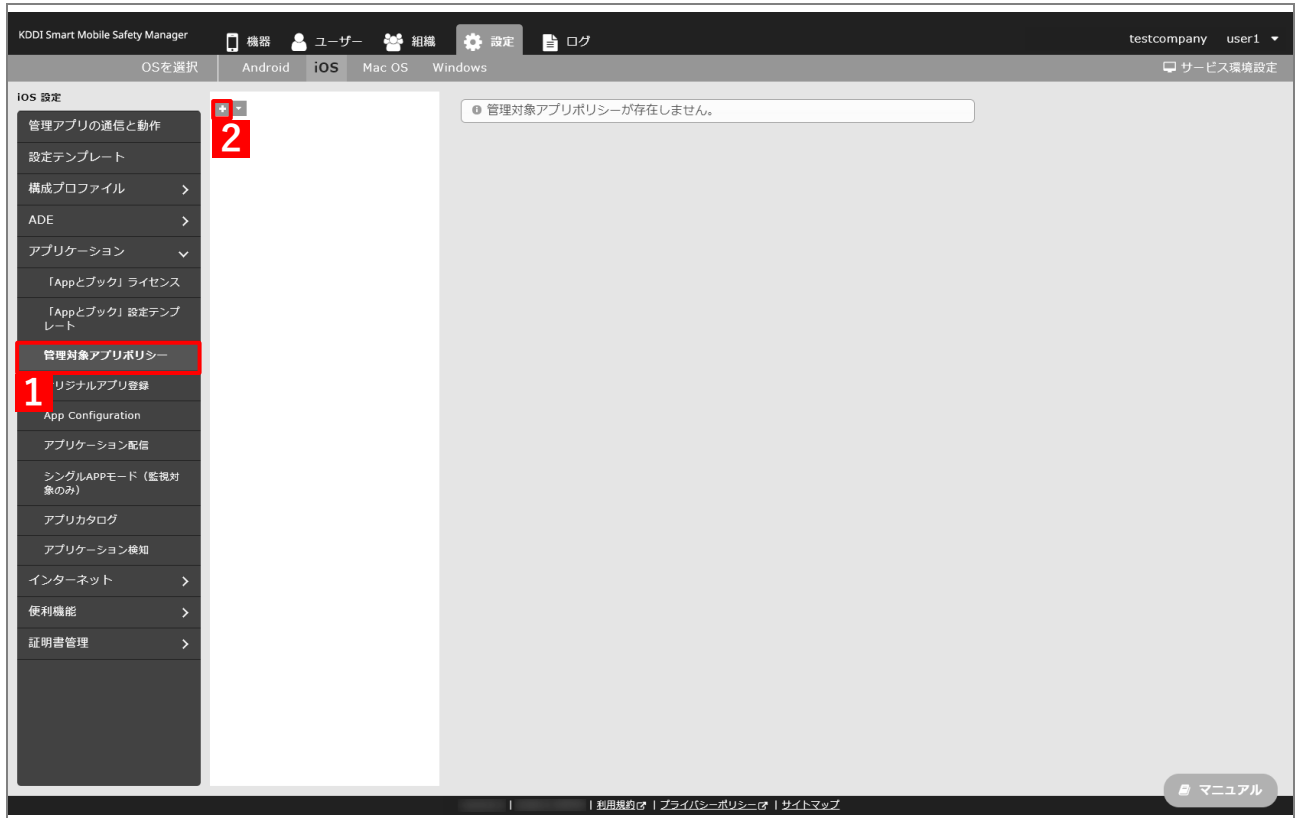


3.6.3 管理対象アプリポリシーを作成する

管理対象アプリポリシーとは、管理対象アプリに対して、目的に応じたより細かな設定を適用するための機能です。管理対象アプリポリシーは、「アプリケーション配信設定」を通じて管理対象アプリに適用できます。

以下の手順で、「App とブック」ライセンスを利用するための管理対象アプリポリシーを作成します。

- 【1】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [管理対象アプリポリシー] をクリックします。
- 【2】** **+** をクリックします。



【3】 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。

【4】 「Appライセンス付与」の「「Appとブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れます。

アプリを自動的にアップデートする場合は、「アプリのバージョンアップ」の(A)「自動的にバージョンアップする」にチェックを入れます。

アプリのアップデート情報に基づきアップデートを要求する場合は、「アプリのバージョンアップ」の(B)「バージョンアップ要求を許可する」にチェックを入れます。

【5】 「保存」をクリックします。

⇒管理対象アプリポリシーが作成されます。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 ポリシー名

4 Appライセンス付与
 「Appとブック」ライセンスを利用する

Per app VPN
 Per app VPNを利用する

(A) アプリのバージョンアップ
 自動的にバージョンアップする

(B) バージョンアップ要求を許可する

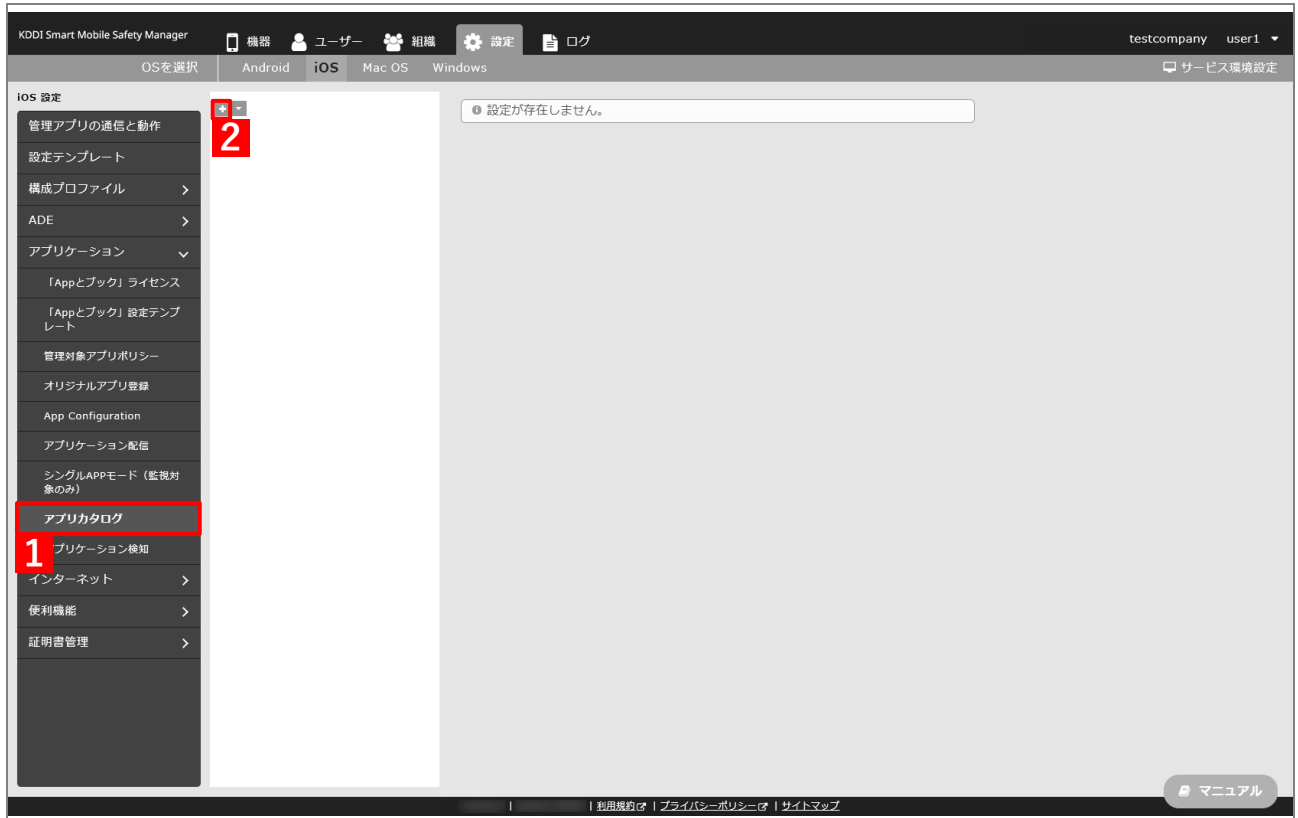
※「アプリカタログ」で設定されたApp Storeアプリのみ対応

5 保存

3.6.4 アプリカタログ設定を作成する

以下の手順で、アプリカタログからアプリを端末を配信するための設定（アプリカタログ設定）を作成します。


- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリカタログ] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。





[3] 「設定名」に任意の設定名を入力します。


[4] 「カタログ配信対象」で、インストール対象端末を指定します。

- すべて：すべての端末で、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。
- 組織：特定の組織に紐づいた端末でのみ、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。
- ユーザー分類：任意のユーザー分類に紐づいた端末でのみ、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。

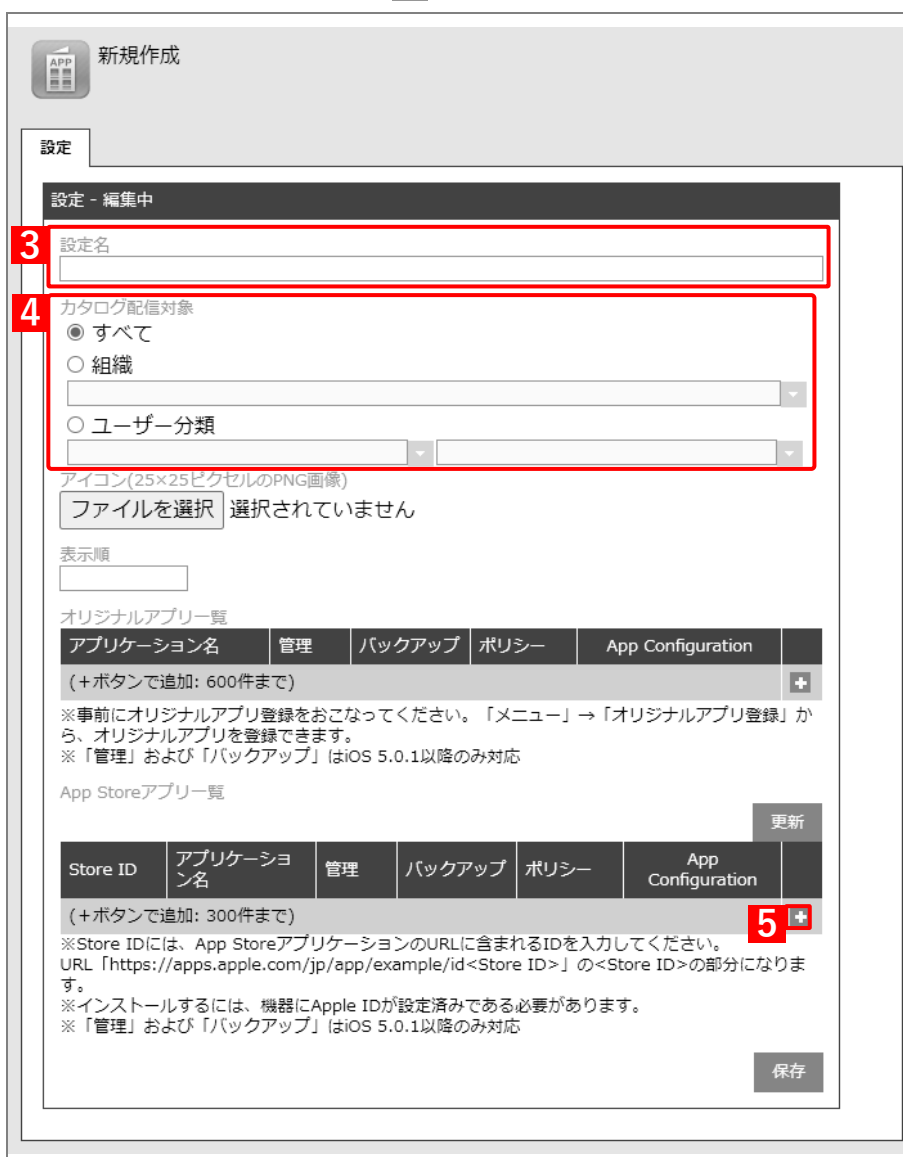
 「ユーザー分類」を指定する場合は、あらかじめ端末にユーザーを紐づけてください。

 「ユーザー分類」は、[ユーザー] → [入力項目のカスタマイズ] から作成してください。

 その他の入力および設定項目の詳細については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリカタログ」

[5] 「App Store アプリ一覧」の  をクリックします。



新規作成

設定

設定 - 編集

3 設定名

4 カタログ配信対象

すべて

組織

ユーザー分類

アイコン(25×25ピクセルのPNG画像)

ファイルを選択 選択されていません

表示順

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 300件まで)					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

保存

5

【6】 アプリカタログからインストールするアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

✎ Store ID は、「[App とブック] ライセンス」→ 該当の「App とブック」ライセンスをクリックし、[アプリケーション] タブを表示すると、(A)「Store ID」列からコピー・アンド・ペーストできます。



【7】 「管理」の「有効」にチェックを入れます。

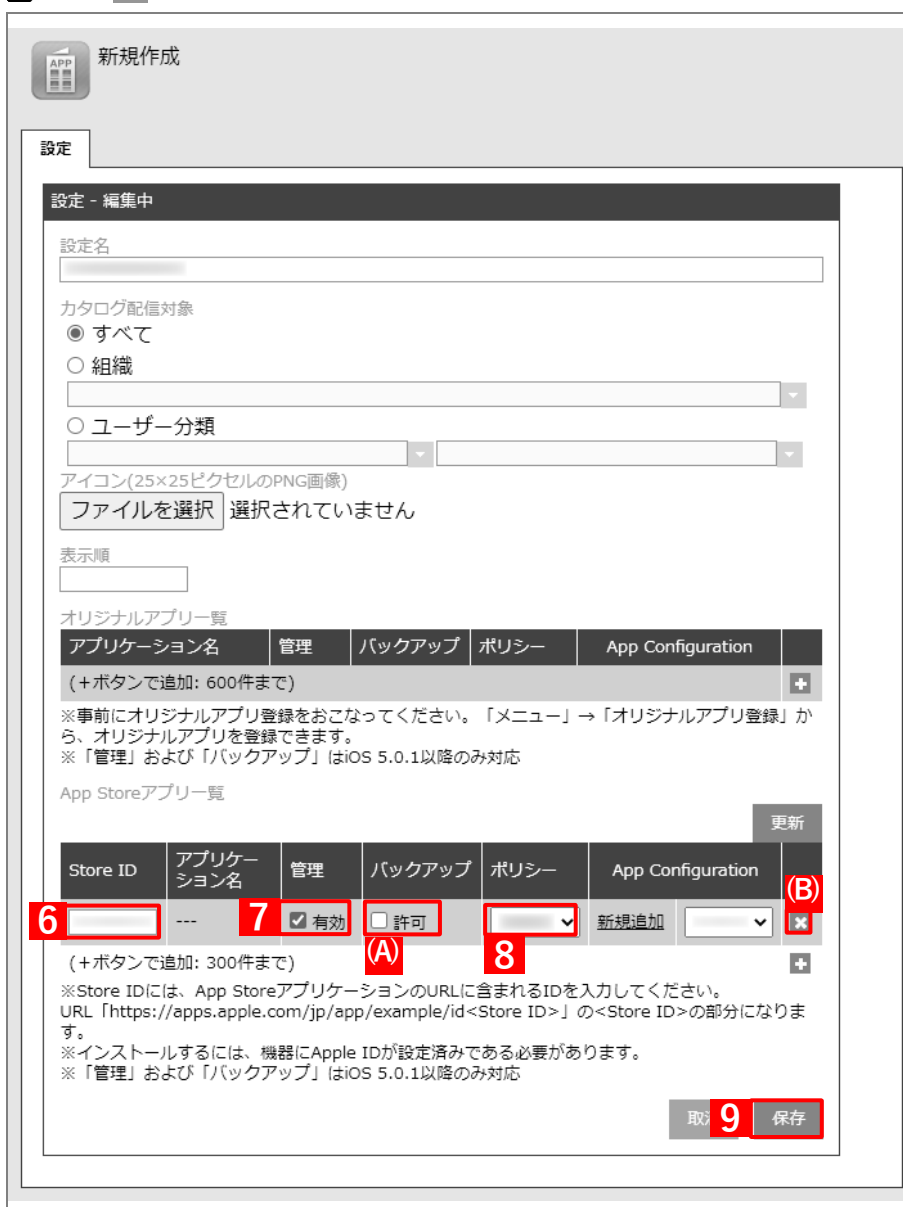
✎ 「バックアップ」を許可する場合は、(A)「許可」にチェックを入れます。

【8】 「ポリシー」のプルダウンメニューから、「管理対象アプリポリシーを作成する」の手順【3】で作成したポリシー名を指定します。

【9】 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。

⇒ アプリカタログ設定が作成されます。

✎ (B) ✖ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

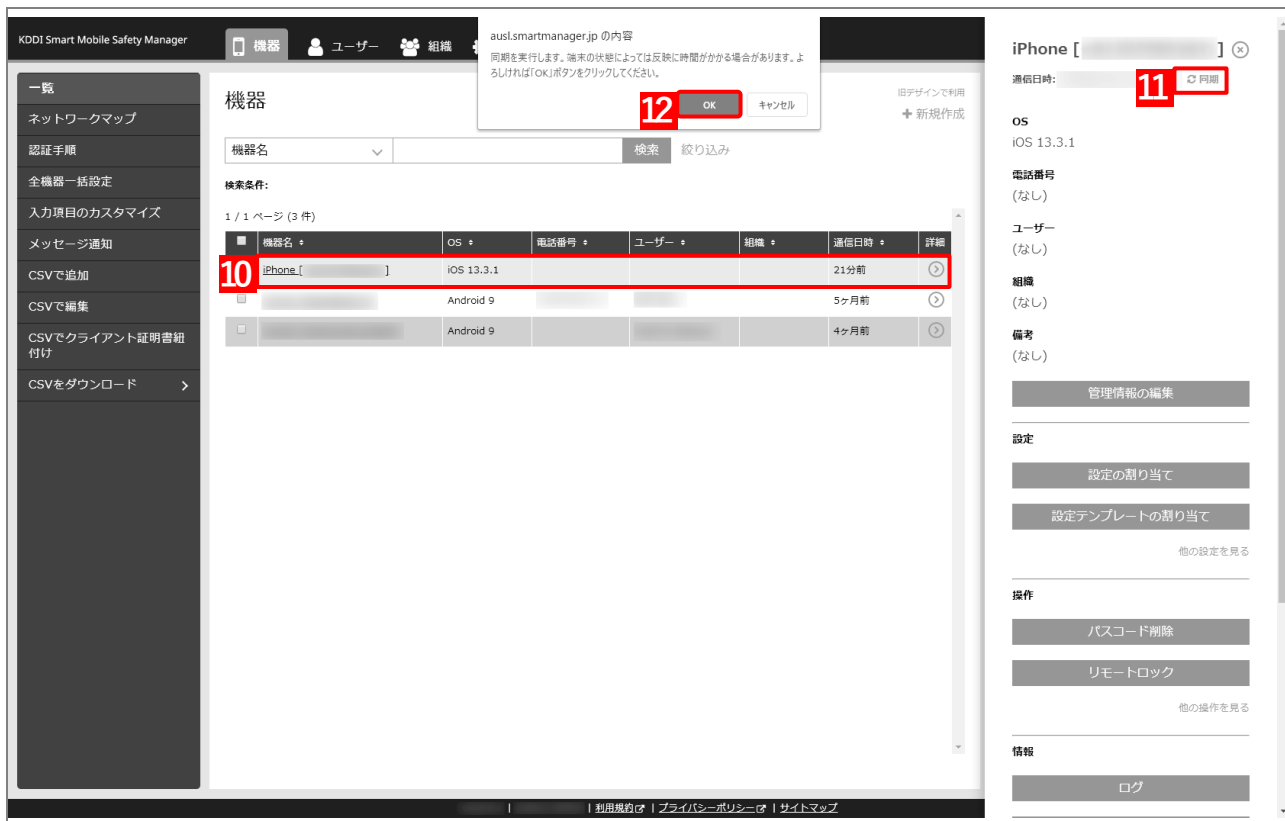


[10] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[11] [同期] をクリックします。

[12] [OK] をクリックします。

⇒ 端末の「Safety Manager App Catalog」にアプリが配信されます。以降の操作は、配信先の端末で行います。



[13] [App Catalog] をタップします。



【14】 インストールするアプリをタップします。



【15】 [インストール] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

3.7 「App とブック」を利用せずアプリカタログからアプリをインストールする


「アプリカタログ」は、専用アプリ「Safety Manager App Catalog」を利用して端末にオリジナルアプリや App Store アプリを配信できる機能です。「App とブック」ライセンスを割り当てずにアプリカタログからアプリをインストールするには、本節の一連の操作を行います。

管理者は、Safety Manager App Catalog 上に表示する推奨アプリの一覧（アプリカタログ）を作成し、端末に配信できます。これにより、特定のアプリを端末に強制的にインストールする「アプリケーション配信」とはことなり、端末使用者が Safety Manager App Catalog から任意のアプリを選んでインストールできます。


- ❑ 本機能と「アプリケーション配信」から、同じアプリを配信することは推奨しません。
- ❑ アプリケーション配信機能の管理対象アプリが本機能の設定に含まれているアプリの場合は、「アプリケーション配信」の設定セットから削除しても、端末から自動的にアンインストールされません。
- ❑ この方法でアプリをインストールするには、あらかじめ端末の設定から Apple ID にサインインする必要があります。


❑ アプリカタログからアプリをインストールするには、あらかじめ以下の操作が必要です。


- エージェントのインストールと認証を行ってください。詳細については、以下を参照してください。

 『iOS キットニングマニュアル』

- 以下のいずれかを参考のうえ、端末にアプリ「Safety Manager App Catalog」をインストールしてください。

 「管理対象アプリをインストールする」40 ページ

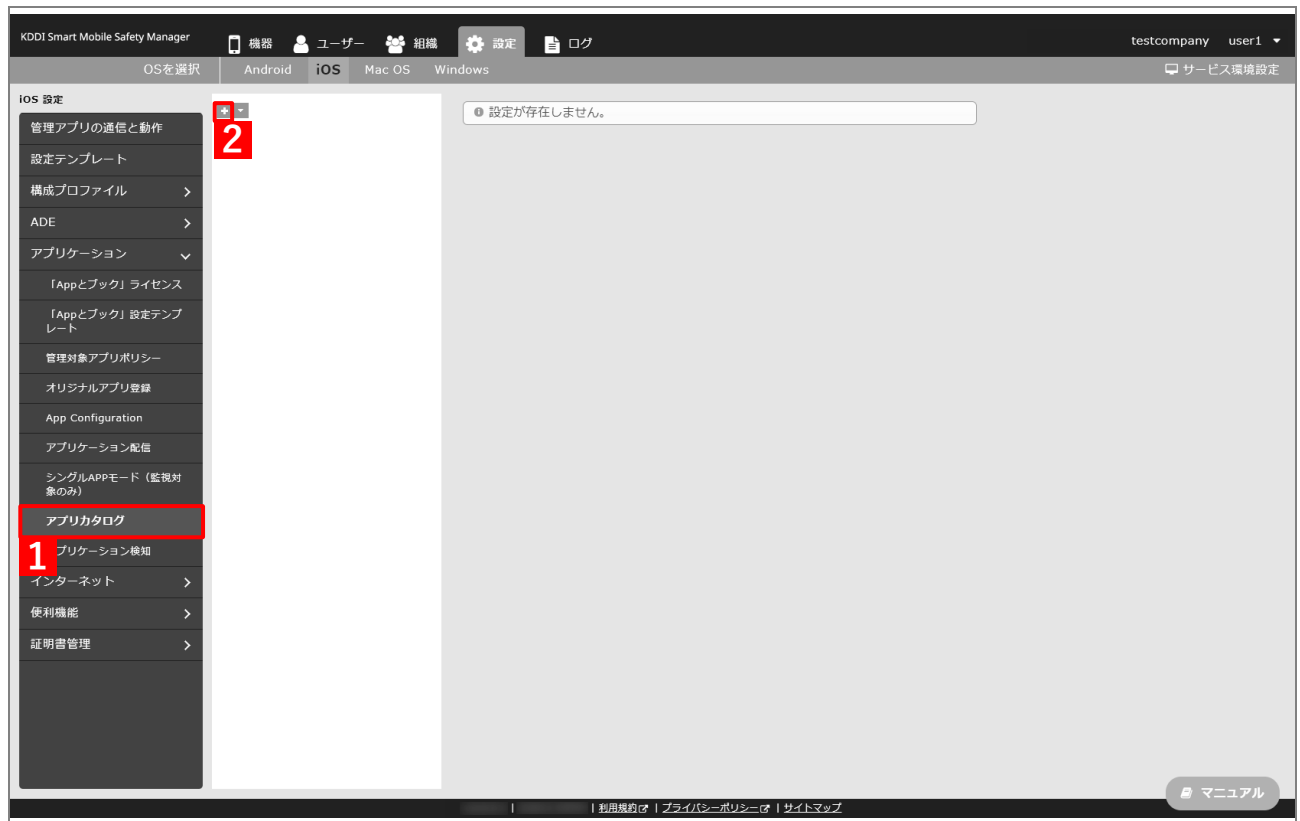
 「アプリを強制インストールする」54 ページ

 「アプリ管理用の共通 Apple ID でアプリをインストールする」84 ページ

❑ あらかじめ端末から App Store を表示できないよう設定しておくことをおすすめします。詳細については、以下を参照してください。

 「アプリケーション配信時に App Store を非表示にするには」21 ページ


- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリカタログ] をクリックします。
- [2]** **+** をクリックします。





[3] 「設定名」に任意の設定名を入力します。


[4] 「カタログ配信対象」で、インストール対象端末を指定します。

- すべて：すべての端末で、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。
- 組織：特定の組織に紐づいた端末でのみ、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。
- ユーザー分類：任意のユーザー分類に紐づいた端末でのみ、アプリカタログに設定したアプリをインストールできます。

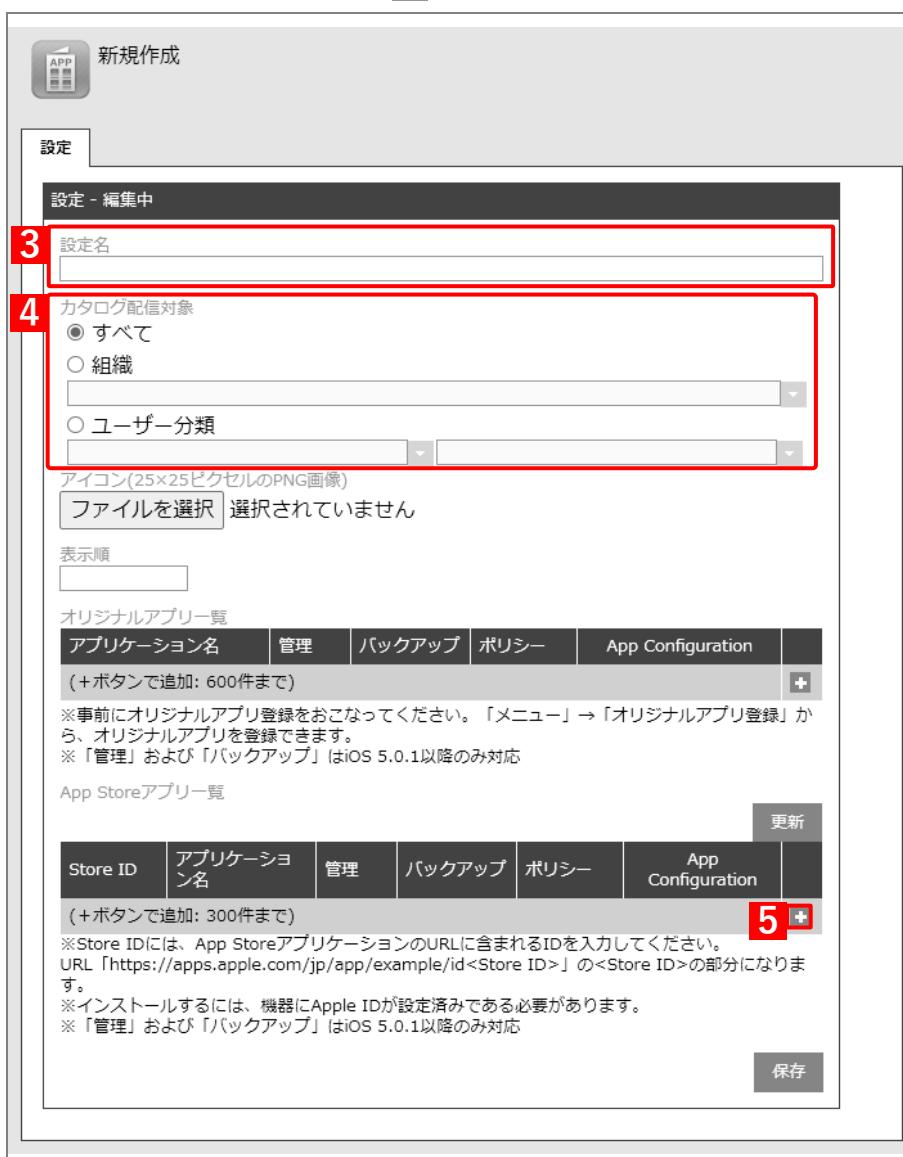
 「ユーザー分類」を指定する場合は、あらかじめ端末にユーザーを紐づけてください。

 「ユーザー分類」は、[ユーザー] → [入力項目のカスタマイズ] から作成してください。

 その他の入力および設定項目の詳細については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリカタログ」

[5] 「App Store アプリ一覧」の  をクリックします。



新規作成

設定

設定 - 編集

3 設定名

4 カタログ配信対象

すべて

組織

ユーザー分類

アイコン(25×25ピクセルのPNG画像)

ファイルを選択 選択されていません

表示順

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 300件まで)					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

保存

5

【6】 アプリカタログからインストールするアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

📄 Store ID は、パソコンの App Store プレビューで確認してください。該当アプリの App Store プレビューにアクセスすると、URL 末尾(「https://apps.apple.com/jp/app/アプリ名/id*****」の「*****」にあたる部分)に Store ID が表示されます。
Store ID の詳細については、以下を参照してください。

🔍 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリケーション検知」 - 「アプリケーション ID の調べかた」

【7】 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリカタログ設定が作成されます。

✏️ (A) ✖️ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

新規作成

設定

設定 - 編集

設定名

カタログ配信対象

すべて

組織

ユーザー分類

アイコン(25×25ピクセルのPNG画像)

ファイルを選択 選択されていません

表示順

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
6	---	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	(設定な)	新規追加

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

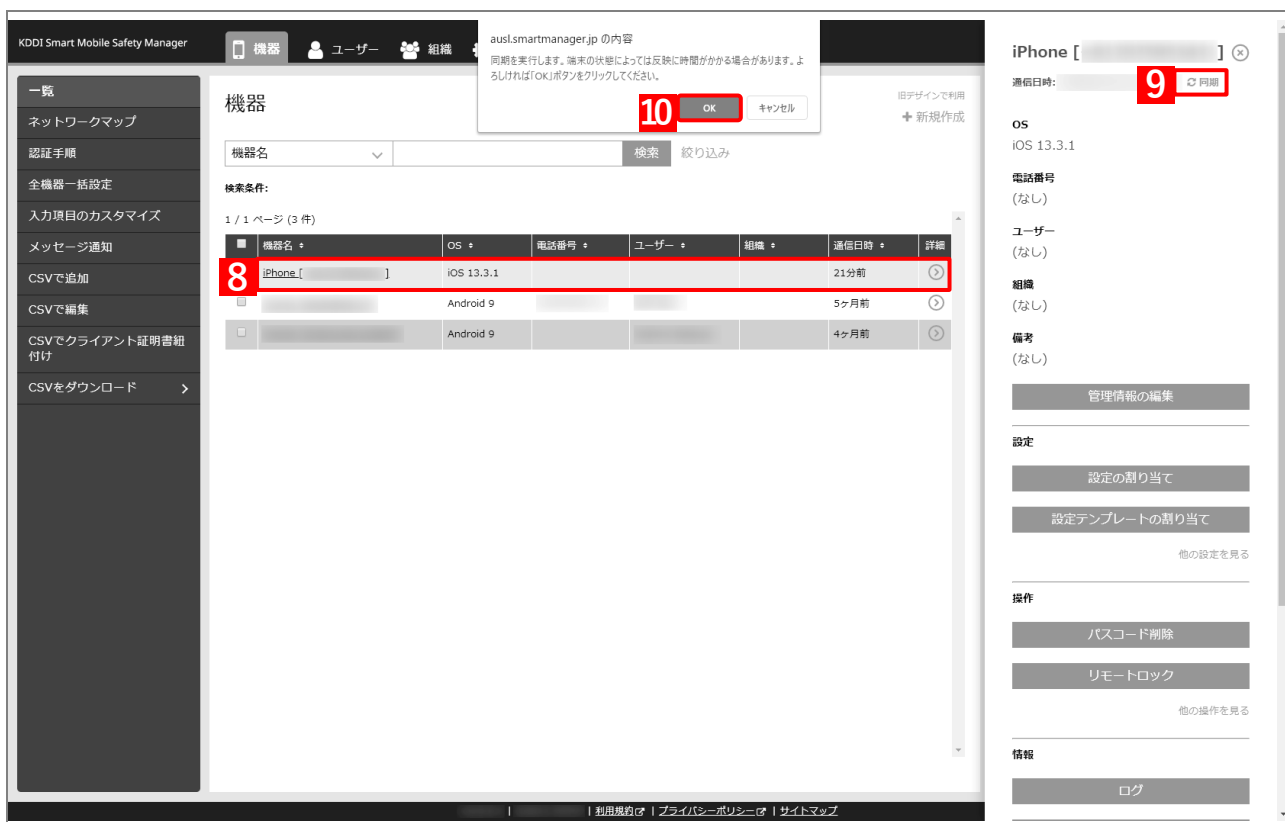
取 7 保存

【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [同期] をクリックします。

【10】 [OK] をクリックします。

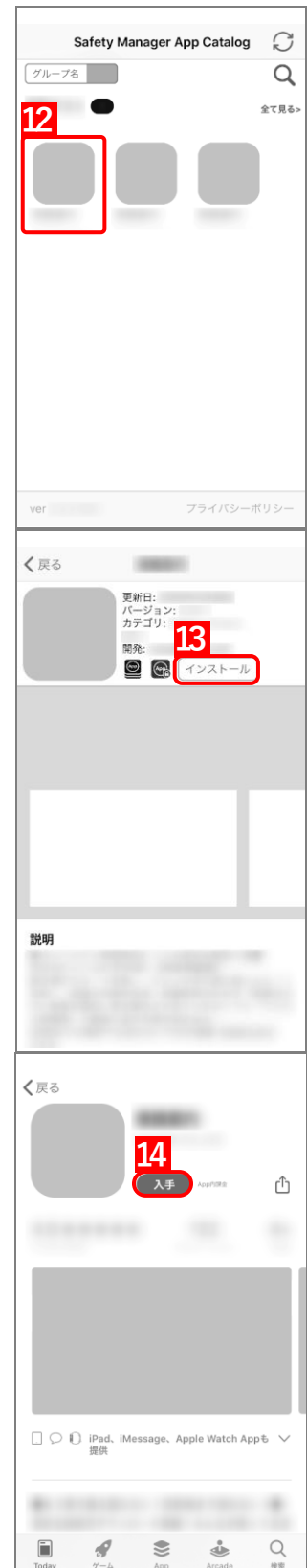
⇒ 端末の「Safety Manager App Catalog」にアプリが配信されます。以降の操作は、配信先の端末で行います。



【11】 [App Catalog] をタップします。

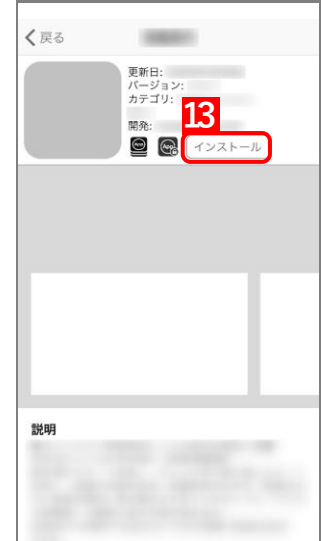


【12】 インストールするアプリをタップします。



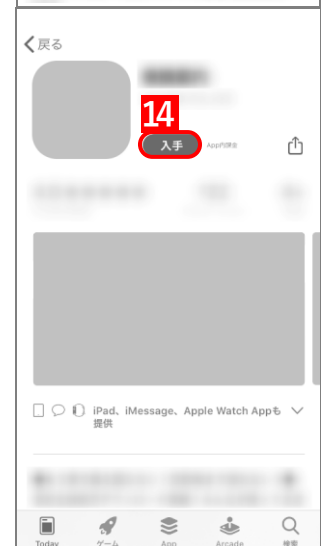
【13】 [インストール] をタップします。

⇒ App Store が表示されます。



【14】 [入手] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください



4 アプリをアップデートする / 追加する

4.1 インストール済みアプリを自動アップデートする

「アプリケーション配信」を利用して端末にインストールしているアプリについて、最新バージョンが公開されたときにアプリを自動的にアップデートできます。アプリを自動アップデートするには、以下の一連の操作を行います。


4.1.1 管理対象アプリポリシーを作成する

管理対象アプリポリシーとは、管理対象アプリに対して、目的に応じたより細かな設定を適用するための機能です。管理対象アプリポリシーは、「アプリケーション配信設定」を通じて管理対象アプリに適用できます。

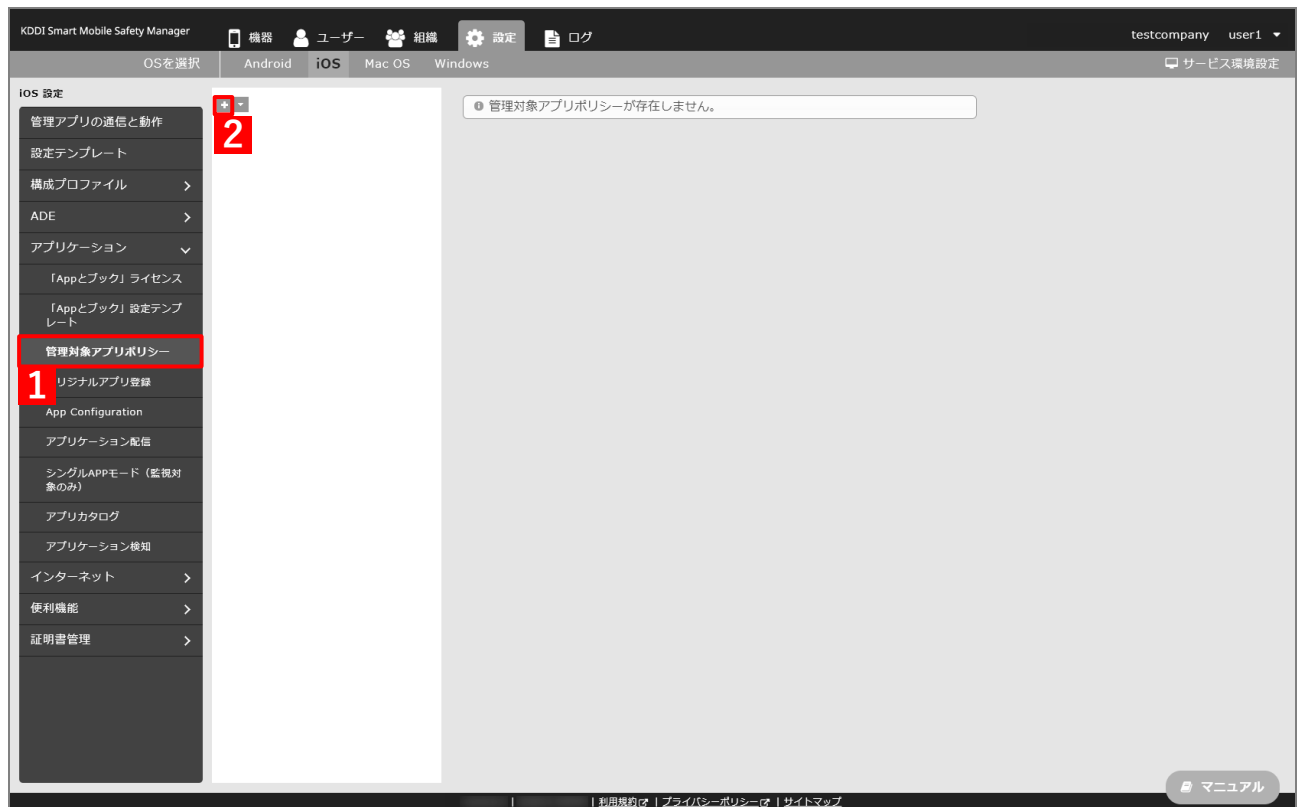
以下の手順で、アプリを自動アップデートするための管理対象アプリポリシーを作成します。

アプリケーション配信設定で指定できる管理対象アプリポリシーは、1つのみです。すでに指定している管理対象ポリシーがある場合は、該当の管理対象アプリポリシーの設定を変更してください。

[1] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [管理対象アプリポリシー] をクリックします。

[2]  をクリックします。

既存の管理対象アプリポリシーの設定を変更する場合は、一覧から該当の管理対象アプリポリシーをクリックします。



- [3] 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。
 - [4] 「アプリのバージョンアップ」の「自動的にバージョンアップする」にチェックを入れます。
 - [5] [保存] をクリックします。
- ⇒管理対象アプリポリシーが作成されます。

新規作成

設定

設定 - 編集

3 ポリシー名

Appライセンス付与
 「Appとブック」ライセンスを利用する

Per app VPN
 Per app VPNを利用する

4 アプリのバージョンアップ
 自動的にバージョンアップする
 バージョンアップ要求を許可する
※「アプリカタログ」で設定されたApp Storeアプリのみ対応

5 保存

4.1.2 アプリケーション配信設定を変更する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を変更します。

- [1] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2] 一覧から該当のアプリケーション配信設定をクリックします。
- [3] [編集] をクリックします。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

OSを選択: Android iOS Mac OS Windows

testcompany user1

サービス環境設定

iOS 設定

管理アプリの通信と動作

設定テンプレート

構成プロファイル

ADE

アプリケーション

「Appとブック」ライセンス

「Appとブック」設定テンプレート

管理対象アプリポリシー

オリジナルアプリ登録

App Configuration

1 アプリケーション配信 (監視のみ)

アプリカタログ

アプリケーション検知

インターネット

便利機能

証明書管理

設定

設定

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリライセンスID	アプリケーション名	バージョン	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
		有効	禁止		

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

3 編集

マニュアル

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

- 【4】** 「管理」の「有効」にチェックを入れます。
- 【5】** 「ポリシー」のプルダウンメニューから、「管理対象アプリポリシーを作成する」の手順【3】で作成したポリシー名を指定します。
- 【6】** 「保存」をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が変更されます。

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	更新
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	▼	新規追加	App Configurationがありません。

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

取消 保存

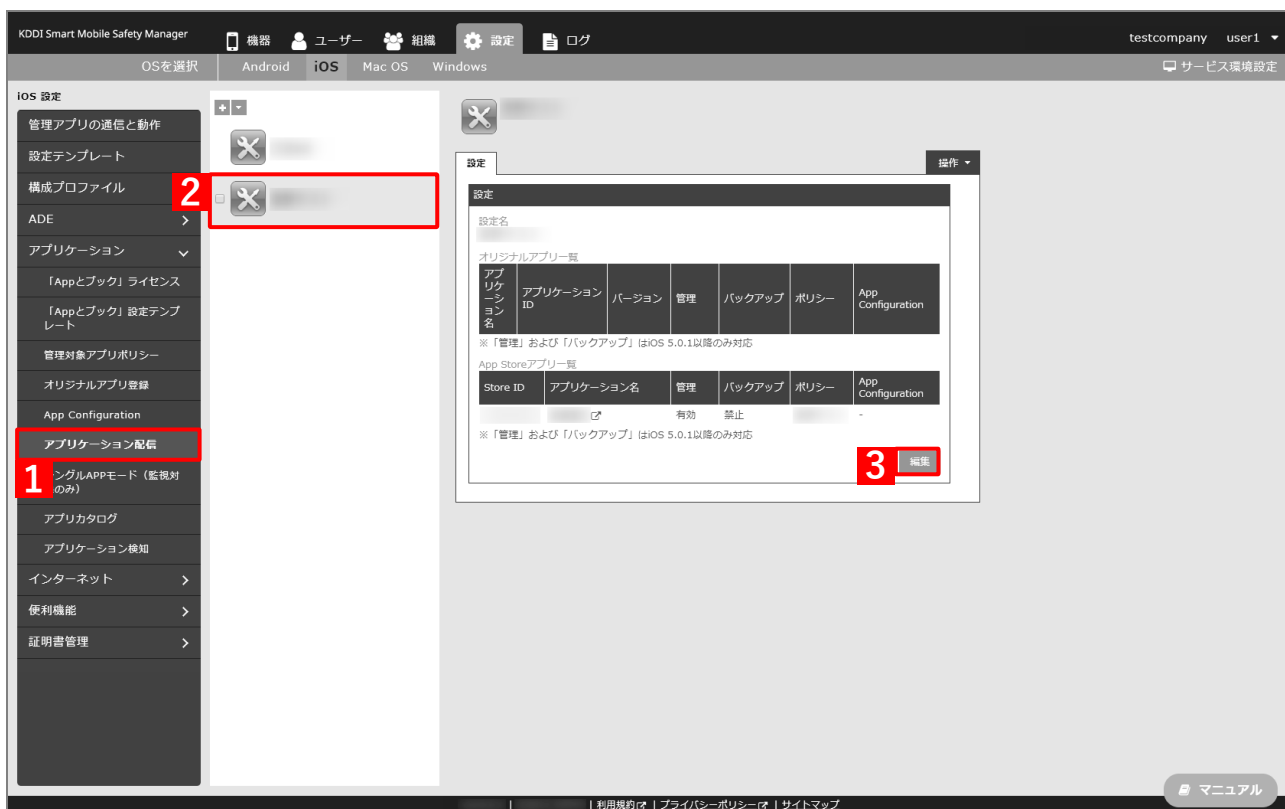
4.2 インストールする管理対象アプリを追加する

既に「アプリケーション配信」を利用している場合、インストールする管理対象アプリを追加するには、以下の一連の操作を行います。

4.2.1 アプリケーション配信設定を変更する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を変更します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当のアプリケーション配信設定をクリックします。
- [3]** [編集] をクリックします。



【4】 「App Store アプリ一覧」 の  をクリックします。

設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで) 				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	(設定な ▾)	新規追加	App Configuration がありません。 

(+ボタンで追加: 300件まで)


※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応


更新

取消 保存


4 

[5] 追加するアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

-  Store ID は、パソコンの App Store プレビューで確認してください。該当アプリの App Store プレビューにアクセスすると、URL 末尾（「https://apps.apple.com/jp/app/アプリ名/id*****」の「*****」にあたる部分）に Store ID が表示されます。
- Store ID の詳細については、以下を参照してください。



 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「設定 - iOS」 - 「アプリケーション」 - 「アプリケーション検知」 - 「アプリケーション ID の調べかた」

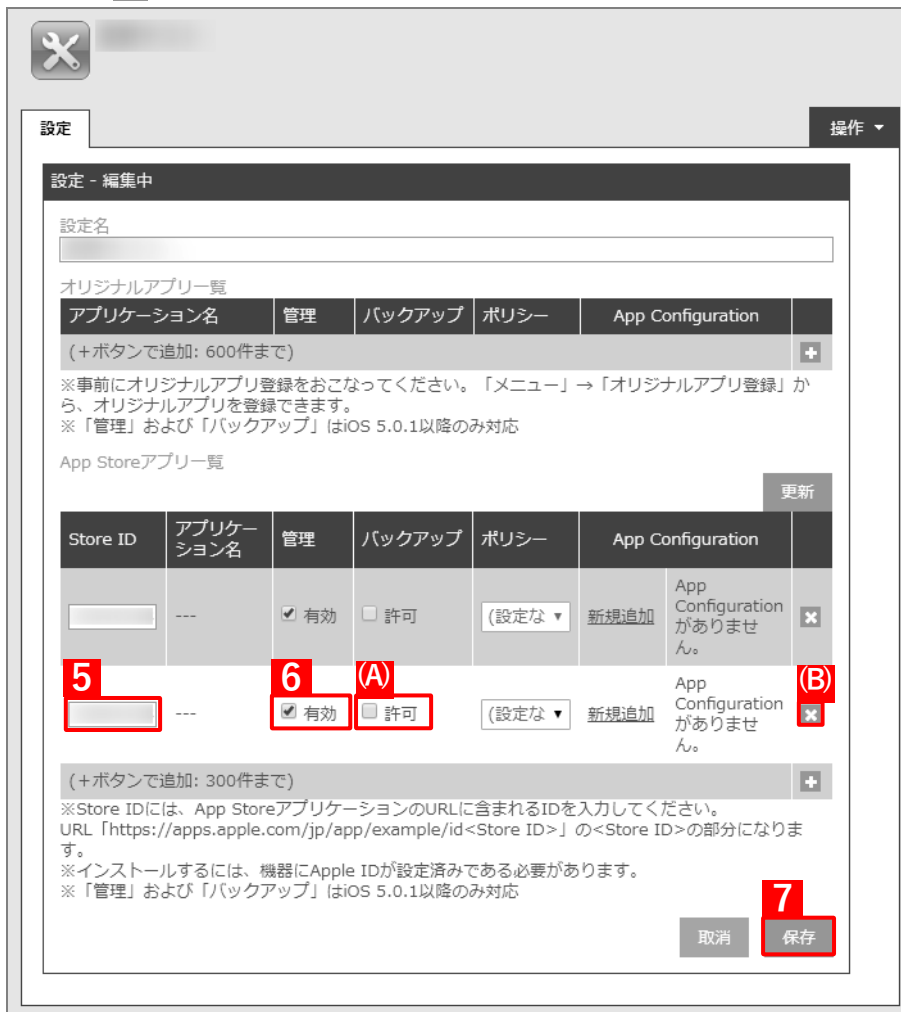
[6] 「管理」の「有効」にチェックを入れます。

-  「バックアップ」を許可する場合は、(A)「許可」にチェックを入れます。

[7] 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が変更されます。

-  (B)  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。



設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
<input type="text"/>	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	(設定な ▾)	新規追加 App Configuration がありません。
<input type="text"/>	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可	(設定な ▾)	新規追加 App Configuration がありません。

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

取消 保存

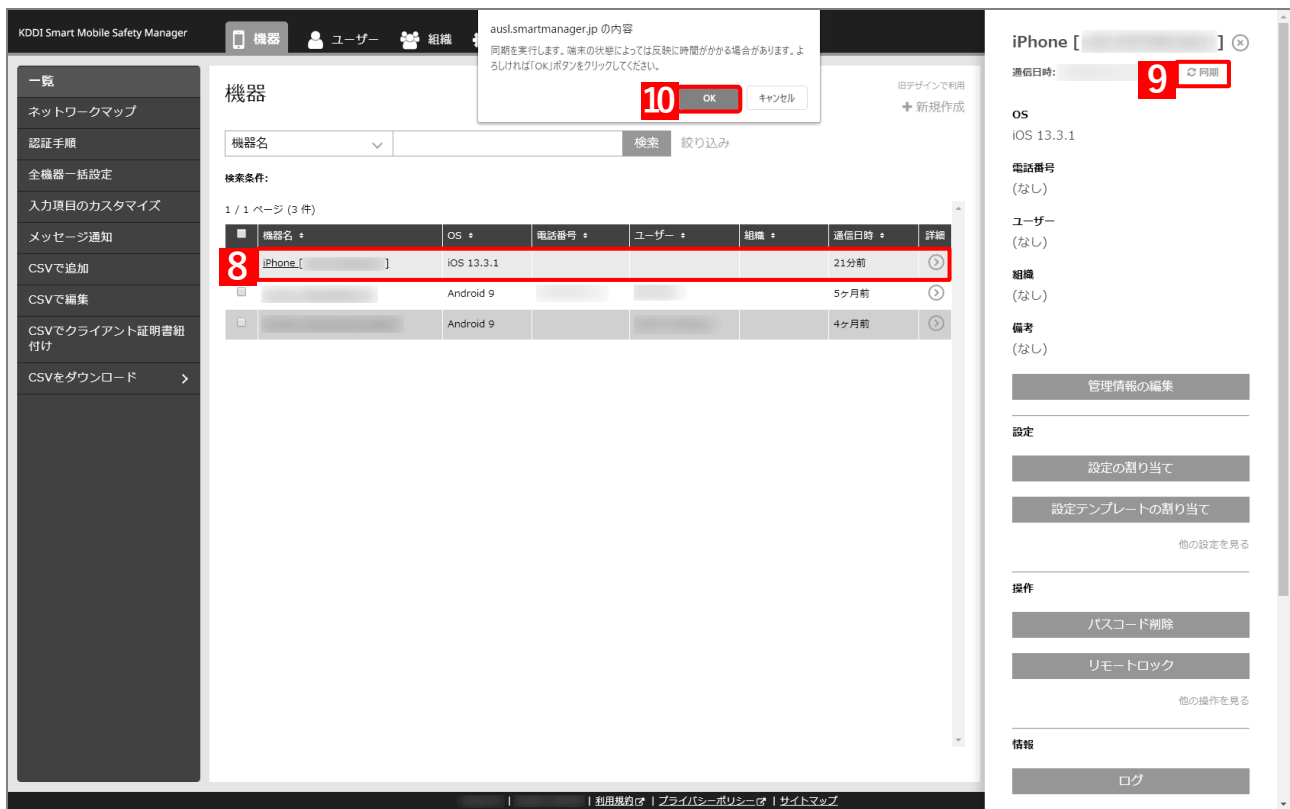
[8] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[9] [同期] をクリックします。

[10] [OK] をクリックします。

⇒ 端末に「App のインストール」が通知されます。次の手順は、通知先の端末で行います。

☑ 端末に通知が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。



[11] [インストール] をタップします。

⇒ アプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、端末にアプリがインストールされるまでに時間がかかります。



4.3 強制インストールするアプリを追加する

既に「アプリケーション配信」を利用している場合、強制インストールするアプリを追加するには、以下の一連の操作を行います。

4.3.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる

追加購入したアプリの「App とブック」ライセンスを端末に割り当てます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

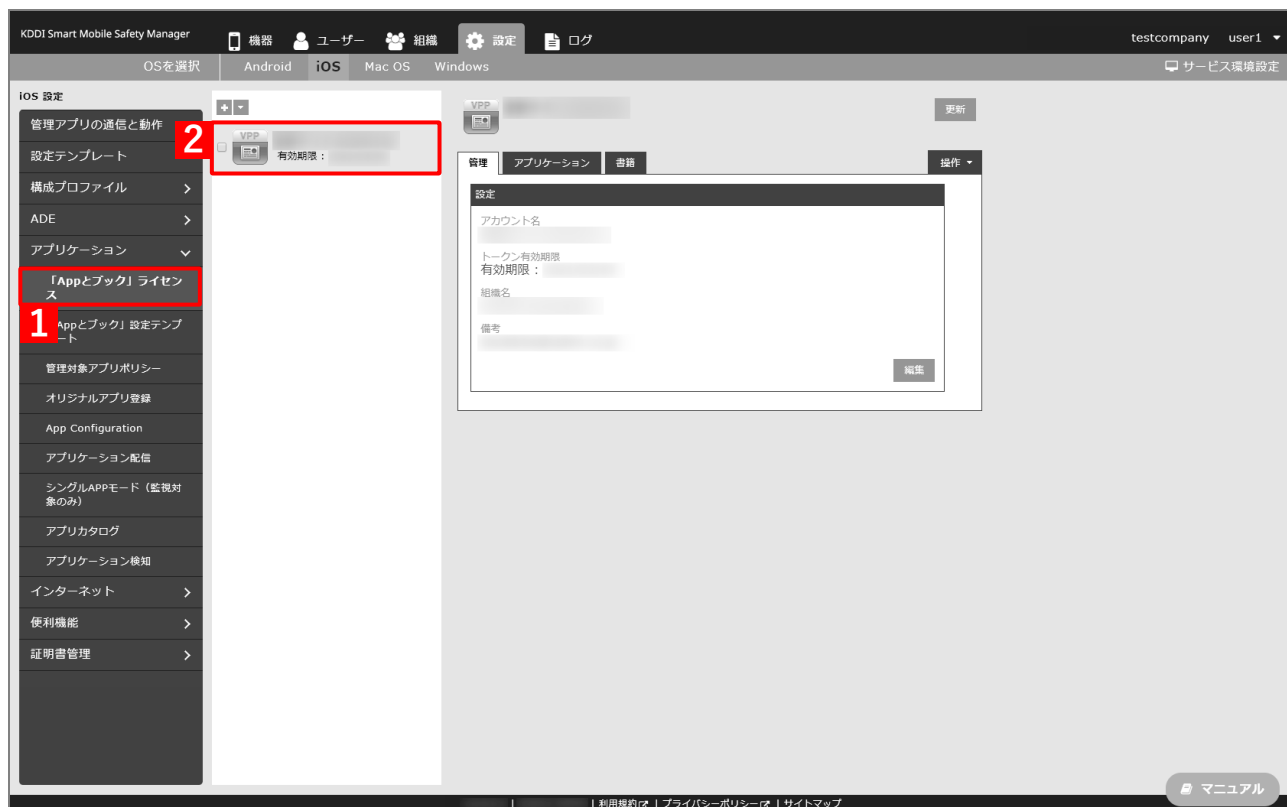
- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

☑ あらかじめ「ABM でアプリを購入する」の手順【12】～【16】を参照のうえ、ABM でアプリを追加購入してください。

4.3.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】 [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。
- 【2】 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



【3】 [アプリケーション] タブを表示します。

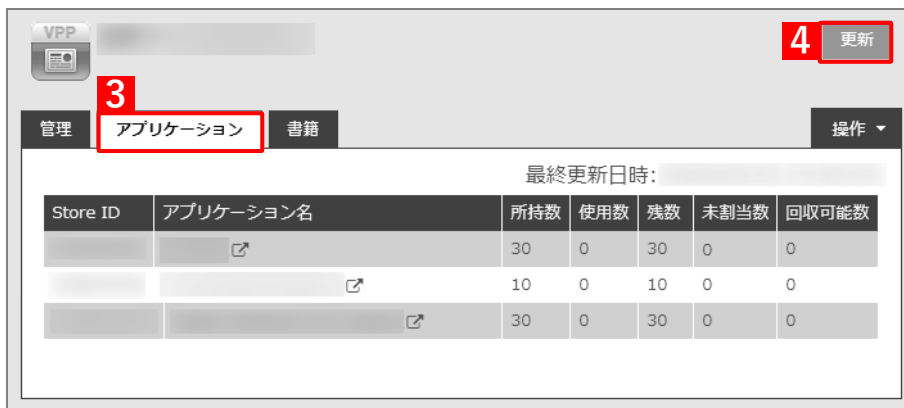
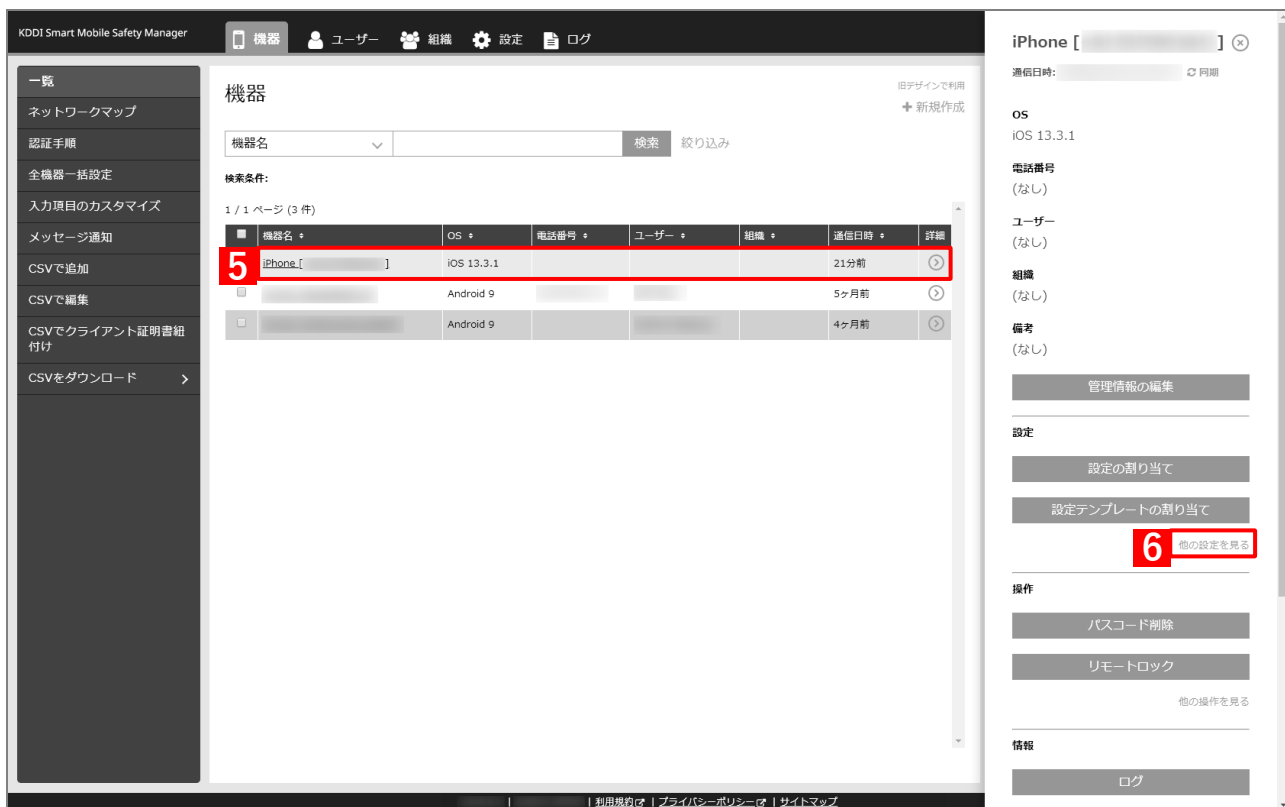
⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

☑ 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

【4】 [更新] をクリックします。

⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。

☑ Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

**【5】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。****【6】 「設定」の [他の設定を見る] をクリックします。**

【7】 「Appとブック」設定 をクリックします。

The screenshot shows the '機器' (Devices) page in the KDDI Smart Mobile Safety Manager. The left sidebar contains navigation options like '一覧', 'ネットワークマップ', and '認証手順'. The main area displays a table of devices with columns for device name, OS, phone number, user, organization, and communication date. The right panel, titled '機器の設定', contains various settings such as 'クライアント証明書', 'Exchange (ActiveSync) 設定', and 'VPN設定'. The 'Appとブック' setting is highlighted with a red box and the number 7.

【8】 「編集」 をクリックします。

The screenshot shows the '「Appとブック」設定' (App and Book Settings) page. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main area shows the 'Appとブック' management interface, including a table for 'Appライセンス付与' (App License Grant) with columns for application name and status. The right panel contains the '「Appとブック」設定' settings, including a '管理配布登録' (Management Distribution Registration) section. The '編集' (Edit) button is highlighted with a red box and the number 8.

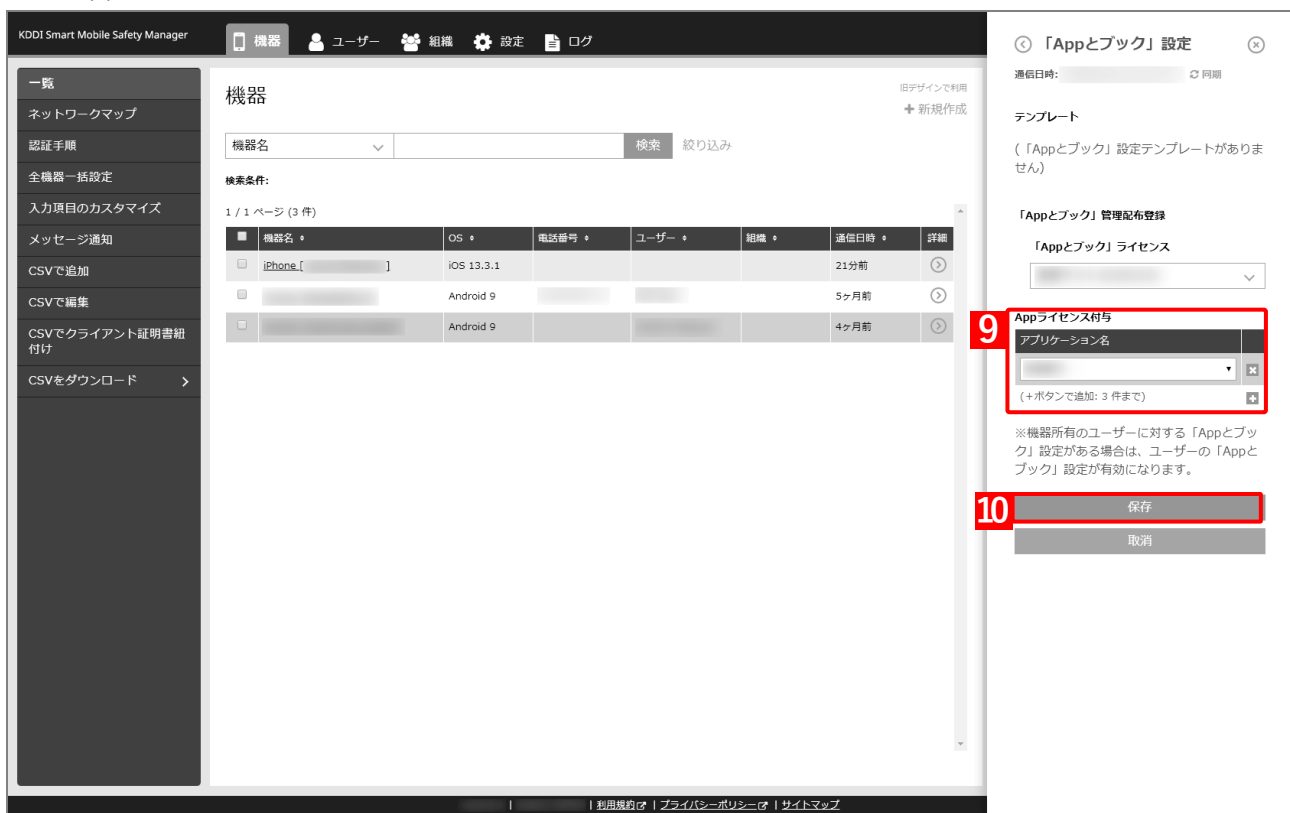
[9] 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。

✎ + をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。

✎ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

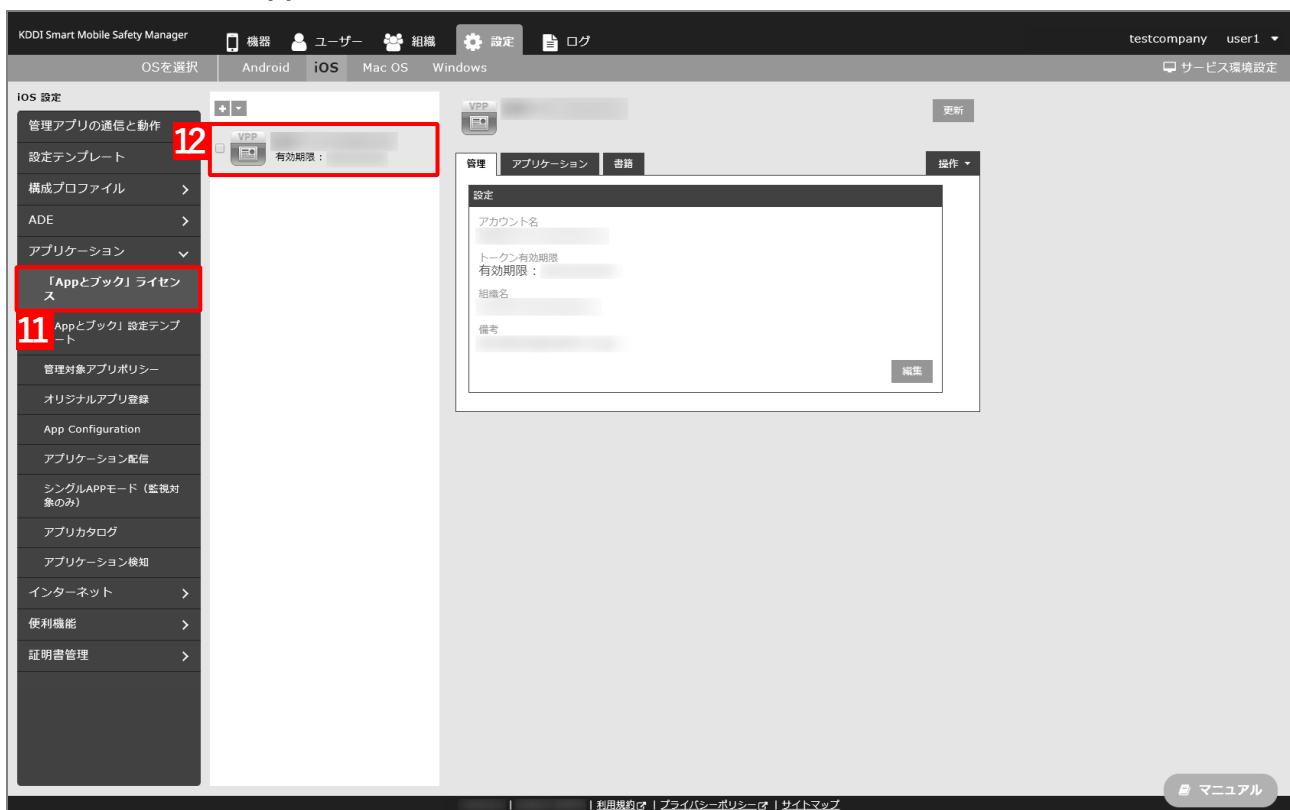
[10] 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ 「App とブック」設定が変更されます。



[11] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → 「App とブック」ライセンス をクリックします。

[12] 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



【13】 [アプリケーション] タブを表示します。

【14】 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

【15】 [更新] をクリックします。

⇒手順【5】で指定した端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

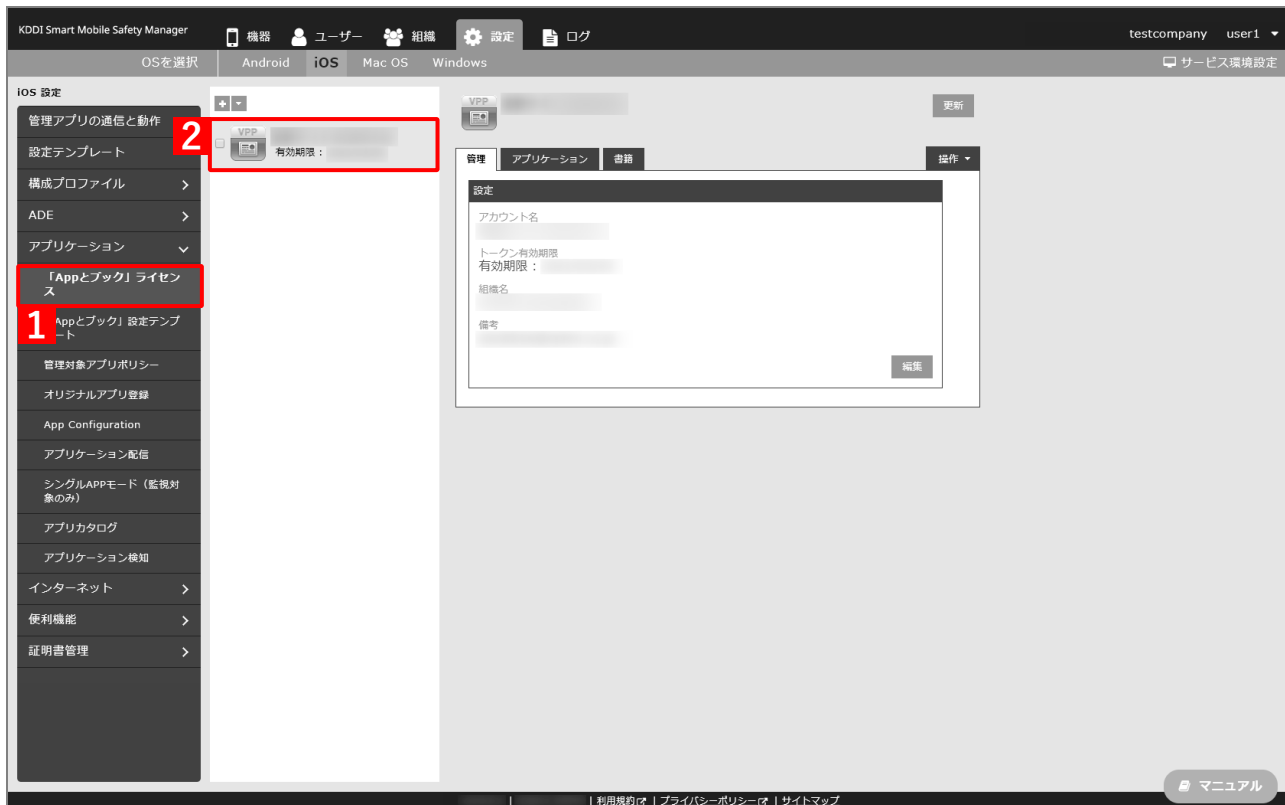
最終更新日時:

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	14	0
		30	0	30	1	0

4.3.1.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [3]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

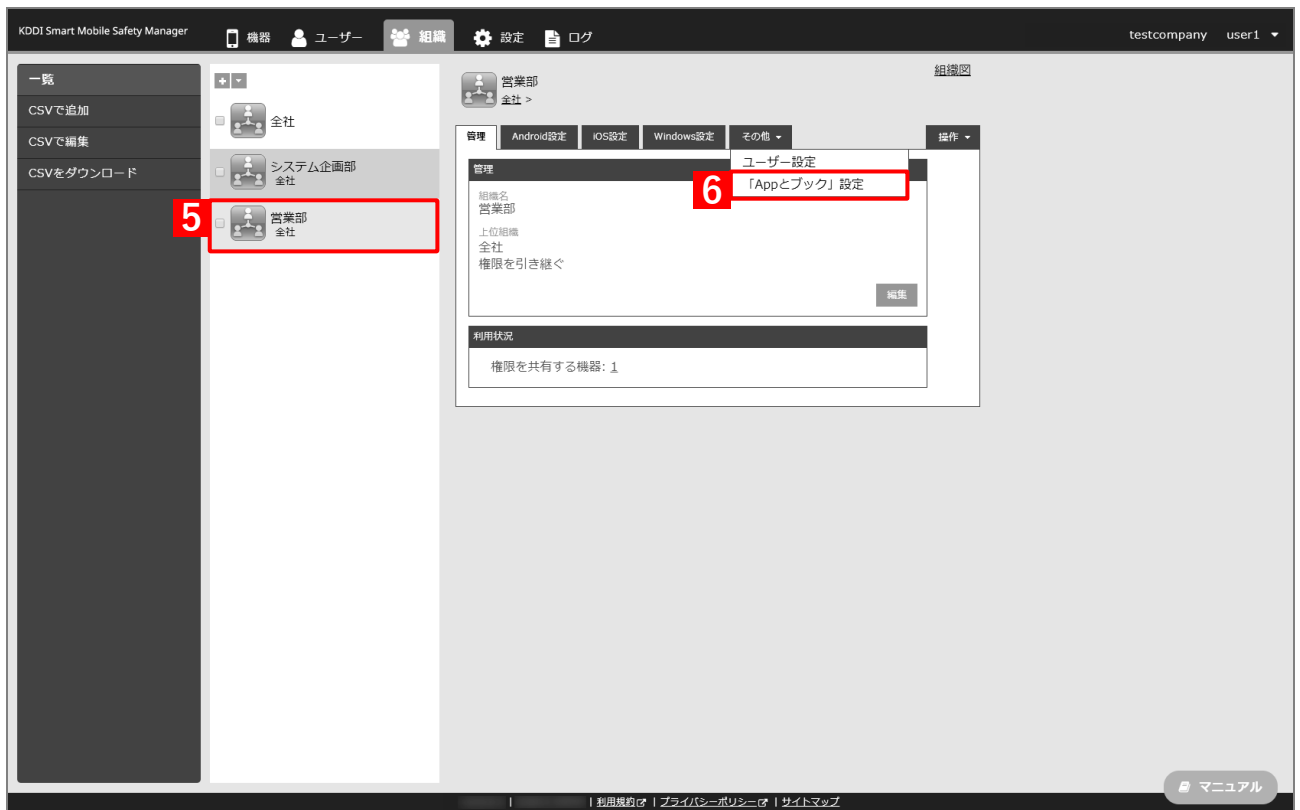
- [4]** [更新] をクリックします。

⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。

Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。





- 【5】** [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- 【6】** [その他▼] タブの [「Appとブック」設定] をクリックします。





- 【7】** [編集] をクリックします。



【8】 「App ライセンス付与」 の「アプリケーション名」 にアプリを追加します。

  をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。

  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

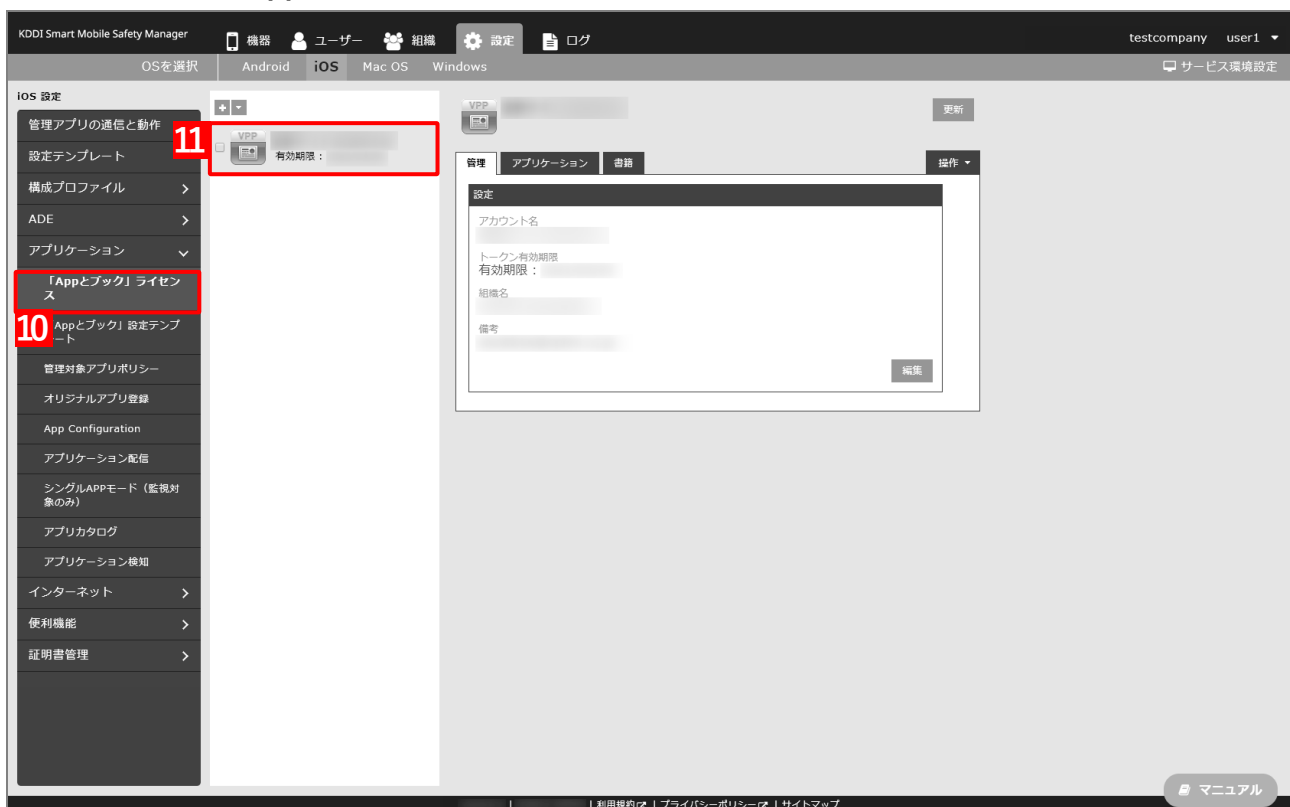
【9】 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ 「App とブック」 設定が変更されます。



【10】 [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[「App とブック」 ライセンス] をクリックします。

【11】 一覧から該当の「App とブック」 ライセンスをクリックします。



【12】 [アプリケーション] タブを表示します。

【13】 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

【14】 [更新] をクリックします。

⇒対象組織に紐づいた端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



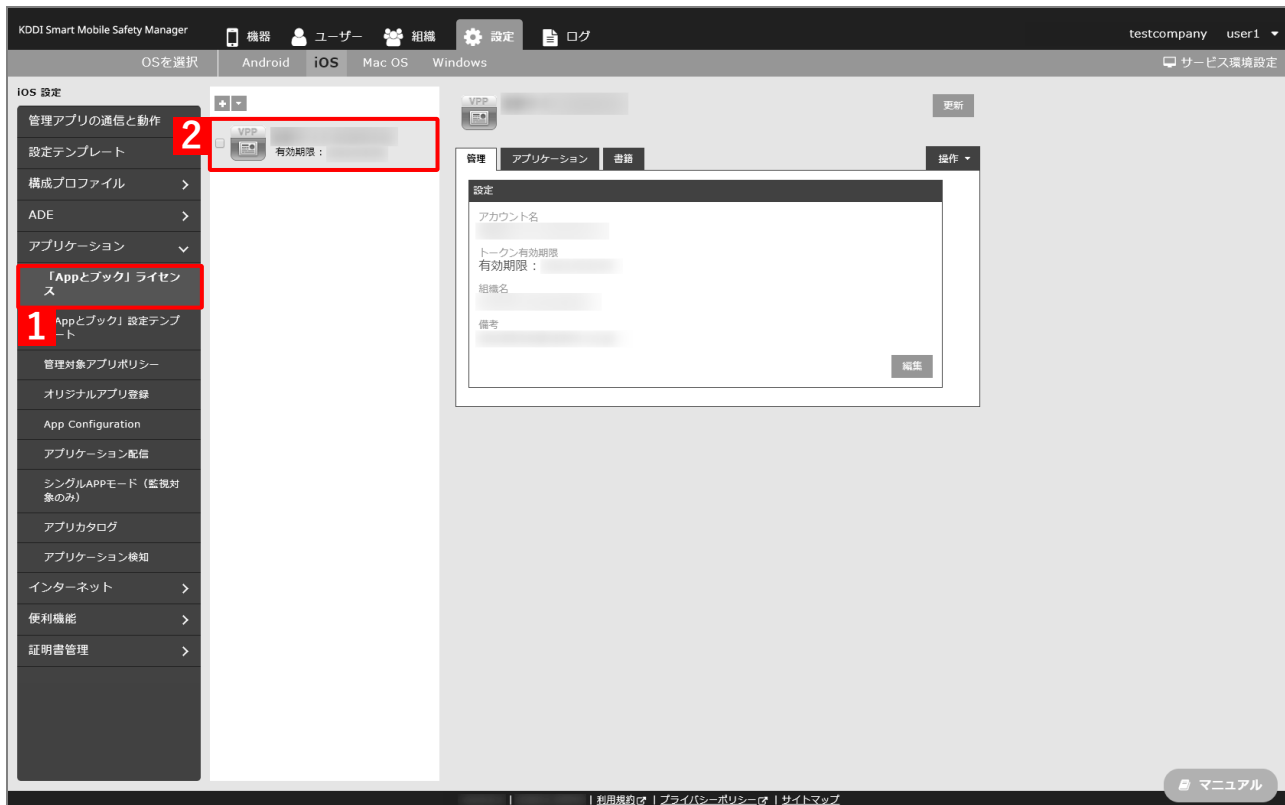
最終更新日時:

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	13	0
		30	0	30	1	0

4.3.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [3]** [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

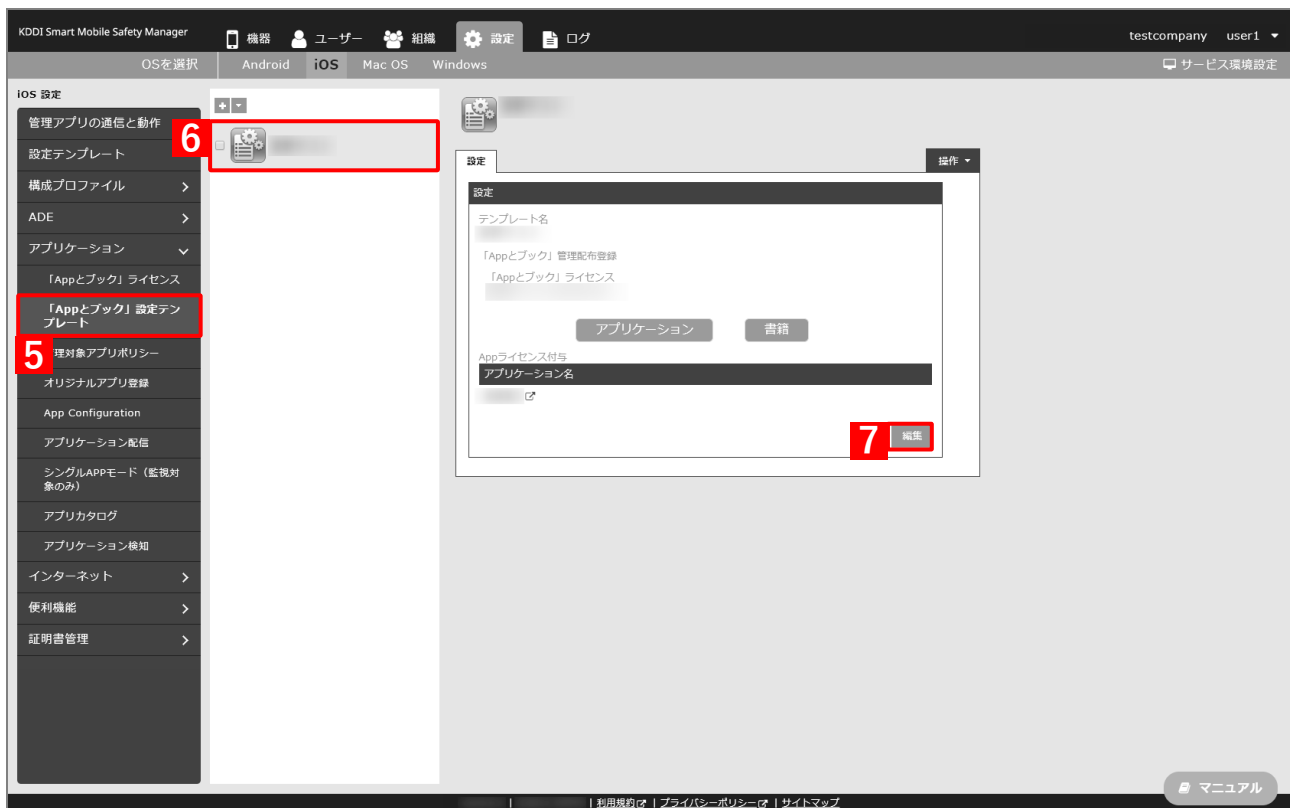
- [4]** [更新] をクリックします。

⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。

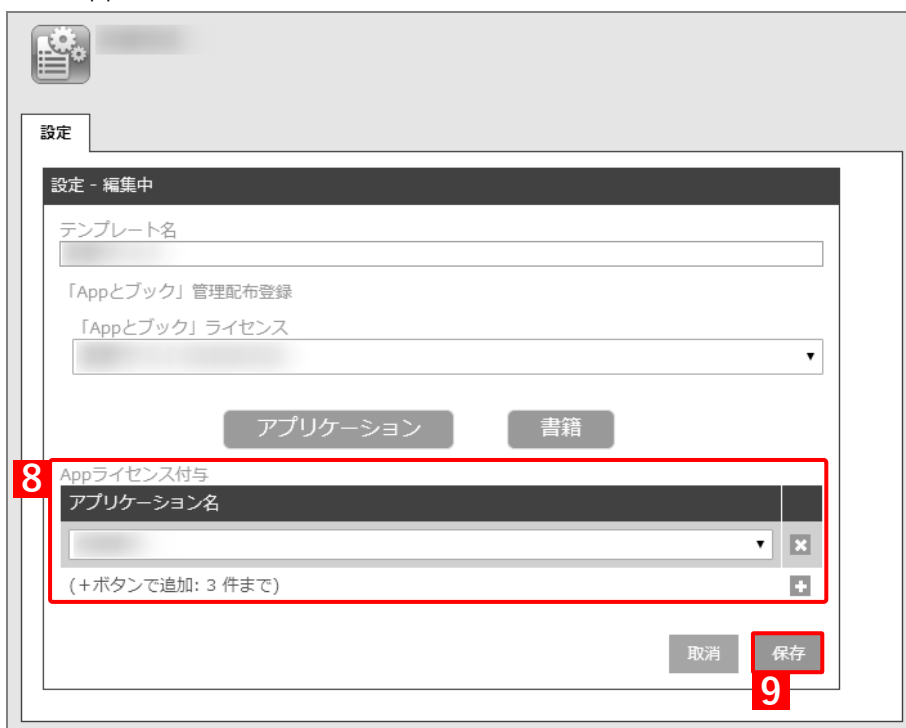
Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



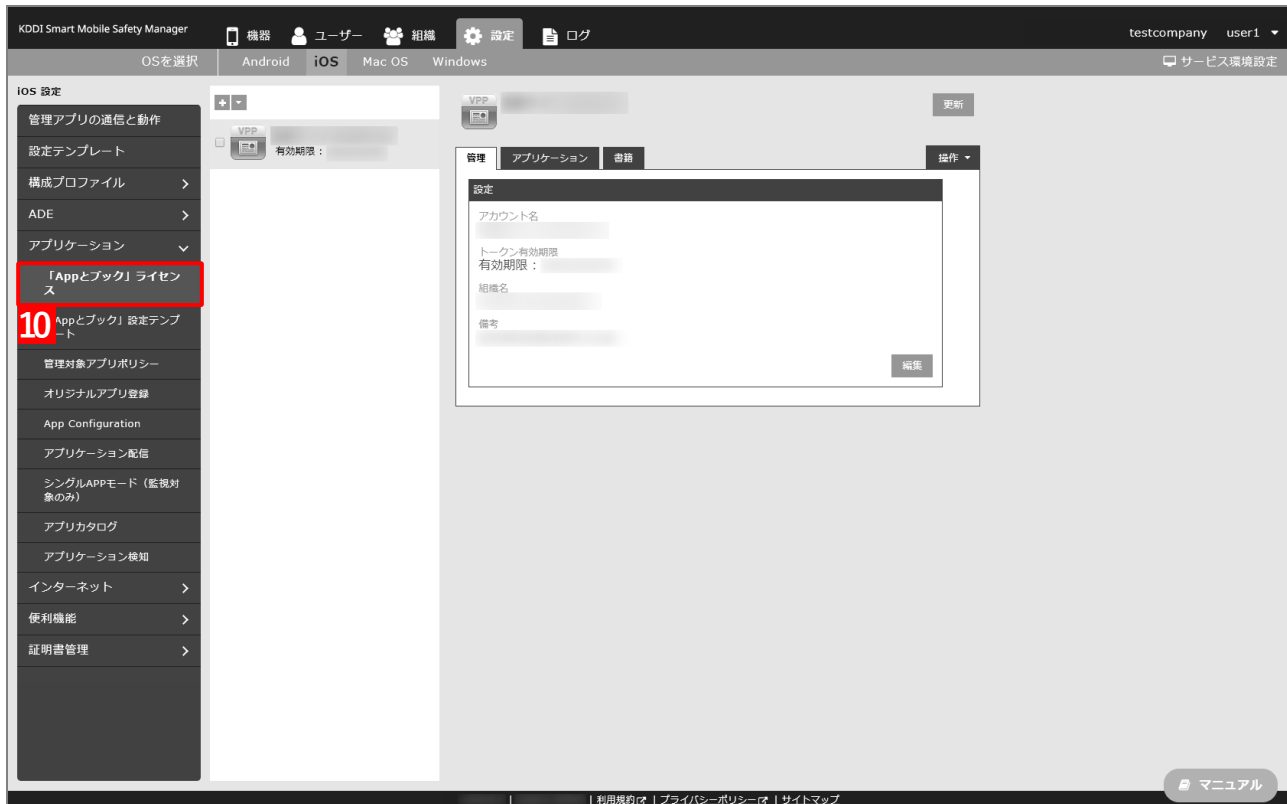
- [5] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- [6] 一覧から該当の「App とブック」設定テンプレートをクリックします。
- [7] [編集] をクリックします。



- [8] 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
- ✎ + をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 - ✎ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- [9] 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。
- ⇒ 「App とブック」設定が変更されます。



- 【10】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- 【11】** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- 【12】** [アプリケーション] タブを表示します。
- 【13】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。
 - ☑ 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。
- 【14】** [更新] をクリックします。
 - ⇒ 対象端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。
 - ☑ Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	13	0
		30	0	30	1	0

4.3.2 アプリケーション配信設定を変更する

以下の手順で、端末にアプリを配信するための設定（アプリケーション配信設定）を変更します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当のアプリケーション配信設定をクリックします。
- [3]** [編集] をクリックします。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The user is logged in as 'testcompany user1'. The main menu on the left is under 'iOS 設定' (iOS Settings) and includes '管理アプリの通信と動作' (Management App Communication and Operation), '設定テンプレート' (Setting Templates), '構成プロファイル' (Configuration Profiles), 'ADE', 'アプリケーション' (Applications), '「Appとブック」ライセンス' (App and Books License), '「Appとブック」設定テンプレート' (App and Books Setting Templates), '管理対象アプリポリシー' (Managed App Policies), 'オリジナルアプリ登録' (Original App Registration), 'App Configuration', 'アプリケーション配信' (Application Distribution), 'アプリカタログ' (App Catalog), 'アプリケーション検知' (App Detection), 'インターネット' (Internet), '便利機能' (Convenience Features), and '証明書管理' (Certificate Management). The 'アプリケーション配信' (Application Distribution) menu item is highlighted with a red box and labeled '1'. The main content area shows a list of application distribution settings. One setting is highlighted with a red box and labeled '2'. A configuration window for this setting is open, showing fields for '設定名' (Setting Name), 'オリジナルアプリ一覧' (Original App List), and 'App Storeアプリ一覧' (App Store App List). The '編集' (Edit) button is highlighted with a red box and labeled '3'. The footer includes '利用規約' (Terms of Use), 'プライバシーポリシー' (Privacy Policy), 'サイトマップ' (Site Map), and a 'マニュアル' (Manual) link.

【4】 「App Store アプリ一覧」 の **+ をクリックします。**

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
 ※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		App Configuration がありません。

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
 URL 「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
 ※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
 ※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

新規追加

取消 保存

【5】 追加するアプリの Store ID を「Store ID」入力します。

- ☑ Store ID は、「[App とブック] ライセンス」→ 該当の「App とブック」ライセンスをクリックし、
 [アプリケーション] タブを表示すると、(A) 「Store ID」列からコピー・アンド・ペーストできます。

VPP


管理 アプリケーション 書籍

最終更新日時:


Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
(A)		30	1	30	0	1
		10	0	10	0	0


更新

【6】 「管理」 の 「有効」 にチェックを入れます。

 「バックアップ」 を許可する場合は、(A) 「許可」 にチェックを入れます。



【7】 「ポリシー」 のプルダウンメニューから、管理アプリ対象ポリシーのポリシー名を指定します。

 「App ライセンス付与」 の 「App とブック」 ライセンスを利用する」 にチェックを入れた管理アプリ対象ポリシーを指定してください。

 「管理対象アプリポリシーを作成する」 68 ページ

【8】 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が変更されます。

 (B)  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。



設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	更新
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		新規追加	App Configuration がありません。
5	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可 (A)	7	新規追加	App Configuration がありません。
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input checked="" type="checkbox"/> 許可		新規追加	App Configuration がありません。

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL 「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」 の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

取消 **8** 保存

[9] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[10] [同期] をクリックします。

[11] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

The screenshot shows the '機器' (Devices) section of the KDDI Smart Mobile Safety Manager. A table lists devices with columns for device name, OS, phone number, user, organization, and connection time. The first row, an iPhone with iOS 13.3.1, is highlighted with a red box and a '9' in a red square. A modal dialog box is open, displaying the URL 'ausl.smartmanager.jp' and a confirmation message. The dialog has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons, with the 'OK' button highlighted by a red box and a '11' in a red square. On the right side, the device details for the selected iPhone are shown, including the '同期' (Sync) button, which is highlighted with a red box and a '10' in a red square.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				9ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

4.4 アプリ管理用の共通 Apple ID でインストールするアプリを追加する

既に「アプリケーション配信」を利用している場合、アプリ管理用の共通 Apple ID でインストールするアプリを追加するには、以下の一連の操作を行います。

4.4.1 端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる

追加購入したアプリの「App とブック」ライセンスをユーザーに割り当て、そのユーザーを端末に紐づけます。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

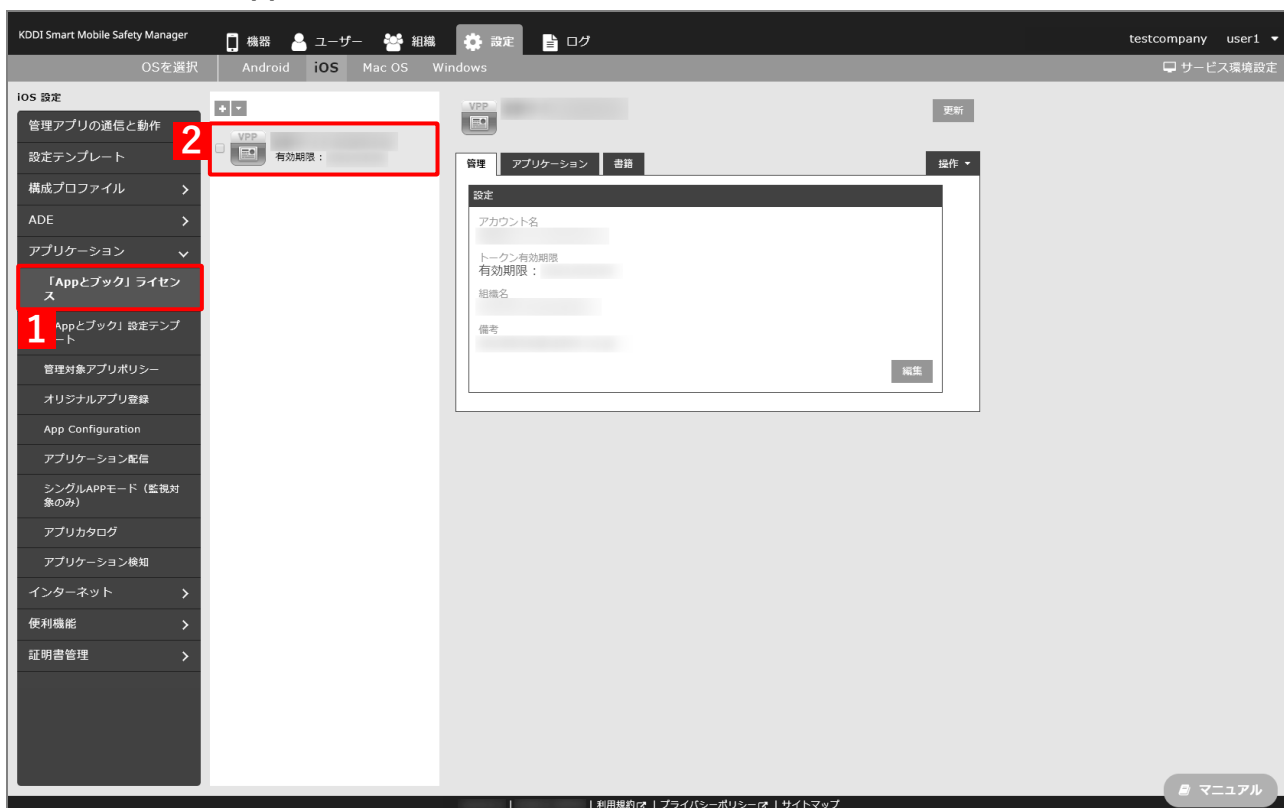
☑ あらかじめ「アプリケーション配信を利用する前に」の手順【12】～【16】を参照のうえ、ABM でアプリを追加購入してください。

🔗 「アプリケーション配信を利用する前に」12 ページ

4.4.1.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

以下の手順で、個別の端末に対して「App とブック」ライセンスを割り当てます。

- 【1】 [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。
- 【2】 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



【3】 [アプリケーション] タブを表示します。

⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。

📌 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。

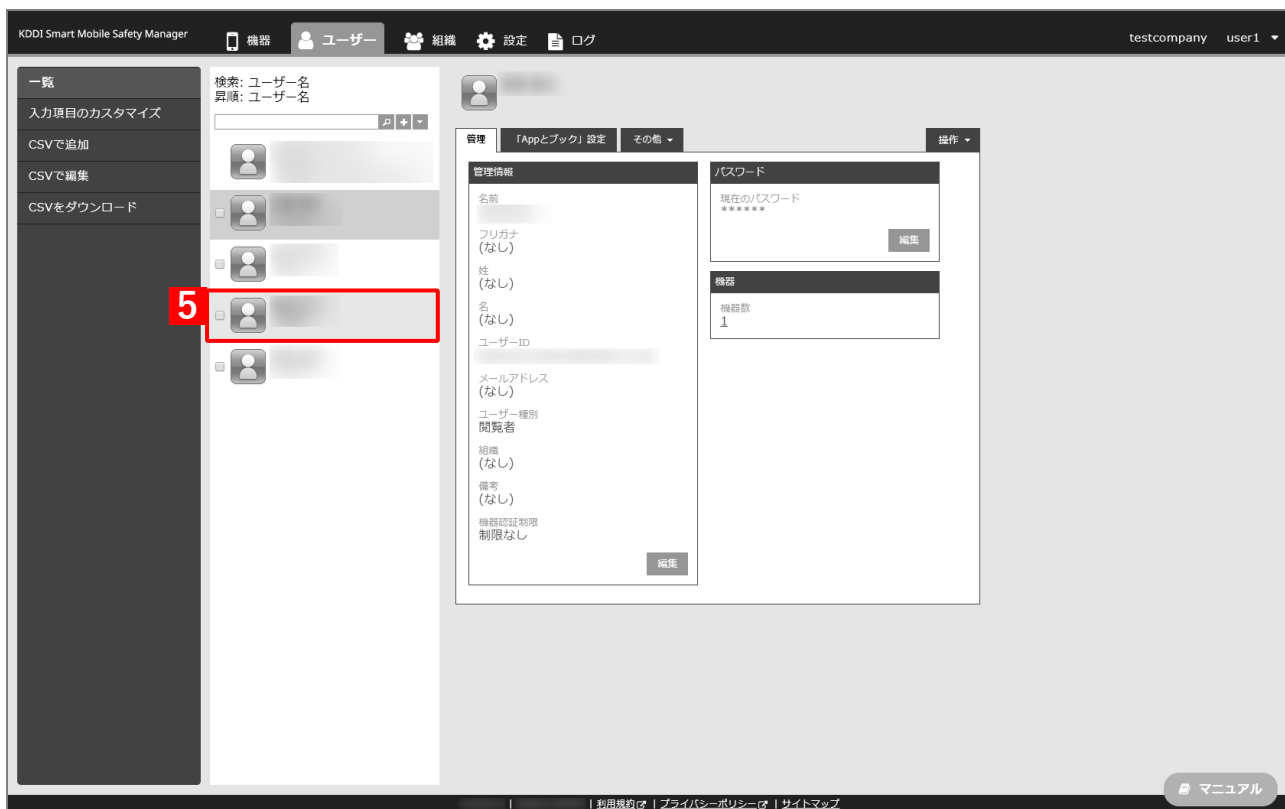
【4】 [更新] をクリックします。

⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。

📌 Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



【5】 [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。



[6] 「Appとブック」設定」タブをクリックします。

[7] 「編集」をクリックします。



[8] 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。

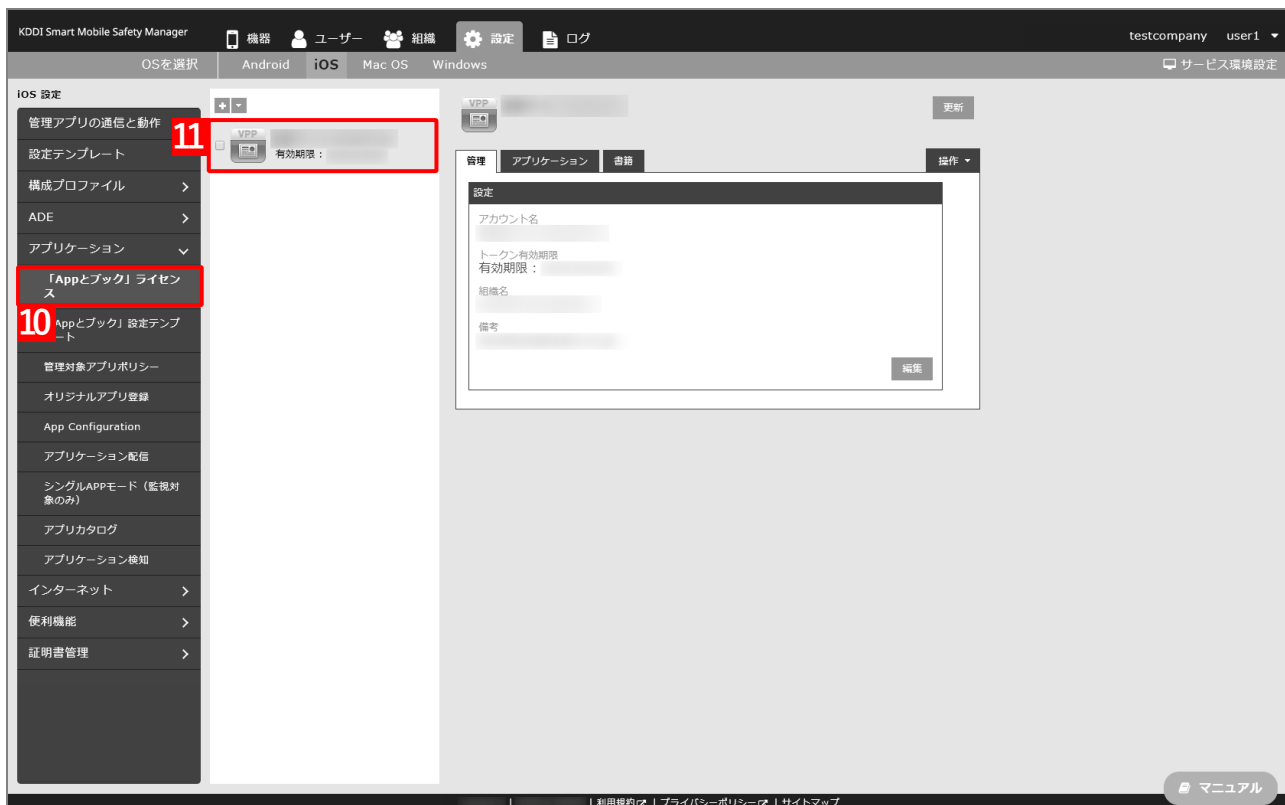
✏️ + をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。

✏️ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

[9] 「保存」をクリックします。



- 【10】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- 【11】** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



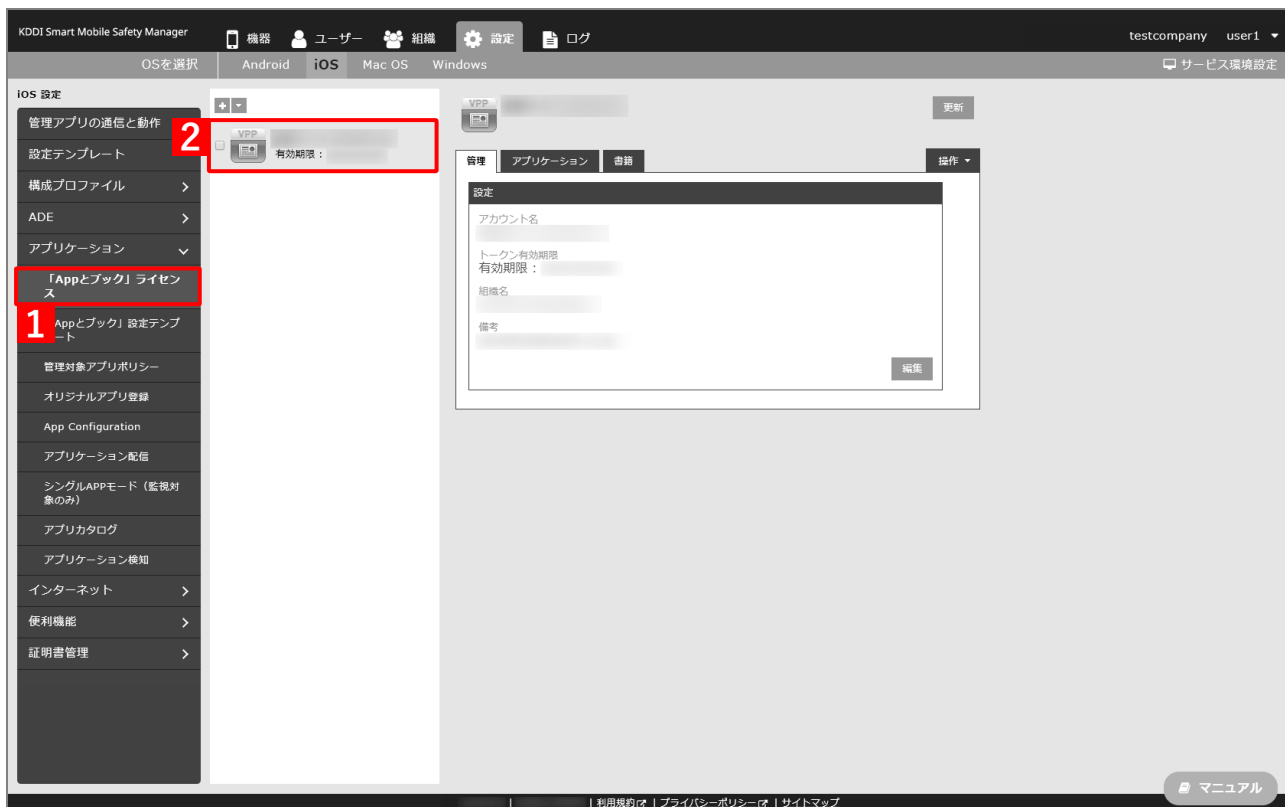
- 【12】** [アプリケーション] タブを表示します。
- 【13】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。
 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。
- 【14】** [更新] をクリックします。
 ⇒ 対象ユーザーに紐づいた端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。
 Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	13	0
		30	0	30	1	0

4.4.1.2 組織に割り当てる (組織設定)

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

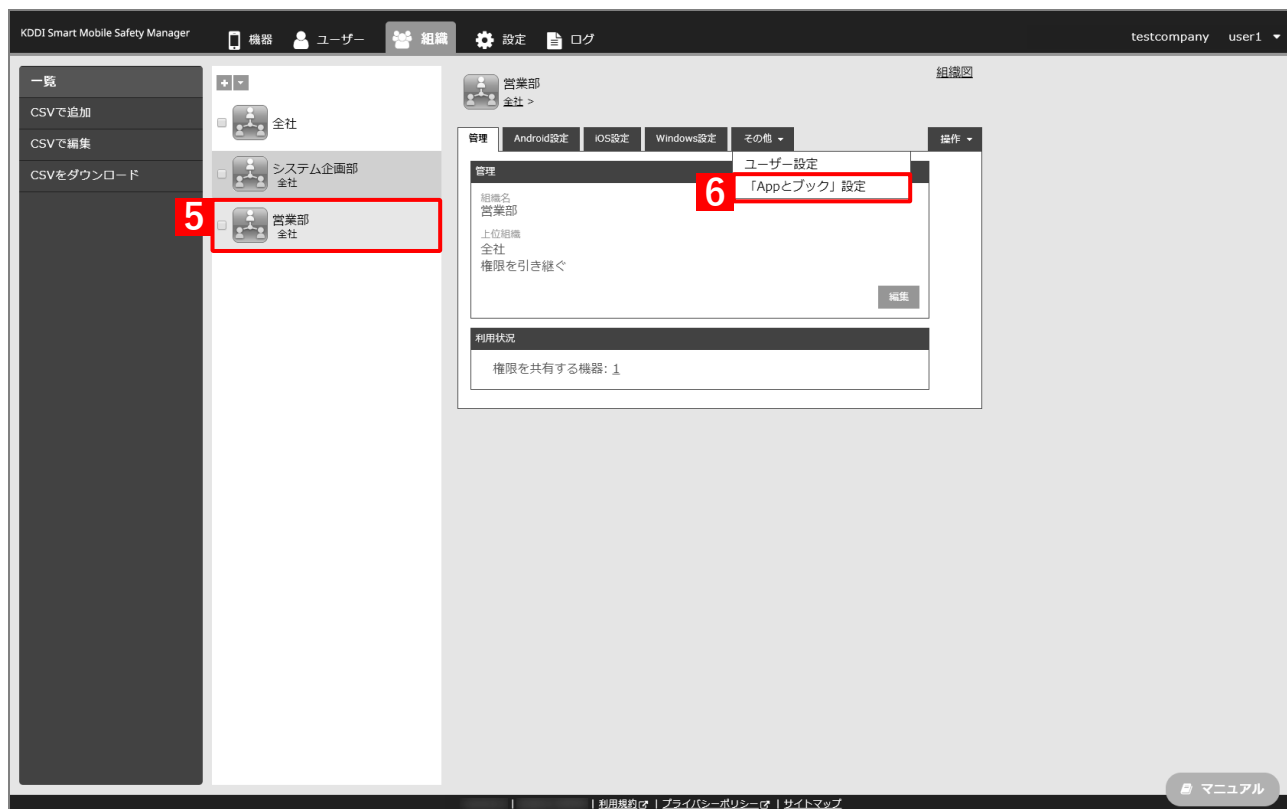
- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [3]** [アプリケーション] タブを表示します。
⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。
 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- [4]** [更新] をクリックします。
⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。
 Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



- 【5】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。
- 【6】 [その他▼] タブの [「Appとブック」設定] をクリックします。



- 【7】 [編集] をクリックします。



[8] 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。

✏️ + をクリックすると、プルダウンメニューからアプリを追加できます。

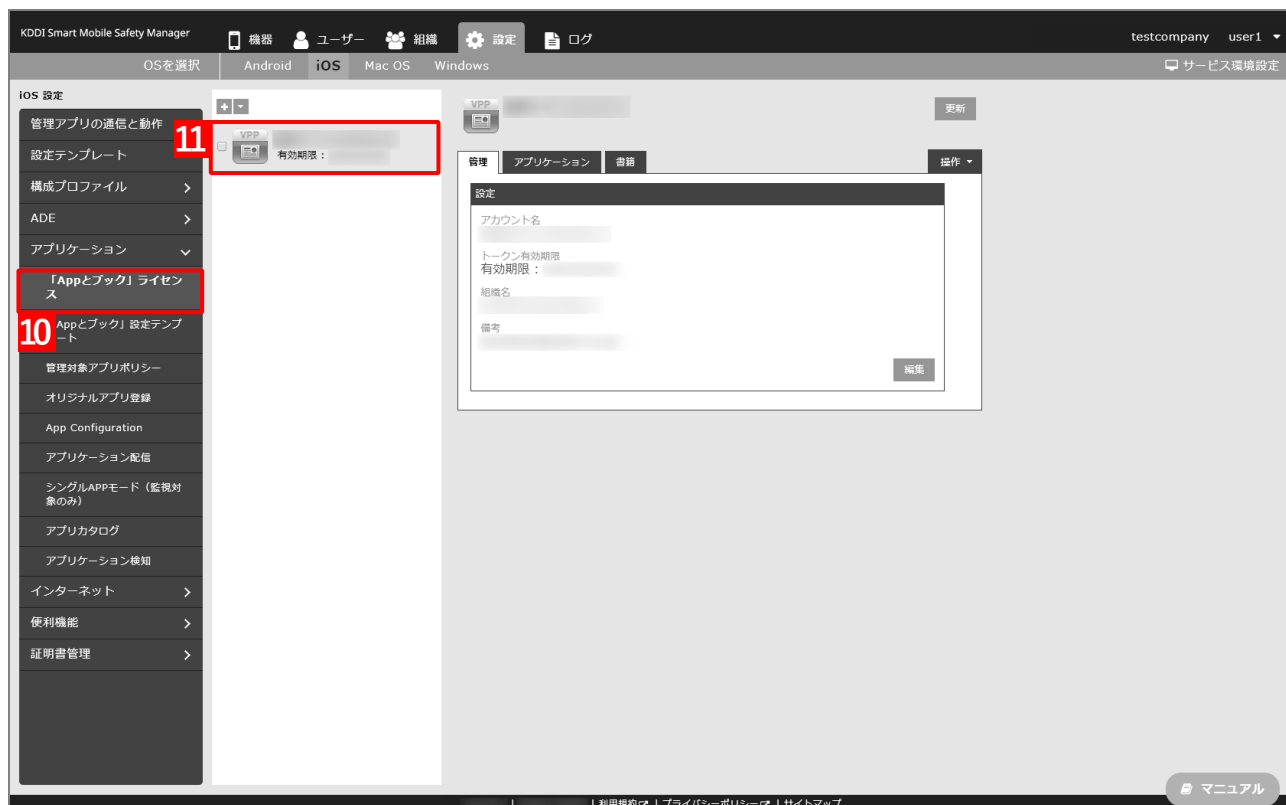
✏️ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。

[9] 配信するアプリをすべて追加したら、「保存」をクリックします。




[10] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」ライセンス] をクリックします。

[11] 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。




【12】 [アプリケーション] タブを表示します。

【13】 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。

 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。

【14】 [更新] をクリックします。

⇒対象組織に紐づいた端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。

 Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



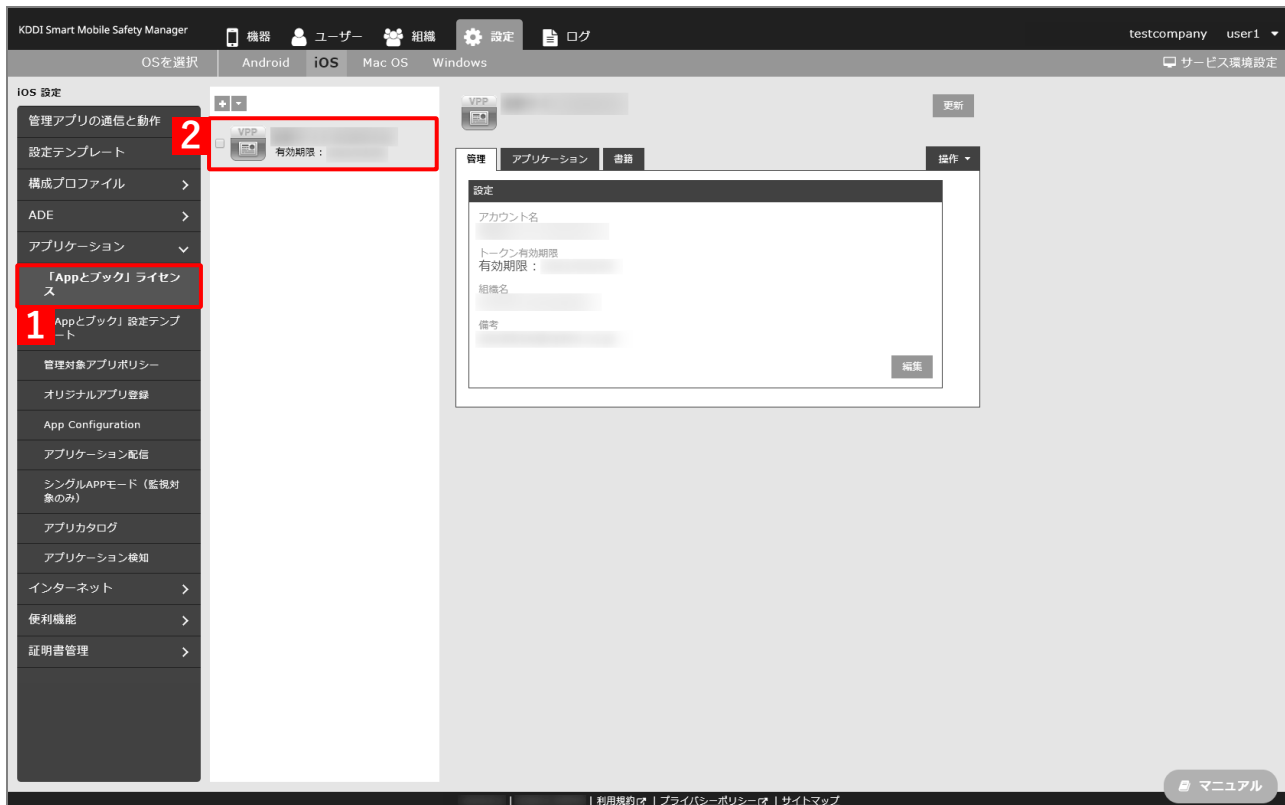
最終更新日時:

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	13	0
		30	0	30	1	0

4.4.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)

以下の手順で、複数の端末に対して一括で「App とブック」ライセンスを割り当てます。

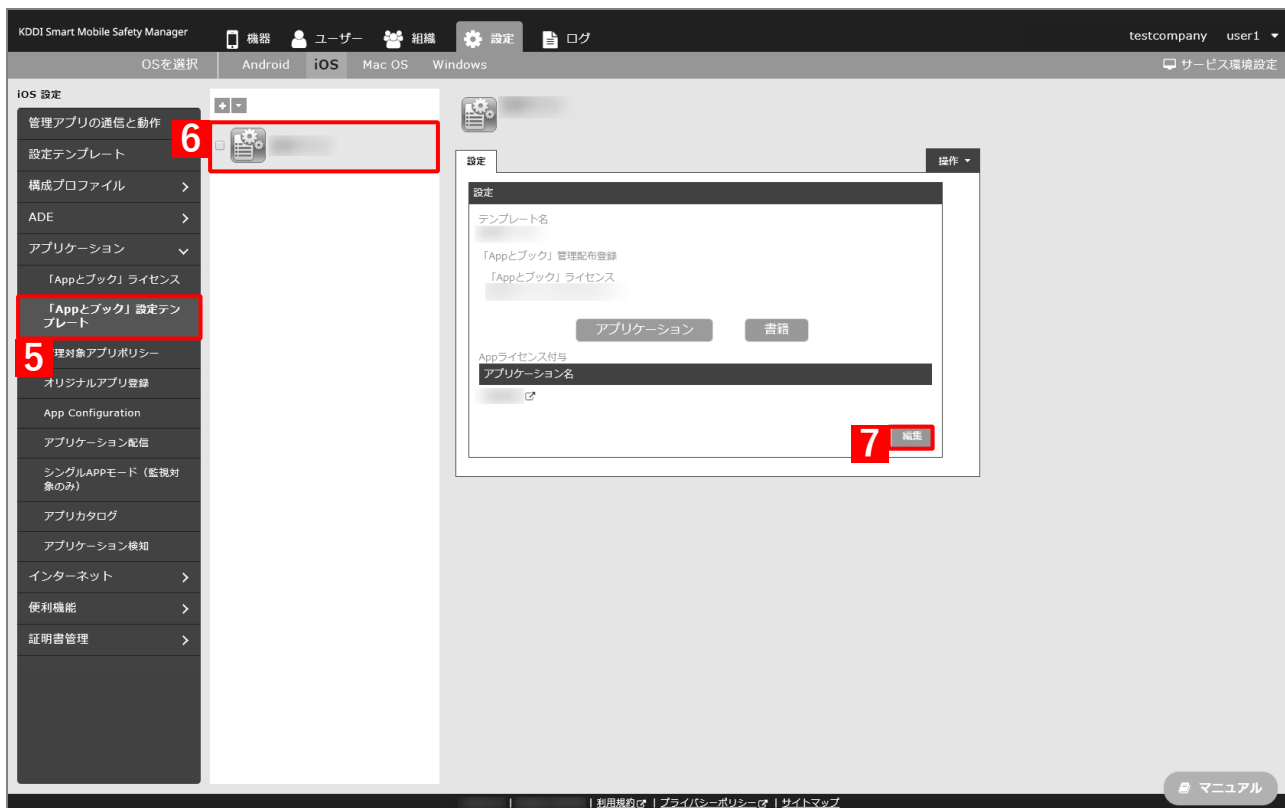
- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



- [3]** [アプリケーション] タブを表示します。
⇒ ABM で購入したアプリの一覧が表示されます。
 「App ライセンス付与」に多くのアプリが追加されている場合は、アプリの一覧が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- [4]** [更新] をクリックします。
⇒ (A) ABM で追加購入したアプリが追加されます。
 Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。



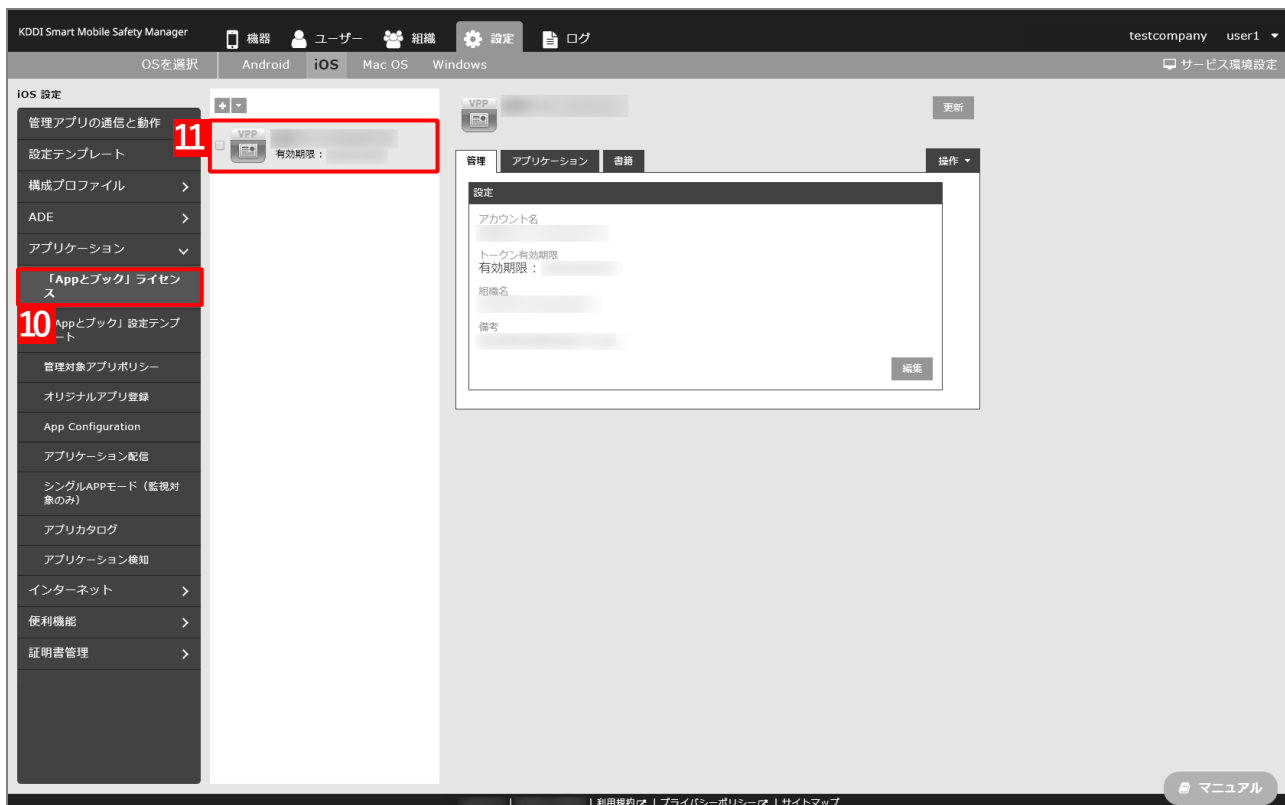
- [5] [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [「App とブック」設定テンプレート] をクリックします。
- [6] 一覧から該当の「App とブック」設定テンプレートをクリックします。
- [7] [編集] をクリックします。



- [8] 「App ライセンス付与」の「アプリケーション名」にアプリを追加します。
 - ✎ + をクリックして、プルダウンメニューからアプリを追加します。
 - ✎ ✕ をクリックすると、追加したアプリを削除できます。
- [9] 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。
⇒ 「App とブック」設定が変更されます。



- 【10】** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
- 【11】** 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。



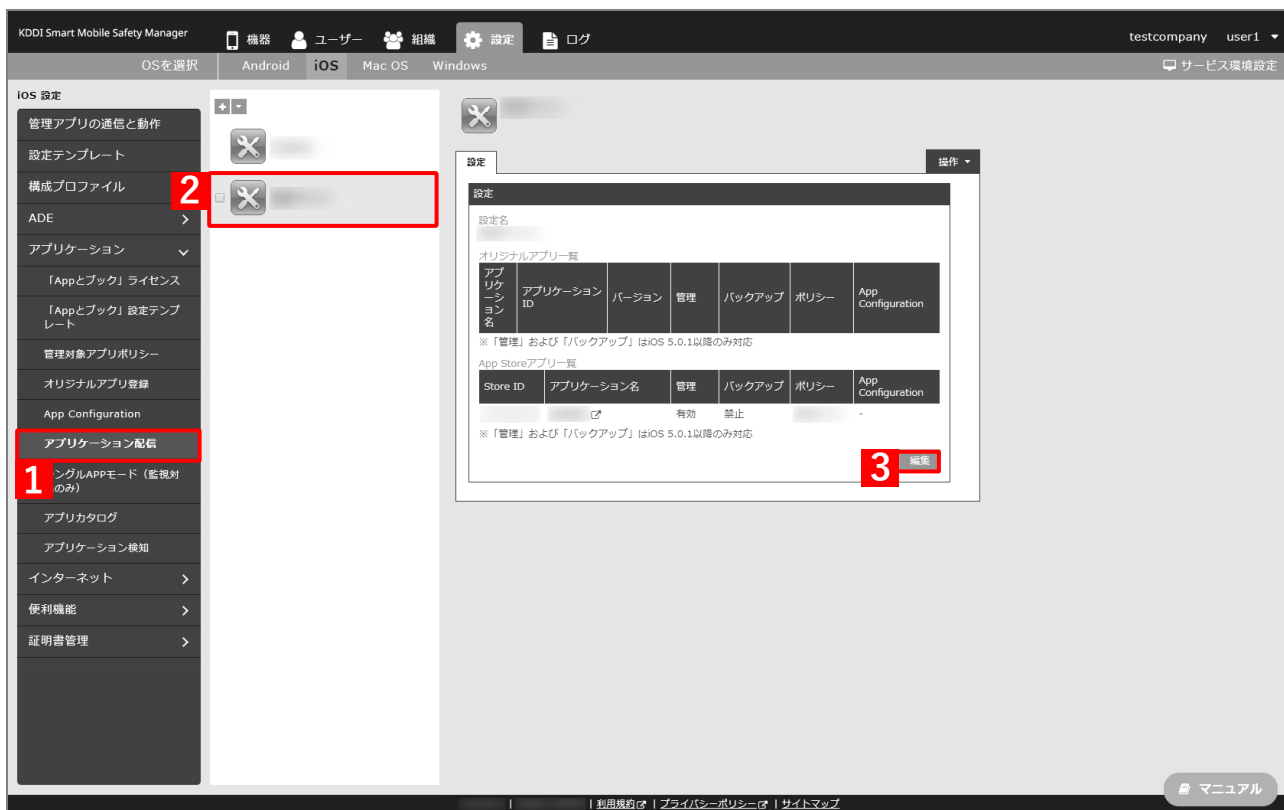
- 【12】** [アプリケーション] タブを表示します。
- 【13】** 該当アプリの「未割当数」が、「1」以上の数値であることを確認します。
 - ☑ 「0」の場合は、割り当てられる「App とブック」ライセンスが存在していません。
- 【14】** [更新] をクリックします。
 - ⇒ 対象端末に「App とブック」ライセンスが割り当てられます。これにより、「未割当数」の数値が (A) 「使用数」に移行します。
 - ☑ Apple サーバーの処理状況によっては、情報の反映までに時間がかかる場合があります。反映されない場合は、時間をおいて再度 [更新] をクリックしてください。

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
		30	0	30	0	0
		10	(A)	10	13	0
		30	0	30	1	0

4.4.2 アプリケーション配信設定を変更する

以下の手順で、アプリを端末に配信するための設定（アプリケーション配信設定）を変更します。

- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当のアプリケーション配信設定をクリックします。
- [3]** [編集] をクリックします。



【4】 「App Store アプリ一覧」の  をクリックします。




【5】 追加するアプリの Store ID を「Store ID」入力します。


- ☑ Store ID は、「[App とブック] ライセンス」→ 該当の「App とブック」ライセンスをクリックし、[アプリケーション] タブを表示すると、(A) 「Store ID」列からコピー・アンド・ペーストできます。




【6】 「管理」の「有効」にチェックを入れます。

 「バックアップ」を許可する場合は、(A)「許可」にチェックを入れます。



【7】 「ポリシー」のプルダウンメニューから、管理アプリ対象ポリシーのポリシー名を指定します。

 「App ライセンス付与」の「App とブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れた管理アプリ対象ポリシーを指定してください。

 「管理対象アプリポリシーを作成する」68 ページ

【8】 配信するアプリをすべて追加したら、[保存] をクリックします。

⇒ アプリケーション配信設定が変更されます。

 (B)  をクリックすると、追加したアプリを削除できます。



設定

設定 - 編集

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		新規追加
5		6 <input checked="" type="checkbox"/> 有効	(A) <input type="checkbox"/> 許可	7	App Configuration がありません。
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		App Configuration がありません。
(+ボタンで追加: 300件まで)					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL 「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

取消 **8** 保存

[9] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[10] [同期] をクリックします。

[11] [OK] をクリックします。

⇒ 端末へのアプリのインストールが開始されます。端末のホーム画面に、アプリのアイコンが表示されるまでお待ちください。

☑️ アプリが端末にインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

☑️ アプリケーション配信設定に多くのアプリが含まれている場合は、アプリが端末にインストールされるまでに時間がかかります。

The screenshot shows the '機器' (Devices) section of the KDDI Smart Mobile Safety Manager. A table lists devices with columns for device name, OS, phone number, user, organization, and sync time. The first row, an iPhone with iOS 13.3.1, is highlighted with a red box and a '9' in a red square. A modal dialog box is open, displaying the URL 'ausl.smartmanager.jp' and a warning about sync time, with an 'OK' button highlighted by a red box and a '11' in a red square. On the right, the device details for the selected iPhone are shown, with a '同期' (Sync) button highlighted by a red box and a '10' in a red square.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔄
[]	Android 9				9ヶ月前	🔄
[]	Android 9				4ヶ月前	🔄

5 アプリをアンインストールする

5.1 すべての管理対象アプリをアンインストールする

「アプリケーション配信」を利用してインストールしたすべての管理対象アプリを端末からアンインストールするには、以下の操作を行います。

5.1.1 端末に割り当てたアプリケーション配信設定を解除する

端末に割り当てているアプリケーション配信設定を解除します。目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末への割り当てを解除する（個別設定）
- 組織への割り当てを解除する（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てを解除する（一括設定）

5.1.1.1 個別の端末への割り当てを解除する（個別設定）

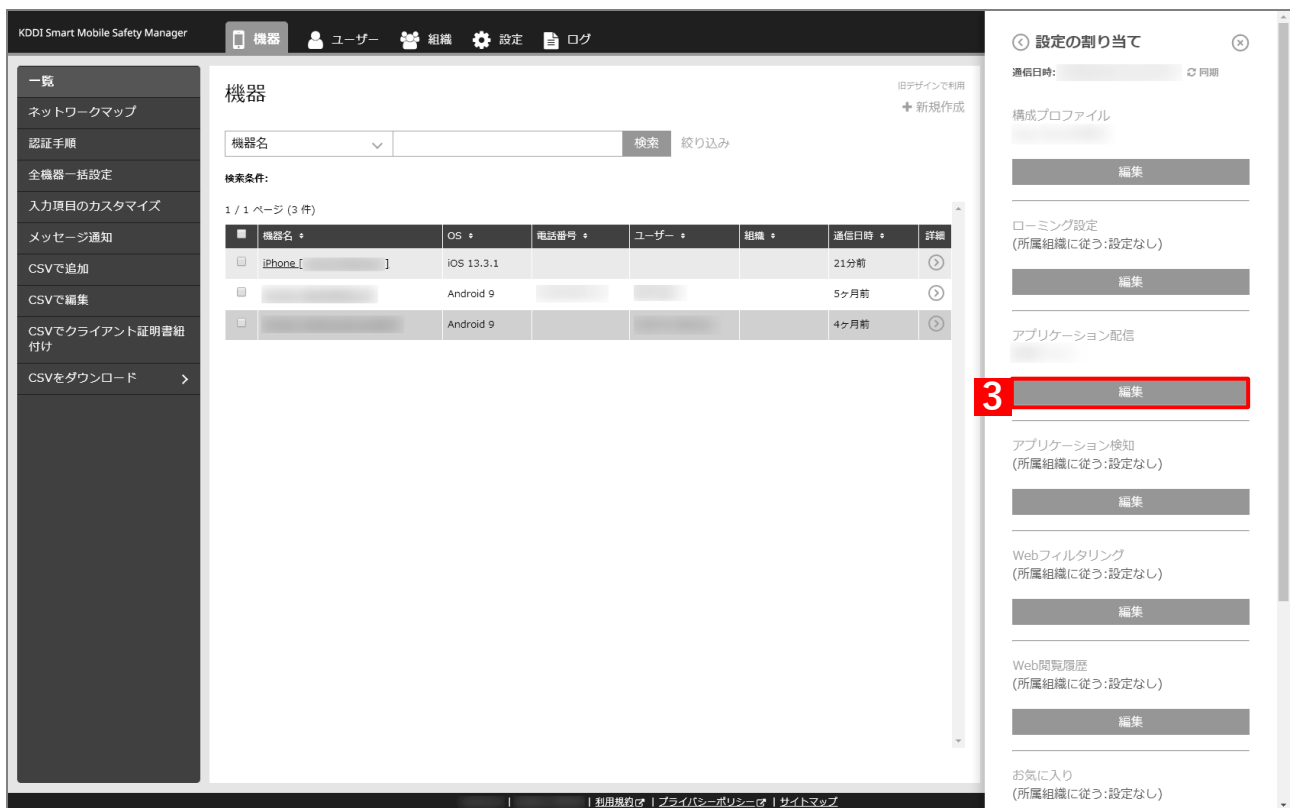
以下の手順で、個別の端末に対して割り当てられたアプリケーション配信設定を解除します。

- 【1】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】 「設定」の [設定の割り当て] をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area shows a table of devices under the '機器' (Devices) tab. The first row, representing an iPhone, is highlighted with a red box and labeled '1'. The table columns include '機器名' (Device Name), 'OS', '電話番号' (Phone Number), 'ユーザー' (User), '組織' (Organization), '通信日時' (Communication Date/Time), and '詳細' (Details). To the right, the '設定' (Settings) panel for the selected iPhone is visible. The '設定の割り当て' (Assign Settings) button is highlighted with a red box and labeled '2'. Other settings like 'OS', '電話番号', 'ユーザー', '組織', '備考', '管理情報の編集', '設定テンプレートの割り当て', '他の設定を見る', '操作', 'パスワード削除', 'リモートロック', '他の操作を見る', and '情報' are also visible.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
1 iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

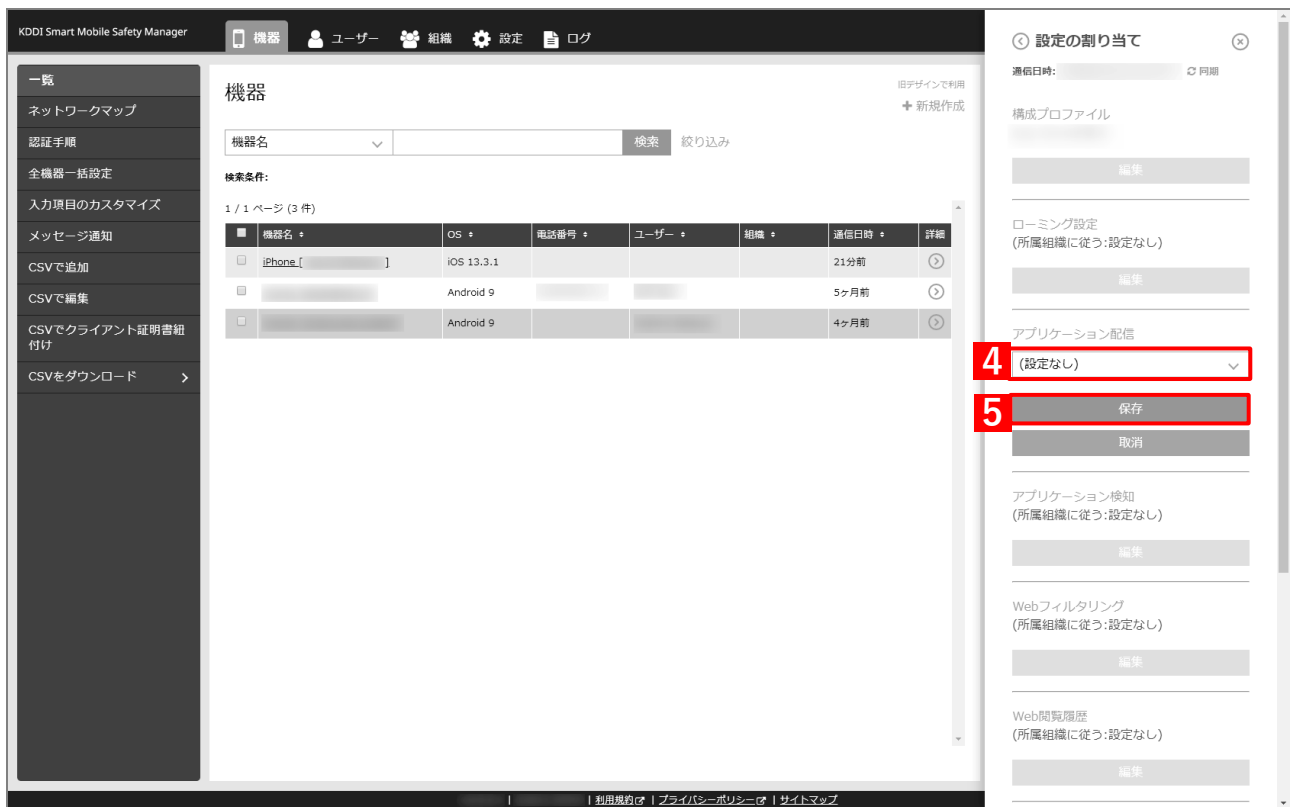
【3】 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



【4】 プルダウンメニューから、「(設定なし)」を指定します。

☑組織にアプリケーション配信設定が割り当てられていない場合は、「(所属組織に従う：設定なし)」を指定することもできます。

【5】 「保存」をクリックします。



【6】 [同期] をクリックします。

【7】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末から該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

ausl.smartmanager.jp の内容
同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。

7 OK キャンセル

設定の割り当て
連携日時: **6** 同期
機器の設定を変更しました。

機器名	OS	電話番号	ユーザー	相機	連携日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔄
	Android 9				5ヶ月前	🔄
	Android 9				4ヶ月前	🔄

同期の設定 (所属組織に従う; 設定なし) 編集

アプリケーション配信 (設定なし) 編集

アプリケーション検知 (所属組織に従う; 設定なし) 編集

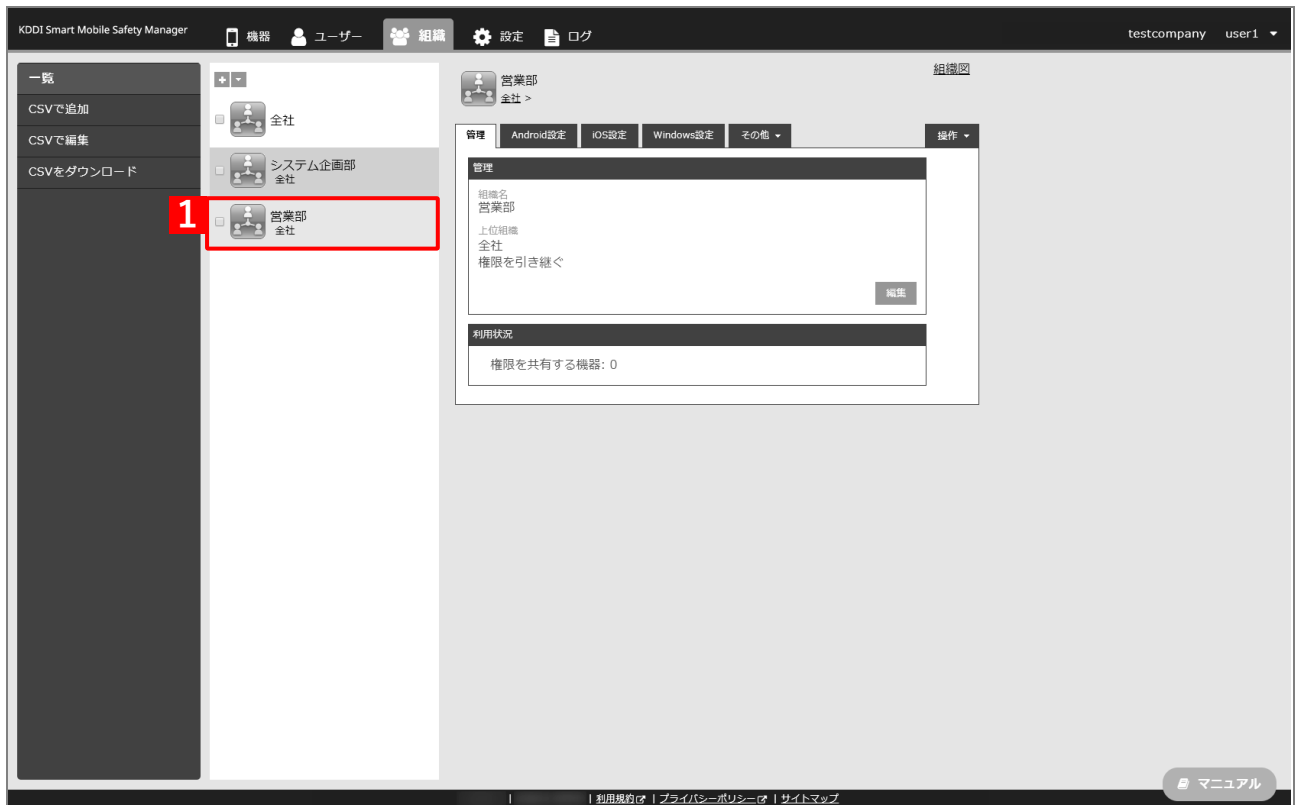
Webフィルタリング (所属組織に従う; 設定なし) 編集

Web閲覧履歴 (所属組織に従う; 設定なし) 編集

5.1.1.2 組織への割り当てを解除する（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して割り当てられたアプリケーション配信設定を一括して解除します。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。

組織図

営業部
全社 >

管理 Android設定 **2** iOS設定 Windows設定 その他 ▾ 操作 ▾

テンプレート
(設定テンプレートがありません)

設定

構成プロファイル	
ローミング設定	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション配信	
シングルAPPモード	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション検知	(所属組織に従う: 設定なし)
Webフィルタリング	(所属組織に従う: 設定なし)
Web閲覧履歴	(所属組織に従う: 設定なし)
お気に入り	(所属組織に従う: 設定なし)
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし)
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う: 設定なし)
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う: 設定なし)

3 編集

【4】 プルダウンメニューから、「(設定なし)」を指定します。

組織にアプリケーション配信設定が割り当てられていない場合は、「(所属組織に従う：設定なし)」を指定することもできます。

【5】 [保存] をクリックします。

The screenshot shows a web-based settings interface for a mobile application. At the top, there is a header with a user icon, the text '営業部 全社 >', and a '組織' button. Below the header is a navigation bar with tabs for '管理', 'Android設定', 'iOS設定', 'Windows設定', and 'その他'. A '操作' button is on the right. The main content area is titled 'テンプレート' and contains the text '(設定テンプレートがありません)'. Below this is a section titled '設定 - 編集' containing a list of settings, each with a gear icon and a dropdown menu. The 'アプリケーション配信' setting is highlighted with a red box and a red '4' in the corner, and its dropdown menu is open, showing '(設定なし)' as the selected option. At the bottom right of the settings list, there are two buttons: '取消' and '保存', with a red '5' in the corner of the '保存' button.

設定項目	設定値
構成プロファイル	(設定なし)
ローミング設定	(所属組織に従う：設定なし)
アプリケーション配信	(設定なし)
シングルAPPモード	(所属組織に従う：設定なし)
アプリケーション検知	(所属組織に従う：設定なし)
Webフィルタリング	(所属組織に従う：設定なし)
Web閲覧履歴	(所属組織に従う：設定なし)
お気に入り	(所属組織に従う：設定なし)
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う：設定なし)
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う：設定なし)
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う：設定なし)

[6] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[7] [同期] をクリックします。

[8] [OK] をクリックします。

⇒ 端末からから該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

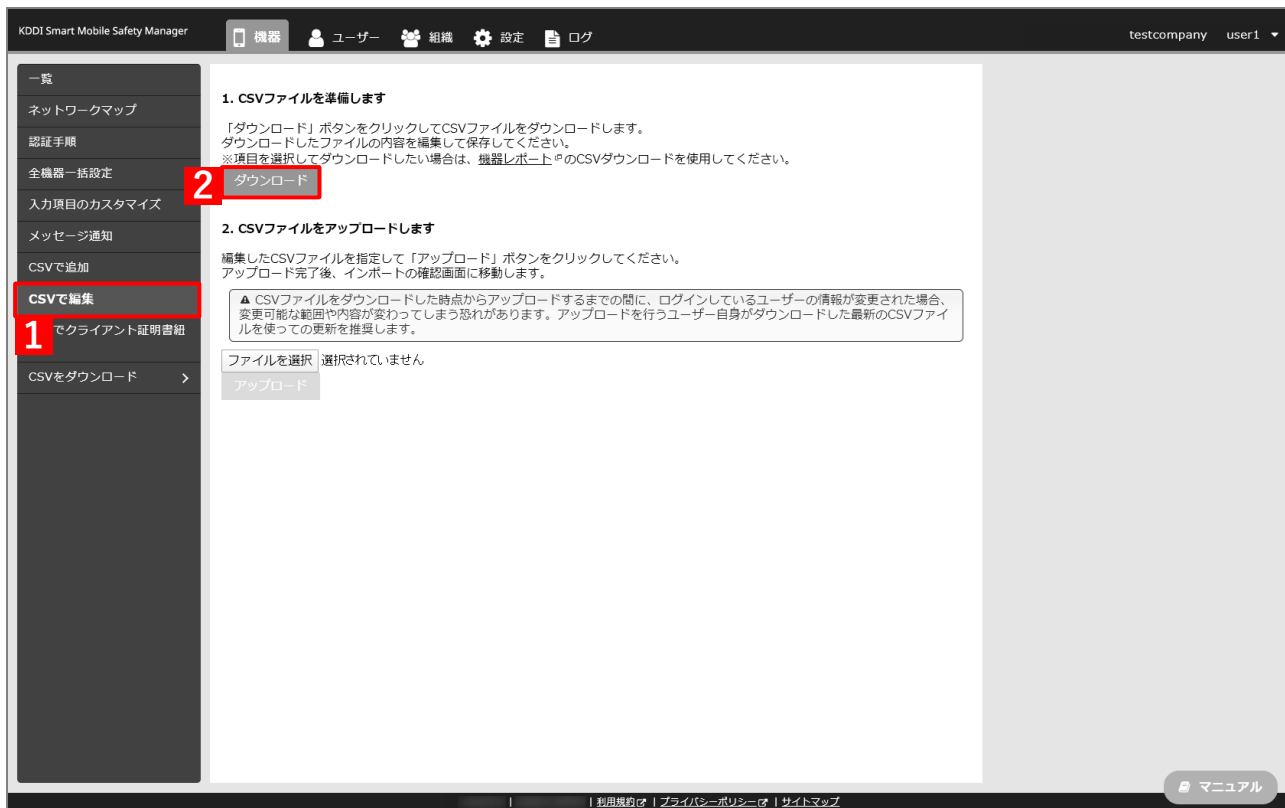
The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main content area displays a list of devices under the heading "機器". A red box highlights the first device in the list, which is an iPhone with OS version iOS 13.3.1 and a connection time of 21 minutes. A red box with the number "6" is placed over the device name. A modal dialog box is open in the center, displaying the URL "ausl.smartmanager.jp" and a confirmation message. A red box with the number "8" is placed over the "OK" button in the dialog. On the right side, the details for the selected iPhone are shown, including the OS version and a "同期" (Sync) button, which is highlighted with a red box and the number "7".

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

5.1.1.3 CSV ファイルで一括して割り当てを解除する（一括設定）

以下の手順で、複数の端末に対して割り当てられたアプリケーション配信設定を一括して解除します。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信を割り当てた端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列から設定名を削除し、CSV ファイルを保存します。

f&		[S:iOS]アプリケーション配信				
	JC	JD	JE	JF	JG	
構	[S:iOS] □	[S:iOS] □	[S:iOS] ア	[S:iOS] ア	[S:iOS] ア	
		ON	4 <input type="text"/>			

- [5]** 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- [6]** 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、機器レポートのCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- [7]** インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[1]Android機器	[1]iOS機器	[1]Mac OS機器	[1]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

【8】 [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

【9】 [同期] をクリックします。

【10】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末から該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main content area displays a list of devices under the '機器' (Devices) tab. A table lists the devices with columns for device name, OS, phone number, user, model, and connection time. The first device, an iPhone, is highlighted with a red box and a red '8' in the top-left corner of the row. A modal dialog box is open in the center, displaying the URL 'ausl.smartmanager.jp' and a confirmation message. The dialog has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons, with a red '10' in the top-left corner. On the right side, the details for the selected iPhone are shown, including the OS version (iOS 13.3.1) and a '同期' (Sync) button with a red '9' in the top-left corner. The bottom of the screen shows navigation links for '利用規約' (Terms of Use), 'プライバシーポリシー' (Privacy Policy), and 'サイトマップ' (Sitemap).


機器名	OS	電話番号	ユーザー	機種	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

5.2 一部の管理対象アプリをアンインストールする

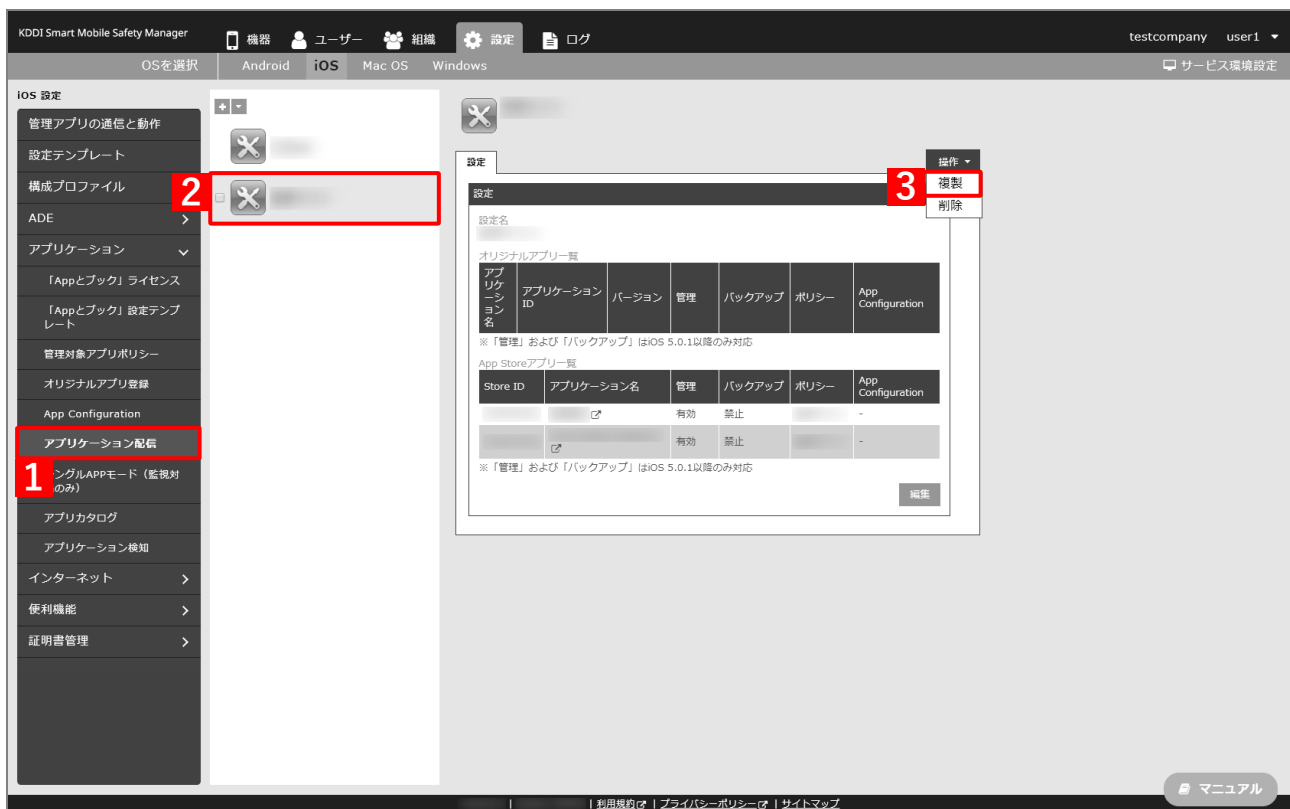
「アプリケーション配信」を利用してインストールした一部の管理対象アプリを特定の端末からアンインストールするには、以下の一連の操作を行います。この方法を用いると、従来の設定を維持させたい端末には影響を与えることなく、一部のアプリを特定の端末からのみアンインストールできます。

5.2.1 アプリケーション配信設定を複製する

以下の手順で、端末から一部のアプリをアンインストールするためのアプリケーション配信設定を作成します。

 一部のアプリを特定の端末からのみアンインストールするために、従来のアプリケーション配信設定を複製し、アンインストールするアプリをそのアプリケーション配信設定から削除します。



- [1]** [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] をクリックします。
- [2]** 一覧から該当のアプリケーション配信設定をクリックします。
- [3]** [操作▼] タブの [複製] をクリックします。



The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '設定' (Settings) section is active, with sub-tabs for 'OSを選択' (Select OS), 'Android', 'iOS', 'Mac OS', and 'Windows'. The 'iOS 設定' (iOS Settings) sidebar on the left contains various options, with 'アプリケーション配信' (Application Distribution) highlighted in red and labeled with a red '1'. The main content area shows a list of application distribution settings. One setting is selected and its details are shown in a modal window. The modal window has a '設定' (Settings) tab and a '操作▼' (Action) dropdown menu. The '操作' menu is open, showing '複製' (Duplicate) and '削除' (Delete) options, with '複製' highlighted in red and labeled with a red '3'. The modal window also displays a table of application details.

アプリ マネ ジ ン グ 名	アプリケーション ID	バージョン	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応						
App Storeアプリ一覧						
Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration	
		有効	禁止		-	
		有効	禁止		-	

※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

- 【4】** 「設定名」を任意の設定名に変更します。
- 【5】** 「App Store アプリ一覧」で、アンインストールするアプリの  をクリックします。
 アプリが一覧から削除されます。
- 【6】** アンインストールするアプリをすべて削除したら、[保存] をクリックします。
⇒ アプリケーション配信設定が複製されます。



設定

設定 - 編集

4 設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		新規追加 App Configurationがありません。 5 
	---	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 許可		新規追加 App Configurationがありません。 

(+ボタンで追加: 300件まで)

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

6 取消 保存

5.2.2 端末にアプリケーション配信設定を割り当てる

特定の端末に複製したアプリケーション配信設定を割り当てて、同期を行うことにより、アプリケーション配信設定から削除したアプリが端末からアンインストールされます。端末にアプリケーション配信設定を割り当てるには、目的に応じて以下のいずれかの方法を選択してください。

- 個別の端末に割り当てる（個別設定）
- 組織に割り当てる（組織設定）
- CSV ファイルで一括して割り当てる（一括設定）

5.2.2.1 個別の端末に割り当てる（個別設定）

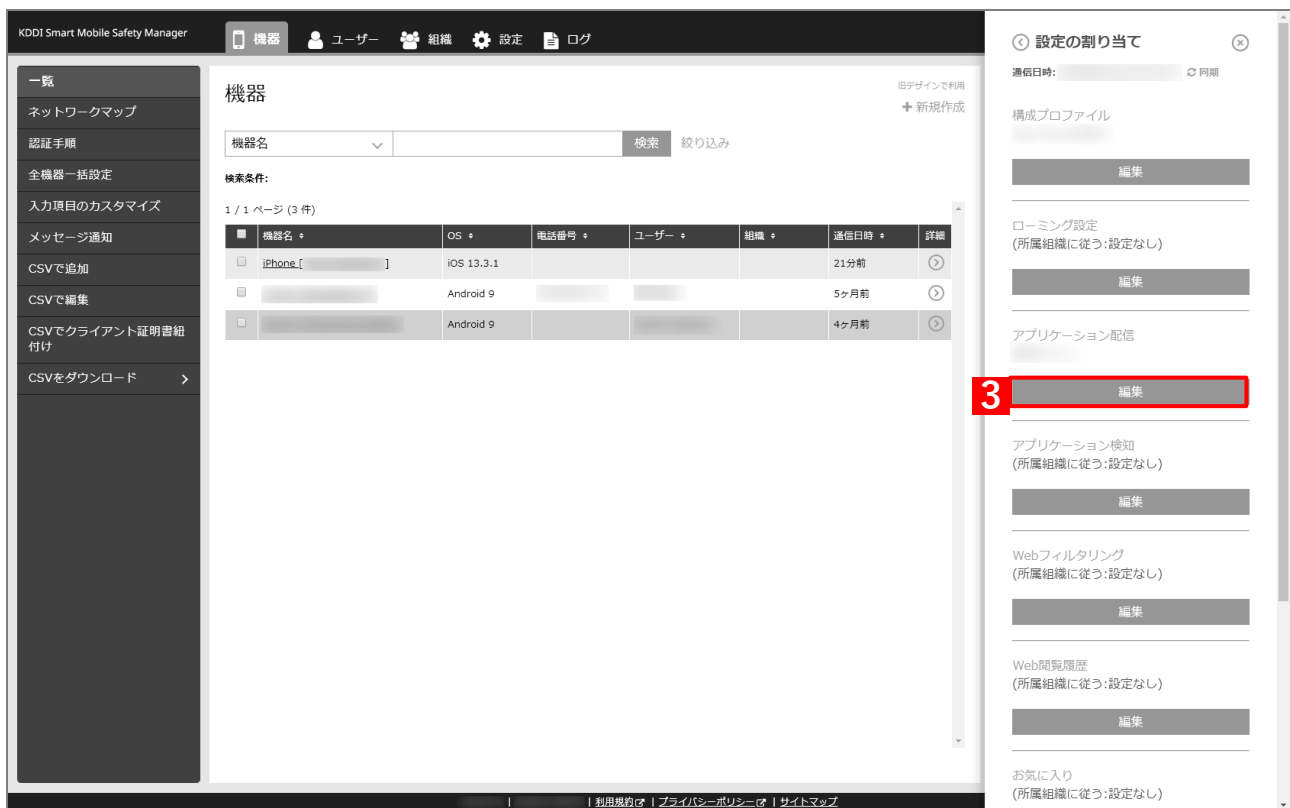
以下の手順で、個別の端末に対してアプリケーション配信設定を割り当てます。

- 【1】** [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
- 【2】** 「設定」の [設定の割り当て] をクリックします。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The main area shows a list of devices under the heading "機器". A table lists three devices, with the first one, an iPhone, highlighted in red and marked with a red "1". The table columns are: 機器名 (Device Name), OS, 電話番号 (Phone Number), ユーザー (User), 組織 (Organization), 通信日時 (Communication Date/Time), and 詳細 (Details). The iPhone entry shows OS: iOS 13.3.1 and 通信日時: 21分前. To the right, a detailed view for the selected iPhone is shown, with the "設定" (Settings) section containing a button labeled "設定の割り当て" (Assign Settings), which is highlighted with a red "2". Other settings visible include OS (iOS 13.3.1), 電話番号 (なし), ユーザー (なし), 組織 (なし), and 備考 (なし). The interface also includes a sidebar with navigation options like "一覧", "ネットワークマップ", and "認証手順", and a top navigation bar with "機器", "ユーザー", "組織", "設定", and "ログ".

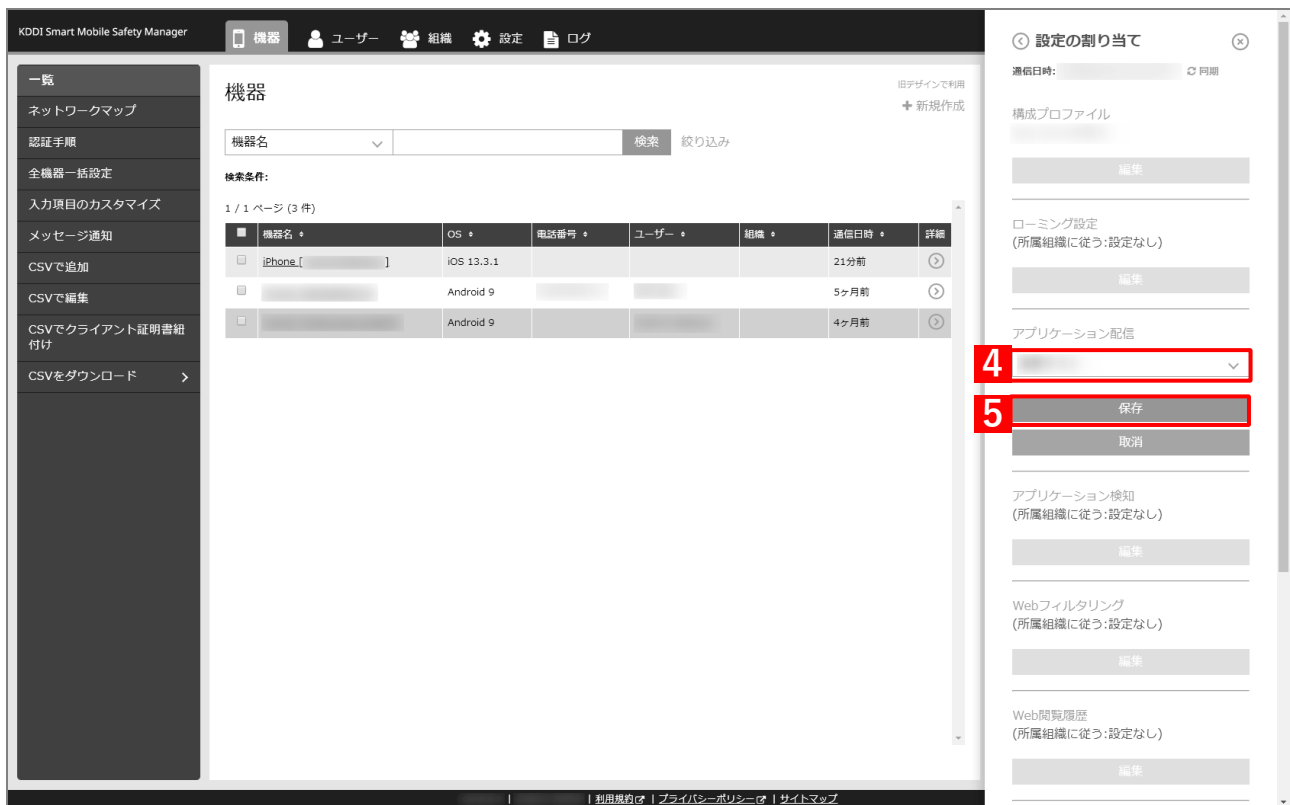
機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	
	Android 9				5ヶ月前	
	Android 9				4ヶ月前	

【3】 「アプリケーション配信」の「編集」をクリックします。



【4】 プルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を複製する」の手順【4】で変更した設定名を指定します。

【5】 「保存」をクリックします。



【6】 [同期] をクリックします。

【7】 [OK] をクリックします。

⇒ 端末から該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

ausl.smartmanager.jp の内容
同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ「OK」ボタンをクリックしてください。

7 OK キャンセル

設定の割り当て
連携日時: **6** 同期
機器の設定を変更しました。
構成プロファイル
編集
ローミング設定 (所属組織に従う; 設定なし)
編集
アプリケーション配信
編集
アプリケーション検知 (所属組織に従う; 設定なし)
編集
Webフィルタリング (所属組織に従う; 設定なし)
編集
Web閲覧履歴 (所属組織に従う; 設定なし)
編集

機器名	OS	電話番号	ユーザー	相機	連携日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔄
	Android 9				5ヶ月前	🔄
	Android 9				4ヶ月前	🔄

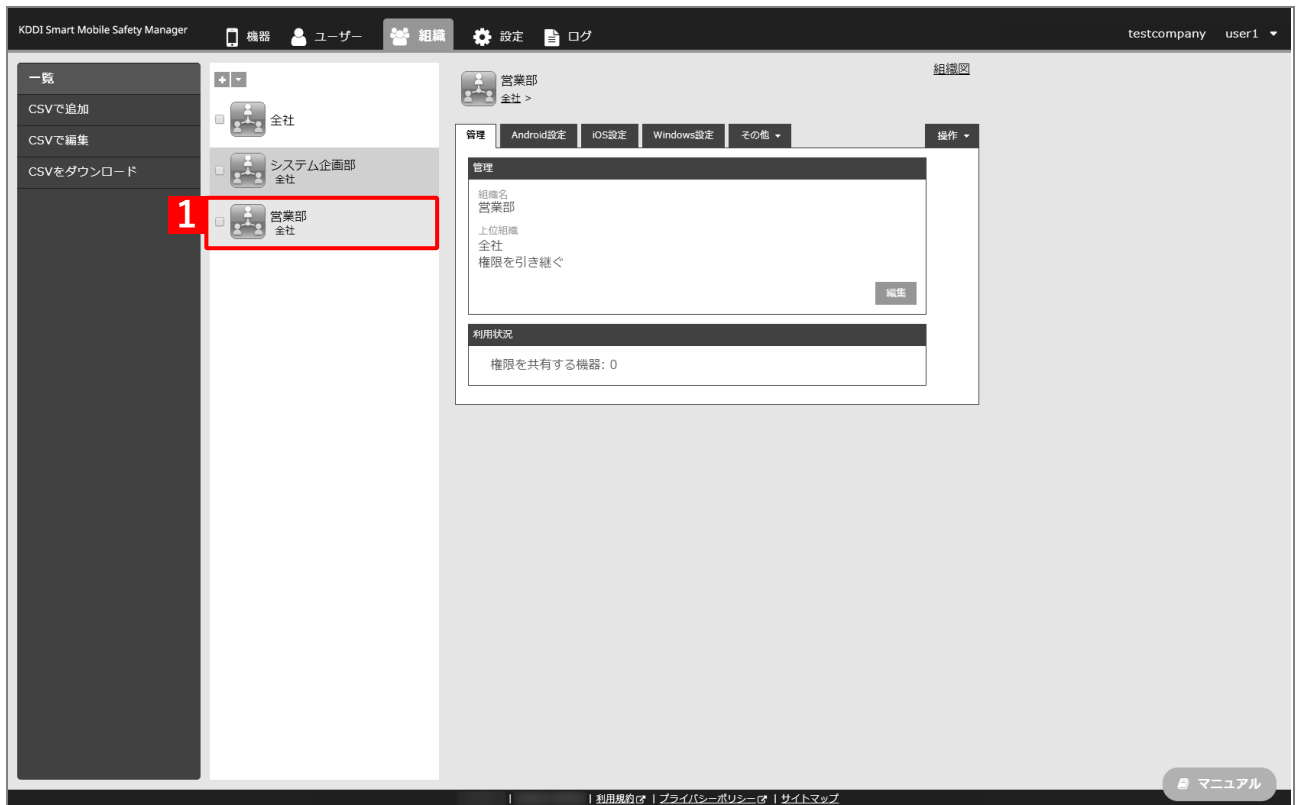
1 / 1 ページ (3 件)

利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

5.2.2.2 組織に割り当てる（組織設定）

以下の手順で、特定の組織に属する端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

【1】 [組織] → [一覧] → 一覧から対象組織をクリックします。



[2] [iOS 設定] タブをクリックします。

[3] [編集] をクリックします。

組織図

営業部
全社 >

管理 Android設定 **2** iOS設定 Windows設定 その他 ▾ 操作 ▾

テンプレート
(設定テンプレートがありません)

設定

構成プロファイル	
ローミング設定	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション配信	
シングルAPPモード	(所属組織に従う: 設定なし)
アプリケーション検知	(所属組織に従う: 設定なし)
Webフィルタリング	(所属組織に従う: 設定なし)
Web閲覧履歴	(所属組織に従う: 設定なし)
お気に入り	(所属組織に従う: 設定なし)
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし)
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う: 設定なし)
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う: 設定なし)

3 編集

- 【4】 「アプリケーション配信」のプルダウンメニューから、「アプリケーション配信設定を複製する」の手順【4】で変更した設定名を指定します。
- 【5】 「保存」をクリックします。

組織図

営業部
全社 >

管理 Android設定 iOS設定 Windows設定 その他 ▾ 操作 ▾

テンプレート
(設定テンプレートがありません)

設定 - 編集

構成プロファイル	▼
ローミング設定	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
アプリケーション配信	▼
シングルAPPモード	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
アプリケーション検知	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
Webフィルタリング	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
Web閲覧履歴	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
お気に入り	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
ADE定義プロファイル	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
ホーム画面レイアウト	(所属組織に従う: 設定なし) ▼
SIMステータス変更検知	(所属組織に従う: 設定なし) ▼

取消 保存

[6] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[7] [同期] をクリックします。

[8] [OK] をクリックします。

⇒ 端末から該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area is titled '機器' (Devices) and shows a list of devices. The first device, an iPhone, is highlighted with a red box and labeled '6'. A modal dialog box is open over the iPhone entry, containing the text 'auslsmartmanager.jp の内容' and '同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ[OK]ボタンをクリックしてください。' (Synchronize content. Depending on the device status, it may take time to reflect. If you are satisfied, please click the [OK] button.) The 'OK' button is highlighted with a red box and labeled '8'. To the right of the device list, the details for the selected iPhone are shown, including the OS version (iOS 13.3.1) and the last sync time (21 minutes ago). The '同期' (Sync) button is highlighted with a red box and labeled '7'. The interface also includes a sidebar with navigation options and a bottom status bar.

機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

5.2.2.3 CSV ファイルで一括して割り当てる (一括設定)

以下の手順で、複数の端末に対して一括でアプリケーション配信設定を割り当てます。

- [1]** [機器] → [CSVで編集] をクリックします。
- [2]** 「1. CSV ファイルを準備します」の [ダウンロード] をクリックします。
⇒ CSV ファイルのダウンロードが開始されます。



- [3]** ダウンロードされた CSV ファイルを開きます。
- [4]** アプリケーション配信設定を割り当てる端末の「[S:iOS]アプリケーション配信」列に、「アプリケーション配信設定を複製する」の手順【4】で変更した設定名を入力し、CSV ファイルを保存します。

fx		[S:iOS]アプリケーション配信				
	JC	JD	JE	JF	JG	
構	[S:iOS] □	[S:iOS] □	[S:iOS] ア	[S:iOS] ア	[S:iOS] ア	
		ON	4 <input type="text"/>			

- [5]** 「2. CSV ファイルをアップロードします」の「ファイルを選択」をクリックし、前の手順で保存した CSV ファイルを指定します。

⇒ 選択したファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。

- [6]** 「アップロード」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのアップロードが開始されます。インポート画面に切り替わるまで、しばらくお待ちください。

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
※項目を選択してダウンロードしたい場合は、機器レポートのCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

▲ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

5 ファイルを選択

アップロード

6

- [7]** インポート画面の一覧の内容に誤りがないことを確認し、「インポート実行」をクリックします。

⇒ CSV ファイルのインポートが開始されます。「インポートに成功しました。」と表示されるまで、しばらくお待ちください。

下記内容でよろしければ「インポート実行」をクリックしてください。

インポート実行

7

行	GUID	[1]Android機器	[1]iOS機器	[1]Mac OS機器	[1]Windows機器
1		ON			
2		ON			
3			ON		

インポートする内容を変更する場合は、CSVファイルを編集後再度アップロードしてください。

ファイルを選択

アップロード

[8] [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。

[9] [同期] をクリックします。

[10] [OK] をクリックします。

⇒ 端末から該当のアプリがアンインストールされます。

☑ 端末からアプリがアンインストールされるまでに、多少時間がかかることがあります。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The main content area is titled '機器' (Devices) and shows a list of devices. The first device, an iPhone, is highlighted with a red box and labeled with a red '8'. A modal dialog box is open over the device list, containing the text 'auslsmartmanager.jp の内容' and '同期を実行します。端末の状態によっては反映に時間がかかる場合があります。よろしければ[OK]ボタンをクリックしてください。' (Synchronize content. Depending on the device status, it may take time to reflect. If you are satisfied, please click the [OK] button.) The dialog has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons, with the 'OK' button highlighted by a red box and labeled with a red '10'.

On the right side of the interface, the details for the selected iPhone are shown. The '同期' (Synchronize) button is highlighted with a red box and labeled with a red '9'. Below the details, there are buttons for '管理情報の編集' (Edit management information), '設定の割り当て' (Assign settings), '設定テンプレートの割り当て' (Assign setting templates), 'パスワード削除' (Delete password), and 'リモートロック' (Remote lock).



機器名	OS	電話番号	ユーザー	組織	通信日時	詳細
iPhone []	iOS 13.3.1				21分前	🔍
[]	Android 9				5ヶ月前	🔍
[]	Android 9				4ヶ月前	🔍

6 その他

6.1 注意事項

- 以下のとおり設定された構成プロファイルが、iOS 10.0 以上の端末に適用されている場合は、Apple の仕様によりエージェントを経由したポータルからオリジナルアプリをインストールすることができません。そのため、オリジナルアプリをインストールする場合は、管理対象アプリとして配信してください。
 - ・ [iOS 制限設定] タブの「App Store からの App のインストールを許可 (監視対象のみ)」にチェックを入れている。 (iOS 10.0.0 以上の端末が対象)
 - ・ [iOS 制限設定] タブの「App のインストールを許可」にチェックを入れている。 (iOS 10.0.1 以上の端末が対象)
- 端末が iOS 13.0 未満かつモバイルデータ通信中の場合は、本機能を利用してデータサイズが 200MB を上回るアプリをインストール、またはアップデートすることはできません。その場合は、端末を Wi-Fi ネットワークに接続してください。
- 同じ端末に「機器割り当て」と「ユーザー割り当て」で異なる「App とブック」ライセンスを割り当てた場合は、「ユーザー割り当て」の「App とブック」ライセンスが優先されます。「機器割り当て」の「App とブック」ライセンスを優先するには、「ユーザー割り当て」の「App とブック」ライセンスを削除してください。
- 「App とブック」ライセンスを削除すると、関連した以下の設定も削除されます。「App とブック」ライセンスを削除する場合は、使用中の各設定内容を十分に確認してから行ってください。
 - ・ 機器、組織、およびユーザーの「App とブック」設定
 - ・ 「App とブック」設定テンプレート
 - ・ アプリケーション配信設定 (B2B アプリを使用している場合のみ)
- Apple の提供する「App とブック」場所のトークンは、1 年ごとに更新が必要です。管理サイトの「App とブック」ライセンス画面で「App とブック」場所のトークンの有効期限を確認のうえ、必要に応じて「App とブック」場所のトークンを更新してください。

「App とブック」場所のトークンの有効期限が切れると、配信済みのアプリは利用できても、新規に「App とブック」ライセンスの割り当てがなくなります。詳細については、以下のマニュアルを参照してください。

 -  『Apple Business Manager (ABM) マニュアル (利用方法・年次更新手順)』の「App ブック」 – 「App とブック」場所のトークンの年次更新」
 -  『Apple School Manager (ASM) マニュアル (利用方法・年次更新手順)』の「App ブック」 – 「App とブック」場所のトークンの年次更新」

6.2 インストール／アップデートできないときは

管理サイトで以下を確認してください。また、「App とブック」利用時は、「App とブック」を利用している場合」の項目も確認してください。

🔧 管理サイトの設定に問題がない場合は、端末で以下の操作を行ったうえで、管理サイトから端末を同期してください。

- ・再起動する。
- ・アクセスポイントを変更する（モバイルネットワーク接続から Wi-Fi ネットワークに接続するなど）。

アプリケーション配信設定にアプリが設定されている。

機器割り当ての場合は、以下の手順で該当のアプリケーション配信設定の内容を表示し、インストールするアプリが正しく設定されているか確認してください。

1. [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
2. 「設定」の「設定の割り当て」をクリックします。
3. 「アプリケーション配信」に表示されている設定名をクリックします。

🔧 アプリが正しく設定されていない場合は、以下を参照してアプリケーション配信設定にアプリを追加してください。

🔗 「App とブック」非利用時：「3.2.1 アプリケーション配信設定を作成する」40 ページ

🔗 「App とブック」利用時：「3.3.3 アプリケーション配信設定を作成する」70 ページ

端末が同期されている。

[機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックし、「通信日時」に表示される端末の同期状況を確認してください。

「App とブック」を利用している場合

ABM で購入したアプリが、正しい場所（「App とブック」場所のトークン）に割り当てられている。

以下の手順で、ABM で購入したアプリの名前、および「所持数」列にアプリのライセンス数が正しく表示されているか確認してください。

1. [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [[App とブック] ライセンス] をクリックします。
2. 一覧から該当の「App とブック」ライセンスをクリックします。
3. [更新] をクリックします。
4. [アプリケーション] タブを表示します。

🔧 [アプリケーション] タブの表示に誤りがある場合は、以下を参照して ABM でアプリを購入し直してください。

🔗 「アプリケーション配信を利用する前に」12 ページ

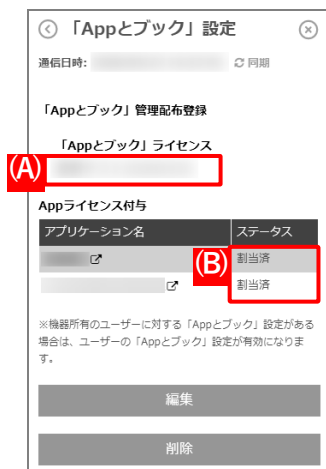
「App とブック」ライセンスが、対象端末に正しく割り当てられている。

「App とブック」ライセンスの割り当て方法（「機器割り当て」または「ユーザー割り当て」）に応じて、以下の手順で端末またはユーザーそれぞれの「App とブック」設定画面を開き、次の内容を確認してください。

- ・「App とブック」管理配布登録の「App とブック」ライセンスに (A) 正しいアカウント名が表示されている。
- ・「App ライセンス付与」のアプリ一覧で、「ステータス」に (B) 「割当済」と表示されている。

《「機器割り当て」の場合》

1. [機器] → [一覧] → 一覧から対象端末をクリックします。
2. 「設定」の [他の設定を見る] をクリックします。
3. [「App とブック」設定] をクリックします。

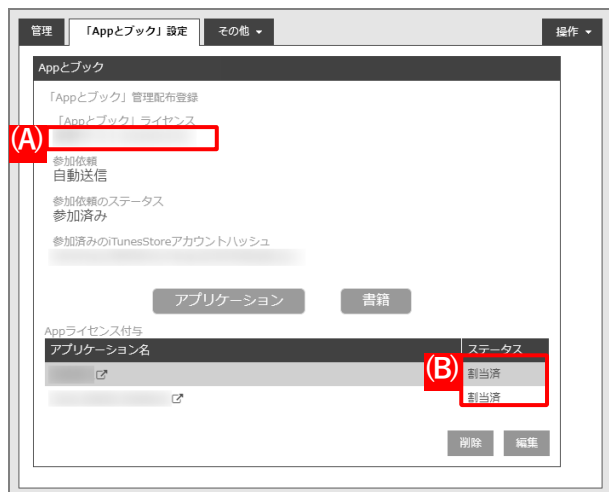


- ☑ 端末に「App とブック」ライセンスが正しく割り当てられていない場合は、以下を参照して「App とブック」ライセンスを割り当ててください。

🔗 「端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる」54 ページ

《「ユーザー割り当て」の場合》

1. [ユーザー] → [一覧] → 一覧から対象ユーザーをクリックします。
2. [「App とブック」設定] タブをクリックします。



- ☑ ユーザーに「App とブック」ライセンスが正しく割り当てられていない場合は、以下を参照して「App とブック」ライセンスを割り当ててください。

🔗 「端末に「App とブック」ライセンスを割り当てる」84 ページ